広報めいわ

'85 4 10日発行

第283号

発行 明和村役場
編集 総務課 広報係
印刷 プレーン

村の人口

4月1日現在

世帯数	2,509戸
人口総数	10,170人
男	5,073人
女	5,097人

（3月中の動き）

出生10人	死亡16人
転入34人	転出30人

学窓日々の思い出を胸に…

明中卒業式

みどころ

定例村議会、各種の六十年度予算決まる……2～5P
公民館まつり
第四浄水場完成……6・7P
カメラニュース 8・9P
お知らせ・寄付ありがとう
・村のうごき……10～12P

第1回 村議会定例会

第1回村議会定例会は3月11日から18日までの7日間開かれ、昭和60年度予算、公平委員選任、村税条例改正、渡船越立請負受託（千津井の渡し船）など16議案が審議され、いずれも原案どおり可決承認されました。また、一般質問に5議員が立ち村政をただしました。

主な内容

公平委員に
和田　実さん
栗原牛一さん）を選任

公平委員会委員の和田実さんは、四月三十日で任期満了となりますが、和田さんを再度選任することが同意されました。

また、栗原牛一さんは、同委員を昨年の十月二十九日、一身上の都合により辞任されたわけですが、地方自治の本旨を理解され、人事行政などに高い識見を有し、本村の公平委員として適任者であることから再度選任することが同意されました。

※公平委員は、この二人のほかに折原功一さん（大佐貫）の合計三人です。

村税条例改正
納税義務者を「日本たばこ産業㈱」などに変更

専売公社の民営化に関連しての本村税条例の改正です。従来の納税義務者は、日本専売公社の一社であったものが、今後はたばこの流通が自由化され、たばこ消費税の課税は最終卸しの段階で行うことになり、納税義務者を「日本たばこ産業株式会社」「特定販売業社」「卸売販売業者」にするものです。

課税標準は、従価制と従量制とを併用して、従価割については現年度の小売定価を、従量割については売渡し本数が標準となります。

税率は従価割一四・三％、従量割千本につき三五〇円になります。

入ヶ谷東地区など三地区で土地改良事業実施

入ヶ谷東地区（入ヶ谷・矢島）・梅原古森地区（江口・梅原）・七軒地区（南大島）の三地区で農業基盤の整備を図るため、村営の土地改良事業が施行されます。

いずれも排水路改修工事で、概要は次のとおりです。

〔入ヶ谷東地区〕
○コンクリート柵渠　七四五㍍
○U字溝　一、一三五㍍
○概算費用　五、六五六万円

〔梅原古森地区〕
○コンクリート柵渠　六七〇㍍
○概算費用　三、〇三〇万円

〔七軒地区〕
○コンクリート柵渠　一、三〇〇㍍
○概算費用　七、五七五万円

農業共済事業
事務費賦課総額は前年と同率

村の農業共済事業を行うために必要な事務費を加入者に賦課する総額を前年と同率で行うことになりました。賦課総額は、五八七万五千円となります。

千津井渡船業務
579万円で本年度も運航

千津井と利根川対岸の羽生市（大字上村君）を結ぶ、千津井渡船の運航業務を、六十年度も県から年額五七九万円で請負って運営することになりました。

一般会計補正予算
既定予算総額に一四二五万円を追加補正

既定の予算総額に、歳入歳

上程された議案

○公平委員会委員の選任について（二件）
○村税条例の一部改正について
○村営入ヶ谷東地区外二ヶ所土地改良事業（小規模排水）の施行について
○昭和60年度農業共済事業の事務費の賦課総額等の決定について
○渡船越立請負受託について
○昭和59年度一般会計補正予算について
○昭和59年度老人保健特別会計補正予算について
○昭和59年度国民健康保険特別会計補正予算について
○昭和60年度各種予算について（一般会計・老人保健特別会計・国民健康保険特別会計・水道事業会計・農業共済事業会計）

〔公平委員に選任された二人〕

和田　実さん
（上江黒）

栗原牛一さん
（南大島）

土地改良事業で整備される南大島地区

↙出それぞれ一、四二五万円を追加補正して総額を二〇億七、四七四万七千円にしました。

※補正された主なもの

〔歳入〕

○村税（村民税三八〇〇万円、固定資産税九〇〇万円など）……五六四〇万円追加して総額七億一六七九万円に

○地方交付税……三九六四万四千円追加して総額五億八三九八万円に

○国庫支出金……六〇〇万円減額して総額四八三五万九千円に

○県支出金……四三八万六千円追加して総額一億八三七五万九千円に

○繰入金……八〇六九万五千円減額して総額二〇一〇万六千円に

○繰越金……三八四万八千円追加し総額一億八三一万八千円に

○諸収入……三三三万三千円減額し総額二億九〇万七千円に

〔歳出〕

○総務費（退職手当組合特別負担金など）……九三〇万円追加して総額二億七六四八万四千円に

○民生費（老人保健特別会計繰出金追加七六三万二千円など）……八五三万五千円追加して総額三億五三三七万六千円に

○農林水産業費（水田再編特別事業補助金七四〇万六千円など合計七七三万五千円追加。一方、県営排水対策特別事業五三五万五千円など合計八二八万七千円減額。）……五五万二千円減額して総額三億三九八八万四千円に

○商工費……三〇三万三千円減額して総額二一四三万八千円に

○土木費……工事請負費一七五〇万円を減額して、公有財産購入費一七五〇万円を追加する予算の組み替え。

○教育費……財源補正（郷土づくり県民運動推進費補助金一〇万円を村民体育祭経費に充当するもの）

※繰越明許費……五十九年度予算道路改良事業費四九〇〇万円を六十年度予算に繰越するもの。

老人保健特別会計
既定予算総額に三五千円を追加補正

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ三万五千円を補正追加して総額二億六三三四万五千円にしました。

※補正された主なもの

〔歳入〕

○支払基金交付金……四七四万六千円減額して総額一億五五三五万五千円に

○国庫支出金……二一八万二千円減額して総額四三三六万六千円に

○県支出金……五六万九千円減額して総額一〇八一万六千円に

○繰入金（基金交付金など）……七六三万二千円追加して総額一九一二万六千円に

国民健康保険会計
既定予算総額から四三四万九千円を減額補正

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ四三四万九千円を補正減額して総額三億六五二一万三千円にしました。

※補正された主なもの

〔歳入〕

○国庫支出金……二一六七万円減額して総額一億五五二七万七千円に

○繰越金……一七三二万一千円追加して三二七五万八千円に

〔歳出〕

○保険給付費……六〇〇万円減額して総額二億六五九八万五千円に

○諸支出金……一六五万一千円追加して総額一六五万四千円に

各種新年度（60年）予算

昭和六十年度一般会計予算ほか、新年度各種特別会計予算については、三～五ページをご覧ください。

なお、一般質問についての詳細は、近く発行されます「議会だより」をご覧ください。

老人保健会計

☆予算総額 2億37,270千円
（前年比3.7%増）

◎主な歳入

支出基金交付金
1億65,980千円
国庫支出金
47,338千円
県支出金　11,799千円
村負担金　11,941千円

◎主な歳出

医療諸費
2億36,774千円

国民健康保険会計

☆予算総額 3億87,740千円
（前年比2.1%増）

◎主な歳入

国庫支出金
1億50,109千円
国民健康保険税
1億73,493千円
基金繰入金
35,000千円

◎主な支出

保険給付費
2億74,409千円
老人保健拠出金
84,931千円

水道事業会計

☆収益的収入　78,895千円
☆収益的支出　75,945千円
☆資本的収入　1,700千円
☆資本的支出　17,537千円

※不足額17,537千円は、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金 4,092千円などで補てんする。

○給水戸数　2,752戸
○年間総給水量　1,435㌧
○一日平均給水量　約4㌧

農業共済事業

☆予算総額 84,191千円
（前年比5.4%増）

◎収益的収入・支出内訳

農作物共済勘定
36,880千円
家畜共済勘定
10,658千円
果樹共済勘定
4,709千円
園芸施設共済勘定
6,994千円
業務勘定　24,950千円

一万人の幸福を

提案説明する村長

諸収入	県支出金	繰入金	繰越金	
10.2%	9.7%	6.5%	3.8%	
2億19,827千円	2億8,256千円	1億40,002千円	82,600千円	☆国庫支出金49,937千円 ☆地方譲与税45,000千円 ☆自動車取得税交付金 40,000千円 ☆その他 80,308千円
(7.6%増)	(74.2%増)	(38.9%増)	(3.3%増)	

説明要旨

新年度の予算編成にあたっては、昨年に引き続き行財政の改革、教育、文化、産業の振興、道路、用排水路の整備を図り、快適な環境のもとに八〇年代の行政課題に積極的に取り組み、ゆとりと活力のある豊かな村づくりの建設を行政の中心といたしました。

基本的には、国の予算と地方財政計画を指針とし、経済動向を踏まえ、村の実情と将来の展望を考え合わせ、健全財政を堅持しながら真に郷土の発展と住民福祉の向上、生活の安定を第一として、一般行政費を厳しく抑制するとともに経費の効率的執行に努めてまいる所存であります。

事業の内容といたしましては、引き続き団体営排水事業の推進、団体営土地改良総合整備事業、新農業構造改善事業後期対策、道路台帳の整備、東小の校庭整備、社会福祉基金の設置など新規事業の導入、更に、道路改良工事をはじめ、用排水路の整備、福祉の向上、健康相談などの重点事項については従来からのペースを継続しながら、行政全般にわたって一層充実を期するよう配慮して、予算規模、一般会計で二一億五千万円（前年当初対比九・三%増）。

老人保健会計、国民健康保険会計、水道事業会計、農業共済事業会計、以上四つの特別会計で八億五六三万円、合計二九億五、五六三万円の予算の決定を願ったわけであります。今年度も旧年度に倍しまして、村民皆様方のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

昭和60年度予算（一般会計）

☆議会費　40,491千円
☆商工費　24,136千円
☆予備費　6,000千円
☆諸支出金　3,971千円

総務費	教育費	公債費	消防費	衛生費	その他
13.9%	12.4%	9.9%	4.2%	3.4%	
2億99,747千円	2億66,138千円	2億13,556千円	89,115千円	72,850千円	
(13.4%増)	(2.5%減)	(7.8増)	(14.0%増)	(37.9%減)	

☆一般管理費　1億36,824千円
☆文書広報費
　○合併30周年記念要覧作成及び広報めいわ発行費　9,443千円
☆財産管理費　8,948千円
○光熱水費・消耗品など　6,841千円
☆企画費　7,637千円
☆交通対策費　5,361千円
☆自治振興費　6,955千円
　○区長及び区長代理報償金　3,888千円
☆村誌編さん費　18,341千円
☆税務総務費　36,209千円
☆賦課徴収費　9,947千円
☆戸籍住民基本台帳費　18,265千円
☆統計調査費　6,750千円

☆元金　1億08,239千円
☆利子　1億05,345千円
☆公債諸費　72千円

☆館林地区消防組合費負担金　87,717千円（常備、非常備、施設費含む）
☆災害対策費　1,398千円

☆教育総務費　51,311千円
☆小学校費　87,107千円
☆中学校費　37,927千円
☆幼稚園費　36,441千円
☆社会教育費　28,432千円
　○社会教育総務費　6,259千円
　○青少年育成対策費　2,726千円
　○公民館費　19,447千円
☆保健体育費　24,920千円

☆保健衛生総務費　26,815千円
☆予防費　14,222千円
　○循環器検査などの各種健診検査委託料　5,430千円
　○母子栄養強化牛乳扶助　945千円
　○各種健診医師等報償費　3,217千円
☆環境衛生費　2,331千円
　○衛生害虫駆除用薬剤費など
☆診療所費　488千円
☆保健センター費　3,561千円
☆じん介処理費　15,494千円
　○廃棄物処理委託料
　○危険物処理自動車借上料など
☆館林衛生施設組合負担金　9,939千円

歳入

村税 構成比34.1% 7億34,070千円 (前年比12%増)	地方交付税 25.6% 5億50.000千円 (1.9%増)

☆村民税　3億17,000千円
☆固定資産税　3億12,740千円
☆軽自動車税　10,570千円
☆村たばこ消費税　31,500千円
☆電気税　61,200千円
☆特別土地保有税　1,060千円

2億5,000万円

歳出

土木費 構成比18.5% 3億96,974千円 (8.8%増)	農林水産業費 17.4% 3億74,904千円 (45.2%増)	民生費 16.8% 3億62,118千円 (6.0%増)

☆道路橋りょう総務費 38,520千円
○職員給与　各種負担金補助及び交付金、臨時雇人料消耗品ほか
☆道路維持費　94,260千円
○道路台帳整備委託料、道路側溝新設整備費、道路補修用砕石代ほか
☆道路橋りょう新設改良費　2億53,480千円
○道路改良工事費、測量調査委託料、物件補償費など
☆渡船運営費　5,920千円
☆住宅管理費　3,962千円

☆農業委員会費　5,202千円
☆農業総務費　26,712千円
☆農業振興費　15,488千円
○農業各種融資資金利子補給金　5,398千円
○稲作請負防除補助金　250万円ほか
☆畜産費　251千円
☆農地費　3億27,251千円
○測量調査委託料　20,590千円
○農道及び用排水改修など　2億5,5880千円

☆社会福祉総務費　32,328千円
☆国民年金費　1億93,086千円
☆老人福祉費　21,047千円
☆障害者福祉費　3,120千円
☆医療福祉費(医療費扶助ほか)　13,329千円
☆児童措置費　12,268千円
☆保育園費　85,182千円

※掲載項目は主なものです。

一万人の心が通った

村民10,172人のコミュニティーの場として、すっかり定着した中央公民館。その公民館で3月9・10日の二日間、恒例の公民館まつりが行われ、たくさんの人でにぎわいました。

手芸品などの各種展示、芸能発表、記念講演、バザー、文化展、子ども劇場、消費生活展、電気教室、消防はしご車展示などが催され、どのコーナーも楽しさいっぱいの盛況ぶり。

中でも、オデンなどの食物バザーや“金魚すくい”のできるチビッココーナーでは、材料が品切れするほどの人気でした。

関係者は「前回より多く仕入れたのに……」と首をかしげながら調達に走り回っていました。

訪れた人たちの笑顔が、どのコーナーにも見られ、皆さん、心いっぱいまで公民館まつりを満喫したようでした。

チビッココーナー

消防はしご車展示

消費生活展(こうじ作り実演)

手芸作品

公民館まつり 作品展 書き方 入選者

☆東小1年＝深野江美子　後藤優子　田村有美　大谷直子　☆西小1年＝吉田美鈴　神田知亮　鯉沼寛之　恩田和寿　金子利弘　金子奈津枝　☆東小2年＝田子孝仁　須斎喜子　佐藤淳　関口あゆみ　☆西小2年＝竹越輝子　江森　亨　堀口和代　田口真也　☆東小3年＝柿沼真由美　照内博之　阿部美由紀　横塚浩明　☆西小3年＝吉田菊乃　田口雅紀　今成　穣　田口弥生　石村由紀　荒木千恵子　☆東小4年＝藤野弘子　阿部かおり　砂賀朋美　峯岸直子　☆西小4年＝福沢徳子　清水弥生　秋山隆久　田村のぞみ　鯉沼美幸　大平裕子　☆東小5年＝飯塚理恵　砂賀美芽　飯塚美紀　橋本めぐみ　☆西小5年島田操　藤村容子　井崎　憲　伊藤　厚　金子和也　角田純一　☆東小6年＝柿沼友紀　奈良原幸恵　田島満里　梁瀬雅子　☆西小6年＝細田隆広　森尻美紀　岩崎光宏　青野理恵　大津勝正　大牧陽子　敬称略

（学年は、いずれも入選時）

公民館まつり 作品展 読書 感想文入選者

☆小学校低学年の部

金賞　松本　典子（西小1年）
銀賞　橋本　康宏（西小2年）
銅賞　矢之貴龍也（東小3年）

☆小学校高学年の部

金賞　太田　善子（西小5年）
銀賞　田口　益世（西小6年）
銅賞　小久保清美（東小4年）

☆中学校の部

金賞　森尻　英映（2年）
銀賞　天海　優子（3年）
銅賞　吉田　恭子（1年）

☆一般の部

入賞　吉田　好江（川俣）

※学年は、いずれも入選時　敬称略

公民館まつり 作品展 作文 入選者

多田恭子（東小4年）、多田貴仁（同）　蓮見裕子（東小6年）　森尻貴之（同）　川崎祐（西小4年）　石丸和則（同）　坂井弘子（同）　始沢諭（西小6年）　大沢秀一（同）　原口章（同）　敬称略

※学年は、いずれも入選時

第4浄水場完成

既存と合わせて

5000㎥ 一日最大給水量

全景

村では、このほど梅原地内に四ヵ所めの上水道浄水場を完成させました。その完成竣工式が三月三十日、村保健センターで行われ、村長はじめ土地を提供された、吉永保雄さん、吉永満さんなど関係者六十四人が参列し完成を祝いました。

この浄水場は、一日最大給水量二〇〇〇立方㍍で既存のものより約二倍の能力を備えています。これで給水量は既存のものと合わせて五〇〇〇立方㍍、年間約一八二万五〇〇〇立方㍍となり、今後かなりの需要に対応できるよう、十年前後を想定してつくられています。

従来ですと、使用時間帯や地区によっては水の出が悪く不便をおかけしたこともあったようですが今後は、それ等も解消され満足いただける給水が可能となります。

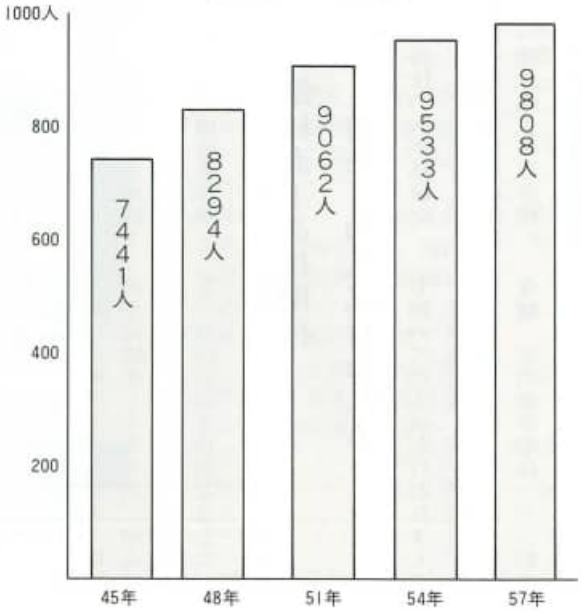
◀加圧ポンプ

▶配電盤

事業概要

名　称　上水道第四浄水場
所在地　明和村大字梅原一〇六三番地
敷地面積　八〇三平方メートル
構　造　鉄筋コンクリート
能　力　☆配水＝一日最大給水量二〇〇〇㎥　☆さく井＝口径四〇〇㍉　☆深さ＝二一五・五㍍
工事費　☆さく井＝一三〇〇万円　☆配水池築造工事＝三七九〇万円　☆土木・配管設備工事＝三八五〇万円　☆電気計装設備工事＝三七九〇万円　☆浄水機械設備工事＝二九三〇万円
起工　昭和59年3月26日
竣工　昭和60年2月27日

〔給水人口推移〕



上水道供給状況

区分 / 年度	給水人口	給水戸数	普及率	一日当たり平均給水量
	人	戸	%	㎥
50年	8,952	2,093	94.8	2,202
51年	9,062	2,154	94.8	2,362
52年	9,173	2,201	95.3	2,595
53年	9,428	2,217	97.3	2,633
54年	9,533	2,249	97.4	2,842
55年	9,624	2,299	97.7	2,718
56年	9,703	2,355	97.9	2,850
57年	9,808	2,406	98.1	2,537
58年	9,907	2,441	98.2	2,886

消防団で村内を車両防火パレード

三月十日、「春の火災予防運動」のキャンペーンとして、明和消防団（団長＝山田隆夫）は、各分団の消防車七台を連ねて村内一円の防火パレードを行いました。

日曜日とあって各家々の庭先で子供たちが手をふって応え一、団員も手をふるなどして、コミュニーケーションを図りながらの和やかな防火パレードでした。

エイ！ヤー！と二八〇人参加 村剣道大会行われる

優勝した大塚くん(左)と三位入賞の堀口くん(右)

第十二回村剣道大会は、三月二十一日、社会体育館で開かれました。この日は、隣接市町村から、ちびっこ剣士や中学生約二八〇人が参加して〝エイ！ヤー！〟のかけ声でにぎわいました。試合は、小学生低学年、同高学年、中学生男子、同女子の四部門で行われました。

本村勢は昨年よりふるわず、二人が入賞したにとどまりました。

◆上位三位までの成績は、次のとおりでした。

♡小学生低学年の部（三年生まで）
優　勝　小川　明宏（神武館）
二　位　武井　冬樹（神武館）
三　位　鎚田　和良（神武館）
〃　堀口　幸徳（神武明和）

♡小学生高学年の部（四年生以上）
優　勝　小林　竜司（尚武会）
二　位　坂村　浩一（神武館）
三　位　松井　義人（神武館）
〃　館野　雅英（尚武会）

♡中学生男子の部
優　勝　大塚　敬一（明剣会）
二　位　野本孝二郎（神武館）
三　位　黒木　亮（神武館）
〃　村田　達也（大泉北）

♡中学生女子の部
優　勝　柿沼　瑞穂（千代田）
二　位　古内　溶子（大泉北）
三　位　椿　直美（大泉北）
〃　元吉　真紀（大泉北）

（参加団体・参加人数）
○明和剣友会33名　○神武明和村10名　○明和中学校12名　○板倉尚武館19名　○大泉剣友会20名　○邑楽町剣道少年団33名　○館林剣道クラブ40名　○慈光神武館22名　○板倉中学校12名　○千代田中学校14名　○大泉南中学校20名　○大泉北中学校20名　○館林第一中学校20名　○館林第二中学校5名（敬称略）

岡安さん 一日消防長体験

南大島の岡安今朝雄さんは、三月五日、一日消防長を体験されました。

これは館林地区消防本部が、「春の火災予防運動」キャンペーンの一環として行ったもので――、岡安さんは、南ライオンズクラブの会長ということで今回の委嘱となったものです。

岡安署長は、まず、署内の無線司令室や、消火、救急施設などについて説明を受けた後、署前庭で署員の手帳所持、点呼などの通常点検を行い、「消火、救急活動には、署員皆さんの日ごろの訓練が不可欠です。住民の生命財産を守るため、がんばってください」と激励し、貴重な一日消防長を体験しました。

館林商工高校開校 初めての入試行われる

県内公立高校の入学試験が、三月十二日、一斉に実施され、この四月本村の南大島地内に新設開校した「館林商工高等学校」も初めての入試が行われました。

受験者数は、四学科総計で定員二五五人に対して三〇六人が受験。平均競争率は一・二倍でした。それを学科別にみると比較的高かったのは、商業科と建築科の一・三五倍で、次いで機械科一・一八倍、電気科一・一五倍、情報処理科一・〇二倍の順となっています。

いよいよ今月から、館林商工高校が開校となり第一期生が誕生しました。地元では、教育水準の向上、地域の活性化が大きく期待されています。

母校、明中を後に
142人新たにスタート

三月十六日(県下一斉)第二十三回明和中学校卒業式が、同校体育館で行われ、この日百四十二人の生徒は、思い出を胸に新たなスタートをきりました。

来賓や父兄が見守る中、関根校長が卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡し、「新たな門出に際し、母校で学んだ事をしっかりと胸に刻み、善悪のけじめ、勇気をもって悪を断ち切ることができるような人になってください」と言葉を贈りました。

式も進むにつれ、卒業生の答辞が始まると、生徒の間ではハンカチを手にする姿が見られ、いつもながらジーンとくる卒業式。それぞれに学校生活の回想がこみあげていたことでしょう。

最後に恩師、父兄、在校生が校門まで人垣となり、その間を卒業生は、卒業証書と同校PTAから贈られた「ゆず」の記念樹をしっかりと握りしめ母校を後にしました。

答辞をのべる奥村くん

〔卒業生の進路状況〕

今年の明和中学校卒業生は、一四二人です。うち、進学一四〇人、就職二人で一層進学傾向(進学率九八・六%)が進みました。

◆学校別入学者数

関東学園高校	29名(男16女13)
館林女子高校	24名
館林商工高校	22名(男9女13)
館林高校	20名
大泉高校	13名(男1女12)
西邑楽高校	10名(男4女6)
太田工業高校	5名
板倉高校	4名(男2女2)
太田高校	3名
足利学園高校	3名(男2女1)
太田女子高校	1名
太田東高校	1名(女)
太田商業高校	1名(女)
常盤学園高校	1名(女)
足利女子高校	1名
足工大附属高校	1名(男)
佐野日大高校	1名(女)

明和診療所

診察は4月15日まで(以降休診)
神戸先生お疲れさまでした

▲在職中の神戸先生

中谷地内にある館林厚生病院明和診療所の医師、神戸照雄先生が六十年三月いっぱいで定年退職されました。

先生は、昭和二十三年十月から今日まで、実に三十六年以上もの多年にわたり、明和診療所の専門医師として、また、所長として村民の健康維持増進に多大に貢献されました。

常に斬新的な医療技術で、温かみのある診察加療を施され、だれからも親しまれ、その恩恵は測り知れないものでした。

また、先生は昭和二十二年一月には医学博士、昭和四十六年には、その医学体験を結集した医学書「糖尿病の食事養法」を著者出版するなどその手腕を発揮し館林邑楽の医療行政に尽力された方でした。

長い間お疲れ様でした。

なお、当診療所は、四月十五日までは診療いたしますが、十六日以降は、都合により休診となります。

家族人物画コンクール
斉藤祐香里ちゃんら入選

家庭でのふれ合いを——と、本村子供育成連絡協議会は、小学生四・五・六年生を対象に家族人物画コンクールを行い、このほど、その審査結果がまとまりました。

出品総数一〇一点の中から次の人が入選され、この作品は過日の公民館まつりに展示され訪ずれた人たちを楽しませました。

☆四年生の部=(学年入選時)
一席　斉藤祐香里　(大輪上)
二席　太田　雅仁　(梅　原)
〃　石川真由美　(大佐貫)
三席　多田　貴仁　(上江黒)
〃　三宅　恭子　(中　谷)
〃　鯉沼　美幸　(大佐貫)
☆五年生の部=(学年入選時)
一席　細田　悟久　(須　賀)
二席　飯塚　理恵　(千津井)
〃　飯塚　美紀　(千津井)
三席　渡辺　洋子　(中　谷)
〃　太田　善子　(梅　原)
〃　宇治　明美　(須　賀)
☆六年生の部=(学年入選時)
一席　清水　明雄　(梅　原)
二席　始沢　諭　(梅　原)
〃　古橋　智秀　(須　賀)
三席　篠木　映文　(大佐貫)

斉藤祐香里ちゃんの作品

細田悟久くんの作品

清水明雄くんの作品

敬称略

お知らせ

5月1日は商業統計調査の日です。ご協力下さい。

この調査は、我が国の商店の販売活動の実態や分布状況及び商品の全国的な流通状況などを明らかにする調査です。いわば「商業の国勢調査」ともいうべき重要な調査となりますのでご協力をお願いします。

◆概要は次のとおりです。

☆対象者＝全国の卸売業、小売業を営んでいる全ての商店です。

☆調査期日＝60年5月1日現在

☆調査方法＝知事から任命された商業統計調査員が商店を訪問し、調査票を渡し記入していただき、取りまとめます。

☆秘密の厳守＝調査票は統計法によって厳重に秘密が守られます。徴税資料にしたり、商店の不利益になるようなことには絶対使用しませんので、正確な申告をお願いいたします。

※詳細は役場商工係にお問い合わせください。

中小企業設備貸与制度のご案内

中小企業を対象として、生産技術の向上、高精度化・省力化等に必要な設備の近代化を図り、経営の合理化を促進する事業として設備貸与(譲渡)制度があります。ぜひ、ご利用ください。

☆対象業種・企業＝○機械金属工業　○軽工業　○繊維工業　○農林水産業　○鉱業

☆対象設備＝業種により異なります。

☆貸与限度額＝二〇万円以上二〇〇〇万円以下

☆貸与期間＝4年6ヵ月以内

☆貸与資料＝年利率5%(金利)

☆保証金＝貸与設備額の10%

☆申込受付期間＝60年4月1日から60年8月31日まで

※その他、詳細は「太田商工労働事務所(☎0276(32)2215)」におたずねください。

人口動態調査にご協力を……

厚生省では人口動態調査を毎年実施しています。この調査は皆さんからの出生死亡、死産、婚姻、離婚の各届書をもとに、人口の動きを調べるものです。

国勢調査の行われる年だけはそこに職業名を記入していただくことになっています。死亡届には、産業名も記入していただきます。

調査結果は今後の保健福祉向上に役立てると共に統計資料として利用されます。今年は国勢調査の年に当たりますのでご協力ください。

☆調査期間＝昭和60年4月1日～61年3月31日までの一年間

☆対象者＝出生・死亡・死産・婚姻・離婚届を出される方々

☆調査方法＝各届書を出すときに、職業名を記入していただきます。具体的に、例えば、一般事務員、設計技師、製鉄工、自動車整備士、郵便外務員というようにお願いします。また、死亡届には、農業、建設業、サービス業といった産業名も併せて記入していただきます。

4月1日から

建設省川俣出張所が羽生市内に移転しました。

須賀地先の利根川提防上にあった「建設省利根川上流工事事務所川俣出張所」が、四月一日から羽生市内に移転しました。この出張所は、昭和二十五年四月一日に設置されてから、今年の三月三十一日まで、三十五年間もの長きにわたり治水(管理)業務等を遂行してきましたが、今度の機構改革や建物そのものも老朽化したことにより移転されたものです。

☆新所在地　埼玉県羽生市本川俣八四〇番地

☆電話番号　☎0485(63)1992

植木が安い

即売会4月29日から

市価の半額程度とあって、毎年好評を博している、村植木生産組合による即売会が次のとおり開かれます。ご家族連れで、ぜひお出かけください。

☆会　場＝明和村商工会館前

☆期　日＝4月29日～5月5日

☆展示品＝花卉花木、盆栽、鉢物、庭木など植木一般です。

※詳細は役場経済課へ

「陸運事務所」が名称変更

「関東運輸局陸運支局」に

陸運事務所の直轄化を図るため「道路運送法等の一部を改正する法律」が公布されたことにより、「群馬県陸運事務所」の名称が四月一日から「関東運輸局群馬陸運支局」に変更になりました。

なお、内部組織、業務内容(自動車検査、登録等)、所在については従来どおりです。

※詳細は同支局(☎0272(61)0001)にお問い合せ下さい。

地域産業技術改善費補助募集

県は、中小企業を対象にした60年度地域産業技術改善費補助金の交付申請を受付けています。

これは、地域産業の振興に寄与する新製品、新技術の開発に必要な資金の一部を補助するものです。

☆対象者＝県内に事業所又は工場を有する中小企業者

☆対象経費＝技術研究又は試作に要する経費(原材料費、構築物費、工具器具費などです)

☆補助率＝対象経費の$\frac{2}{3}$以内

☆補助金額＝一件当り一〇〇万円～五〇〇万円以内

☆受付期限＝60年4月30日まで

※その他詳細は、群馬県繊維工鉱課(0272(23)1111内線3134)におたずねください。

「つつじ」満開情報は75局の1187(いいはなナナ)へ

「館林つつじが岡公園」の開花状況をお知らせするテレホンサービスが開始されました。

みるなら満開期にどうぞ！

☆期　間＝60年4月1日～5月6日まで

☆電話番号＝(75)局1187(イイハナナ)

☆内　容＝開花状況に合わせて随時

社会体育館 中央公民館から伝言

家族そろってゲートボールを楽しみませんか

期日　4月21日

対象者
〔ファミリーの部〕
祖父母、父母、子どもの三代、一家族で編成したチーム
〔年代混合の部〕
男女は、問わず六十歳未満を一名入れて編成したチーム

場所　利根川河川敷運動場
参加料　一チーム　千円
申込み　4月16日までに、社会体育館へお申込みください。

その他「年代混合の部」の優勝チームは、5月19日に行われる県大会（前橋市）に出場していただきます。

村社協会長

大野幸雄氏逝去

大野幸雄氏が、さる三月十九日、午後6時40分、羽生病院で心不全のため逝去されました。

享年七十三歳

大野氏は、温厚実直な人柄でだれからも親しまれ、先進的な農業経営を行いながら、統計調査員、区長など多くの公職を務められました。また、民生委員として十八年もの長きにわたり貢献され、昭和五十八年四月には、明和村社会福祉協議会長に就任。

その生涯を社会福祉ひと筋に捧げられ、その功労に対して、県、郡等から幾多の表彰をうけられました。

告別式は、三月二十二日、矢島の自宅において、しめやかに行われ、奈良村長の弔辞をはじめ、焼香に別れを惜しむ人達で長い列がつづきました。

心から、ごめい福をお祈りいたします。

教職員人事異動

四月一日付

◎転出
東小　栗原利夫（邑楽中校長へ）
〃　橋本和子（明和西小へ）
西小　金子美津江（桐生西小へ）
〃　小林初枝（大泉西小へ）
〃　坪井ちえ（明和東小へ）
〃　蓮見時男（館林一小へ）
明中　中西　武（明和東小校長へ）
〃　尾島恒男（笠懸南中へ）
〃　荒井洋子（太田城西中へ）
〃　小竹浩江（太田鳥之郷小へ）
◎転入
東小校長　中西　武（明中から）
東小　坪井ちえ（明和西小から）
西小　橋本和子（明和東小から）
〃　宇野裕子（太田宝泉小から）
明中教頭　天野　克（館林三中から）
明中　平　千鶴（多野郡鬼石小から）
◎新採用
西小　伏島　均
〃　長谷川則子
〃　栗原　好子
明中　中野　幸弘
〃　添田　良之
◎退職
西小　酒井　京子
〃　松沢　宏明（明和村教委へ）

役場人事異動

四月一日付

（　）は前職

◎総務課
課長　落合　明祐（経済課長）
◎税務課
課長　田口　辰（議会事務局長）
◎住民課
課長　島田　守（税務課長）
立岡　清孝（保健課）
◎保健課
課長　飯島　茂雄（保健課係長）
田口　久夫（住民課）
◎経済課
課長　村田　正巳（企画開発課長）
上野　幸子（企画開発課）
◎企画開発課
課長　奈良　英世（住民課長）
細田　祥子（保母）
◎農業共済課
課長　青山　清（保健課長）
◎議会事務局
局長　立川　実（農業共済課長）
◎新採用
松沢　宏明（教育委員会へ）
蓮見　幸夫（保健課へ）
◎退職＝三月三十一日付
橋本亀三郎（総務課長）
杉山　忠蔵（東小公仕）
関口　タケ（西小給食調理人）
佐藤　紀一（板倉東小教頭へ）

村のうごき

4月

10日　水田再編推進協議会
12日　村ボランティア協議会総会
16日　区長会
20日　衛生協力会総会
〃　体育施設利用団体協議会
21日　消防団・婦人消防隊役員会
〃　ファミリーゲートボール大会
24日　婦人学級開講式
27日　子供会育成団体連絡協議会総会

5月

7日　離乳食講習会
9日　乳児健診

おめでとう　おくやみ

出生

氏名	保護者続柄	地区	生年月日
丸山　悦寛	高広　長男	川俣	2月20日
新井　絢子	武　長女	江口	2月20日
小野　浩平	順市　長男	南大島	2月27日
福田　侑子	操　長女	梅原	3月3日
小松原聡美	義男　長女	南大島	3月13日
阿部　直樹	博　二男	斗合田	3月17日
森田　圭紀	藤康　長男	上江黒	3月17日
日比野浩之	和彦　二男	南大島	3月19日
田中　郁歩	明和　長女	頃賀	3月19日
奈良　泰貴	朝美　三男	田島	3月20日

死亡

氏名	年令	世帯主（）は新	地区	死亡月日
大塚　博	63	米蔵	南大島	3月4日
小久保　操	76	近	上江黒	3月6日
酒井　福壽	78	一	田島	3月7日
坂登　ミイ	85	玉井武男	矢島	3月10日
奈良　政雄	63	（昭子）	新里	3月13日
石村市太郎	58	（保典）	大佐貫	3月13日
高田　すわ	82	啓一郎	江口	3月14日
菅井　清子	75	清次	南大島	3月18日
杉山　しの	81	啓介	千津井	3月19日
逝見　好正	69	（勝也）	新里	3月19日
大野　幸雄	73	（雄吉）	矢島	3月19日
金子千代治	69	（かつ）	入ヶ谷	3月20日
鯉沼　忠彌	81	忠男	大佐貫	3月20日
奈良　ふく	82	豊美	田島	3月21日
関口　角次	78	君子	江口	3月23日
青木　繭作	78	宵	田島	3月29日

日曜当番医

地区／科別／月日	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 内科	館林地区 外科	邑楽 板倉 千代田 明和 地区
4月14日	佐々木医院 ☎(62)2623	川田耳鼻科医院 ☎(72)3314	堀越医院 ☎(73)4151	大石医院 ☎(74)2362	最上医院 ☎(74)3763	館林地区が担当します
4月21日	真中医院 ☎(72)1630	川田医院 ☎(72)3724	阿久津医院 ☎(72)3315	田内医院 ☎(72)3855	館林医院 ☎(74)2112	小西医院 ☎(86)2261
4月28日	横田医院 ☎(72)0255	原医院 ☎(72)1936	多々良診療所 ☎(72)3060	須田医院 ☎(72)0862	寺内医院 ☎(72)3031	館林地区が担当します
5月5日	浜野医院 ☎(88)5678	小倉医院 ☎(72)0606	ゆたか医院 ☎(73)7308	大塚医院 ☎(72)0176	碓川堂医院 ☎(74)0184	橋本医院 ☎(82)1150
5月12日	白沢医院 ☎(72)1600	後藤(康)医院 ☎(72)3975	後藤康生医院 ☎(72)3975		永寿堂医院 ☎(72)4469	竹越医院 ☎(84)3137

◎祝日は館林厚生病院が担当します。
◎耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです。
※変更になる場合がありますので、電話で確認してから受診して下さい。

3月の救急車出動回数

- 交通事故　1件
- 急病　6件
- その他　2件
- 計　9件

寄付ありがとう

◆南大島の婦人グループ『新和会(代表＝香山くに子さん)』は、廃品回収の売上金一万円を

◆大野雄吉さん(矢島)は、亡父の供養にと三十万円を

◆金子かつさん(入ヶ谷)は、亡夫の供養にと二万円を、それぞれ社会福祉に使ってくださいと社会福祉協議会(奉仕銀行)に寄付されました。

◆明和村青年平和会議(代表＝原口光生さん(大輪)は、学習図鑑15冊など合わせて50冊の書物(四万円相当)を、中央公民館に寄贈されました。

新年度の区長さん決まる

斗合田　蓮見　由雄　(旧)
下江黒　二十里嘉雄　(新)
上江黒　多田　則夫　(旧)
千津井　籾山　幸一　(新)
江口　石川　宗佑　(新)
田島　奈良　晴雄　(旧)
南大島　関本　宗市　(旧)
新里　瀬下　恒男　(旧)
中谷　坂上喜太郎　(旧)
梅原　恩田　義雄　(旧)
川俣　宇木　慶一　(新)
須賀　加藤　幸雄　(新)
大輪　野本　茂雄　(旧)
入ヶ谷　金子　茂男　(旧)
矢島　田口　嘉彰　(旧)
大佐貫　折原　功一　(旧)

私の農業を語る30行

菊栽培の温室にて　栗原孝夫さん

文・題字とも本人です

私は、Uターン農業者です。農業を始めて早いもので、七年が過ぎました。大学卒業と同時にすんなり家業である農業を継ぐのも平凡すぎると考え、「ときわ研究所という種苗会社に就職し、そこで三年間、社会経験を積んでから農業に就いたわけです。

それ等から得たことは、農業は会社(企業)に比較してなんでも自由にやれるということ、つまり、毎日が創意工夫の実験場なのです。意欲のある者は、無限の可能性にチャレンジできるということになります。

そこで私は、大学と会社で得た知識と経験を生かして、菊づくりに挑戦してみました。薬ダニを顕微鏡で観察したりして、自分なりの発想を試すことができやりがいのある仕事だと考えています。

これからも、広い視野を持って、いろんな事にチャレンジし、創意工夫を重ねながら、その時代に即応できるような先進的な農業をめざしていきたいと思います。

春の全国交通安全運動

やめよう無謀運転

「春の全国交通安全運動」が四月六日から十五日まで行われています。今年の重点目標は次の三つです。一人ひとりが、交通ルールを良く守り楽しい生活を送りましょう！

○新入学(園)児を中心とした子供の交通事故防止
○シートベルト、ヘルメット着用の徹底
○二輪車を中心とした無謀運転の追放

東武バス路線廃止

「館林駅～赤岩統合中学校」線 4月6日限り

村内を運行している東武バス「館林駅～赤岩統合中学校」線が、四月六日限りで廃止となりました。

長く村民の足として利用されたこの路線も、最近ではマイカーの普及等により利用客が減少し赤字路線ということで廃止されたわけです。

危険物取扱者試験の実施

☆試験日＝60年6月2日
☆場　所＝関東学園大学(太田市)
☆受付期間＝4月24日～5月4日
☆申込み＝明和分署へ
なお、これに伴う準備講習会も行われますので希望者は申込みを――。
※その他、詳細は明和分署(☎(84)3131)へ問い合せ下さい。

相談・検診(毎月実施)

☆**人権、行政、心配ごと相談**
○日時　4月15日　午前10時～午後3時まで
○場所　役場第3会議室

☆**交通事故相談**
○日時　4月18日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市民相談室

☆**年金相談(各種)**
○日時　5月2日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市役所相談室
○内容　年金一般

☆**健康相談**
○日時　4月18日・5月7日・5月16日　受付は、いずれも午前9時30分～10時30分までです。
○場所　保健センター

☆**乳幼児健診**(第二木曜日)
☆**妊婦健診**(第三木曜日)
いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

今月の納め

今月の納めは、水道料、軽自動車税、国民年金第一期、農業共済です。

24日　明和農協第一
25日　東部児童館
26日　役場税務課

広報めいわ

'85 5 10日発行

第284号

発行 明和村役場
編集 総務課 広報係
印刷 プレーン

村の人口

5月1日現在

世帯数	2,510 戸
人口総数	10,165 人
男	5,074 人
女	5,091 人
（4月中の動き）	
出生10人	死亡7人
転入37人	転出45人

みんなでなかよく がんばろうね……

新入生（園児）通学——

おねえちゃん、おにいちゃん
といっしょに——
あるいてがっこうへ——
なかよしどうし、てをつない
で通学道路を——
みちばたには、タンポポがい
っぱい！よつばのクローバー
もみつけたよ——
みんなといっしょに、つうが
くするってたのしいなあ——
おにいちゃん、おねえちゃん
よろしく——！
みんなでなかよく
がんばろうね

みどころ

村議会臨時会・村政功労者表彰・体協役員決まる・消防団員辞令交付……2・3P
交通指導員など決まる 4・5P
カメラニュース……6・7P
寄付ありがとう・村のうごき・お知らせ……8・9・10P

第2回 村議会臨時会

第2回村議会臨時会は、4月10日（会期1日間）開かれ、専決処分承認3件、委託契約の締結1件の計4議案が提案され、いずれも原案どおり承認可決となりました。

主な内容

農業関係の村債限度額財源補正

農業関係の村債限度額が、二三〇万円減額するので財源として、土地改良総合整備事業（小規模排水、下江黒地区暗きょ排水）の受益者分担金一三二万九千円と地方交付税九七万一千円が財源補正されました。

個人村民税などの村税条例の一部が改正

地方税法等の一部が改正され四月一日から施行されたのに伴い、村税条例の一部が改正されました。

その主な内容としては――、

①個人村民税の均等割を年額千円から千五百円に改正

②特別徴収の納入書が昭和六十年七月から、法人等の村民税の納入書が昭和六十二年度から、それぞれ全国統一様式になります。

③固定資産税額が四百円未満のものは、全額一括徴収でしたが、その四百円未満が千二百円以下に改正されます。

④軽自動車税のうち、ミニカーに係る税率を新たに規定して、税率が年額二千五百円にアップされます。ただし、昭和六〇年二月一四日以前に、ミニカーを取得した者は、当分の間税率は現行（千円）どおりです。

⑤村民税所得割の配当所得に係る課税の特例期間を現行六十二年までと定めていたものを当分の間適用となります。

国民健康保険税条例が一部改正

地方税法の一部改正に伴い、明和村国民健康保険税条例の一部が改正されました。その主な内容は、①低所得者の世帯割並びに均等割の税負担を四割に軽減するための基準額となる所得を五千円アップして、十九万五千円になりました。

道路台帳整備業務委託契約を締結

道路の戸籍簿ともいわれる、村の道路台帳を整備するため業者五社による指名競争入札を行った結果、五八〇〇万円で前橋市の「株式会社パスコ前橋営業所」と業務委託契約を締結しました。

に尽くす

村政功労者
故・大野幸雄さん

四月二十六日、第十四回村政功労者表彰・永年勤続職員表彰が役場で行われ、表彰該当者をはじめ、館林財務事務所長、村議会議長など多数が出席され受賞を祝いました。

今回の受賞者は、前社会福祉協議会長の、故・大野幸雄さん（60年3月19日逝去）です。

大野さんは、主に社会福祉にご活躍された方でした。

村では、その功績に対して規程により村政功労者と認め表彰状と記念品を贈呈。亡き大野さんに代って、妻の晴子さんに授与されました。

また、永年勤続職員表彰として橋本亀三郎さんと杉山忠蔵さんの二人が表彰を受けました。おめでとうございました。

＝プロフィール＝
- ○明治44年9月28日生
- ○民生委員　昭和40年12月～58年11月（18年）
- ○矢島区長　昭和42年4月～44年3月（2年）
- ○村社協副会長　昭和48年4月～58年3月（10年）
- ○村社協会長　昭和58年4月～60年3月（2年）

新団長に石村和男さん昇格
明和消防団員、総数九三人

辞令交付式

石村和男さん
（新里）

明和消防団の辞令交付式が四月七日役場会議室で行われ、昇格団員、新団員、明和分署員、村長はじめ村関係者など約五十人が出席。

新団長となった石村和男さんから、副団長、分団長、班長になった十人の団員一人ひとりに辞令が手渡され、また、新団員二十七人を代表して始沢一幸さんにも辞令が渡されました。

皆さん、消防団の使命、重みをかみしめたかのように真剣な顔つきで辞令を手にしていたのが印象的でした。

式終了後、新団員のポンプ操法講習が行われ、早くも実践に備えて訓練開始――。

なお、今年度の明和消防団役職等は次のとおりです。

☆**本部**
- ○団長＝石村和男
- ○副団長＝砂賀新一　泉田金治

☆**第一分団**
- ○分団長＝関口章夫　○副分団長＝砂賀芳男　○班長＝木村重太郎　小久保憲一　○団員＝関口芳男　多田和幸　多田武　奈良保　奈良勉　野本嘉章　中村真一　機村高久　奥沢貞雄　野口恵司　奥沢一郎　薗部正人　二十里久志　瀧口晃　野本和雄　新井克介　今成和明　福島正美　梁瀬雅弘　荒井和彦　野本敏夫　奈良明夫　蓮見知宏　奈良和則　小林一雄　照内一弘

☆**第二分団**
- ○分団長＝森尻登　○副分団長

本部役員と分署長をかこむ新団員の皆さん

村政功労・永年勤続表彰

村政発展

永年勤続受賞者

橋本亀三郎さん

＝プロフィール＝

○昭和24年　千江田村農業食糧調整委員会書記
○昭和26年　農業委員会書記
○昭和36年　総務課係長
○昭和44年　建設課長
○昭和58年　総務課長
○昭和60年　退職（勤続年数36年3ヵ月）

杉山忠蔵さん

＝プロフィール＝

○昭和31年　教育委員会（千江田小学校給食調理人）
○昭和35年　同上（千江田小学校（東小）公仕
○昭和60年　退職（勤続年数28年11ヵ月）

表彰状を受ける大野晴子さん

村体育協会理事会(総会)開かれる

恩田義雄さん、会長に決まる

村体育協会理事会（総会を兼ねる）が、五月七日、中央公民館で開かれました。この日、出席したのは、同協会の構成員となっている競技団体の代表、各地区の区長など約五十人が参加。

この会議では、会則の全面改正及び役員改選が行われ、その結果、会長に恩田義雄さん、副会長に野木村昭さん・始沢重信さん・石川温也さんの四人が選出されました。

今理事会の特色としては、会則の改正から競技団体の加盟制と自主運営、及び、従来同協会の役員構成は、主にあて職で選出していたものを改正して自主活動（民営）の促進を図るということで、あて職でなく選出されたということ。つまりこれからは同協会の運営が行政指導型から、自主活動（民営志向）型になるわけで――、従来より増して、自主的活動が期待されるところです。

会長
恩田義雄さん

副会長
野木村昭さん

副会長
始沢重信さん

副会長
石川温也さん

館野政国さん

体育指導委員に

本村の体育指導委員であった、松沢宏明さん（西小教員）が、本村教育委員会（社会教育主事）へ転任されましたので、その後任として、館野政国さん（西小教頭）が新しく体育指導委員となりました。

村社協会長に江原さん

評議員会・理事会で選任

三月二十二日、中央公民館で明和村社会福祉協議会の評議員会及び、理事会が開かれ、同協議会の会長に江原薫さんが選任されました。

江原さんは、大野幸雄前会長の後任として、今年の四月一日付で就任。これから社会福祉行政のリーダーとしてご活躍いただくことになりました。

会長
江原薫さん（千津井）

〔江原さんのプロフィール〕

○農事組合長　昭和43年4月～45年3月
○民生委員　昭和46年12月～現在
○千津井区長　昭和56年4月～58年3月
○千津井区衛生副部長　昭和60年4月～現在

＝吉永光一　○班長＝関本忠恩田正　○団員＝栗原孝夫栗原作夫　冨塚博　黒沢信幸島田貴好　野村新一　栗原万昌　野本長司　柴崎幸雄　坂上敏幸　栗原正美　関口勝彦北條昭彦　森尻邦夫　帆足寿夫　吉永義信　始沢一幸　町田良雄　吉永英男　柴崎正成岡安信男　蓮見文士　島田隆次　小松原康浩　瀬下俊章丸山公一

☆第三分団

○分団長＝松本巧　○副分団長＝石川淳一　○班長＝早川文之鯉沼紀好　○団員＝奈良益義奈良義正　田口尊生　村田任斉藤英一　泉田憲一　清水信行石村正　石村保典　薗田義則関根利一郎　斉藤徳男　原口弘薗田真司　川村克巳　大木久史奈良原宏　松本和雄　薗田正行石崎薫　金子功　石村吉久　橋本隆　斉藤治夫　栗原精一　斉藤栄作

（敬称略）

昭和60年度

今年度もよろしく

昭和60年度、交通指導員などの各種役員が決まりましたのでご紹介いたします。
それぞれの部署で、ご活躍ください。
今年度もよろしくお願いします。

交通指導員

私たちが、交通事故にあわないよう、起こさないように交通安全全般にわたり活躍いただきます。

○中村　昭一（下江黒）再
○薗部　正男（千津井）新
○帆足　圭二（南大島）再
○青木　勝美（田島）再
○恩田　勝彦（梅原）再
○恩田　三郎（中谷）新
○斉藤　雅万（大輪）再
○大野　雄吉（矢島）新
○篠木　武勇（大佐貫）再

〔敬称略〕

統計調査員

統計は、〝未来を開く道しるべ〟として大切な基礎資料です。
そのいろいろな調査をしていただく統計調査員の方は次のとおりです。

○砂賀　良夫（斗合田）再
○橋本　智次（斗合田）再
○栗原　三郎（下江黒）再
○中村　昭一（下江黒）再
○多田　裕（上江黒）再
○打木　文男（上江黒）再
○森原　芳雄（上江黒）新
○薗部　忠雄（千津井）再
○薗部　正男（千津井）再
○野本伊勢松（千津井）再
○高田啓一郎（江口）再
○新井　孝男（江口）再
○関口与志男（江口）再
○新井　一之（江口）新
○滝口　鎮男（田島）再
○奈良　克久（田島）再
○森尻　荘市（南大島）再
○田島　進（南大島）再
○森尻　周一（南大島）再
○島田　晃元（南大島）新
○堀口　純一（新里）再
○吉田　修一（新里）再
○坂上　正（中谷）再
○田部井政雄（梅原）再
○佐藤　勝味（梅原）再
○柴崎初市郎（梅原）再
○吉田　義昭（川俣）再
○渡辺　利夫（須賀）再
○吉田　由雄（大輪）再
○田口　文也（大輪）再
○吉本　正（大輪）再
○金子　竹雄（入ヶ谷）再
○清水亀久雄（矢島）再
○大野　雄吉（矢島）再
○大沢　久男（大佐貫）再
○篠木　信雄（大佐貫）新

〔敬称略〕

衛生部長

危険物収集をはじめ、衛生全般にわたり活躍していただく各地区の衛生部長が次のとおり決まりました。

○砂賀　茂雄（斗合田）再
○柿沼　覚（下江黒）新
○野木村公一（上江黒）再
○奈良　義晴（千津井）新
○今成嘉一郎（江口）新
○奈良　源蔵（田島）再
○小池　昇（南大島）新
○竹迫　佐吉（新里）新
○冨塚　文吉（中谷）新
○江森　久雄（梅原）再
○張谷文太郎（川俣）再
○青木　高助（須賀）新
○金子　増蔵（大輪）新
○金子光太郎（入ヶ谷）新
○長島重五郎（矢島）再
○薗田　順一（大佐貫）再

〔敬称略〕

公民館まつり作品展

作文

入選者

『わたしと公民館』

多田恭子さん
東小4年(入選時)
〔上江黒〕

わたしは、公民館があってとてもよかったと思います。なぜかというと、いろいろな行事があるからです。行事の中でわた

『区長会』役員決まる

十六地区の区長で組織されている区長会は、四月十六日、役場で「区長会」を開き、次のとおり役員を決めました。

なお、区長名一覧は4月号12ページに掲載いたしましたのでご覧ください。

会　長　坂上喜太郎（中谷）再
副会長　折原　功一（大佐貫）再
〃　多田　則夫（上江黒）新
会　計　瀬下　恒男（新里）再
〔敬称略〕

17地区の子供会育成会長――。

子供たちの活動等に対して、助言、指導などに活躍する十七地区の子供会育成会長は、次のとおり決まりました。

○田村　秋善（斗合田）再
○川辺　朋好（下江黒）新
○石川　正明（上江黒）新
○奈良　福三（千津井）新
○関口与志男（江　口）再
○吉田　晃（田　島）新
○本沢　義徳（南大島）新
○谷津　好一（新　里）再
○大沢　秀隆（中　谷）再
○吉永喜代次（梅　原）新
○石崎　元哉（川　俣）新
○杉田慶次郎（須　賀）新
○山下　定彦（大輪下）新
○三沢　勝孝（大輪上）新
○須藤　順一（入ヶ谷）新
○石川　温也（矢　島）新
○鯉沼　幾雄（大佐貫）新
〔敬称略〕

5月31日までに提出を

障害年金などの「受給現況届」は

国民年金の障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金を受給されている方は、毎年五月三十一日までに「国民年金受給権者現況届」を役場を通じて社会保険事務所に提出することになっています。

現況届は、引き続いて年金を受けるための大切な手続きです。現況届を提出されないと、年金の支払いが一時ストップされることになりますから注意しましょう。

現況届の用紙は、社会保険事務所からおよそ一ヵ月前に送られてきますので、必要な事項を記入し、役場で証明を受けて期限までに提出してください。

なお、昨年六月一日以降に新たに年金を受けはじめた方は、今回提出する必要はありません。

また、老齢年金や通算老齢年金を受けている方の現況届は、各人の誕生月の末日までに社会保険庁に提出することになっています。

外国人の方も国民年金に加入を

日本国内に住所を有する二十歳以上六十歳未満の外国人の方で、厚生年金などに加入していない人は、国民年金に加入できますので加入しましょう。

※詳細は、役場住民課にお問い合わせください。

しは、はにわ作りと、ふる里見学会に出ました。とても楽しくて勉強になりました。それと映画も見せてもらっています。そういうときになると、あらためて中央公民館があってよかったなあと思います。

わたしたちは、四年生の社会科見学で、中央公民館へ行きました。中にはいろいろなへやがありました。それは、調理室、会議室、図工室、図書室などです。図書室には、わたしも、ときどき本を借りに行きます。

それと、ことぶき学級などで、老人の人にも、やくだっているのだと思いました。

これからも、いろいろな行事にさんかしたりして、中央公民館を利用したいと思います。

『楽しい公民館』

川崎　祐　くん〔中　谷〕
西小4年（入選時）

中央公民館というと何か楽しいおいしいにおいのする所というイメージがうかんでくる。

友だちのお母さんも、ぼくをあずかってくれているおばさんも、近所の人たちも、中央公民館でいろいろなことをやっている。みんなはりきっていて、知らない人でもすぐ友だちになってしまうようだ。

ぼくは、ずいぶん前から料理教室に行くおばさんのふろくで、よく中央公民館へ行った。おばさんの勉強が終わるまで、建物の中をあっちへ行ったり、こっちをのぞいたりして、たくさんの人たちが熱心に何かをやっている様子を見ると、ぼくも何かやりたい気もちになってくる。

おと年の夏は、星ざ教室へ行った。いろいろな話を聞いて、じっさいにぼう遠鏡で星を見てから、空にかがやく星がとても身近に感じられるようになった。それで、去年の夏の家族旅行に星ざ早見板をもって行った。

ぼくが好きなのは図書室だ。学校よりたくさんの本があって、いい本を見つけると、大急ぎでその本を借りてよむ。いつも本が待っているという感じだ。

一年で一番待ち遠しいのは、公民館祭りだ。子どもでも楽しいことがいっぱいある。カレーがでたり、おでんがでたりする。

中央公民館は、役に立つことがたくさんあっていい公民館だ。玉手ばこのような物だと思う。これからもどんどん利用していきたい。明和村に「こんなすごい公民館があるのか」と思うと、ぼくはとてもほこりに思う。

スポーツ団体、200人自主参加
「河川敷運動場」クリーン作戦

これから運動シーズンを迎え自分たちで利用する運動場は、自分たちできれいにしよう――と、四月十四日、日曜日早朝、「利根川河川敷運動場」の村内利用二十五団体、約二百人が、同運動場と周辺の河川敷の空カン、ゴミなどのクリーン作戦を行いました。

この日は、久しぶりに晴れた日曜日とあって子供連れの参加者も多く、それぞれ、ゴミ袋やバケツ、スコップを手に四方に散って清掃開始。二時間ほど汗を流しました。

すっかりきれいになった運動場を眺め、参加者の間から早くも今年のスポーツ談議に花を咲かせていたようです。

皆さんお疲れさまでした。今年もスポーツにご活躍を――。

カメラニュース

各地区で〝堀ざらい〟盛ん
日曜日を利用して――。

四月上旬ごろの日曜日を利用して、各地区で一斉に通称〝堀ざらい〟が行われました。

この堀ざらいは、各地区とも春先の慣習的行事として、毎年実施しているもので、いわば地区の春の訪れを告げる伝統的なもの――。

集落内の宅地周辺や道路側溝、農業用の用排水路などに、たい積したヘドロやゴミを清掃して、地域の環境は、まず地域で良くしようと自主的に実施されています。地区によっては、まる一日かけてスコップ片手に作業が進められます。

やがて、この行事が終ると本村にも本格的な春が訪れます。

「館林商工」入学式
一期生255人誕生祝う

（南大島地内）

県内公立高校の入学式が四月九日、一斉に行われ、この四月本村の南大島地内に開校した「館林商工高等学校」にも新一年生二百五十五人が誕生しました。

式には、先生方、父兄、県教育関係者、地元県議会議員など多数が出席。村からは、村長、教育長が同席し新入学を祝いました。

式で、山口校長は、「この高校は、館林・邑楽の都市化が進展する中、その新しい時代に対応するため地域の要請により新設された高校です。

皆さんは、本校の歴史の一ページを飾るのにふさわしい選ばれた第一期生であります。しかも、ハイテク時代の人材養成高校として内外から注目されています。皆さんの一日一日の学校生活が本校の歴史と伝統につながりますので自覚をもってがんばってください」と式辞を述べました。次いで、来賓祝辞の後、新入生を代表して電気科の石川喜則君が「第一期生としての自覚を深く認識し、りっぱな校風を築くようがんばります」と力強く宣誓。

最後に山口校長作曲、亀山教頭が作詩した校歌が披露され新設高にふさわしい入学式でした。

真新しいランドセルで ピッカピカの一年生

西小入学式

4月8日、県下ほとんどの小・中学校で入学式が行われ、本村でも西小学校に92人(男48・女44)、東小学校に58人（男35・女23)、中学校に167人（男87・女80）の新入生が誕生しました。

真新しいランドセルを背負いお母さんに連れられて小学校（西小）の門をくぐるピッカピカの一年生。上級生の案内で一旦各教室に入り担任の先生とご対面。

式では、在校生や先生、来賓、父兄が拍手で迎え、やや緊張した顔付きで入場した新入生でしたが、一人ひとり名前を呼ばれると、そこは現代っ子 "はい。と元気な声が式場いっぱいに響きわたりました。

式の始まるまえ "わが子は！。と心配していた父兄たちも、その返事を聞いて安心したかのように見守っていました。

春本番！梨の人工受粉たけなわ

明和の里は、四月中旬になると特産の梨の花が一斉に咲きみだれ、一面まっ白になります。田島・南大島・千津井地区で多く見られ、あまい香りがいっぱい。

本来ならば自然の法則で、みつばち受粉、風受粉といったところですが、現在は人工受粉がほとんどで、あっちこっちで受粉作業が見られます。春たけなわの風物詩の一つでもあります。

大きい耳かき棒のようなもので、花に一つひとつていねいに受粉作業は進められます。まさに明和の風情にぴったりです。

秋には、この花が枝いっぱいの梨にかわり、秋の味覚を早々と伝えてくれるのです——。

カメラニュース

西小児童会から 笠原さんに感謝状

笠原利三郎さん（大　輪）

このほど、大輪の笠原利三郎さん(59)に、西小学校（校長＝吉永正一）と同校児童会から、感謝状が贈られました。

これは笠原さんが、同校の環境美化運動に積極的に奉仕協力されたとして感謝されたものです。

受けた笠原さんは「感謝状をいただくなんて恐縮しています。これからも機会があれば協力したいと考えています」と感激していました。

児童会から笠原さんに贈られた手紙

笠原さんへ
いつも明和西小の児童のためにいろいろとお世話してくれて本当にありがとうございます。
いつもぼくたち児童が何げなく使っているワクワクのかんのゴミ箱、そしてぼくたちが使っていてこわれてしまったいす、つくえなどをかたづけてくれます。
もしこんなことをしてくれる笠原さんがいなかったら自分のクラスはもちろんの事学校全体がゴミだらけになってしまうと思います。
そんなゴミの仕まつをしてくれる人がいたとは他の人にはいっていろ人がいたかもしれませんがぼくは知りませんでした。
ぼくたちはもう六年生なのであと少しで西小を去っていかなくてはなりません。そこでこれからも明和西小の児童のことをよろしくお願いします。
本当にごくろうさまでした。
児童代表　大沢秀一

無事故・無違反コンクール(交通) ——斗合田地区総合第1位——

明和村・板倉町・館林市・警察署・交通安全協会の主催により実施された「第5回交通無事故・無違反コンクール（昭和59年1月～12月までの間)」最終結果がまとまりました。

その結果、本村の斗合田地区が三市町村総合で第1位となったほか、いくつかの地区で上位入賞するなど、本村は好成績を収めました。

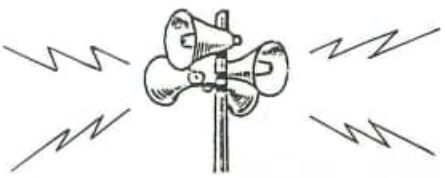
その表彰式が、このほど中央公民館会議室で各地区の区長をはじめ、村・警察関係者が出席して行われ、村長から入賞地区へ表彰状と記念品が手渡されました。

前回も入ヶ谷地区が総合第1位になるなど本村は、いつも優秀な成績を上げています。これも各地区の区長さんを先頭に、村民が一丸となって、同運動の主旨を良く理解され交通安全に努めた成果といえます。

既に、次のコンクールも開始しました。一人ひとりが注意して、違反・事故ゼロを期してがんばりましょう。

村長から表彰伝達を受ける斗合田区長

お知らせ



群馬県職員の募集（採用試験）

昭和60年度、群馬県採用試験が行われます。

☆上級試験＝行政・技術系職種

○資格…昭和31年4月2日から昭和39年4月1日までに生まれた者（22～29歳）。学歴は問いません。

○受付期間…6月10日～6月22日

☆初級試験＝一般、警察、学校事務及び技術系職種

○資格…昭和35年4月2日から昭和43年4月1日までに生まれた者（18～25歳）＝職種により異なるので詳細は問い合わせを。学歴は問いません。

○受付期間…8月19日～9月7日

☆警察官試験＝警察官A・B

○資格…昭和33年4月2日から昭和43年4月1日までに生まれた男子。（18～27歳）

○学歴…Aは大学卒又は見込。Bはそれ以外

○受付期間…7月15日～8月23日

※その他、細かい問い合わせは群馬県人事委員会事務局（☎0272㉓1111内線3955）にお願いします。

道路台帳整備のため測量立ち入りにご協力を

村では、道路の計画的な整備と、適切な道路管理をするため道路台帳の整備を行っています。

五月一日から、道路台帳の現況平面図等を作製するため、個人の所有地（農地、宅地内など）に立ち入らせていただくことがありますので、ご協力ください。

☆測量区域＝村内全域

☆測量期間＝5月1日～61年3月31日

☆測量実施業者＝㈱パスコ

※測量する者は、村発行の身分証明書を携帯し、腕章をしています。

道路渋滞、テレホンサービスのご利用を

ホットな道路交通情報が電話一本で確認できる、便利な「ドライバーダイヤル」が開始されました。お出かけ前の確認でイライラ解消！ぜひ、ご利用ください。

☆首都圏広域ダイヤル＝03－236－0111

☆高速道路ダイヤル＝03－264－0222

☆都内及び周辺＝03－581－0333

☆首都高速＝03－553－0555

※案内時間は午前7時30分から午後7時30分までです。

温かいハートで愛の献血を

5月22日10:30～15:00

於：村保健センター

"はかり"は正確ですか！定期検査で確認を

町村では三年に一回、計量器（はかり）の定期検査を受けることが計量法で義務づけられています。

検査を必要とする"はかり"は、取引・証明に使用する次のような場合です。

☆商店、工場、事業所で営業用に使用するもの

☆学校、保健所、病院等で体重測定に使用するもの

☆農家、農協等で園芸農産物の出荷用に使用するもの

◆検査日時及び場所

☆日時＝6月10日　午前10時～正午…明和農協第一・午後1時～3時…明和村商工会

☆日時＝6月11日　午前10時～午後3時…千江田農協

東京消防庁消防官募集

消防庁では昭和60年度の消防官を次のとおり募集しています。

☆採用予定人員＝約五〇〇名

☆対象者＝既卒者（大学卒、短期大学卒、高校卒程度）及び昭和61年3月卒業見込者

☆願書受付期間＝郵送か持参か又試験区分によってもちがいますので詳しくは問い合わせを

☆問い合わせ先＝東京消防庁人事部人事課（☎03－2212－21111内線4435へ）

館林警察署、独自で交通安全運動展開

（取り締り強化）

90 キューマル作戦

館林警察署は、県下最悪の死亡事故多発地区となっているため、五月一日から七月三十日までの九十日間、「飲酒暴走運転封圧90（キューマル）作戦」と銘打って独自の交通安全運動を展開中です。

この運動は、管内の館林市、明和村、板倉町、館林交通安全協会とタイアップして実施しているもので、①五月は行楽期における事故防止　②六月は梅雨期のスリップ事故防止　③七月は子供の事故防止と月毎に重点目標を掲げての実施。

警察では、街頭監視、パトカーの巡回、一斉取り締まりを強化する方針。市町村でも交通教室などを実施して意識高揚を図っています。

本村でも、看板の設置、広報車による呼びかけ、屋外放送での啓もう、交通教室などを計画中です。

悲惨な死亡事故がこれ以上増加しないよう、私たち一人ひとりが深く認識し、家族・地域ぐるみで交通安全に努めましょう。

事故は、こわい！

やめよう無謀運転

社会体育館 中央公民館 から伝言

硬式テニス教室 参加者募集

☆開催期日＝5・6・7月の間
☆実施回数＝日曜日を利用して10回　午前9時頃から
☆開催場所＝河川敷テニス場
☆対象者＝一般成人
☆参加費用＝一五〇〇円
☆申し込み＝5月20日までに社会体育館へ

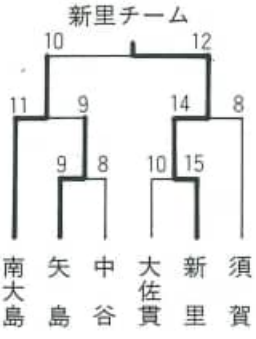
バトミントン教室 参加者募集

☆開催期日＝6・7月の間
☆実施回数＝10回　夜7時から
☆開催場所＝社会体育館
☆対象者＝一般成人
☆参加費用＝一五〇〇円
☆申し込み＝5月31日までに社会体育館へ

軽スポーツ教室 参加者募集

☆開催期日＝5月から61年3月までの間
☆実施回数＝日曜日を利用して10回　午前10時頃から
☆開催場所＝社会体育館・河川敷運動場ほか
☆対象者＝少年から老人
☆参加費用＝一五〇〇円
☆申し込み＝5月20日までに社会体育館へ

県民スポーツ祭オープニング大会 ゲートボール競技予選会結果



※優勝した「新里チーム」が来る5月19日開催される県民スポーツ祭（ゲートボール競技）に出場します。

ファミリーゲートボール大会結果

国際青年年記念論文募集

あなたの国際感覚を論文に！

今年、一九八五年は国際連合が定めた国際青年年（IYY）です。テーマは「参加、開発、平和」。これを記念して、総務庁・国際青年年事業推進会議では、次のとおり〝論文〟を募集しています。

☆募集テーマ＝「国際青年年を契機に私は――」
☆資格＝35歳未満の青年
☆論文四百字詰原稿用紙十枚以内。更に、住所、氏名、生年月日、性別、職業（勤務先）又は学校名、電話による連絡先を明記した別紙を添付してください。（◎論文は返却しない。◎未発表のもの）
☆締切＝昭和60年6月15日
☆提出先＝〒100東京中央郵便局留置　国際青年年記念論文係
※その他、詳細は総務庁国際青年年担当室（☎03の581の0439）におたずねください。

文芸欄

「お年玉たのむ」と拙き幼孫の笑ふ　柿沼　まつ

立て前も本音も上手に操つれず人世を清くあゆみたかれど　瀬下　一江

いつしかに陽のさす位置の移ろひに灯しつつ厨に新漬きざむ　奈良原きくの

「椰子の実の歌」ひとりでに口づさむ椰子の浜辺に陽の沈む時　江森佳世子

息と孫と凍える手もて雪だるまオーストリアの山に並べつ　江森　政美（八月）

学業半ば逝きたる息を葬ふか石の地蔵に温き綿入れ　山形　トメ

車掌区の存続さへも危ふきか合理化の噂まちまちにとぶ　立岡　正夫

月詣り車窓に真盛る夾竹桃吾が家の枯れし庭木思へり　細田　武子

久の雨に垣のどうだん色冴ゆる亡夫顕ち来なり山茶花の散る　本沢　シズ

はらはらと落ちる銀杏たそがれに恰ひしひと葉日記にはさむ　多田はつ江

宅配便に賜びしフリージャ黄に匂ふ島訪ひくるるを待つと添へ書き　坂上千枝子

玄関の灯りに春の雨光る紅梅のほどよき匂い部屋明り　坂村　芳明

村のうごき

5月

12日	中部、西部地区ソフトボール大会
13日	村心身障害者児療育父母の会総会
14日	母子推進員研修会
15日	村文化協会理事会
〃	寿学級開講式
16日	園芸教室開講式
〃	村社協評議委員会
19日	東部地区ソフトボール大会
22日	献血
24日	村議会定例会
26日	村民野球大会
〃	硬式テニス教室

6月

4日	健康教育
5日	日本脳炎予防注射（幼稚園児）

役場人事異動

四月一日付
（　）は前職

○東保育園へ
保母　谷津　弘子（西保育園）
○中央保育園へ
保母　木村　涼子（西保育園）
〃　奈良　京子（東保育園）
○西保育園へ
保母　籾山富美江（中央保育園）
〃　金子　春江（　〃　）
〃　江森　夏代（東保育園）

おめでとう おくやみ

―出生―

氏名	保護者	続柄	地区	生年月日
鈴木　裕	開一	二男	新里	3月23日
荻野　真佑	誠	長女	下江黒	3月25日
泉田　智明	幸一	三男	矢島	3月28日
木村　春花	勝成	長女	南大島	3月29日
荒川　紋子	憲司	長女	新里	3月31日
金子　彰	充生	長男	南大島	4月7日
早川　新介	元久	二男	大輪	4月12日
権名　亮太	和広	二男	梅原	4月16日
高瀬　和也	敏彦	長男	新里	4月18日
中村弊乃部　晋	長女		下江黒	4月19日

―死亡―

氏名	年令	世帯主（は新）	地区	死亡月日
朴　水連	89	平田幸雄	梅原	4月6日
篠原　きく	81	喜次	上江黒	4月10日
泉田　いく	70	半沢勝永	頃貝	4月17日
野本　一時	64	（あさ）	新里	4月18日
久保庭栄一郎	89	徳四郎	新里	4月20日
香山　清	72	（魁）	南大島	4月27日
芹野　トミ	90	内山勇三郎	中谷	4月28日

救急車出動回数

- 交通事故　0件
- 急病　8件
- その他　3件
- 計　11件

日曜当番医	地区 / 科目 / 月日	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 外科	邑楽 板倉 千代田 明和 地区
	5月19日	落合医院 ☎(72)3160	大神医院 ☎(62)2200	後藤(愛)医院 ☎(72)0134 上野医院 ☎(72)3330	海宝医院 ☎(72)3155	井上医院 ☎(82)1131
	5月26日	根岸医院 ☎(72)3262	川田鼻耳科医院 ☎(72)3314	森下医院 ☎(73)7776 清河堂医院 ☎(72)3070	津久井医院 ☎(72)3316	小西医院 ☎(86)2261
	6月2日	古谷(恒)医院 ☎(63)6161	川田医院 ☎(72)3724	安楽岡医院 ☎(72)0572 大島診療所 ☎(77)1503	岡田医院 ☎(72)3163	石山医院 ☎(82)0103
	6月9日	佐々木医院 ☎0276(62)2623	原医院 ☎(72)1936	堀越医院 ☎(73)4151 大石医院 ☎(74)2362	宇沢医院 ☎(74)8761	竹越医院 ☎(84)3137
	6月16日	真中医院 ☎(72)1630	後藤(康)医院 ☎(72)3975	後藤康生医院 ☎(72)3975	最上医院 ☎(74)3763	館林地区が担当します

◎◎祝日は館林厚生病院が担当します。
耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです。
※変更になる場合がありますので電話で確認してから受診して下さい。

寄付ありがとう

◆「大島カラオケ愛好会」代表、関口与志男さん」は、二万円を

◆鯉沼忠男さん（大佐貫）は、亡父の供養にと三万五千円を

◆玉井武男さん（矢島）は、妻の亡母の供養にと一万五千円を

◆久保庭徳四郎さん（新里）は亡父の供養にと十万円を

それぞれ社会福祉のために使ってくださいと社会福祉協議会（奉仕銀行）に寄付されました。

健康相談・健康診査予定表

	婦人健康教室	成人病教室	1歳6カ月児健康診査	3歳児健康診査	ポリオ（小児マヒ）生ワクチン投与
対象者	婦人一般	一般	58年9月1日～11月30日までに生まれた児	56年9月1日～57年2月28日までに生まれた児	59年2月1日～60年1月31日までに生まれた児
期日	6月10日	5月31日	5月24日	5月29日	5月28日
時間	午前10時～正午	午後1時30分～3時30分	受付午後1時10分～1時30分	受付午後1時30分～2時	受付午後1時30分～2時
場所	保健センター	保健センター	保健センター	保健センター	保健センター
持ちもの			母子手帳 問診票	母子手帳 問診票	母子手帳 問診票
講師	県対ガン協会 石井先生	竹越先生			
その他	無料貧血検査 希望者は10時までに				二回済んでない者は四歳未満に限り投与可

※くわしくは、役場保健課でおたずねください。

野本敏夫さんと美知子さん夫妻（千津井）

農業を語る30行

文・題字とも敏夫さんです。

私は農業高校を卒業後、埼玉県の種苗会社で一年間きゅうり栽培の技術を学び、七年前からきゅうりとセルリー（施設野菜）を中心に農業後継者として働いています。

きゅうりの箱づめをする。

七年以上きゅうりを栽培してきて、私なりに感じた事は植物は、主人の働いた分だけの働きをしてくれる、植物は、うそはつかないということでした。

経営の問題点としては、連作障害における土壌病害虫の発生、資材等（肥料、油、ビニールなど）の値上がりが一番気がかりです。

私は、その対策として両親や緑親会、四Hクラブの仲間、そして、研修先等と相談し合い解決を図っています。その結果、私は省エネ暖房二層カーテンの導入、化学肥料から有機質肥料にかえた土作りを試みたところ、まずまずの成果をおさめました。

これからも、同じ農業を営む仲間たちと一緒に先進的農業をめざしたいと考えています。もちろん、父母や妻の協力を得てがんばりたいと思う。

「青い鳥郵便ハガキ」身障者に無料配布

郵政省では、身体障害者の皆さんに、毎年「青い鳥郵便ハガキ」の無料配布を行っています。本村でもたくさんの方が利用されています。

お気軽にお申込みください。

☆対象者＝身体障害者手帳（一級又は二級）の交付を受けている方で、満六歳以上の方

☆受付期間＝60年5月30日まで

☆配布枚数＝一人につき20枚

☆申込み方法＝川俣郵便局・江黒郵便局にお申込みください。

相談・検診（毎月実施）

☆人権、行政、心配ごと相談

○日時　5月15日　午前10時～午後3時まで

○場所　役場会議室

☆交通事故相談

○日時　5月16日　午前10時～午後3時まで

○場所　館林市民相談室

☆年金相談（各種）

○日時　6月6日　午前10時～午後3時まで

○場所　館林市役所相談室

○内容　年金一般

☆健康相談

○日時　5月16日　受付は午前9時30分～10時30分。

6月4日　受付は午後1時～2時

○場所　保健センター

☆乳児健診（第二木曜日）

☆妊婦健診（第三木曜日）

いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

今月の納め

今月の納めは、水道料、固定資産税、自動車税です。

28日　明和農協第一

29日　東部児童館

30日　役場税務課

広報めいわ

'85 6 10日発行

第285号

発行 明和村役場
編集 総務課 広報係
印刷 プレーン

村の人口

6月1日現在

世数数	2,511 戸
人口総数	10,172 人
男	5,076 人
女	5,096 人

（5月中の動き）

出生11人	死亡5人
転入21人	転出20人

県民スポーツ祭オープニング大会

（県営陸上競技場にて）

第2回県民スポーツ祭オープニング大会。5月19日前橋・敷島公園県営陸上競技場で開催。県民が一堂に集い。本村からも選手ら77人が参加、さわやかな汗を流した。

みどころ

第2回村議会定例会――2・3P
館林商工一期生にきく――4・5P
文化協会役員・農作業
標準賃金決まる――6・7P
カメラニュース――8・9P
寄付ありがとう・村のうごき・お知らせ――10・11・12P

第2回 定例村議会

第2回村議会定例会は、5月24日、昭和60事業年度、明和村土地開発公社予算・村道路線の廃止・村道路線の認定・明和村地籍調査実施委員会設置に関する条例の廃止、昭和60年度一般会計補正予算が審議され、いずれも原案どおり可決承認されました。また、4議員の一般質問が行われました。

主な内容

明和村土地開発公社60年度予算39万9千円

昭和六十事業年度の明和村土地開発公社の予算総額は、収入支出とも三九万九千円となります。

前年度（四〇万円）と、ほぼ同額で事業内容ともに、大きな変化はありません。

「明和村地籍調査実施委員会設置に関する条例」の廃止

昭和五十四年四月十六日付で明和村土地改良区の解散が認可となりました。と同時に地籍調査もすべて終了したので、本条例は必要なくなったとして廃止されました。

村道路線の廃止

次の村道、二路線が廃止されました。

(1)　▽路線名＝2―159号線　▽起点＝南大島665番地の1地先　▽終点＝南大島678番地先　▽延長＝263・4㍍　▽巾員＝3・0㍍

※廃止理由＝館林商工高校が建設されたことにより、学校の敷地内にある村道が一般交通としての必要がなくなったため。

(2)　▽路線名＝64号線　▽起点＝大輪1590番地先　▽終点＝大輪552番地先　▽延長＝1187・4㍍　▽巾員＝5・7㍍

※廃止理由＝59年度の道路改良事業により、道路の長さが延長され終点の位置が変わるため、いったん廃止となります。（次の議案で改めて村道に認定されました。）

村道路線の認定

大輪地内（前議案で廃止された道路）の村道で、改良事業で終点位置が変わったため、いったん廃止されたものが改めて村道に認定されたものです。

▽路線名＝64号線　▽起点＝大輪1590番地先　▽終点＝大輪145番地先　▽延長＝1363・4㍍　▽巾員＝5・3～5・7㍍

一般会計補正予算

生ごみ処理槽購入助成金を補正

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ一九一万七千円を追加補正して総額を二一億五、一九一万七千円にしました。

※補正された主なもの

〔歳　入〕

▽村税（固定資産税）……一九一万七千円追加して総額三億一、四六五万七千円に。

〔歳　出〕

▽清掃費（生ごみ処理槽購入助成金）……一九一万七千円追加して総額二、七三五万円に。

生ごみ処理槽

一般質問（要旨掲載）

村の用地買収価格について

江森議員　村の用地買収価格は、現在全村一律の単価で実施しているが市街化区域と市街化調整区域とでは、固定資産評価額もかなり差があるので、全村一律の単価では不合理と思うがどうか。

〔答〕　昭和四十九年来、本村の買収単価は、一〇a当り、宅地一三一万一千円、田八〇万七千円、畑九三万八千円としてご協力をいただいています。

参考までに申上げますと、隣接の板倉町は、宅地ですが一〇a当り三一八万円、千代田町が二一〇万円であり、本村と比較してかなりの価格差があります。

そこで本村としても改訂するのには、やぶさかではないのですが――。その場合、時期と価格をどういう根拠に基づいて改訂するかということが問題であります。

なお、毎年のことでありますが、道路改良の残が約一万五〇〇〇㍍位（年間工事量五〇〇〇㍍として約三年間の工事量）が持越しになっております。

しかし、長年据置きになっておりますので、村道改良促進協議会等で審議検討をお願いしたいと考えております。

工業団地造成について

始沢議員　工業団地造成については昨年十二月の議会にも質問があり、その時は、高圧線、土地価格、農振地域における補助事業があるということでしたが。

当時とは、道路等も整備され周囲情勢もかなり変化して来ているので、近隣市町村の動向を踏まえ検討すべきと思うがどうか。

〔答〕　この件については、一様計画として、大輪、入ヶ谷地内の広域農道の北側で、新堀川の西から千代田町境界までの約五〇㌶を県に申請してあります。千代田町も同様に本村寄りに約六五㌶申請中と聞いております。

以前にも申上げたとおり、へ

公民館まつり
作品展

作文

入選者

『ぼくと公民館』

多田貴仁くん
東小4年(入選時)
上江黒

本村は平地山林、沼等もなく、土地価格も近隣市町村と比較して高い、更に本村は、極めて生産性の高い優良農地であり、全地域が農業振興地域の据置きとなっており農政サイドの協議等、工業団地造成には、種々の問題点をかかえております。

しかし、村財政と雇用の安定等を考慮しますと、工業団地造成は必要と考えていますので今後共関係機関の指導をいただきながら前向きに取り組んで行きたいと考えます。

下水道計画について

始沢議員　住宅が増加している。上水道は安定供給がされているが下水道は、農業用の用排水路等を併用しているのが現状である。いつまでも、この状態ではまずいと思うが、本村のみの課題でなく広域的課題として積極的に取り組む考えはあるのかうかがいたい。

〔答〕　県の利根川流域下水道計画は、昭和四十五年十二月下水道法の改正に伴い、昭和五十年十二月に流総計画の承認を建設大臣に申請した。

しかし、その後、時代の推移と共に下水道事業を取りまく状況が大きく変化してきた。そこで県としては、昭和五十六年六月流総計画の見直しを発表し、事実上当初計画は白紙に戻したわけであります。

なお、伊勢崎、桐生、太田、館林の四市は、既に、単独公共下水道事業を実施中であり、今後はブロック別による整備計画を検討するよう指示しております。

県の考えとしては、邑楽郡は西邑楽（大泉、邑楽、千代田）三町にて広域計画を、明和、板倉については、館林市処理場にお願いしてはどうかという考えのようです。近く県において各市町村の関係課長会議を開催し意向調査を行うようでありますが、本村といたしましても今後具体的に計画に折り込んでいただくよう極力努力してまいります。

外貨預金について

石村議員　現在、村では例月出納検査で報告のとおり、五億円前後の金が各金融機関にあずけられています。安全かつ、利殖を考えた場合外貨預金によって増益をはかる考えはないか。

〔答〕　ご指摘のとおり、安全かつ、有利な財政運営を期さなければなりません。そのために金融機関と合議しながら健全財政に努めております。

そこでご指摘の外貨預金でありますが、短期としては最高のものでございますので一昨年の十一月から活用し現在も行使しています。

保育園・幼稚園の幼児教育について

中村議員　幼児教育の重要性が戦後、見直され一貫した教育体系の中で成果を収めているが本村における幼稚園、保育園の教育・保育の実態は、どのようになっているか。

〔答〕　保育にあたっては、養護と教育とを常に一体のものとして行っています。幼児教育は人間形成の中で最も大切な時期と考えています。

本村は、▽明るく元気な子▽心豊かな子▽仲良く遊べる子の三つを保育目標としています。

具体的には、健康、社会、言語、遊びを保育指針として年間計画を定め、戸外で遊ばせたり、走ったり、あるいは、きまりを覚えさせたり、あいさつを交わしたり、レコードに合わせて体を動かさせたりしています。

それから、自由あそびの時間が朝の八時～十時までであります、この間できるだけ素足で遊ばせています。時には利根川河川敷に行き、のびのびと自然に親しむよう保育にあたっています。

一方、幼稚園のことについては、学校教育法をはじめ、国・県などの法律、省令、基準、要綱といったものがあります。これらを基本として、村教育委員会で本村の地域性に即した教育方針を作成し指導にあたっています。

今年度の場合ですと四つの柱をつくりました。▽園児が喜んで登園するような園経営を考えること▽一人ひとりの園児の立場に立った指導計画をつくること（特に、いじめの問題については慎重を期すこと）▽交通事故、水難事故、チカン対策といった安全教育を実施すること▽家庭と園との連絡を密にして園児の状態をお互いは握し、一体となった教育を進めること。

以上のようなことを基本に、元気な、明るい、丈夫な子供に育つよう指導しております。

村防犯委員支部長に

恩田　義雄さん
関口与志男さん
選任

明和村防犯委員の和田実さん（千江田支部長）と栗原牛一さん（梅島支部長）の二人が退任され、その後任として、このほど関口与志男さん（江口）・恩田義雄さん（梅原）が選任（四月一日付）されました。

これで同委員会の支部長は、この二人のほかに泉田公一郎さん（佐貫支部長）の計三人です。

ぼくは、公民館を少し利用しています。いつも利用できない理由は、ぼくの地区は公民館からかなりはなれているので、行くことができないのです。だから、公民館に行く用事のついでや、お母さんが早く帰ってきて用事のない時じゃないと連れて行ってもらえません。あまり公民館に行けないのでひまな時はいつも、公民館に行きたいなと思ったり、公民館に家が近い人はいいなと思ったりします。

ぼくが、公民館を利用する時は図書室で本を借りたり、学習会で勉強をしたりしています。その学習会では、はにわを作ったり、紙しばいを作ったり、星を観察したり、紙工作を作ったり、はん画を作ったりしました。それに、映画やスライドも見たりしたので、ぼくにとって、公民館はとても楽しい所です。

このような公民館を作ってくれた人たちを、ぼくはそんけいしたり、感しゃしたりしています。そのわけは、その人たちの苦労がなかったら今ごろは、あそこには公民館なんてかげもかたちもなくて田畑か他の建物になっていたと思います。

社会科で、公民館が出来るまでを勉強しましたが、公民館が出来るまでにいろいろな人たちの意見が取り入れられて、村長さんや役場の人たちが、いっしょうけんめいに村民のために働いてくれたおかげで、すばらしい公民館が出来ました。本当にたいへんな仕事だったと思います。

もしできることならば、東公民館や西公民館というのも作ってほしいと思います。そうすれば、ぼくは毎日東公民館へ行って、本を借りたいなと思っています。

これからも、公民館を利用していきたいと思います。

優良子ども会として
「矢島子ども会」
「大佐貫子ども会」
が表彰

「矢島子ども会（会員数一六三人）」と「大佐貫子ども会（会員数一五三人）」の二つの会は、このほど、邑楽郡子ども会育成連絡協議会から表彰されました。

この二つの会とも「子ども会」と「育成会」との疎通が図られ調和のとれた会であること。何事にも積極的に活動し、あらゆる会と交流を深め、諸目的どおり成果を収めているとして表彰を受けたわけです。

おめでとうございました。

館林商工高校、開校

群馬県立

今春、明和村に開校した〝県立館林商工高等学校〟ハイテク時代に対応する人材養成のための実業高校として、県内外から脚光を浴びています。その、フレッシュな一期生のみなさんにスポットをあててみました。

実習風景

ワープロってむずかしいなあー

正門

◎主な建物・敷地

▷建物敷地面積　30,570㎡　▷運動場敷地面積　29,400㎡　▷産業教育実習棟　7,029㎡　▷普通教室棟　3,376㎡　▷管理・特別教室棟　3,534㎡　▷体育館　1,679㎡

川島　直美
（商業科）
千代田町瀬戸井

①…家から近い。設備が整っているから
②…モダンなつくりでおもしろい。
③…事務関係
④…一期生として、恥じないようがんばりたい

松本　章彦
（電子機械科）
明和村大輔

①…工業高校の中で家から近い
②…最新の設備が多いのにおどろいた
③…機械技術者
④…良い伝統を築かなければならないので大変だ

本田　楊子
（商業科）
明和村田島

①…家から近い。新設高ということで期待できるから
②…他高校にはない設備が多い。校舎構造がモダン的だ
③…コンピューター関係
④…プレッシャーを感じている

放課後、おじゃまして何人かの生徒の皆さんに、学校生活の抱負を語っていただきましたので、ご紹介いたします。

インタビューした項目

①志望した理由は……
②入学後の印象は……
③将来（卒業後）どんな職業につきたいですか……
④才1期生として、どう思いますか……

『県立館林商工高等学校』
人材育成は地元で

館林商工高校
山口茂治　学校長

最近の半導体技術を中心とするエレクトロニクスの進展は、めざましいものがあり、わが国の産業構造に大きな変化をもたらし、私達の社会生活を大きく変えつつあります。

また、ニューメディアの開発により、通信とコンピュータのネットワークはますます多様化し、付加価値通信システム、高度情報通信システムなどの新しい利用の形態が具体化されてきております。

更にまた、生産工場においても、産業用ロボットを中心とするメカトロニクス技術やシステム技術が導入され、各企業とも先端技術への取り組みの機運が高まってきております。

このような時機に、素晴らしい自然環境に恵まれた明和の地に、本校が設置され四月から開校いたしましたことは、本校にとりまして記念すべき歴史の第一ページであり、奈良村長様はじめ、地域の皆様方のご支援とご協力の賜物と、衷心より感謝申し上げます。

さて最近、二十一世紀に向かっての望ましいコミュニティのあり方について、いろいろと話題になっておりますが、まず考えられることは人材の育成であると思います。優秀な人材を地元で養成し定着させることが必要であると考えます。その事により、いろいろな企業が進出しやすくなり、地域の格差が縮まり生活が楽しく、豊かなものとなり良いコミュニティづくりにつながるものと思います。

そのような観点から、地域の皆様方のご期待に沿うような良い学校をつくってまいりたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。

柿沼　恵一
（電気科）
明和村江口

①…家から近く、設備が大変良いと思ったから
②…まあまあ思ったとおりでした。
③…工業関係
④…誇りと自覚をもちたい

落合　桂子
（情報処理科）
明和村須賀

①…設備が良いし、就職に有利だと思ったから
②…思ったとおり設備が良いのにおどろいた
③…コンピューター関係
④…良い校風をつくりたい

本島　光昭
（建築科）
明和村南大島

①…特になし。しいて言えば家から近いから
②…とても設備の良い学校だ
③…技術者。出来れば一級建築士
④…これから入学してくる後輩の模範となるようがんばりたい

秋野恵美子
（商業科）
明和村矢島

①…家から近い。同校を卒業すれば良い就職ができると思った
②…他高校にはない近代設備が多いので勉強が楽しい
③…コンピューター関係
④…周囲の期待が大きいので、こたえるようがんばりたい

加藤　一男
（電気科）
新田町木崎

①…新設高校なので
②…思ったとおり、とても良い
③…電気関係
④…後輩のためにがんばりたい

会長に鈴木好男さん選出

鯉沼さん・帆足さん・清水さん副会長に

村文化協会

村文化協会は、五月十五日、理事総会を中央公民館で開き、会則改正、役員改選、事業計画などを審議決定しました。

中でも、役員改選については、より自主運営を図るということから民営志向を基本とした役員人選が行われ、会長に鈴木好男さん（新里）・副会長に鯉沼利三郎さん（大佐貫）・帆足治男さん（南大島）・清水栄二さん（矢島）が選出されました。

このほか、書記・会計・監査の各二名、理事二十二名、顧問三名を選出。

○理事＝宮崎敬次・江森松雄（田口栄良）礒川千秋　蓮見ちか　長島政枝　田村美代子　木村嘉珠子　中村初代　堀口キヨ子　宮本雅夫　斉藤忠直　新井登志雄　森尻　茂　高橋孝子　新井道子　森尻祐三郎　石川温也　栗原牛一　瀬下光子　江森久雄　江森政美

○顧問＝奈良丑松（村長）・堀口正（議長）・三田惣三郎（教育長）

○書記＝石村艶子・松沢宏明

○会計＝野本千代子・立岡いち子

○監査＝森尻重作・田口栄良

（敬称略）

参加するスポーツへ

60年度社会教育（体育）計画決まる

昭和六十年度社会教育（体育）の事業日程が決まりました。みるスポーツから、参加するスポーツへ着々と進められる健康づくり、利根川河川敷運動場も計画

各種体育大会予定表

予定期日		大会名	主催	場所
4月	21日	第2回ファミリーゲートボール大会	教委	河川敷運動場
4・10月		東・中・西地区ゲートボール大会	協会	河川敷運動場他
5月－10月		第1回協会旗争奪ソフトボールリーグ	〃	小中学校ナイター
5月26日		第28回村民野球大会	体協	河川敷運動場
6月2日				
6月－8月		第1回協会旗争奪バレーボールリーグ	協会	社会体育館
6月－11月		第1回協会杯争奪野球リーグ	〃	河川敷運動場
7月	7日	第9回パパ・ママさんソフトボール大会	〃	〃
	21日	第29回ママさんバレーボール大会	〃	社会体育館
	28日	第2回ファミリーソフトボール大会	教委	河川敷運動場
8月	25日	第5回事業所対抗ソフトボール大会	協会	〃
9月	1.8日	第7回村民ソフトボール大会	体協	〃
	8日	第29回村民バレーボール大会	〃	社会体育館
	8日	第11回村民庭球大会	〃	河川敷運動場
	20日	第4回村民ゲートボール大会	〃	〃
	29日	第1回村民バトミントン大会	〃	社会体育館
10月	13日	第30回村民体育祭	村	明和中学校
	20日	第5回壮年ソフトボール大会	協会	河川敷運動場
11月	10日	第4回女子男子バレーボール大会	〃	社会体育館
12月	1日	第26回村民卓球大会	体協	〃
61年1月	19日	第7回村民マラソン大会	〃	明中マラソンコース
3月	16日	第5回女子男子バレーボール大会	協会	社会体育館
3月	21日	第13回剣道大会	体協	〃

※諸事情により変更になる場合もあります。

お年寄りたちの学校

〝寿学級〟今年度も開講

村教育委員会では、今年度も六十歳以上のお年寄りを対象に〝寿学級〟を開講します。

その開講式が五月十五日、中央公民館で開かれ、五十人近くが出席し、学級長などの役職と学習計画を次のとおり決めました。

（敬称略）

▽学級長＝鯉沼利三郎　▽副級長＝新井繁二郎・細田登一　▽記録係＝野本義英・滝口清一・星野林三　▽出席係＝阿部竹次郎・田口耕平・江森那美

☆学習計画

5月＝高齢者の生がい（討議）

6月＝村長を囲んで（〃）

7月＝孫たちに伝えよう（実習）

8月＝喜怒哀楽の人生（鑑賞）

9月＝若さを保つために（講義）

10月＝お年寄りの交通安全（討議）

11月＝史跡めぐり（見学）

12月＝身近な法律（講義）

1月＝みんなで楽しく（実技）

2月＝趣味を生かす（実習）

3月＝閉講式（反省会）

初顔合わせでリラックスする学級生

老人大学「大利根学園」生徒募集

今年も満六十歳以上の、お年寄りを対象に「老人大学講座」が開かれます。

今、生涯学習がさけばれている折、余暇利用、明るく生がいのある生活をおくるのに最適で

7月1日は「国民安全の日」です。一人ひとりが日常生活をふりかえり安全を確かめましょう。

今年の「農作業標準賃金」決まる

7月 6・7・8日の3日間農休日

村農業委員会は、5月18日の同委員会で、今年の「農作業標準賃金」（下表）と農休日、7月6・7・8日に決めました。

◎水稲作業

作業種目		単位	標準額
育苗（種子代等含む）		1箱	500円
耕起（トラクター）		10アール当り	5,000円
代かき（トラクター）		〃	5,500円
田植え	手植え	〃	8,000円
	機械（苗持ち）	〃	14,000円
	機械（苗別）	〃	6,000円
刈り取り（コンバイン）		〃	16,000円
刈り取りから乾燥・調整（コンバイン）		〃	26,000円
脱穀		〃	8,000円
乾燥、調整のみ		1俵当り（60kg）	1,500円

◎麦作業

作業種目	単位	標準額
耕起（トラクター）	10アール当り	5,000円
施肥播種（ドリル播）	〃	4,500円
刈り取り（コンバイン）	〃	14,000円
刈り取りから乾燥・調整（コンバイン）	〃	22,000円

○農繁期労賃……5,500円
○農繁期以外労賃……4,500円

みるスポーツか

どおりほぼ完成しています。残すは「夕やけの広場」だけとなりました。

野球・ソフトボール場各三面・サッカー場・テニスコート六面・自由広場・老人と子どもの広場（ゲートボール場付）は、いつでもご利用になれます。

利用希望者は、社会体育館に申込みください。

◎社会体育館☎(84)4626

〔各種教室予定表〕

期間	教室名	対象	場所
四月～三月	少年少女剣道教室	小学生	武道館
四月～三月	少年サッカー教室	〃	河川敷運動場
五月～三月	少年少女バレーボール教室（2教室）	小学生	社会体育館
五月～二月	軽スポーツ教室	少年～老人	社会体育館他
五月～六月	硬式テニス教室	一般	河川敷運動場
五月～七月	少年野球教室（2教室）	小学生	東西小校庭
六月～七月	バトミントン教室	一般	社会体育館
六月～一〇月	バレーボール教室（I）	家庭婦人	〃
六月～一〇月	バレーボール教室（II）	〃	〃
十月十日	体力テスト	一般	河川敷運動場
七月～八月	東小PTAバレーボール教室	PTA会員	東小体育館
七月～八月	西小PTAバレーボール教室	〃	西小体育館
七月～九月	明中PTAバレーボール教室	〃	社会体育館
九月～一〇月	卓球教室	一般	〃
一月三一日～二月一・二日	スキー教室	〃	尾瀬戸倉

※諸事情により変わる場合があります

「日中青年親善交流事業」派遣勤労青年団員募集

県は日中青年親善交流事業の一環として、中国に派遣する勤労青年団員を募集しています。

これは、中国青年との交流をはじめ、産業、歴史、文化施設等の訪問・見学により国際的視野を広め、明日の郷土を担う中堅指導者育成を目的として実施されるものです。

◆主な内容は次のとおりです。

☆日程＝昭和60年11月2日～11日までの10日間（予定）

☆訪問国＝中華人民共和国

☆往路、復路とも航空機使用

☆個人負担金＝参加経費として10万円のほか、旅券発行等に要する諸経費約3万円負担

☆村負担＝一人につき10万円負担

☆応募資格＝▽日本国籍を有し、県内居住▽昭和29年4月2日から昭和40年4月1日までに出生した男女▽心身ともに健康であることなど。

☆募集人員＝一〇〇名

☆応募方法＝応募者は申込み書類を添付して、村中央公民館へ申込みください。

☆申込み書類＝▽申込み書（中央公民館にあります）▽勤務先使用主の応募承諾書▽行政機関等の推せん書▽履歴書▽健康診断書▽作文（四百字詰原稿用紙三枚以内）など

☆応募期限＝昭和60年6月29日

※その他、詳細は中央公民館（☎(84)4491）におたずねください。

☆募集人員＝20人（明和村定員）

☆受付期間＝6月14日(金)から7月20日(土)

☆申込み先＝本村役場住民課へ

※その他詳細は、役場住民課でおたずねください。

す。ぜひ、ご参加ください。

◆募集内容は次のとおりです。

☆資格＝群馬県内に居住する満六十歳以上の男女で学習意欲のある者（入学経験のある者は除く）

☆開校場所＝主に館林文化会館

☆開校期間＝8月30～12月5日までの15日間

☆学習内容＝「日本語再発見」○「高年者の健康管理」等の教養講義のほか、園外学習など

☆費用＝無料（但し、課外活動に使う材料費などの負担あり）

県民スポーツ祭
新里チーム準優勝（ゲートボール）
本村から77人参加

◀準優勝の新里チーム

群馬県民が一堂に会し、スポーツを楽しむ「県民スポーツ祭オープニング大会」は、昨年に続いて、県営陸上競技場（前橋市）で開かれました。

本村からも、選手・関係者合わせて七十七人が参加。五月晴れの下、陸上競技、ゲートボール、綱引き等に汗を流しました。

成績は、ゲートボールで新里チームが、きん少差で優勝をのがしたものの準優勝に輝きました。

また、綱引きは、不運にも三回戦で前回優勝の片品村チームとあたってしまい善戦およばず惜敗。千二百㍍男女混合リレーは、好スタートで力走されましたが決勝進出はなりませんでした。しかし、総合（村部）で第四位と来年の上位入賞に大きく望みをつないだ好成績でした。

皆さん、お疲れさまでした。

千津井の峯崎さん、役場に
「ガクアジサイ」鉢物贈る

千津井の峯崎正春さんは、このほど村役場を訪ずれ、自家で栽培生産している、本村特産の花卉鉢物「ガクアジサイ」を飾ってくださいと寄贈されました。

直径三〇㌢ほどの鉢に、高さ八〇㌢、横一㍍ほどの円形じょうに青紫や真白の花びらをつけた見事なもので、役場に訪ずれる村内外の人たちの目を楽しませています。

ボランティアの皆さん
独り暮らし宅などを慰問

村ボランティアの皆さんの約五〇人は、このほど村内七〇戸ほどの独り暮らしや、ねたきり老人宅を訪ね、果物一包と自分たちで作った造花などを贈り喜ばれました。

訪問を受けたある宅では、「いつも感謝しています。家庭のぬくもりを運んで来てくれるので、この日がとても楽しみです」とうれしそうに話していました。

西小で交通教室
事故には、あわないぞ

西小学校（校長＝吉永正一）で、五月一日、全生徒を対象に交通教室を開きました。

館林警察署の交通担当部長や村の交通指導員が講師となり、〝自転車の乗り方・道路横断のしかた〟などを実施研修。和やかな中にも、真剣なまなざし、動作で交通安全の勉強に励んでいました。

◎青少年健全育成標語（入選作品）…〝伸びる芽に明るい家庭とよりよい社会〟小松原雅司さん（中谷）の作品

違反・事故撲滅を――と
「交通安全対策会議」に120人参加

村は交通安全運動90作戦中の五月八日、中央公民館で、各地区区長・交通課長（館林警察署）ら交通関係者約百二十人に出席いただいて「飲酒暴走運転封圧90作戦推進連絡会議」を開催。

本村は、〝飲酒・スピード〟の違反率が常にワースト上位と好ましくない状態が続いていることから、この機会に撤底した、交通安全の意識高揚〟をねらいとして村をあげて取り組むことを決めました。

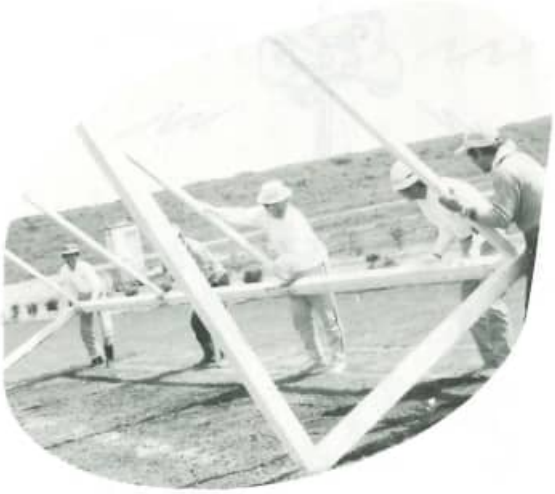
特色として、▽従業員数十人以上の村内事業所に出席いただいたこと　▽各家庭のドライバー全員に〝違反〟をしない旨の誓約書を提出していただくことなど――。運動が末端まで浸透するような内容となっています。

交通事故は、私たち一人ひとりが肝に銘じ、他人事とせず交通安全に努めなければ、決して無くなりません。

悲惨な交通事故をゼロにするために、交通ルールは正しく守りましょう！

河川敷運動場

増水に備えて、バックネットなど撤去訓練実施



村教育委員会の職員ら約二十人は、建設省担当職員の立会う中、利根川河川敷運動場のバックネット等の施設物の搬出（撤去）訓練を実施しました。

これは台風などの対応策として義務付けられているもので――、重作業の一つです。ボルトで止めてあるものは、一つひとつ外ずし、サッカーゴールなどの大きいものは細かく分解して手際良く撤去。

皆さん、汗だくで取り組み――。さすが終わりごろになると疲れた様子で、かけ声も小さめ、約九〇分ほどかけて撤去作業完了。

参加者の一人は「使うときはいいのですが、こういう時はしんどいですね――」と本音もチラリ。

普段、私たちは何気なく利用していますが、かげの苦労とも言える一面でした。

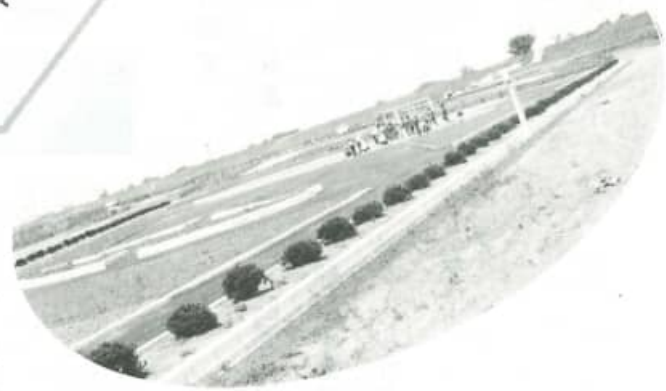
運動場は、皆んなのもの、楽しく、正しく、きれいに使用したいものです。

鹿児島県鶴田町の15議員
本村議会を視察訪問

五月十四日、鹿児島県の鶴田町議会の議員十五人が、本村議会の視察に訪れました。

本村議会が、大巾定数削減したことや、村の形態が似ているということで来村されたもの。

村議会からは、議長、副議長、監査委員、各委員会委員長の五人が、役場会議室で応対されました。堀口議長が概要説明に入ると、さっそくメモをとる姿が見られ、また、「どんな誘致企業があるか。委員会活動はどんなことをしているか。議員定数は」などの質疑応答に熱心に耳をかたむけていました。



河川敷、「太陽の広場」完成
連日家族連れでにぎわう

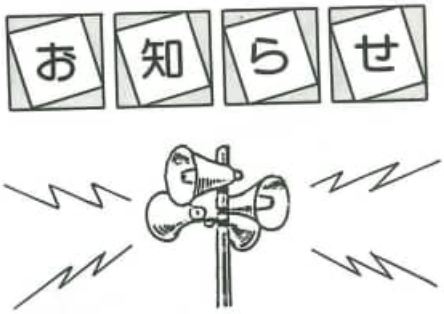
このほど、利根川河川敷運動場の最東端に、前年度に続いて「太陽の広場」が完成し、週末には家族連れで連日にぎわっています。

同運動場は、完成まで残すところあと「夕焼けの広場」のみとなりました。昭和五十六年度から進めている総合運動場としてほぼ完成。

県大会会場（東毛地区予選大会など）として盛んに利用されており、週末の土曜・日曜日など使用ぎっしりの状態です。皆様の健康づくりに、又、心の休息公園として、どしどしご利用ください。

◎青少年健全育成標語入選作品…〝まもります、みんなのきまりとおやくそく〟佐瀬理恵子（江口）さんの作品

お知らせ



申請・手続き

お早めに！

国民年金〝免除制度〟

該当者は至急手続を

国民年金に加入している人は必ず保険料を納めなければなりませんが、止む得ない事由により、保険料を納めることが免除される〝免除制度〟があります。

この制度には、免除の事由に該当したときの「法定免除」と申請して承認される「申請免除」とがあります。

◆法定免除

国民年金の障害年金、障害福祉年金、母子（準母子）福祉年金を受けている人や生活保護法の生活扶助などを受けている人

◆申請免除

所得がない人や世帯員が生活保護法の医療扶助を受けていることなどで納めることが著しく困難な人

このような条件に該当すると思われる人は役場住民課に問合せください。

児童手当受給者は

6月30日までに

現況届の提出を

児童手当又は、児童手当の特別給付を受けている方は「現況届」を提出してください。提出期限は六月三十日までです。

現況届は、手当が受けられるかどうかを確認する大切な手続きです。引き続いて児童手当や特例給付を受けようとする方は忘れずに現況届を提出しましょう。

提出しませんと、手当が受けられなくなりますので注意してください。

なお、該当する方には役場から通知する予定です。

※詳細な問い合せは、役場住民課におたずねを――。

相談

無料・秘密厳守

特設人権相談

気軽にご相談ください

特設人権相談が、次のとおり開かれます。▽隣り近所のあらそい　▽騒音、悪臭などの公害　▽その他、人権に関することでお悩みの方はお気軽にご相談ください。

☆日　時＝6月17日　午前10時～午後3時

☆場　所＝明和村役場会議室

☆相談者＝法務局の専門担当官・人権擁護員

※細かい問合せは、役場住民課におたずねください。

精神衛生相談

日ごろ、精神衛生について悩んでいる人のために、毎月二回相談が行われています。お気軽にご相談ください。

☆日　時＝毎月第一・第三火曜日　午後1時～3時まで

☆場　所＝館林保健所

☆申込み＝すべて予約制ですので「館林保健所予防課（☎(72)3230）にお申込み下さい

☆相談指導・助言者＝大塚俊雄医師

※その他、詳細は役場保健課又は、同保健所に問い合わせを

緑化相談

うけたまわります

緑した若葉を守るために、県緑化センターでは、皆さんからの相談をお受けしています。

大切な植木が病害虫にやられるまえに一度ご相談ください。

☆会場＝『群馬県緑化センター（邑楽町大字中野3924番地の1）』

☆電話番号＝(88)7188

☆相談日＝3月～6月・9月～11月は毎週水・木曜日　▽他の月は毎週水曜日です。

健康相談・健康診査予定表

	婦人科乳腺甲状腺検診	むし歯予防教室	乳幼児健診
対象者	30才以上の女性	2才児をもつ母親	乳幼児
期日	6月25日(火) 7月1日(月)	6月27日(木)	6月28日(金)
時間	受付 12：45～13：45	受付 9：45～10：00	受付 13：00～14：00
場所	保健センター	保健センター	保健センター
持ちもの	料金 各400円	――	母子手帳
講師	――	県庁 北爪歯科衛生士	――

募集

気軽に応募を

工業統計調査

ポスター募集

通商産業省は、今年の十二月三十一日現在で実施される「工業統計調査」の円滑な実施と趣旨の徹底普及を図るため、広報用ポスターを次のとおり募集しています。

☆対象者＝広く一般

☆作品規格＝たて59cm、よこ42cmでたて長に使用。使用色は四色以内。必ず「通商産業省」、「工業統計調査」などの文字を入れること。

☆入選作品数＝○最優秀賞一点　○優秀賞二点　○優良賞若干名

☆応募期日＝60年6月30日まで

☆応募先＝明和村役場経済課へ

※その他、詳細は役場経済課でおたずねください。

第24回簡易保険

郵便年金作文

コンクール作品募集

☆募集期間＝5月1日～6月30日

☆応募資格＝小学5・6年生。中学1・2・3年

☆テーマ＝簡易保険・郵便年金に関係あるもの。又は、日

◎6～8月は、「農業危害防止運動」です。農薬は正しく使いましょう！

社会体育館 中央公民館から伝言

募集

ママさんバレーボール大会参加チーム募集

▽期　日　7月21日
▽会　場　社会体育館
▽対象者　村内在住の既婚者で編成するチーム
▽申込み　7月10日までに社会体育館へ

ファミリーソフトボール大会参加チーム募集

▽期　日　7月28日
▽会　場　利根川河川敷運動場
▽チーム編成　▽父親（30歳以上）、母親（既婚者）、子供（小学4・5・6年までの女）の三組を一チームとする　▽メンバーは父親、母親、子供までの合計36人以内とする　▽父親の年齢基準は、昭和31年3月31日以前に出生した者であること
▽競技方法　▽トーナント方式9回戦　▽各組三イニング（父親、母親、子供の順）で、40分制コールドを適用する
▽申込み　7月20日までに社会体育館へ

ババ・ママさんソフトボール大会参加チーム募集

▽期　日　7月7日
▽会　場　利根川河川敷運動場
▽対象者　村内在住の既婚者で編成するチーム
▽参加費　三、〇〇〇円
▽申込み　6月27日までに社会体育館へ

思い出づくりに

夏休みをキャンプ場で過ごそう

長い夏休みは、子供たちにとって心身をきたえる絶好の機会です。村教育委員会は、今年も小・中学生を対象にキャンプを行います。

あのすがすがしい朝もやの中での食事――。夜空を彩るキャンプファイヤー、思い出をつくるのには、またとないチャンス。さあ！いますぐ申込みを！

☆期日＝7月30日・31日
☆場所＝茨城県久慈郡里美村キャンプ場
☆対象者＝小学4・5・6年生・中学生
☆定員＝小4＝10人。小5＝15人。小6＝15人。中学生＝10人（定員になり次第締切り）
☆参加費用＝三五〇〇円
☆その他＝バンガローを利用します
☆申込み先＝村教育委員会（中央公民館内）に申込みください。

ごろ考えていることなど。
☆原稿枚数＝小学生　400字づめ原稿用紙三枚程度。中学生同じように四～五枚程度
☆応募先・問合せ＝村内郵便局へ

第17回簡易保険郵便年金写真コンクール作品募集

☆募集期間＝5月1日～7月31日
☆テーマ＝簡易保険・郵便年金資金で作られた施設を題材とした作品。㈹学校・公民館・社会体育館・道路など
☆大きさ＝▽カラー四ツ切又はスライド（35ミリ以上）
▽白黒四ツ切
☆応募点数＝一人5点以内
☆応募先・問合せ＝村内郵便局におたずねください。

"登記する際の「収入印紙」の一部が、「登記印紙」に変わります

7月1日から登記所の証明等の申請に要する手数料が、「収入印紙」でなく「登記印紙」によって納めることになりました。

この「登記印紙」は、全国の集配郵便局・印紙売りさばき所でお求めください。

なお、売買・相続等の所有権移転、抵当権設定などの登録免許税は従来どおりです。

詳細は最寄りの法務局でおたずねください。

村のうごき

6月

11日	村民文化大学運営委員会
13日	例月出納検査
〃	民生委員協議会
24日	選挙管理委員会
20日	妊婦健診・健康相談
〃	体育施設利用団体協議会
21日	寿・婦人合同学級（村長と語る）
25日	レントゲン撮影（精検）
26日	衛生協力会打合会

7月

2日	健康相談
4日	年金相談

―出生―

氏名	保護者	続柄	地区	生年月日
本澤　雄一	稔	長男	南大島	4月23日
園田　恵里	正行	長女	大佐貫	4月23日
岡安　希奈	荘次	長女	南大島	4月24日
町田　拓郎	明	二男	新里	4月26日
松本　賢	進	二男	千津井	5月2日
川村　望	克己	二男	大輪	5月6日
久保口育美	敏夫	二女	南大島	5月11日
松本　将利	利一	長男	頃賀	5月13日
飯村　直義	高久	長男	斗合田	5月21日
鍾田　由香	裕雪	三女	新里	5月21日
レオン・テイ・キュ・タオ	レオン・タン・ジュン	四女	中谷	5月26日

―死亡―

氏名	年令	世帯主	地区	死亡月日
落合　いろ	83	新次郎	頃賀	5月5日
瀬下　カツ	81	昭一	新里	5月7日
久保口静彌	85	明	南大島	5月12日
吉水　はま	87	茂	梅原	5月19日
本村　すい	92	弘江	森	5月27日
		治	梅原	

◎毎月10日は、プロパンガス消費者保安デーです。取り扱いには十分注意しましょう！

日曜当番医

月日 ＼ 地区・科別	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 外科	邑楽 板倉 千代田 明和 地区
6月16日	真中医院 ☎(72)1630	後藤(康)医院 ☎(72)3975	後藤康生医院 ☎(72)3975	岡田医院 ☎(72)3163	館林地区が担当します
6月23日	横田医院 ☎(72)0255	小倉医院 ☎(72)0606	増田医院 ☎(72)1387 阿久津医院 ☎(72)3315	海宝医院 ☎(72)3155	井上医院 ☎(82)1131
6月30日	浜野医院 ☎(88)5678	大神医院 ☎(62)2200	田内医院 ☎(72)3855 須田医院 ☎(72)0862	寺内医院 ☎(72)3031	小西医院 ☎(86)2261
7月7日	白沢医院 ☎(72)1600	川田耳鼻科医院 ☎(72)3314	多々良診療所 ☎(72)3060 大塚医院 ☎(72)0176	櫟川堂医院 ☎(74)0184	石山医院 ☎(82)0103
7月14日	落合医院 ☎(72)3160	原医院 ☎(72)1936	後藤(愛)医院 ☎(72)0134 ゆたか医院 ☎(73)7308	永寿堂医院 ☎(72)4469	竹越医院 ☎(84)3137

◎祝日は館林厚生病院が担当します。
◎耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです。
※変更になる場合がありますので電話で確認してから受診して下さい。

5月の救急車出動回数

- 交通事故　3件
- 急病　8件
- その他　3件
- 計　14件

寄付ありがとう

瀬下昭一さん（新里）は、亡母の供養にと十万円を

篠原喜次さん（上江黒）は、亡母の供養にと二万円を

青木実さん（田島）は、亡父の供養にと三万円を

塩谷正一さん（川俣）は、交通災害見舞金、二万八千二百五十円を

それぞれ社会福祉のために使ってくださいと、社会福祉協議会（奉仕銀行）に寄付されました。

瀬下昭一さん（新里）は、病人専用の特殊ベット（二十三万円相当）を、貸し出し用として使ってくださいと、社会福祉協議会に寄付されました。

私の仕事を語る30行

文・題字とも大木さんです

◀仕事に意欲を燃やす　大木久史さん（川俣）

私は、この仕事を始めて八年たちました。高校卒業後、職業訓練校で一年間自動車整備の勉強をして、その後、家業である自動車修理業を父と一緒にやっています。

最近の車は、車体の軽量化、燃費向上、動力機関など大巾に性能アップされました。反面、複雑化しているので、一旦故障すると、原因を見つけるのに一苦労です。そんな時は、本で研究したり、父に教わりながら解決しています。

原因追求ができ、修理完了。試運転でエンジンをかける前の緊張の一瞬――。〝ブルブルン〟とスムーズに作動。その時の満足感は、感無量です。修理業をやっていて充実感を味わう唯一のひとときです。

油を使うので手が汚れることがちょっぴり悩みの一つなのですが、汚れや生傷は働いているあかし。いわば男の勲章だと、自画自賛しながら家業に打ち込んでいます。これからも、もっともっと技術を身につけ、お客様に喜ばれる修理業に励みたいと思います。

文芸欄

こほろぎ短歌会
「田芝」支部

切られたり時に叩かれ俎板の吾と過ぎ来し角丸みつつ　石村　艶子

むすんでの歌に合わせて手を握り手を打つ仕草に笑みこぼれつつ　始沢　良子

今にして処女作なりしセーターをまとひ枯野に母がゐませる　篠木　よし

弟の甦る夢二度までも見つ夫を待つかうつつ骨壺　砂賀久美子

釜洗ふ飯一粒にも想ひあり一生を農に生き来し吾は　立川ツヤ子

薄明の鏡の中に佳てゐる吾と真向ふ息こらしつつ　立川　ふさ

幼な日の席に手打のそばを食む父母ゐまさぬ里に集ひて　立川　文子

リボン綴じ園児の頃の作品集大きな画用紙に歪みし顔あり　野村　初枝

ゆるやかに入り日は赤し初午の祭番ねぎらひて解散をせし　橋本　侊子

公民館税申告待つ人等の輝きて税なき吾は寂しきものを　蓮見　タカ

只白く昏る野面を雪駄の老歩み確に思惟寿しゆく　野口　タカ

逝きし人ら想ひて立てり厨辺にしみつかれを時かけて煮る　磯川　千秋

事業主のみなさんへ 求人説明会が開かれます

館林公共職業安定所は、昭和六十一年三月新規学校卒業者を対象とした「求人説明会」を次のとおり開きます。

お気軽にご参加ください。

☆日時＝6月14日　午後1時30分から

☆場所＝館林文化会館小ホール

※詳細は「館林職業安定所☎72―4365」におたずねください。

相談・検診（毎月実施）

☆**人権、行政、心配ごと相談**
○日時　6月17日　午前10時～午後3時まで
○場所　役場第3会議室

☆**交通事故相談**
○日時　6月13日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市民相談室

☆**年金相談（各種）**
○日時　7月4日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市役所相談室
◎内容　年金一般

☆**健康相談**
○日時　6月20日・7月2日、受付はいずれも午前9時30分～10時30分。
○場所　保健センター

☆**乳児健診**（第二木曜日）
☆**妊婦健診**（第三木曜日）
いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

今月の納め

今月の納めは、村税民税一期、国民健康保険税一期、利根加用水組合費一期、農業共済（果樹）、水道料、です。

25日　明和農協第一
26日　東部児童館
27日　役場税務課

◎6月は「環境月間」です。〝快適でうるおいのある環境をつくりましょう〟

広報めいわ

'85 7 10日発行

第286号

発行 明和村役場
編集 総務課 広報係
印刷 プレーン

村の人口

7月1日現在

世帯数	2,510	戸
人口総数	10,163	人
男	5,076	人
女	5,087	人

（6月中の動き）

出生10人	死亡4人
転入6人	転出21人

まっすぐ応援してよ、お母さん

お父さん、もっと早く

まいったなあ！仲々割れないよ

お父さん見てて…ぼく一等とるよ

親子の集い

中央幼稚園

いま、親子のふれ合いが、クローズアップされています。その、親子のスキンシップを高めよう――と、六月十六日の日曜日、中央幼稚園で「親子の集い」が開かれました。

ふだん、仕事におわれ子供とふれ合う機会が少ない、お父さんたちが集合。わが子と一緒に"風船割り、大玉コロガし"ゲームなど、園庭せましと奮闘。半日かけてさわやかな汗を流しました。

みどころ

国民年金法改正・夏の県民交通安全運動……2・3P
夏休み、子供事故防止・社会を明るくする運動……4・5P
カメラニュース・結婚相談員決まる……6・7P
お知らせ・寄付ありがとう村のうごき……8・9・10P

国民年金法が改正

昭和61年4月1日施行

国民年金法が改正されました。高齢化が最も厳しくなる21世紀前半を乗り切るため、給付・負担水準の適正化を大きな目的とした改正です。

将来公的年金を一本化しようという方針にそって、厚生年金と国民年金に共通する「基礎年金」を設けたこと。厚生年金に入っているサラリーマンやその妻、自営業など、20～60歳の人はすべてこの基礎年金に加入することになったことなどが主な内容となっています。

改正の大きな四つの柱

国民共通の基礎年金を支給

新しい国民年金は、すべての国民共通の基礎年金を支給する制度になり、厚生年金などの加入期間がある人には、基礎年金に上乗せして、加入期間分の報酬比例の年金が支給されます。

適正給付と適正負担

現在、厚生年金のモデル年金は、三十二年加入で月額十七万三千円。また、国民年金は、十数年加入で夫婦で六万円程度であります。今後は制度の成熟化に伴い平均加入期間も伸び、やがて四十年加入が一般的になると思われます。

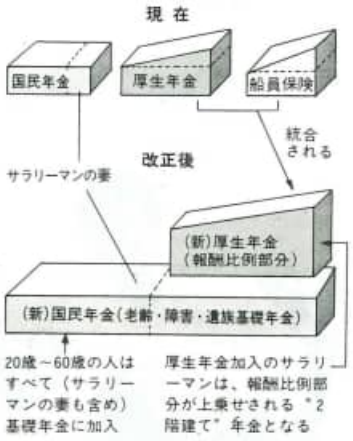
こうなると改正前で年金額を計算しますと、若い人の勤労所得より受給者の年金額の方が上まわることになります。これらのバランスを考慮し、適正給付水準を図り、また、若い世代の負担も長期的にみて軽減が図られています。

婦人の年金権を確立

基礎年金の導入によって、夫に扶養されている妻も国民年金の強制加入被保険者となり将来は自分の年金が受けられることになります。

障害者に対する年金保障の充実

障害年金が整備され、障害福祉年金が障害基礎年金に一本化され、二十歳前の障害者にも二十歳から障害基礎年金が支給されます。



交通安全運動

若者の暴走運転をなくそう（スローガン）

国民年金法改正 相談コーナー

一問一答（その1）

問

厚生年金加入者の配偶者の保険料納付方法と加入期間

夫は現在、厚生年金に加入しており、私は国民年金に任意加入しています。今回の年金制度改正では、厚生年金加入者の配偶者も強制加入となり保険料を納める方法が変わると聞きましたが、どのようになりますか。改正前の加入期間は改正後も有効でしょうか。

答

保険料…夫の厚生年金保険料に含める　改正前の加入期間…年金額の計算に算入

改正によりますと、六十一年四月から国民年金は、全国民に共通の基礎年金を支給する制度に改められます。

厚生年金加入者の配偶者でも二十歳以上六十歳未満であれば強制加入になります。保険料は夫が納める厚生年金保険料に含まれることになり、個々に納める必要がありません。

ただし、収入があるため被扶養者になれない配偶者については、国民年金保険料を納めなければなりません。

また、改正前に国民年金に任意加入していた期間は、老齢基礎年金の給付の計算に算入されます。したがって、改正前に任意加入して保険料を納めていれば、改正後に、はじめて国民年金に加入する者よりも、受けられる老齢基礎年金の額が多くなります。

◎交通安全標語コンクール……「気をつけて朝の一声、さわやか運転」・「カチッとしめよう、あなたの心とシートベルト」

夏の県民総ぐるみ

《運動の重点》

◎暴走運転の防止
◎シートベルト・ヘルメットの着用推進
◎こどもとお年寄りの交通事故防止

七月一日から七月十五日までの十五日間「夏の県民総ぐるみ交通安全運動」が展開されています。

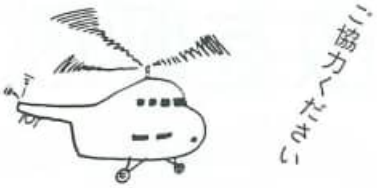
夏の暑さからくる疲労・気のゆるみ、レジャー交通の増加などによる夏特有の交通事故の多発が予想されるので、広く県民に交通安全思想を徹底し、正しいマナーの実践を習慣づけ、夏季における交通事故防止をねらいとして行われています。

この機に、もう一度交通安全を認識し、事故を起こさないよう、あわないようにしましょう。

シートベルト着用の効果

① 衝撃が軽減する
② 運転疲労が軽減する
③ 安全意識が向上する
④ 運転姿勢が正しくなる
⑤ 動体視力が向上する

ヘリコプターによる農薬空中散布が行われます



今年も水稲の病害虫防除のため、ヘリコプターによる農薬空中散布が次のとおり実施されます。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

◆実施計画

実施予定日	区域	散布対象
7月29日	千江田農協管内	水田及び畦畔(けいはん)
8月2日	明和農協管内	〃
8月23日	千江田農協管内	〃
8月24日	明和農協管内	〃
9月3日	明和村全域	〃

○実施時間―毎回午前5時ごろ～9時30分ごろまでの予定です。
○実施区域―出入耕作の関係で他市町村にまたがることがあります
○その他―実施日時は気象条件等により変わることがあります

国民年金保険料納め忘れしてませんか

国民年金に加入している皆さん、保険料は納めましたか。

もし、納め忘れ（残高不足）の保険料があれば、至急口座に入金してください。二期（7月31日）にまとめて引き落します。

国民年金保険料の口座振替は各納期ごとに行い、その間は行いませんので納期後に入金されたものは、次期に引き落すことになります。万一の事故の時、年金が受けられないことにもなりかねませんので、必ず期限までに入金（納付）ください。

交通安全コンサート

〈無料〉

音楽で
心を静め
交通安全

日時　7月13日
　　午後1時～3時
場所　村社会体育館
演奏　県警察音楽隊
主催　村交通対策協議会
　　館林警察署

『交通安全標語』斉藤さんの作品最優秀に入選

大輪の斎藤紀久代さんの作品

"帰ったら　笑顔で飲んでね　お父さん"が、このほど行われた交通安全標語コンクールで最優秀に入選されました。

これは、交通安全運動90作戦の一環として、館林警察署、館林安全運転管理者協議会が、特に、飲酒暴走運転の撲滅をねらいとして行ったもので、総応募数は一万六千九百点。管内の各事業所（市町村や従業員十人以上の企業等）単位で予選が行われ、そのうち六百七十六点が本審査の対象となり、その中から十点が入選作品と決まりました。

本村からは、三十六点が予選を通過し本審査へ。結果、入選したのは、斎藤さんの作品だけでした。

◎交通安全標語コンクール作品……「安全は理屈じゃないんだ実行だ」・「忘れるな、我が家の誓い交通安全」

大人の油断が事故を呼ぶ

水と花火を安全に　夏休みを楽しく過ごそう！

もうすぐ夏休みです。交通事故、水の事故に注意して楽しい夏休みを過ごしましょう。
昼間は水泳、夜は花火と夏の風物を楽しむ機会も多くなります。どれをとっても夏とは切っても切れない縁のあるものばかりですが、ちょっと親が油断をすると大事故につながるということを忘れないでください。
子供たちに夏を楽しく安全に過ごさせるために、保護者や大人はどうすればよいかを考えてみましょう。

水の事故

夏は交通事故よりこわい

子供「泳ぎにいってくるよ」
母「車に気をつけるんだよ」
夏の昼間の会話です。でも、ちょっとまってください。夏に限ると、交通事故死より水の事故死のほうが多いのです。ですから、もう一言「泳ぐ場所にも気をつけるんだよ」とつけ加えてください。
昨年の夏（6月～8月）に、水の事故で死亡したり行方不明になった子供（中学生以下）は三百三人でした。この時期に交通事故で死亡した十五歳以下の子供は二百二人。
こうした子供の水難事故の約六割は保護者がそばにいないときに起こっています。また、全体の七割は、波の荒い海や流れの速い川なのに遊泳禁止などの水難防止措置が取られていない場所で起きています。

注意力

大人の注意力が事故を防ぐ

子供たちを水の犠牲者にしないために保護者や大人は、次のような点に十分注意してください。
▼子供たちだけで水泳や水遊びに行かせない。行くときは保護者や大人が必ず同伴する。特に、幼児がいる場合は、常に目を離さないようにする。
▼雨降りの後などで川や用水堀が増水しているときは、近づけないよう注意する。
▼危険な水辺で遊んでいる子供を見かけたら、声をかけ安全な場所で遊ばせるようにする
▼家の近くにさくやふたのないキケンな用水堀や、ため池があるときは、すぐにその管理者に申し出てさくやふたをしてもらうようにする。

館林警察署管内の
昭和59年中の水難事故発生状況は

○発生件数　10件（うち、死者8人。助けられた人2人）
○事故者計　10人

上記事故者10人のうち、子供の事故は
▷小学生　2人　▷幼児　2人となっています。

花火の事故

原料は火薬です

夏の夜、庭先での花火は蒸し暑さを一瞬忘れさせてくれるものです。しかし、家庭で手軽に扱っている花火も原料は火薬。ちょっと間違った扱い方をすれば、火事や、やけどなど思わぬ事故を起こしますので注意しましょう。

公民館まつり作品展

作文

入選者

『わたしと公民館』

坂井弘子さん〔中谷〕
西小4年（入選時）

私が、公民館に初めて行った時は、受け付けまど口に、ぜんぜん手がとどきませんでした。
あれから何年たったのだろうか。
私は、家に帰って、めいわ広報つづりを開いて調べてみると、昭和五十四年三月、しゅん工式と書いてありました。わたしは、そのころ保育園生だったので、手がとどかないはずだと思いました。
昭和六十年三月、公民館は六歳のたん生日、わたしは、一ヵ月前に十歳なのに、どれだけ成長しただろうかと考えてしまいます。公民館は、私よりも妹なのに小さな子どもからお年よりまでみんなのやくにたっています。
初めのうちは公民館とは、どういう所なのか、あまりよくわかり

◎青少年健全育成標語入選作品……「ぼくたちともっとあそんでおとうさん」泉田良幸くん（矢島）の作品

夏の青少年健全育成運動

7月15日～8月31日

待ちに待った夏休みは、もう目の前。子供たちのはしゃぎ声が聞こえてくるようです。しかし、少年非行の多くは、この長い休みの間に芽生えることが多いのです。7月・8月は青少年を非行からまもる「青少年健全育成運動」期間です。夏休みは、正しく、楽しく過ごしましょう。

推進目標

☆社会参加・文化・スポーツ活動を推進しよう
☆青少年の非行、交通事故や水の事故などをなくそう
☆健全な社会環境をつくろう

社会を明るくする運動

7月1日から1か月間

〝防ごう非行　助けよう　立ち直り〟

今年も〝社会を明るくする運動〟が、七月一日から一ヵ月間全国一せいに展開されています。

この運動は、犯罪・非行を防止し、不幸にして罪を犯した人たちの立ち直りについて理解を深め、地域住民の皆さんが手を携え、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪・非行のない明るい社会を築こうとするものです。

家庭や街から犯罪者や非行少年を出さないためにも、地域住民の一人ひとりが意識を高め〝社会を明るくする運動　に積極的に参加・協力しましょう。

◆重点目標

地域活動の推進による少年の非行防止と更生の援助

夏休み…泳ぐ前に読んでね

水泳時のワン・ポイント注意

泳ぐ前

☆食後すぐ泳ぐのは体によくありません。少なくとも二時間くらいたってから泳いでください。

☆女の子の場合、水着はできれば競泳用のものをおすすめします。ヒラヒラのついた水着は、思わぬところにひっかけたりするので危険です。

☆泳ぐ前にシャワーを頭からたっぷりあび、冷たい水に皮膚をならしてください。

☆準備運動には、少なくても五分はかけて、手足の筋肉や関節を柔らかくして泳ぎましょう。

泳いでいるとき

☆小学生の場合、一回の泳ぐ時間は十五～二十分間が限度。くちびるがまっ青になるまで泳いでいる子がいますが、要注意。

☆同じプールの中でも、場所によって深さの違う場合があります。水深を調べ、胸あたりの深さで泳ぐようにしましょう。

海水浴に行くとき

☆海水浴の前日は、子供たちは興奮してなかなか眠らないものです。睡眠不足にならないよう気をつけてください。

☆日帰りで海水浴に出かける場合など、朝が早いと、朝食も食べずに出かけることがありますが、体によくありません。早目に起きて、朝食をキチンと食べてから出かけましょう。

☆楽しさのあまり、時間を忘れて泳ぎに夢中になってしまいがちですが、十五～二十分をメドに海から上がり、ゆっくり休みながら海水浴を楽しみましょう。

大人も一緒に

子供だけで花火をしていると万一紙くずに火が燃え移ってもの適切な措置がとれなかったり、服に火が着いてやけどをすることがありますので必ず大人が付き添いましょう。

水の入ったバケツを置く

花火の燃えがらを確実に消すには水が一番。そのために水をはったバケツを用意し、燃えつきた花火やマッチは必ずこの中に入れること。万一、紙くずに火が移ったとしても、この水をかければすぐ消すことができますので必ず用意して置くこと。

ませんでした。図書室の本も、あまり借りませんでした。最初は、自分のかし出しカードが、つくってもらえなくてお母さんが、本を借りてきてくれて読んでくれました。

一年生になって、初めて自分のカードをもらえた時は、とてもうれしくて、とび上ってよろこんだことを今でもはっきり覚えています。図書室の受け付けの人が、すぐわたしの名前を覚えてくれて、「ひろこちゃん、きょうはどんな本を借りたの？」「お母さんは元気」とかきいてくれました。わからない事があると、いろいろ親切におしえてくれます。

わたしは、童話の本をよく借ります。お母さんは、花や絵の本をよく借ります。たくさんあるのでどれを借りるかまよってしまいます。夏休みなどは、学校よりも、公民館の本をよく借りて読みます。図書室は、すずしくて中学生の人たちが、勉強しているのをよく見かけます。学校の近くに公民館があるのですぐ利用できて、うらやましく思います。

今ころの季節は、北風が強くつめたくて寒い日が、多いので公民館になかなか行けなくて残念です。

でも、春がきて、すみれや、たんぽぽの花が咲くころになれば「どんな本があるかな？どんな本を借りようかな？」そんなことを思いながら、公民館に行くことをゆめみています。

◎青少年健全育成標語入選作品……「我が地域、みんなの力で非行なし」藤野秀子さん(千津井)の作品

寿学級

レコード大賞曲「霧氷」の作曲家 利根一郎さん招いて学習

寿学級（学級長＝鯉沼利三郎さん）は、五月三十一日、中央公民館で、授業の第一弾として、明和村歌（作曲）の生みの親である、利根一郎さん（東京在住）を招いて講座を開きました。

この日は、学習熱心な生徒約五十人が出席。利根先生作曲の懐かしの曲「若いおまわりさん」・「星の流れに」・「霧氷」などの名作を聴きながら、音楽を通して高齢者の生きがいについて学習。教養を高めました。

村民野球

13チームの覇者に「日本キャンパック」チーム

第28回村民野球大会は、5月26日・6月2日、河川敷運動場などを会場に13チームで熱戦が展開されました。

前回優勝の矢島チームが出場せず、有力チームからは、ちょっぴり〝残念〟の声も聞かれましたが、各試合で闘志がぶつかり合った好試合の連続。

13チームの覇者となったのは「日本キャンパック」チームでした。おめでとうございました。

受検

〝はかり〟の検査行われる 受けてない方はお早目に…

6月10・11日の二日間、村内三カ所（明和農協・商工会・千江田農協）で〝はかり〟の検査が実施されました。

計量法で義務づけられているこの検査〝営業用に使用するすべての〝はかり〟が対象です。この日は、商店主・農業者などの皆さんが、指示ばかり等を会場に持込み検査を受けました。

検査会場は、県下市町村を持回りですので、今回本村で受検できなかった方は、次の会場（村外）で受けなければなりません。

検査会場等については、役場商工係におたずねください。

東村（勢多郡）

建設委員19人 本村の保健センターを視察

勢多郡東村の村長、議長をはじめ、母子保健推進員ら保健センター建設委員の一行十九人が六月七日、明和村の保健センターを視察に訪れました。

東村では、今年度に保健センターを建設計画ということで来村したものです。村からは、村長、助役、保健課職員が応対しました。

本村の保健センターは、五十九年二月に完成したもので、県下でも建設は早いほう。しかも、モダンなつくりということで。これまでにも数回、県内外から視察団が来村しています。

結婚相談員 23名委嘱

村は、七月一日付（任期二年）で結婚相談員として、次の方を委嘱しました。その相談員のなかから、結婚相談所長に、関口浅次さん（助役）、副所長に、新井初太郎さん（千江田農協長）が選出されました。

相談員の皆さんは、結婚全般についてご相談に応じますので良縁を希望される方は、お気軽にご相談ください。もちろん、秘密は固く守られます。

氏名	選出区分	新・再
砂賀　光男	（斗合田）	新
関口茂三郎	（下江黒）	再
丸山　紋一	（上江黒）	再
薗部アイ子	（千津井）	新
新井　正行	（江　口）	再
奈良　長松	（田　島）	再
帆足　治男	（南大島）	新
福島　明	（南大島）	再
瀬下　チイ	（新　里）	再
大津　秀雄	（中　谷）	再
恩田　義雄	（梅　原）	新
藤野　宗次	（川　俣）	再

良縁を希望する方は
お気軽にご相談を

懇談

寿・婦人学級生 村長を囲んで……

意見を述べる学級生

質問に答える村長

お年寄りと婦人たちが合同で村長を囲んで語り合う「村長と語る会」は、今年も六月二十一日、中央公民館で開かれました。

この会は、今年で五回目。関係者の間で大変好評を博しています。今回の参加者は七〇人。日ごろ村に対しての意見、要望をひざを交えて懇談的に話し合うもので、質疑応答のなかには笑い声も入り、お互い若いころのエピソードなども飛び出し終始和やかな雰囲気で進められました。

あっという間に三時間が過ぎ、みなさん「楽しかった。有意義だった」を連発していました。

（内容等の詳細は、次号に掲載の予定です）。

止まれ

止まるだろう！ こないだろう！ はだめ!!

だれでもどこでも一人でも
かならず守ろう交通ルール

最近、ちょっとした不注意から大事故につながる交通事故が多発しています。

なかでも、比較的見通しの良い場所や道路整備が行われたまっすぐな道路での事故が目立ちます。「こんな場所で事故が――」と首をかしげたくなるような所で起っているのが現状です。

止まるだろう！こないだろう！の安易な気持ちが死亡事故につながります。

「交差点はかならず止まる」、「標識・標示はかならず守る」を励行し交通事故を無くしましょう。

〝死んでは守れない交通ルール〟

写真の自動車と内容とは関係はありません

調査

道路台帳整備測量中、……ご協力を！

道路の戸籍簿とも言われる道路台帳の整備のため、いま測量が行われています。

測量に当っているのは、村から委託を受けた測量業者㈱パスコの係員です。係員は、村発行の身分証明書を保持し、腕章をしていますので必要の際はご確認ください。

この調査は、七月下旬ごろまで頻繁に行われ、その後は追調査（見直し調査）程度になる予定です。時には、みなさんの所有地（農地、宅地など）内に立ち入らせていただいておりますので今後もご協力をお願いします。

須加辰五郎（須賀）再
川村　登（大輪）新
金子　竹雄（入ヶ谷）再
大野　茂次（矢島）新
鯉沼利三郎（大佐貫）新

（以上が地区推せん）

関口　浅次（助役）再
新井初太郎（千江田農協長）再
尾花　時夫（明和農協長）再
江原　薫（社会福祉協議会長）再
坂上喜太郎（同　副会長）再
堀口　三四（同　副会長）新

（以上が知識経験者）

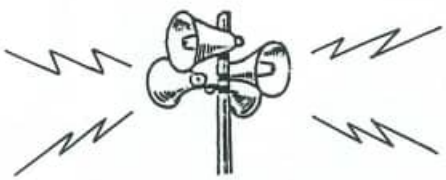
（敬称略）

室内消毒機具の貸し出し

衛生協力会の協力を得て実施していた「室内消毒事業」が、六月末日をもって廃止となりました。

つきまして、消毒機具等の貸し出しを無料で行いますので、希望者は、役場保健課、又は、地区衛生部長に申し出てください。なお、薬剤等は利用者負担となります。

お知らせ



明和村役場 職員募集

61年度採用

明和村役場では、昭和六十一年度採用の職員を次のとおり募集いたします。

☆応募資格及び要件
昭和三十七年四月二日から昭和四十三年四月一日までに生まれた（昭和六十一年四月一日現在で満十八歳から二十三歳）者で、高卒以上の学歴のある男子

☆申込み期間＝昭和六十年八月一日から同年九月十日まで

☆申込み先＝明和村役場総務課

☆採用人員＝一名

☆試　験＝県の統一試験（オ一次）
▽試験日…九月二十九日(日)
▽場　所…県立前橋商業高校（前橋市）

※申込み用紙等は、役場総務課に用意してあります。
その他、くわしくは総務課におたずねください。

昭和60年度米国派遣 農業研修生募集

☆募集人員＝若干名

☆募集期限＝7月31日

☆派遣期間＝昭和61年6月下旬から2ヵ年間

☆派遣団体＝社団法人農業研修生派米協会

☆応募資格＝19歳以上27歳未満の独身男子。高卒以上の農業従事者ならびに農業関係研修機関、短大、大学の最終学年在学中の者

※申込み方法等の詳細は、県庁農業技術課（☎0272(23)1111内線2853）にお問合せください。

国民金融公庫 中元資金のご利用を

国民金融公庫は、事業者の皆様のために中元資金の申込み・相談を次のとおり行っています。

◆普通貸付

☆融資額＝▽運転資金は二千五百万円以内▽特定設備資金は三千五百万円以内

☆利　率＝年7・5%

☆融資期間＝▽運転資金は5年以内▽特定設備資金は13年以内

☆返済方法＝月賦又は一括返済

☆保証人＝一名以上

※詳細は、本村商工会及び国民金融公庫前橋支店（☎0272(23)7311）へ

いますぐ申込みを 村営住宅入居者募集

村では、村営住宅の入居者を次のとおり募集しています。

☆団地名＝新田団地（南大島）

☆募集戸数＝二戸

☆申込み期間＝昭和60年7月11日から同年7月25日

☆申込み先・方法＝役場企画開発課に備えてある、申込み用紙にて同課に申込みください。

※その他、詳細は役場企画開発課におたずねください。

所得税第一期分の納税は7月31日までに

所得税は、通常、七月と十一月に予定納税をしていただき、翌年の確定申告で一年間の税金を精算することになっています。

予定納税額は、原則としてその人の前年分の申告納税額を基にその税額の三分の一ずつに相当する金額です。

第一期分（七月）の納税額は、税務署から通知されますので七月三十一日までに納めることになります。なお、転・廃業や災害などにより、本年分の申告納税額が前年分より少なくなると見込まれる人は、減額申請を七月十五日まですることができます。

詳細は館林税務署（☎(74)5553）におたずねください。

ポストカプセル 二一世紀のあなたへ一筆啓上

郵政省では科学万博つくば'85を記念して、西暦2001年のお正月にお届けする夢の手紙「ポストカプセル」を受付けています。

☆郵便物種類＝第一種郵便物・通常はがき等

☆料金＝現行どおり

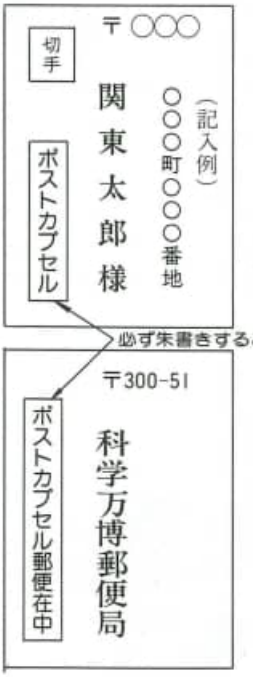
☆受付期限＝昭和60年9月16日

☆方法＝平常の郵便物と区別するためにポストカプセル郵便物を、更に別の封筒（切手不要）に入れて、左記のとおり記載して最寄りの郵便局又は、ポストにお出しください。

なお、科学万博会場内には直接投函できるポストもあります。

※その他、詳細は最寄りの郵便局におたずねください。

◆配達＝昭和76年1月1日以降ポストカプセル郵便物



応募用封筒

税務職員募集 初級係員等

昭和60年度国家公務員採用Ⅲ種試験（税務など）が、次のとおり行われます。

☆受験資格＝昭和40年4月2日から昭和43年4月1日までに生まれた者

☆受付期間＝7月10日～7月17日まで

☆試験期日＝▽第一次10月6日▽第二次11月中・下旬で指定する日

☆試験地＝前橋市・熊谷市・大宮市ほか

☆合格発表＝▽第一次11月6日▽最終発表12月20日

☆採用日＝昭和61年4月1日

※その他、詳細は館林税務署（☎(72)4373）に、お問合せください。

……甘い誘いがあなたを狙っている。

社会体育館 中央公民館から伝言

事業所対抗 ソフトボール大会 参加チーム募集

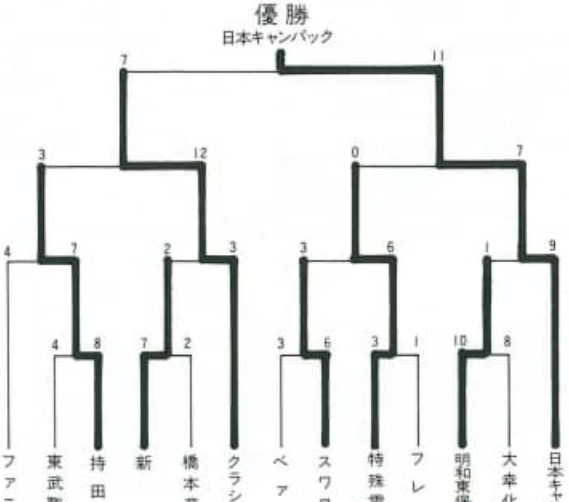
村ソフトボール協会主催による第5回事業所対抗ソフトボール大会が、次のとおり行われます。ふるってご参加ください。

⚾期　日＝8月25日
⚾会　場＝河川敷運動場
⚾対　象＝村内事業所単独で編成したチーム
⚾参加費用＝三千円
⚾申込み＝8月15日までに社会体育館に申込みください。

ご協力に感謝します

去る、六月三十日、台風六号による利根川増水に際し、利用団体の皆様をはじめ、多数の方から河川敷運動場工作物の搬出作業にご協力いただきありがとうございました。紙面をもってお礼といたします。

第28回村民野球大会結果



自然に親しもう（　　）観察会

☆開催日＝7月28日
☆観察場所＝茂林寺沼（館林市）
☆集合場所＝茂林寺山門前
☆集合時間＝午前9時30分
☆対象者＝一般県民
☆指導者＝自然保護連盟の会員
☆観察内容＝植物、野生動物等の観察とフィールドマナーの育成
☆参加費＝無料
☆受　付＝当日、集合場所にて受付ます。
☆その他＝弁当、雨具等は参加者持参
※くわしい問合せは、自然保護連盟事務局（☎0272－66－0579本川方）へ

中小企業季節資金（運転資金）

県は、「中小企業季節資金」融資を次のとおり行っています。
☆融資対象＝県内の中小企業者又は中小企業団体
☆融資限度額＝一企業　五百万円以内
☆融資期間＝三ヵ月以内
☆利率＝年6・9％以内
☆受付期間＝7月1日～9月30日
※その他、詳細は役場経済課へ

ガス器具は安全ですか？

「毎月10日は、LPガス保安デー」

毎月十日は、プロパンガス消費者保安デーです。（燃焼器具の点火ミス・立消えの防止を）

皆さん、ガス器具の点火は必ず目で確かめましょう。器具栓をまわしても、必ず火が着くとは限りません。

また、ガスの使用時は、その場を離れないように――、風による吹き消えや煮こぼれにより立消えしてしまうことがありますので十分注意しましょう。

このような時の事故防止にはヒューズやコンセントコックなどの安全器具が効果的です。

安全器具を取付けて、ガスは安心して使いましょう。

村のうごき

7月

11日	民生委員協議会
13日	交通安全コンサート
14日	農業委員選挙投票日
〃	危険物（ガラス・セトモノ）搬出日
17日	青少年健全育成連絡会議
20日	体育施設利用団体協議会
26日	少年野球（27日まで）・少女ソフトボール大会
28日	第2回ファミリーソフトボール大会
29日	空中散布（千農管内）

8月

2日	空中散布（明農管内）
8日	乳児健診

役場人事異動

七月一日付
（　）は前職

◎税務課
吉永　清重（住民課（社会福祉協議会））
田口　幸子（議会事務局）
◎住民課（社会福祉協議会）
福島　明（農業共済課）
◎企画開発課
斉藤紀久代（経済課）
◎農業共済課
福島　義雄（税務課）
◎議会事務局
小田木弘江（税務課）
◎総務課付
小暮　操（企画開発課）
（敬称略）

おめでとう　おくやみ

―出生―（敬称略）

氏名	保護者	続柄	地区	生年月日
平井　紹裕	英男	長男	新里	5月31日
高澤　輝行	和雄	長男	梅原	5月31日
高澤　諒行	和雄	二男	梅原	5月31日
森尻　綾香	昭彦	長女	南大島	6月4日
酒井　善道	成樹	長男	中谷	6月7日
鯉沼　由実	達夫	長女	大佐貫	6月7日
橋本　拓也	久二	中谷		6月9日
福島　杏美	正美	長女	下江黒	6月10日
井上　徹	登二	大佐貫		6月12日
砂賀　神悟	芳男	三男	斗合田	6月20日

―死亡―（敬称略）

氏名	年令	世帯主（は新）	地区	死亡月日
冨塚　水治	62	（勝）	矢島	6月7日
野本　カン	80	高男	大輪	6月17日
川島　美婦	71	（實枝）	須賀	6月21日
新井　貞子	71	一雄	梅原	6月24日

※7月は、「薬物乱用防止月間」です。覚せい剤・大麻・ヘロイン・シンナーなどの乱用は絶対やめよう……

6月の救急車出動回数

- 交通事故　3件
- 急病　4件
- その他　3件
- 計　10件

日曜当番医	地区／科別／月日	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 内科	館林地区 外科	邑楽 板倉 千代田 明和 地区
	7月21日	根岸医院 ☎(72)3262	川田医院 ☎(72)3724	上野医院 ☎(72)3330 森下医院 ☎(73)7776		海宝医院 ☎(72)3155	館林地区が担当します
	7月28日	古屋（恒）医院 ☎0276(63)6161	後藤（康）医院 ☎(72)3975	後藤康生医院 ☎(72)3975		岡田医院 ☎(72)3163	井上医院 ☎(82)1131
	8月4日	佐々木医院 ☎(62)2623	小倉医院 ☎(72)0606	清河堂医院 ☎(72)3070 安楽岡医院 ☎(72)0572		津久井医院 ☎(72)3316	小西医院 ☎(86)2261
	8月11日	真中医院 ☎(72)1630	大神医院 ☎(62)2200	大島診療所 ☎(77)1503 大石医院 ☎(74)2362		宇沢医院 ☎(74)8761	石山医院 ☎(82)0103
	8月18日	横田医院 ☎(72)0255	川田耳鼻科医院 ☎(72)3314	堀越医院 ☎(73)4151 増田医院 ☎(72)1387		最上医院 ☎(74)3763	竹越医院 ☎(84)3137

※変更になる場合がありますので電話で確認してから受診して下さい。

○祝日は館林厚生病院が担当します。○耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです。

寄付ありがとう

◆橋本信子さん（斗合田）は、民生活動費二万円を

◆内山勇三郎さん（中谷）は、亡母の供養にと三万円を

◆落合新次郎さん（須賀）は、亡母の供養にと三万五千円を

◆野本高男さん（大輪）は、亡母の供養にと五万円を

それぞれ社会福祉のために使ってくださいと、社会福祉協議会（奉仕銀行）に寄付されました。

歳時期

風鈴

夏の夜、風呂あがりの縁側で夕涼みとくれば、欠かせないのが風鈴です。

家の軒先や縁側につるされて涼しげな音をたてる風鈴は、古く仏教とともに中国から伝わった風鐸をもとにつくられたといわれます。

はじめは、主に上方の商家が店先に飾って音を聞かせ、お客に風を感じさせるサービス用に使われました。それ以来、広い武家屋敷にはあまり用いられずもっぱら庶民に親しまれて、江戸時代は虫売りなどとともに、風鈴売りは夏の風物誌の代表となりました。なかには琴のような妙音を出すものもあり、風琴ともよばれます。

現在、広く愛用されているのはガラス製です。戦前は七月の上旬になると、赤いガラス製の風鈴をたくさんつるした風鈴屋さんが、にぎやかな音をたてながら町を売り歩く姿も見られました。吊り忍とともに仕立てられて、緑と水気と音の三つの涼味を、同時に楽しめるものもあります。

音がよいので知られる松風風鈴は、南部鉄でつくられた仙台名物。ほかに金属製、陶製、木製のものもあります。

近代化した私たちのくらしに、なおかつ風鈴は根強い人気をもっています。そのやさしい音に私たちの心を打つ何かがあるからでしょうか。

少年野球を語る30行

文・題字とも篠原さんです

少年野球の指導にあたる篠原幹男さん（下江黒）＝中央

太陽がある。グランドがある。そしてそこに純真な子供達がいる。子供達とふれ合う時、私利私欲は無い。この世の中で、こんなに純粋な気持ちになれることがとても幸福である。

いつの日か、大人になり大人の世界を知らなければならない子供達に少しでも、〝思い出づくり〟の手伝いができたらと思う。この地域に生活し、そこに子供達がいる以上、大人は大きな意味での保護者でなければならないと思う。私は現在少年野球クラブの監督をしている。子供達の素晴らしさに、胸をうたれ、感動した事は、数え切れない。子供達が目標に向かって努力する姿は何んと美しいことだろう。

好きな事であっても悩み、苦しみは多い。自分の都合のよい様にばかりにはいかない。そんな苦労があるから喜びも大きいのだ。そんな喜びを味わわせてやる事が、私の喜びでありロマンである。

これからも、子供たちと体をとおした会話を続けていきたいと思う。

文芸欄

こほろぎ短歌会
遠富士支部

露いだく厨に生けしバラ一輪朝飼のメニューの一群にをり
野本みね子

そよ風に乗りて鈴の音ひびきたり厨に去年の岩鋳恋ほし
原口文江

田園の家並続くバス停の葉裏光りて自転車並ぶ
福田初江

浴衣の輪一つになりて広ごれり祭りの宵の燈籠に浮く
原口美津子

従兄等と麦踏みし日は遙かなり伯父伯母老いて夏草繁る
山岸澄枝

真白なる花盛り咲けり春かすみ蜜蜂のとぶ梨畠に佇をり
奈良照子

風邪も引かざり冬過ぐる仕事に追はれつつ吾身いとしく風呂に養ふ
小平和子

覆はれし雲の谷間に翔ぶ群れの通学道にヘルメットの列
泉田政子

相談・検診（毎月実施）

☆人権、行政、心配ごと相談
○日時　7月15日　午前10時～午後3時まで
○場所　役場会議室

☆交通事故相談
○日時　7月18日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市民相談室

☆年金相談（各種）
○日時　8月1日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市役所相談室
○内容　年金一般

☆健康相談
○日時　7月18日　受付は午前9時30分～10時30分
8月6日　受付は午後1時～2時
○場所　保健センター

☆乳児健診（第二木曜日）
☆妊婦健診（第三木曜日）
いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

今月の納め

今月の納めは、固定資産税二期、国民年金二期、農業共済（陸稲）、水道料です

26日　明和農協第一
29日　東部児童館
30日　役場税務課

広報 めいわ

'85 8 10日発行

第287号

発行 明和村役場
編集 総務課 広報係
印刷 プレーン

村の人口

8月1日現在

世帯数	2,512 戸
人口総数	10,176 人
男	5,079 人
女	5,097 人

（7月中の動き）

出生6人	死亡10人
転入30人	転出13人

ささら（獅子舞）・斗合田にて

みどころ

農業委員無投票当選……2P
納税完納表彰式……3P
「村長を囲んで」寿・婦人学級……4・5P
カメラニュース……6・7P
お知らせ・寄付ありがとう
村のうごき……8・9・10P

農家の代表、農業委員決まる

15名無投票当選

農業委員の選挙立候補者の届け出が、七月九日に締め切られ、十五名の定数を超えないため、立候補者全員が無投票当選となりました。

当選した方は次のとおりです。

◆選挙による委員（届出順）

松本　芳雄（大　輪）57歳　新
関口　義敬（江　口）60歳　現
田村　正雄（千津井）58歳　新
荻野　清（下江黒）62歳　現
奈良喜一郎（田　島）59歳　新
福島　明（南大島）70歳　現
荒川　一郎（上江黒）68歳　現
宇木　慶一（川　俣）58歳　新
田口　和晴（須　賀）53歳　新
橋本　正道（斗合田）63歳　現
荒川　安弘（新　里）57歳　新
石川　寅雄（矢　島）58歳　現
坂上喜太郎（中　谷）71歳　現
篠木　嘉一（大佐貫）56歳　現
吉田　重信（梅　原）60歳　現

〔敬称略〕

なお、選任による委員は次号に掲載予定です。

農業委員会の使命と自覚

農地制度維持運営の第一線機関

農業委員会は、農民の声を政治、経済等の各般に反映させ、農民地位の向上のため、農業委員会等に関する法律に基づき設置された行政機関であります。

農地制度に関する農業委員会の立場は、農地法その他の法令に基づき農業の基盤である土地についての諸権利の認定、決定及び許可を行うと共に、民事調停に対し、意見をのべることができるなど、かなり広範囲な権限が与えられております。農地制度維持運営上の第一線機関として重責を負荷されているもので、その行動と使命は重大な意味をもっています。

所掌事務枠内で適正な活動

反面農地問題の処理に当って私心をさしはさんだり、法律の規定をまげて運用することの許されないことを意味しているものであります。現実の事案処理に当っての農業委員会の活動は法律で定められた所掌事務の枠を出ることは許されません。

行政機関として、その制度内における法律の遵守という国の要請に基づくもので、農地制度に対する農業委員会の運営の上での主点として銘記されなければならないことです。このためには、委員各自が日常の行動において第三者の疑惑をまねくが如きことを厳につつしみ、公私の別をわきまえ、法の具現者としての自覚に生きることが大切です。

29年連続完納（梅原）など

16納税組合を表彰

七月二十九日、中央公民館で昭和五十九年度村税完納表彰式が行われました。

表彰を受ける十六納税組合長をはじめ、館林税務署長、館林財務事務所長、村議会議長などが参列。村からは、村長、収入役及び税務課職員が出席。

村税完納表彰式

始沢重信さん

功労体育指導員として表彰

昭和六十年度関東体育指導員研究大会が、七月五日、浦和市の埼玉会館で開かれ、その席上で梅原の始沢重信さん(53)が功労体育指導員として関東体育指導員協議会長から表彰されました。

始沢さんは、昭和三十三年に村体育指導員になられてから現在まで、多年にわたり社会体育に貢献されました。その功績が認められ、今度の表彰となったものです。

おめでとうございました。

◆プロフィール

○住所　明和村大字梅原561
○生年月日　昭和7年1月1日
○昭和59年4月～現在＝邑楽郡体育指導員協議会副会長
○昭和60年4月～現在＝明和村体育協会副会長
○昭和59年5月＝群馬県民スポーツ祭マスターズ陸上競技記録会の、種目「円盤投げ」で27㍍18を記録して優勝（五十歳クラス）

国民年金改正法

相談コーナー

一問一答（その2）

〔問〕

国民年金の被保険者の範囲が変わると聞きましたが、どうなるのですか。

席上、村長は式辞で「平素から税行政については深いご理解とご尽力いただきありがとうございます。五十九年度も全納税組合の完納という立派な成績を収められました。これも村民各位とご列席の皆様の温かいご協力の賜物です。」と感謝のことばを述べ、全納税組合に表彰状と金一封を贈りました。

そのあと、来賓祝辞が行われ受賞納税組合を代表して、恩田組合長（梅原）が謝辞をのべて式を終えました。

なお、本村は二十七年間連続県税完納村として、七月十二日、県から表彰を受けています。

▶地区別税額及び完納回数

区分／組合名	収入済額 組合員	収入済額 税額	連続完納回数
斗合田	83人	18,803,410円	22
下江黒	81	27,379,400	21
上江黒	133	24,232,280	13
千津井	140	28,335,690	14
江　口	144	27,510,720	15
田　島	137	23,666,710	25
南大島	302	53,591,480	8
新　里	265	39,751,770	3
中　谷	190	24,180,720	9
梅　原	216	30,952,130	29
川　俣	107	14,638,040	18
須　賀	113	16,187,890	13
大　輪	209	30,228,220	9
入ヶ谷	30	4,633,790	26
矢　島	162	30,043,960	18
大佐貫	149	17,308,740	7
計	2,461	411,444,950	

※対象とした税　○村（県）民税○軽自動車税○国民健康保険税○固定資産税

郵便サービスが改善されます

7月1日

◆郵便物の大きさ制限（最大限）

▼現在＝たて40cm・よこ27cm・厚さ10cm▼改正後＝長さ60cm・たて、よこ、厚さの合計が90cm以内

◆転送料及び還付料の廃止

あて名不完全なので差出人に還付する際の転送料又は還付料が無料となります。

◆速達郵便物の還付の取扱い

速達郵便物を還付する場合速達扱いとなります。

その他、詳細は最寄りの郵便局でおたずねください。

8月期の支払い受けたら「福祉年金証書」の提出を

〔国民年金〕

福祉年金の受給者は、八月期の支払いを受けましたら、国民年金証書を役場の国民年金係に提出してください。

これは福祉年金受給者が、引き続き年金が受けられるかどうかについて、本人や配偶者、扶養義務者の前年の所得額を審査し、八月から翌年の七月までの一年間の支給額を決定し、年金証書に今後の支給額を記入するため、毎年一回、八月に提出してもらうことになっています。

この年金証書を提出しませんと十二月以降の支払いが受けられませんので、忘れずに提出しましょう。なお、該当者には役場より通知する予定です。

〔答〕適用の範囲が拡大

海外居住者も任意加入

国民年金の適用の範囲が拡大され、新たに厚生年金保険の被保険者とその配偶者が強制加入となりました。

さらに、60歳以上65歳未満の者、海外に居住する20歳以上65歳未満の日本国民についても任意加入できることになります。

改正後の被保険者の範囲は次のとおりです。

◆強制加入被保険者

☆第一号被保険者

日本国内に住所を有する20歳以上60歳未満の者（自営業者などです。）

☆第2号被保険者

厚生年金保険の被保険者

☆第3号被保険者

厚生年金保険の被保険者の被扶養配偶者であって20歳以上60歳未満の者

◆任意加入被保険者

☆日本国内に住所を有する20歳以上60歳未満の者であって、次のいずれかに該当する者

㋐大学、高等学校等の学生、生徒その他政令で定める者

㋑被用者年金各法の老齢、退職年金給付の受給権者

☆日本国内に住所を有する60歳以上65歳未満の者

☆日本国内に住所を有しない20歳以上65歳未満の日本国民

◆適用除外

共済組合の組合員及び、その被扶養配偶者

少年野球 少女ソフトボール 大会

汗まみれで健闘

村子供育成連絡協議会主催による、少年野球・少女ソフトボール大会が、七月二十六・二十七日の二日間、村内の小・中学校校庭を会場に開かれました。

参加チームは、総数二十七チームで大字単位で構成されたチームがほとんど。少年、少女とも東部、西部の2ブロックで行われ、どのチームも日ごろの練習成果を十分発揮し、汗まみれの健闘におしみない拍手が送られていました。優勝したチームは写真のとおりです。おめでとうございました。

西地区少年野球優勝/大佐貫チーム

西地区少女ソフトボール優勝/須賀・川俣チーム

東地区少年野球優勝/千津井チーム

東地区少女ソフトボール優勝/千津井チーム

寿学級生・婦人学級生70人

村長とヒザを交えて
村の情勢を語る

第5回『村長を囲んで』

大変好評を博している、寿学級生と婦人学級生が合同で村の情勢などについて話し合う、第五回「村長を囲んで」が、六月二十一日、中央公民館で行われました。

この日は、寿学級生四三名、婦人学級生二七名合わせて七〇名が出席。この中の十一人が代表して行政全般にわたり意見、要望を述べ、それに対して村長が答えるというかたちで進められました。

江口排水の運営利用

新井繁二郎

新井さん(寿学級)

江口排水は、大雨があるとすぐ増水し（樋門を下げて置くため）排水機能が低下してしまうので対策をお願いします。

村長　ご質問の江口排水の改良すべき点は、竹裏（旧小字）の所と思いますが、あそこは今度の道路改良に合わせて巻上げ式に改良する予定でいます。

本来の排水路は排水オンリーで使用するのが理想なわけですが、従来の土地改良等（ほとんどが用排水兼用）を考えますとそうもいかないのが実情ですので、この件については、関係者の間で良く相談していただくこと、例えば、一週間のうち曜日を決めて何日間は必ず樋門は空けるといった取り決めをしていただき円満に解決することが最善だと思うのです。

村道整備進行状況

江森　那美

江森さん(寿学級)

本村の道路整備の進行状況と今後の計画をおきかせください。

村長　地域開発は道路整備が基本であるという方針で、昭和44年ごろから本格的に道路改良の推進に努めております。結果、44年から15年間で道路改良延長は約10万㍍。舗装率は40％となっています。今までは単年度で5千㍍ずつ計画していましたが、60年度は7千㍍を計画しています。職員数、技術面等の課題もありますが可能な限り進めていきたいと考えています。

学校教育の在り方

野本　義英

野本さん(寿学級)

明中の「レベル・環境・進学・非行等」の状況はどうなっていますか。

村長　学校の適正規模（生徒数）は、六〇〇～七〇〇名位ですので、明和中は五〇〇位ですから概ね適正だと思います。

進学状況は59年度で、進学率九八・六％、郡内の他校と比較しても低くありませんし、レベルも平均以上だと考えています。

また、運動部では、各種大会で好成績を上げています。

次に非行問題ですが、幸に小・中学校ともに問題生徒はおりません。今いないからと言って安心できませんので、家庭、学校等で十分注意し、非行の目は早く摘取るよう心掛けて下さい。

老人福祉センター建設

片岡　重子

片岡さん(寿学級)

本村でも老人福祉センターを建設する予定はありますか。また、それはいつごろですか。

村長　今まで割引券を発行して、分福センターで楽しんでいただいたわけですが、ご案内のとおり同センターは改造され、ドライブイン方式になるなどして情勢が変化していますので早急に建設したいと考えています。

しかし、問題は土地ですので適当な土地を確保しておく必要があります。出来れば来年度に予算計上をと考えています。

なお、現在は、分福センターと羽生センターの両方利用できる割引券を発行しています。

高齢化社会を迎えて

石川　きち

石川さん(寿学級)

高齢化社会を迎えて老人福祉については、どんな対策を考えていますか。

村長　これは、国をあげて取り組まなければならない大きな社会問題であります。

高齢化社会を迎えて、年金、老人医療といったものを中心に課題が山積みされています。

これ等の課題は、一地域（市町村）の対策、施策では根本的な解決にはなりませんので、本村としても政府の方針等に基づきながら福祉の向上が図られるよう最大限の努力をしたいと考えています。

館林市との合併は

橋本　和江

館林市との合併問題について、

落合さん(婦人学級)

松崎さん(婦人学級)

橋本さん(婦人学級)

黒沢さん(婦人学級)

渡辺さん(婦人学級)

原口さん(婦人学級)

↙○進行状況。○合併するとどんなメリットがあるか。についてうかがいます。

村長　状況については、昭和五十七年に、館林明和議会議員調査研究会総会で、館林市長、明和村長に一任する。と同時に両議会議員とも今後の推進に努力するということで推進したわけです。その後、合併の時期、議員定数及び処遇、合併研究会の組織、村民各位とのコミュニケーションの不十分等で、一時中止の状態にあるわけです。それから、メリットということですが、ゴミ処理、火葬場については館林市にお世話になって処理しているのが現状。更に、これからは下水道問題もクローズアップされます。その下水道についても館林市では、下堀工に建設しました。火葬場も新しいのが完成。ゴミ処理場も建設中です。こういった公共施設をつくるには地区住民とのコンセンサスを得るためにそれなりの努力、苦労があるわけであります。

明和村でも、板倉町でも、そういった施設を共同利用あるいは、共同建設を――とお願いしているのですが、市民感情等もあり仲々むずかしいのが現実です。村単独で建設するには財政的な問題があるということ。

そこで合併すれば同じ市民になるわけですからこういった事は解決するわけであります。

また、青少年に夢とロマンを与えるため市に昇格したほうがイメージ的にもメリットが大きいと思うのです。時代は日進月歩しているのです。こういった点をふまえながら村民各位の意向を十分尊重し、ご理解をいただきながら進めていきたいと考えます。

新設高周辺の環境整備

松崎富士子

県立館林商工高校が開校になりました。周辺の環境整備（信号機取付け・ガードレールの設置）をどう考えていますか

村長　学校の南側はフェンスで、学校の西の道路から西はガードレールを（広城農道まで）設置します。

それから、明中の東の道路と広城農道と交差する十字路に信号機の設置を――ということですが、すぐにというわけにはいかないと思うのです。というのは南北の交通量がそう多くないんですね。しかし、三年後には先生を含め八五〇人位になりますので、警察とも合議しながら検討していきたいと考えています。

回収済乾電池の処理は保健センターの利用状況は

落合美智子

回収済乾電池の処理は――、また、保健センターの利用状況をお教えてください。

村長　業者と契約して処理しています。経費が非常に高いのですが、公害が発生してからでは大変ですので、当分の間はこの方法で対応したいと考えています。それから、保健センターの利用状況（59年度）は、母子保健関係（妊婦、乳児健診など）が一七二二人。老人保健関係（胃がん、婦人科検診など）が一四六四人。結核検診、各種予防接種（ポリオ、日本脳炎など）が三四四一人。その他、保健衛生関係会議等を合わせると約八〇〇〇人の方が利用しています。

明和診療所の再開は

黒沢　君江

今後診療を再開する予定はありますか。

村長　結論から申上げますと、再開の予定が立たないのです。再開するにはいろいろな問題がありまして――。替わりの医者の問題。利用状況、財政的なこと。医師会との関係等といったことです。ちなみに利用状況を申上げますと一日平均、59年度が14人、57年度が16人、58年度が18と極めて少ないわけです。更にまた、財政面をみますと年間約一千万円の赤字を計上しているわけです。こういった状況ですので、今のところ再開の見通しがつかないというのが実態です。

"いじめ"長期欠席児は

渡辺八重子

今、全国的に「いじめっ子、長期欠席児」が増えていますが本村の状況をおきかせください。

村長　現在のところ"いじめ"につながる兆候は見られません。単なるケンカや、ふざけたりすることは多少あると思いますが――。"いじめ"とは、力のある子供が弱い子供をいじめたり、支配する行為をいうわけですから、単なるケンカ等とは区別して認識する必要があると思うのです。

それから、長期欠席児ですが昨年小学校で三名おりましたが"いじめ"とは関係ないようです。中学校ではゼロでした。

館林商工の見学は

原口　初枝

モダンな館林商工高校が完成しました。婦人グループも見学できるのか。また、校庭も空いている時は開放してもらえますか。

村長　近代的な高校が完成しましたので、皆さんが関心を持つことは当然ですし、結構なことですね――。学校側は、皆さんの見学を歓迎していますのでぜひ、見学なさって下さい。人数は20人前後以上が適当と考えます。役場（総務課）に連絡いただければよろしいかと思います。

校庭開放の件は、建設当初から完成したら地域に開放するということでしたので、社会体育面で有効にご活用下さい。

楽しそうにリズムをとる観客

県警音楽隊による演奏

交通安全教育講師団による大正琴演奏

心を静めて安全運転
「交通安全コンサート」を700人が静聴

音楽で交通モラルを高めてもらおうと、村交通対策協議会（会長＝奈良丑松）と館林警察署（署長＝岡田　達）は、七月十三日、村社会体育館で「交通安全コンサート」を開きました。

会場には、小雨まじりの天候にもかかわらず、チビッコから大人まで七百人近くが参加。

県警音楽隊による演奏、ドリル演奏……「会津盤梯山」など民謡をはじめ、チビッコに人気の「筋肉マン」、「青い山脈」が演奏されると、会場から手拍子が起こり、観客、演奏側一体となって、音楽を楽しみました。

更に、館林交通安全協会教育講師団による、腹話術、奇術、大正琴演奏など、ユニークな方法で交通安全を訴えるイベントも行われ大盛況でした。

コンサートは約二時間体育館内いっぱいに響きわたりました。

お年寄りたち（寿学級生）
〝孫たちに伝えよう〟と園児に手ほどき

七夕飾り
マコモ馬

〝孫たちに伝えよう〟と銘打って、寿学級生四十五人は、七月五日、中央幼稚園を訪れ、園児たちに「七夕飾り」や「マコモ馬」づくりの手ほどきをしました。めずらしいとあって、園児たち目を輝やかして、おじいちゃん、おばあちゃんから熱心におそわり三時間かけて、三メートルほどの七夕飾り2本と、マコモ馬数個を作りあげ物を作る喜びを味いました。

その後、園児がお礼にと、お歌を披露すると、おじいちゃん、おばあちゃんたち顔をほころばせて拍手を送っていました。

夏祭りシーズン

七月・八月は夏祭りのシーズンです。各地区で思考をこらした催し物がいっぱいです。カラオケ、民謡、子供みこし、ささら、ひょうとこおどりなど地区の特色を生かしたイベントが盛だくさん。どこの地区でも汗だくの熱演に盛んな拍手が送られていました。

千津井

太輪

ちょっといい話
〝小さな親切は生きている〟

その1

六月七日、中央幼稚園の園児七～八人が登園途中の出来事です。その中の一人、小久保一行君が、中学校東側の路上で鼻血を出してこまっていたところに一人の女子高校生が通りかかりました。その高校生は、館林女子高校（一年）に通学する、須賀の坂上理枝さん（坂上清信さんの長女）でした。

坂上さんは、「どうしたの」と言って即ハンカチを出し一行君の真赤になった顔や手をふいて、自分の手にも血がついたのも忘れ手当てをしてくれたのでした」坂上さんは名前もつげず行ってしまったのです。

一行君は、小さいながらもそのありがたさを感じたのでしょう。一生懸命その事を先生にお話したそうです。

先生は、すっかり感激し園長でもある明中の関根校長に相談。すると校長先生も「それはいい話だ」と、これまた感激、ぜひ、さがさなくてはと、一行君らの話を総合してさがしました。ところが見つかりません。というのは一行君らの話だと、中学生だったとのことでしたが、実は高校生でしたので見つけるまでに時間がかかったのでした。

やっとの事で、その親切な高校生をさがし当てることができ、さっそく、先生と一行君、そして一行君のお母さんは、「ありがとうございました。こまっている時の親切は真にありがたいものです」と感謝し、借用したハンカチをそえてハンカチセットをお礼にと手渡したのでした。

坂上さん「当然のことをしたまでですのに――」と謙そんしていたのが印象的でした。

先生方は「実にいい話で久ぶりに心が和みました。坂上理枝さんの親切は、一行君の小さな心に刻まれ生きていくことでしょう」と、すがすがしそうでした。

坂上さんと一行君

その2

七月某日、西小学校三年生が下校途中、水着を落としてしまいました。明日水泳教室がある――。どうしようとこまっていました。すると、明中の生徒、須永益臣君、三沢浩一君、杉田治君、野本剛大君の四人が拾い学校に届けてくれたため、無事本人の元にもどったのでした。

拾ったものを届ける――。当然といえば当然、あたり前といえばあたり前かも知れませんが、その当然、あたり前の事が今は徐々に薄らいで来ているのではないでしょうか。こういう意味で四生徒がとった行為は、美談か否かは別として、〝小さな親切〟そのものです。村内の青少年の心の中に親切心が芽ばえています。この炎を村内中に、親切の輪として広げたいものです。

大輪ライオンズ 新里ラークス が優勝
パパさんソフトボール

第9回パパさんソフトボール大会が、七月七日、河川敷運動場で、A・Bのブロック別に、それぞれ八チームで行われました。この日は、あいにくの小雨まじりでしたが、チーム色を出したファイトが各試合に見られました。

結果、Aブロックでは「新里ラークス」が、Bブロックでは「大輪ライオンズ」が、それぞれ優勝しました。

大輪ライオンズ

新里ラークス

技術向上めざして
ポンプ操法習得会

六月七日、日東製器㈱（矢島地内）の駐車場を借用して、村消防団員九十三名によるポンプ操法習得会が開かれました。

火災などの有事の際、即応体制の向上を目的に毎年行われているものです。この日、行われた種目は「自動車ポンプ操法」、「小型ポンプ操法」で、三つの分団から、それぞれ一班ずつ出場して技術の向上を図りました。

新里

梅原

お知らせ

成人式

村では二十歳になられた方の新しい〝門出〟を祝う、第三十一回明和村成人式を行います。該当する成人のみなさん、ぜひご出席ください。

★期　日＝9月23日(秋分の日)
★式　場＝中央公民館
★該当者＝昭和40年4月2日から昭和41年4月1日までに生まれた者
★問合せ先＝村教育委員会（☎(84)4491）にお願いします。

相談

〈巡回教育相談〉

しつけ、登校拒否、非行等の子供の教育問題でお悩みの方のために巡回教育相談が、次のとおり開かれます。

★相談日＝9月3日・10月3日・11月14日・12月12日
★場　所＝東部教育事務所（太田合同庁内＝太田市藤阿久）
★相談指導員＝経験豊かな心理学者、精神科医、非行対策関係者等の専門家が三人一組でご相談に応じます。
★申込み先＝原則として、学校を通じて申込みください。
※その他、詳細は県教育委員会青少年課（☎0272(23)1111㈹4144）へ

弁護士が相談に応じます

〈巡回無料法律相談〉

★日　時＝8月22日(木)　午後一時～三時まで
★場　所＝中央公民館
★相談員＝群馬弁護士会所属の弁護士
★費　用＝無料
★対象者＝一般村民
※その他、詳細は役場住民課におたずねください。

募集

〈群馬県警察官募集（61年度）〉

★試験期日＝9月22日(日)
★受付期間＝60年8月23日
★試験区分＝警察官A・B
★採用予定人員＝80名
★受験資格
○警察官A・B＝昭和33年4月2日から昭和43年4月1日までに生まれた男子。学歴等は、試験区分により異なりますので問合せください。
※その他、申込み手続き等の詳細については、県人事委員会『前橋市大手町1の1の1（☎0272(23)1111㈹3955）』におたずねください。

〈群馬県職員募集 初級（61年度）〉

★試験期日＝10月13日(日)（一次）
★受付期間＝8月19日～9月7日
★試験区分（職種）
▼一般事務甲・乙▼警察事務甲・乙▼公立学校事務甲・乙▼技術系職種甲・乙
★採用予定人員＝職種により異なりますが、それぞれ若干名から20名程度です。
★受験資格＝学歴は問いません
甲…昭和39年4月2日から昭和43年4月1日までに生まれた者
乙…昭和35年4月2日から昭和39年4月1日までに生まれた者
★願書交付先＝館林財務事務所（☎(72)4461）へ
なお、詳細は「県人事委員会」（☎0272(23)1111内線3955）におたずね下さい。

〈消防設備士試験〉

☆試験日＝9月29日(日)　午前9時開始
☆会　場＝前橋工業高等学校（前橋市）
☆願書受付＝8月26日まで
☆受付場所＝館林消防本部又は明和分署
☆試験種類＝甲種及び乙種消防設備士
☆受験資格＝試験の種類によって異なりますので問合せを
☆受験手数料＝三四〇〇円～五〇〇〇円
※その他、詳細は明和分署へ

健康相談・健康診査予定表

	胃集団検診 40歳以上の方はすすんで受けましょう	1歳6ヵ月児健康診査	前立腺検診 60歳以上の方はすすんで受けましょう	離乳食講習会
対象者	一般……希望者は保健課へ	58年12月1日～59年2月28日までに生まれた児	一般……希望者は保健課へ	59年2月～59年5月に生まれた児を持つ親
期日	8月21日(水)明和農協第1 8月22日(木)保健センター 8月23日(金)東部児童館	8月27日	9月4日	9月13日
時間	受付時間いずれも午前6:30～9:30	受付午後1時～2時	午後1時30分～	午後1時30分～
場所		保健センター	保健センター	中央公民館
持ちもの	500円（村負担2350円）	母子手帳・問診票	無料（村負担1500円）	無料
講師	—	—	—	
その他	レントゲン撮影		○尿の出が悪い ○尿をしたあと残るような気がする。などの方は、受けるようにしましょう。	

くわしくは、保健課におたずねください。

昭和10年結婚者　金婚式を迎えられる方は届出を

村では、ことし十月に社会福祉大会を行う予定です。その席上で金婚者顕彰を行いますので該当者は届出をお願いします。

今年該当する人は、昭和十年一月一日から十二月三十一日の間に結婚された方です。

該当者は、八月三十一日までに役場住民課に申請ください。

〈県有施設を見学してみませんか〉

館林財務事務所地域振興室では、県有施設の見学者を次のとおり募集しています。

★期日＝10月8日(火)
★対象＝館林市・邑楽郡内の住民
★定員＝100人（初参加者優先）
★費用＝無料（昼食つき）
★乗り物＝大型バス
★日程＝館林文化会館出発……園芸試験場…近代美術館…歴史博物館…館林文化会館着
★申込み方法＝往復はがきに、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・過去参加の有無を明記して9月10日までに申込みください。
★申込先＝館林財務事務所地域振興室（〒374館林市仲町11の10）☎(72)4461へ

社会体育館 中央公民館から伝言

村民庭球大会参加者の募集（軟式）

☆期　日　9月8日
☆会　場　河川敷運動場
☆部　門　▼中学生の部▼一般の部
☆申込み　8月31日までに社会体育館へ

村民ゲートボール大会参加チーム募集

☆期　日　9月20日
☆対象者　村内の一般男女
☆会　場　河川敷運動場
☆申込み　9月10日までに社会体育館へ

村民ソフトボール大会参加チーム募集

☆期　日　9月1・8日
☆会　場　河川敷運動場
☆対　象　村民又は、村内の事業所で編成したチーム
☆申込み　8月20日までに社会体育館へ

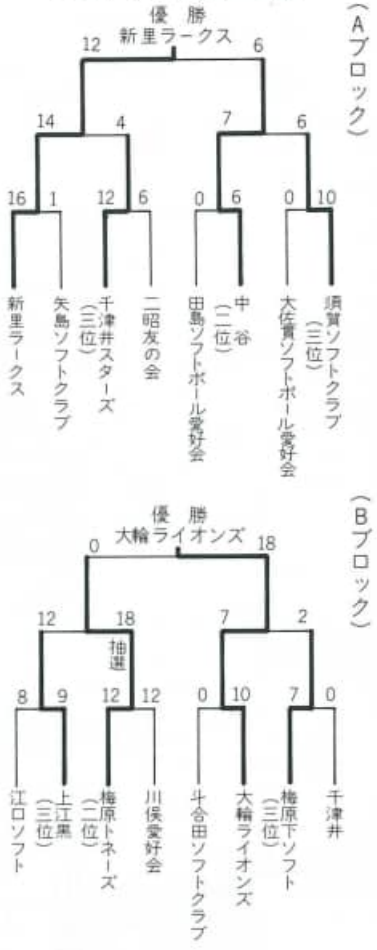
村民バレーボール大会参加チーム募集

☆期　日　9月8日
☆会　場　社会体育館
☆対　象　一般村民
☆申込み　8月20日までに社会体育館へ

村民バドミントン大会参加者募集

☆期　日　9月29日
☆場　所　社会体育館
☆対象者　一般村民
☆内　容　男・女ともダブルス
○Aブロック＝2年以上経験者
○Bブロック＝2年未満経験者
☆申込み　9月17日までに社会体育館へ

第9回ババさん ソフトボール大会結果



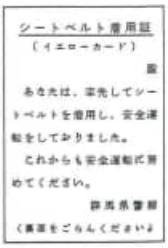
新しい道交法

今回の改正の主なものは、9月1日から施行されますが、ミニバイクの右折方法やヘルメットの着用義務は遅れて施行されます。施行日は次のとおりです。

改正道路交通法の主なものの施行期日

改正内容	施行日
▶シートベルトの着用義務 ▶初心者ライダーの2人乗り禁止 ▶空ぶかし等の禁止	昭和60年9月1日
▶ミニバイクの交差点における右折方法の変更 ▶初心者ドライバーのための講習	昭和61年1月1日
▶ミニバイクライダーのヘルメット着用義務	昭和61年7月5日

廃止されます



が

申請は8月31日までに

道路交通法の改正により、九月一日からシートベルト着用が義務づけられることになりました。

これにより、シートベルト着用推進にひと役かっていた「イエローカード（シートベルト着用証）」が、七月いっぱいで発行終了となりました。

なお、既存所有のカードは、八月三十一日までに申請手続（十枚）をお願いします。それ以後は無効となります。

村のうごき

8月
11日　子供映画会
〃　スポーツ少年団野球交流大会
12日　村議会臨時会
〃　麦損害評価会
13日　農業委員会初会議
17日　郡少年野球大会（河川敷）
20日　体育施設利用団体協議会
22日　家族映画会（24日まで）
25日　事業所対抗ソフトボール大会

9月
3日　農薬空中散布（村全域）
4日　前立腺検診

おめでとうございます

—出生—

氏名	保護者	続柄	地区	生年月日
柿沼　智子	茂	二女	江口	6月24日
高橋　良輔	浩志	長男	南大島	6月28日
島田　和美	隆次	長女	南大島	7月1日
栗原佑太朗	作夫	長男	南大島	7月9日
今成　康裕	登美雄	長男	江口	7月17日
篠木　麻衣	日出夫	二女	大佐賀	7月23日

—死亡—

氏名	年令	世帯主	地区	死亡月日
奈良　岩夫	72	（高志）	田島	7月1日
帆足　なを	88	なか	南大島	7月9日
谷津　時子	53	實	中谷	7月10日
石川　きよ	90	—	新里	7月15日
冨塚　きみ	89	勝	矢島	7月19日
河西　道眞	77	（ヒナ子）	田島	7月23日
和田　文好	28	徳男	上江黒	7月28日
本澤　ふみ	59	竹次郎	南大島	7月29日
田村　あぐ	82	勝司	千津井	7月30日

7月の救急車出動回数

- 交通事故　1件
- 急病　6件
- その他　1件
- 計　8件

日曜当番医

地区 / 科別 / 月日	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 内科	館林地区 外科	邑楽 板倉 千代田 明和 地区	
8月18日	横田医院 ☎(72)0255	川田耳鼻科医院 ☎(72)3314	堀越医院 ☎(73)4151 増田医院 ☎(72)1387		最上医院 ☎(74)3763	竹越医院 ☎(84)3137	◎◎祝日は館林厚生病院が担当します。 ◎耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです。 ※変更になる場合がありますので、電話で確認してから受診して下さい。
8月25日	浜野医院 ☎(88)5678	原医院 ☎(72)1936	田内医院 ☎(72)3855 阿久津医院 ☎(72)3315		館林医院 ☎(74)2112	館林地区が担当します	
9月1日	真中医院 ☎(72)1630	川田医院 ☎(72)3724	須田医院 ☎(72)0862 多々良診療所 ☎(72)3060		永寿堂医院 ☎(72)4469	井上医院 ☎(82)1131	
9月8日	落合医院 ☎(72)3160	後藤(康)医院 ☎(72)3975	後藤康生医院 ☎(72)3975		秩川堂医院 ☎(74)0184	小西医院 ☎(86)2261	
9月15日	根岸医院 ☎(72)3262	小倉医院 ☎(72)0606	ゆたか医院 ☎(73)7308		寺内医院 ☎(72)3031	館林地区が担当します	

寄付ありがとう

◆冨塚勝さん（矢島）は、亡父の供養にと十万円を

◆冨塚勝さん（矢島）は、亡祖母の供養にと五万円をそれぞれ社会福祉のために使ってくださいと、本村社会福祉協議会（奉仕銀行）に寄付されました。

◆松本利一さん（須賀）は、木製の積み木（三万円相当）を本村保健センターに寄贈されました。

危険物収集手際よく終了

持ち出しマナーも向上

本村の危険物収集は、年三回（7・12・3月）を予定しています。今年度、その一回目の収集が、七月七日（金属類）、七月十四日（ガラス・セトモノ、乾電池）の二日間行われ、七月十五・十六・十七日の三日間で持ち出し場所二十四カ所のかたずけを全て終了しました。

皆様のご理解、ご協力と各地区衛生役員のご尽力により手際よく処理できました。持ち出しマナーも当初に比べ大変向上してきています。

次回は12月予定

今後、ゴミ処理問題、特に、危険物類については重要課題の一つとしてクローズアップするでしょう。現に、搬出量は十年前に比較して四倍近く増加しているのです。これ等の状況に対処するには行政のみでは限界があります。住民の皆様のご理解、ご協力がなければ円滑な処理は考えられません。

そこで、皆様にお願いします。省エネ同様に、ゴミ(危険物)の減量化を図ってほしいのです。今度の搬出物をみてみますと、お酒、ビール、ジュース等の瓶がたくさんありました。これ等は、酒屋さん等で引き取ってもらえます。そうすれば減量化にもなり、多少でもお金になります。こうした、みんなのちょっとした工夫や心がけが、経費の節約につながるのです。

過ごしている木村浩之くん(上江黒)

夏休みを語る30行

文・題字とも木村くんです

ぼくの所属している野球部は今まで中体連の夏季大会に優勝するために泥まみれになりながら練習してきました。しかし、残念ながらきん少の差で邑楽南中に敗れてしまいました。これで三年間やってきた部活が終わってしまうと思うと、ちょっとさびしい気がします。そしてこれからは受験勉強をすることになりますが今年の夏は、進路を左右する大切な時期にあると思います。夏季講習などその他いろいろな方法で勉強する人が多いと思いますが、夏休みは生活習慣が、くずれやすく体調を維持するのが難しいので、暴飲暴食、夜ふかしなどを気をつけたいと思います。

また八月の上旬に生徒会で幹部講習会に行きますがそこでいろいろ勉強してきて、これからの生徒会にアドバイスなどをし、明中をもっとすばらしい学校にしたいと思っています。

この中学校生活で最後の夏休みを、きちっとした生活をし、有意義に過ごしたいと思います。

有意義な夏休みを

相談・検診(毎月実施)

☆**人権、行政、心配ごと相談**
今月の相談は都合によりお休みさせていただきます。

☆**交通事故相談**
○日時　8月15日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市民相談室

☆**年金相談（各種）**
○日時　9月5日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市役所相談室
○内容　年金一般

☆**健康相談**
○日時　8月20日　受付は午前9時30分～10時30分。
○場所　保健センター

☆**乳児健診**(第二木曜日)

☆**妊婦健診**(8月20日)

いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

今月の納め

今月の納めは、村(県)民税二期、国民健康保険税二期、個人事業税一期、利根加用水組合費(県)、農業共済（水稲・園芸施設）、水道料です。

27日　明和農協第一
28日　東部児童館
29日　役場税務課

広報めいわ

'85 9 第288号

10日発行

発行 明和村役場
編集 総務課 広報係
印刷 プレーン

村の人口

9月1日現在

世帯数	2,513 戸
人口総数	10,178 人
男	5,077 人
女	5,101 人

（8月中の動き）

出生9人	死亡11人
転入19人	転出15人

大好きなおばあちゃん

一也くん（三歳）は、大きいおばあちゃんと大の仲よしです。今日も一緒に遊んでいます。

大きいおばあちゃんの藤野しまさんは、明治二十五年生まれの九十三歳。草むしりをしたり、家の仕事をしたり、時には電話の応対もします。とても九十三歳とは思えないほど元気なおばあちゃんです。

そんなおばあちゃん「ひ孫の一也くんと遊んでいるのが一番楽しいです」と話してくれました。

「千津井・藤野一二さん宅にて」

みどころ

長寿おめでとう……2・3P
村議会臨時会……4P
国勢調査・救急医療週間……5P
道交法改正・農業委員会
初会議・戦没者遺族に
特別弔慰金支給……6・7P
カメラニュース……8・9P
お知らせ・村のうごき・
寄付ありがとう……10・11・12P

順位	氏名	性別	生年月日（明治）	年令	住所	世帯主
31	田村　たま	女	30．8．27	88	斗合田	与　市
32	新井　いそ	女	30．9．24	87	田島	茂
33	吉田　はる	女	31．3．2	87	梅原	重　信
34	田島　倉吉	男	31．3．18	87	南大島	弘
35	牛久保源吾	男	31．4．10	87	上江黒	源　吾
36	篠木　きく	女	31．5．15	87	大佐貫	き　く
37	奈良原たき	女	31．6．19	87	千津井	勇三郎
38	原口　きく	女	31．7．5	87	大輪	幸
39	佐藤　キミ	女	31．7．9	87	新里	京　子
40	斎藤　ゲン	女	31．7．17	87	須賀	保　雄
41	片島　うめ	女	31．12．22	86	新里	日名子雄三
42	石川　繁雄	男	32．1．19	86	江口	伊三郎
43	恩田兵太郎	男	32．1．20	86	梅原	兵太郎
44	関口正二郎	男	32．2．20	86	新里	正二郎
45	飯塚　トミ	女	32．2．26	86	江口	義　長
46	森田　きせ	女	32．3．25	86	上江黒	由　男
47	川上　ハル	女	32．4．24	86	中谷	幸次郎
48	多田　團吉	男	32．6．30	86	上江黒	團　吉
49	松本　いと	女	32．7．29	86	大輪	芳　雄
50	田島　平治	男	32．8．23	86	南大島	定　治
51	吉田　なみ	女	32．10．8	85	大佐貫	永　子
52	本島　寿一	男	32．11．5	85	斗合田	み　よ
53	吉永新十郎	男	32．11．20	85	梅原	今朝夫
54	竹井　あき	女	32．12．3	85	新里	建　二
55	田口　やす	女	32．12．10	85	新里	二　郎
56	坂上　嘉吉	男	32．2．2	85	中谷	茂
57	町田　つね	女	33．2．15	85	南大島	新太郎
58	斎藤　のぶ	女	33．3．25	85	大輪	健一郎
59	奈良　隆二	男	33．4．18	85	田島	晴　雄
60	樽見　ちか	女	33．6．18	85	矢島	ち　か
61	多田富士子	女	33．6．19	85	上江黒	富士子
62	落合　リウ	女	33．7．28	85	須賀	リ　ウ
63	堀口　六平	男	33．8．3	85	新里	六　平
64	落合　常雄	男	33．8．13	85	須賀	常　雄
65	野本　順蔵	男	33．10．9	84	千津井	貴　義
66	斎藤　末	女	33．10．21	84	大輪	憲
67	原口　つね	女	33．11．7	84	大輪	正　江
68	川村ジャウ	女	33．11．22	84	大輪	登
69	野本　コト	女	34．1．3	84	大輪	茂　雄
70	関口　はる	女	34．3．16	84	江口	茂
71	杉田　ろく	女	34．3．27	84	須賀	ろ　く
72	吉田　千代	女	34．5．7	84	川俣	金　次
73	太田　ヤス	女	34．5．13	84	梅原	紀　義
74	岡安　サト	女	34．5．14	84	南大島	利一郎
75	泉田　かね	女	34．6．16	84	矢島	和　作
76	石川　なつ	女	34．7．24	84	上江黒	説次郎
77	奈良　重助	男	34．8．2	84	江口	重　助
78	森尻　重作	男	34．8．2	84	南大島	重　作
79	石村　藤一	男	34．9．2	83	大佐貫	岩　勇
80	森尻藤太郎	男	34．9．8	83	南大島	荘　市
81	石村　トヨ	女	34．9．12	83	大佐貫	岩　勇
82	篠木　久司	男	34．10．20	83	大佐貫	久　司
83	駒宮藤四郎	男	34．11．3	83	大輪	栄　次
84	野本　竹蔵	男	34．11．8	83	千津井	久　雄
85	恩田　きな	女	34．11．11	83	梅原	兵太郎
86	小田木やす	女	34．11．21	83	新里	正　弘
87	砂賀　織一	男	34．12．5	83	斗合田	織　一
88	斎藤　てい	女	34．12．16	83	大輪	正太郎
89	今成藤三郎	男	35．1．2	83	江口	藤三郎
90	安見　よし	女	35．1．3	83	新里	智　尋
91	天海　キタ	女	35．1．15	83	江口	繁
92	久保庭こと	女	35．2．5	83	新里	丈　助
93	高田祐四郎	男	35．2．6	83	江口	啓一郎
94	清水　ふぢ	女	35．3．16	83	矢島	義　雄
95	金子伊勢次	男	35．4．3	83	矢島	伊勢次
96	福島清太郎	男	35．5．6	83	南大島	清太郎
97	島田　たけ	女	35．5．28	83	南大島	繁　正
98	新井　ヤス	女	35．6．12	83	田島	幹　一
99	新井　なつ	女	35．6．24	83	江口	久　雄
100	浅見孫四郎	男	35．6．30	83	中谷	孫四郎

9月15日は

敬老の日

九月十五日は「敬老の日」です。また、この日から二十一日までの一週間は「老人福祉週間」です。

昭和二十六年以来広く国民的行事として行われているこの「敬老の日」は、今年で三十四回目を迎えました。

この日は、多年にわたって社会に貢献してこられたお年寄りを敬愛し、長寿を祝うとともにお年寄り自らも常に心身の健康に注意し、今日まで培ってきた知識と経験を一層社会に役立てていただこうというものです。

すべての人々がお年寄りの福祉について関心を持ち、理解を深め、生きがいのある社会をみんなで築いていくことを目的に設けられた祝日です。

村内で六十五歳以上（60年8月現在）のお年寄りは、一二九八人で総人口の約一二・八％を占めています。

敬老の日を祝って、県からは今年九十歳と九十五歳になられた方に慶祝状と記念品が、八十五歳以上の方には、村及び社会福祉協議会から記念品が贈られます。更に、七十五歳以上の方には、村から敬老年金が贈られます。

なお、「敬老の日」の前日には、村長らが長寿を祝って八十五歳以上の方のいる家庭を慰問することになっています。

長寿者ベスト100人

（8月30日現在）

順位	氏名	性別	生年月日（明治）	年令	住所	世帯主
1	森尻　つね	女	23．1．25	95	南大島	正　己
2	恩田　万吉	男	23．6．16	95	梅原	万　吉
3	片島　茂喜	男	23．8．2	95	新里	日名子雄三
4	神谷　たけ	女	23．10．18	94	須賀	憲
5	吉永　はな	女	24．5．4	94	梅原	年　雄
6	藤野ひゃく	女	25．1．15	93	川俣	芳太郎
7	藤野　しま	女	25．3．26	93	千津井	一　二
8	奈良　つね	女	25．8．14	93	田島	源　蔵
9	立川　精丸	男	25．9．11	92	梅原	精　丸
10	柿沼　ミズ	女	26．4．22	92	下江黒	一　郎
11	関根　みの	女	26．12．15	91	矢島	芳　夫
12	富塚　みや	女	27．1．11	91	中谷	仁一郎
13	橋本　かつ	女	27．3．7	91	斗合田	亀三郎
14	秋野　隆次	男	28．1．27	90	新里	猛
15	渡辺　あさ	女	28．4．29	90	矢島	周　蔵
16	坂上　とみ	女	28．10．16	89	中谷	喜太郎
17	蓮見　源次	男	29．3．1	89	南大島	源　次
18	井上　さわ	女	29．3．21	89	新里	昭　三
19	増尾　ふさ	女	29．7．29	89	南大島	匡　史
20	細田金次郎	男	29．9．20	88	新里	金次郎
21	日比野和吉	男	29．10．15	88	田島	正　美
22	帆足源太郎	男	29．10．27	88	南大島	源太郎
23	木村　よし	女	29．11．17	88	上江黒	錠　一
24	石川　きち	女	29．12．11	88	江口	清　彦
25	泉田丹次郎	男	30．1．10	88	中谷	辰　雄
26	原口　房二	男	30．1．20	88	大輪	房　二
27	渡辺　もと	女	30．2．6	88	矢島	茂
28	大野ちゃう	女	30．2．8	88	矢島	茂　次
29	篠木　正名	男	30．3．20	88	南大島	正　名
30	奈良原しな	女	30．5．9	88	千津井	勝　治

長寿おめでとう

90歳以上の◀おじいちゃん おばあちゃん▶たち

みなさん、長寿おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。
今年九十歳以上の方は、十五人で二人の方が仲間入りしました。お元気でいつまでも長生きをしてください。

③片島　茂喜さん 95歳

②恩田　万吉さん 95歳

①森尻　つねさん 95歳

⑦藤野　しまさん 93歳

⑥藤野ひゃくさん 93歳

⑤吉永　はなさん 94歳

④神谷　たけさん 94歳

⑪関根　みのさん 91歳

⑩柿沼　ミズさん 92歳

⑨立川　精丸さん 92歳

⑧奈良　つねさん 93歳

⑮渡辺　あささん 90歳

⑭秋野　隆次さん 90歳

⑬橋本　かつさん 91歳

⑫冨塚　みやさん 91歳

第3回 村議会臨時会

第3回村議会臨時会は、8月12日（会期1日間）開かれ、議長選挙・副議長選挙・常任委員の選任などの人事案件をはじめ、議会委員会条例の一部改正、繰越明許費繰越計算書、60年度一般会計補正予算、60年度老人保健特別会計補正予算、60年度国民健康保険特別会計補正予算を審議。村長提出議案は、いずれも原案どおり可決されました。また、人事関係では、議長に堀口正さん、副議長に斉藤憲さんが当選されました。その他は下記のとおりです。

議長に堀口正さん 副議長に斉藤憲さん

堀口さん

斉藤さん

村議会委員会 条例の一部改正

従来、議会に「総務文教厚生常任委員会」・「土木経済常任委員会」の二つの委員会が設置されていましたが、次の二つの委員会に改正となりました。

☆総務常任委員会　定数四人
☆文教・厚生常任委員会　定数四人
☆土木・経済常任委員会　定数四人

議会常任委員 決まる

各常任委員会の委員及び委員長（◎印）、副委員長（○印）は次のとおり決まりました。

◆総務常任委員会
◎島田誠司、○小平喜章、斉藤　憲、泉田和作

◆文教・厚生常任委員会
◎泉田公一郎、○江森精治、中村光雄、堀口　正

◆土木・経済常任委員会
◎石村嘉男、○小松原一好、栗原利夫、始沢三郎

（敬称略）

各種の人事は 次のとおりです

◆監査委員の選任
小平喜章

◆農業委員推せん
小松原一好、中村光雄、始沢三郎、奈良丑松、金子三郎

◆邑楽館林医療事務組合議会議員
堀口　正、斉藤　憲、小平喜章、泉田公一郎

◆館林衛生施設組合議会議員
栗原利夫、始沢三郎、中村光雄

◆館林邑楽交通災害共済市町村組合議会議員
泉田和作、石村嘉男

◆館林地区消防組合議会議員
堀口　正、小松原一好、江森精治

◆東毛広域市町村圏振興整備組合議会議員
島田誠司、堀口　正

（敬称略）

繰越明許費 繰越計算書

昭和五十九年度明和村一般会計予算の道路改良工事費四、三九九万円を六十年度予算に繰越ししたものです。

一般会計 補正予算 民生費を追加

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ三七万五千円を追加して総額を二一億五、二二九万二千円にしました。

☆補正された主なもの

〔歳　入〕
○村税（固定資産税）……三七万五千円追加して総額七億三、六三六万二千円に

〔歳　出〕
○民生費（臨時雇賃金）……三七万五千円追加して総額三億六、二四九万三千円に

老人保健 特別会計補正予算 一二三五万円余を追加

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ一、二三五万七千円を追加して総額を二億四、九六二万七千円にしました。

☆補正された主なもの

〔歳　入〕
○繰越金……一、二三五万七千円追加して総額一、二三六万三千円に

〔歳　出〕
○諸支出金『過年度分返還金（基金交付金など）・一般会計へ繰出（医療費分など）』……一、二三五万七千円追加して総額一、二三六万二千円に

国民健康保険 特別会計補正予算 六一七万円余を追加

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ六一七万六千円を追加して総額を三億九、三九一万六千円にしました。

☆補正された主なもの

〔歳　入〕
○国民健康保険税……一、九三七万八千円減額して総額を一億五、四一一万五千円に
○繰越金……二、五五五万四千円追加して総額三、〇五五万四千円に

〔歳　出〕
○諸支出金（退職者医療療養給付費超過交付返還金）……六一七万六千円追加して総額六一八万円に

選任による 農業委員決まる

農協推せん　2人
議会推せん　5人

選任による農業委員は、次のように決まりました。

◆農業協同組合からの推せん者
▽新井初太郎（江口）▽千江田農協▽尾花　時夫（大輪）明和農協

◆議会からの推せん者（議会内容欄と重複掲載）
▽小松原一好（南大島）▽中村光雄（下江黒）▽始沢三郎（梅原）▽奈良丑松（田島）▽金子三郎（入ヶ谷）

（敬称略）

農業委員会初会議

会長に新井初太郎さん

本村農業委員改選後の初会議が、八月十三日、役場会議室で開かれました。会議は、仮議長に新井初太郎さんを選出して進められ、○会長互選　○会長代理互選などを審議し、次のように決まりました。

○**会　長**　新井初太郎（江口）

新井初太郎さん

○**会長代理**　尾花　時夫（大輪）

○**群馬県農業会議1号委員**　新井初太郎（江口）

○**議　席**　①田村正雄　②荒川一郎　④奈良喜一郎　⑤田口和晴　⑥福島明　⑦坂上喜太郎　⑧荒川安弘　⑨篠木嘉一　⑩小松原一好　⑪宇木慶一　⑫尾花時夫　⑬橋本正道　⑭中村光雄　⑮松本芳雄　⑯石川寅雄　⑰始沢三郎　⑱金子三郎　⑲荻野清　⑳吉田重信　㉑奈良丑松　㉒新井初太郎　③亡、関口義敬　（敬称略）

尾花　時夫さん

初会議の招集者としてあいさつする村長（中央）

献血功労者表彰

木村利男さんら8人受賞

第一回群馬県献血推進県民大会が、七月二十九日、前橋市民文化会館で開かれました。その席上、献血功労者表彰が行われ、本村では次の方が表彰されました。（敬称略）

◆日赤献血功労章の部

☆銀色有功章＝献血30回以上

○木村　利男（新　里）

◆献血推進協議会長（会長＝清水一郎）感謝の部

☆同協議会長感謝＝献血20回以上

○田口　文雄（大　輪）

○島田　和栄（中　谷）

○青木　照（新　里）

○森田美代子（須　賀）

○松本軍次郎（大　輪）

○丸山　一雄（千津井）

○香山　勝利（南大島）

「男女雇用機会均等法」が成立

60年4月1日施行

男女雇用機会均等法が成立しました。（来年四月一日施行）

◆主な内容

○事業主は、募集・採用配置・昇進・教育訓練・福利厚生・定年・退職・解雇において男女を均等に扱うこと。

○紛争解決のため、婦人少年室長が、助言指導・勧告を行うと共に、機会均等、調停委員会を新設すること。

又、労働基準法も改正されました。

◆主な内容

○産前産後休業の延長などの母性保護措置の拡充。

○時間外労働などの規制の一部緩和。

※詳細は、群馬婦人少年室（☎0272(31)5136）へ

10月28日は群馬県民の日

群馬県は、「群馬県民の日」を定める条例を制定し、十月二十八日を群馬県民の日と定めました。

これは県民が郷土の歴史を知り、郷土についての理解と関心を深め、自治の意識を高めるとともに、より豊かな郷土を築きあげることを期する日として定めたものです。

戦没者遺族に特別弔慰金支給

――対象者は手続きを――

終戦40周年にあたり改めて弔慰の意を表するため、特別弔慰金が支給されることになりました。（戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法の一部改正）

なお、関連の説明会を次のとおり地区別に行います。

◆9月25日　東部地区
9月26日　中部地区
9月27日　西部地区
いずれも午前10時から、中央公民館で開きます。

該当者は手続き申請を

◆該当者

満州事変以後の戦争によって公務死もしくは、勤務関連傷病死された旧軍人・軍属・準軍属等の遺族で昭和60年4月1日現在、公務扶助料・遺族年金・遺族給与金等を受ける権利を有する者がいない戦没者等の遺族（先順位者のうち一人）

◆受給する権利の順位

権利の順位は、次のとおり定められており、遺族のなかに同等の権利を有する者が複数いる場合もあり、前回受給されたからといって今回も優先して受給できるとは限りません。特に、戦没者の子、兄弟姉妹の場合は他に同順位者がいることが多いので、そのうちどなたが今回分を請求するかということについて十分ご留意ください。

順位＝①戦没者と同じ氏のまの配偶者　②子　③父母　④孫　⑤祖父母　⑥兄弟姉妹　⑦その他三親等内の親族

◆国債の名称・金額・償還期間

○第4回特別弔慰金国庫債券

○30万円　昭和61年～70年

◆請求期限　昭和63年6月13日

◆請求に必要なもの

㋐請求書　㋑遺族の現況等についての申立書　㋒印鑑等届出書　㋓請求者の戸籍抄本（60年4月1日以降認証のもの）　㋔前回の受給者と別の方が請求する場合は、前回受給者の戸籍抄本または、除籍抄本（60年4月1日以降認証のもの）　㋕請求者が、戦没者等の配偶者である場合は60年4月1日における世帯全員の住民票の写し　㋖他に同順位の受給権者がある場合は、同順位者の請求同意書　㋗印鑑

◆手続き等について

○請求書等の用紙は、役場へ

○記載については役場職員が指導しますので、次の事項等を明確にしておいてください。

▽戦没者等のもとの身分、出生、死亡年月日、除籍時の本籍（徴用工・動員学徒等の場合は所属していた工場名・所在地など）

○支払いを受ける郵便局名

○前回の特別弔慰金の裁定通知書・国債を持参する。

※その他、詳細は役場住民課におたずねください。

シートベルト着用義務 9月1日から

道路交通法が改正

初心者ライダーの二人乗り禁止

60年9月1日施行

自動二輪車の免許を取って一年未満の初心者ライダーは、二人乗りをしてはいけないことになりました。

昭和58年中の二人乗り運転中の死亡事故をみると、約七割が免許取得一年未満の初心者ライダーで占められています。

空ぶかし等の行為禁止

60年9月1日施行

ドライバーやライダーは、正当な理由がなく、著しく人に迷惑になる騒音を生じさせる方法で急発進、急加速、空ぶかしをしてはならないことになりました。

ミニバイクにもヘルメット義務付

61年7月5日施行

ミニバイクを運転する人は必ずヘルメットをかぶらなければなりません。

施行は来年の七月五日からですが、施行前でもヘルメットをかぶり身の安全をはかりましょう。

ミニバイクの右折方法が変更

61年1月1日施行

次に挙げる道路では、図のように曲がらなければなりません。

①標識で右折方法が指定されている交差点

②片側三車線以上ある道路で信号機のある交差点。

つまり、まず左端を走り交差点の端を直進し、そこで車体の向きを変え進む方法の信号に従って直進することになります。

シートベルトの着用義務

60年9月1日施行

すべての道路で、ドライバーはシートベルトの着用が義務付けられました。また、ドライバーは、助手席にすわる人にもシートベルトを着用させてからでないと運転してはいけません。同時に、ドライバーは、後部座席にすわる人に対してもシートベルトを着用させるよう努めなければなりません。

ただし、次のような人は、着用義務を免除されます。

(特例の主なもの)▽乗り降りのひんぱんな郵便集配車などのドライバー

▽妊娠や負傷している人など、療養上又は健康の保持上シートベルトをするのが適当でないドライバー

▽バックの運転をするときのドライバー

秋の交通安全運動

9月21日～30日まで

「秋の全国交通安全運動」が九月二十一日から三十日までの十日間展開されます。これを機に交通安全意識を高め、正しいルールとマナーを守って交通事故をなくしましょう。

運動重点

◎シートベルトの正しい着用の徹底

◎運転者、特に、若者の交通事故防止

◎歩行者及び、自転車利用者の交通事故防止

国民年金法改正

相談コーナー 一問一答(その3)

問

サラリーマンの妻であれば、個別に保険料を納めなくても年金がもらえるようになると聞きましたが、本当ですか。

答

サラリーマンの奥さん(第3号被保険者)は、かならず届出が必要受付は10月下旬から

厚生年金保険の被保険者の配偶者(サラリーマンの妻)であって20歳以上60歳未満の人は、新しい国民年金制度の下では、すべて強制加入することとなります。これらの人のうち、厚生年金保険の被保険者により生計を維持されている者は、第3号被保険者とされ、その人の負担は厚生年金保険制度から国民年金制度にまとめて拠出されるため、個々の人が保険料を納付する必要はなくなります。

一方、サラリーマンの妻でも、自分自身がサラリーウーマンであれば厚生年金保険の被保険者(国民年金の第2号被保険者)として厚生年金保険の保険料を納付することになり、また、自営業を営んでいて厚生年金保険の被保険者によって生計を維持されていないような場合には第1号被保険者として国民年金の保険料を納付する必要があります。第3号被保険者に相当する人は、個別の保険料の納付はいらなくなりますが、なにもしなくてもよいかというと、そうではありません。その人の将来の年金を正確に支給するためには、第1号被保険者の人々と同様に第3号被保険者となったとき、第3号被保険者でなくなったとき等、その都度、正確な届出を役場にしていただく必要があります。

ご協力ください

5年に一度の国勢調査

今月下旬から調査員が訪問

『来る十月一日には、国勢調査が全国でいっせいに行われます。国勢調査は、大正九年に第一回の調査が実施されて以来、五年ごとに行われ、今回は十四回目に当たります。今回の調査では、全国で約一億二千百万人、約三千八百万世帯が対象になると見込まれています。』

調査票の一部（見本）

調査票はマークシート方式

調査票は、マークシート方式といって調査票に印刷された二ミリ×四ミリの枠（□）内に黒鉛筆で⊟のように横線を太く、濃く記入していただくようになっています。記入方法や注意を「国勢調査についてのお願い」に示してありますのでよくお読みください。国勢調査についての疑問、問合せ等は調査員又は役場経済課におたずねください。

国勢調査の統計は行政施策の重要資料

国勢調査によって、わが国全体の人口が正確に把握されるほか、都道府県や市区町村ごとの人口、あるいは男女別、年齢別、産業別などの人口構成も明らかになります。さらに、急ピッチで進行するわが国の高齢化社会の実態、母子世帯、昼間の人口および世帯の状況の把握などにも重点が置かれます。

つまり、現在わが国が抱えているさまざまな問題を的確にとらえることができます。その結果は、国および地方公共団体の行政施策の重要な資料となります。

ありのままを記入してください

国勢調査の調査は統計を作る目的以外に使用することは決してありません。

また、調査員をはじめ調査関係者は、統計法によって調査票の内容を他に洩らしたりすることを固く禁じられています。安心してありのままをご記入ください。

国民年金に加入しよう

――成人式を迎えたら――

成人を迎えられるみなさん、おめでとうございます。二十歳になると、成人として多くの権利と義務が生まれます。国民年金に加入するのもその一つです。

国民年金は、農林漁業、サービス業などの自営業者とその家族、従業員五人未満の職場で働く人びとと、その家族のために国が行っているもので、わが国では最大の年金制度です。

国民年金に加入していると交通事故などで障害者になったり、夫に死なれたりした時に、障害年金や母子年金で保障されます。

そして、最低二十五年間保険料を納めると六十五歳から老齢年金が受けられ、安定した老後の生活設計が成り立ちます。

未加入者は、今すぐ加入しましょう。

救急医療週間

9月9日～一週間

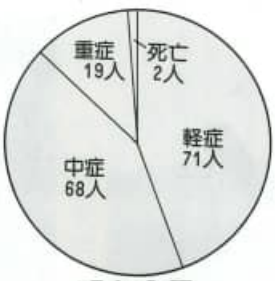
九月九日から一週間は、「救急の日」・「救急医療週間」です。みなさんに正しい理解と認識を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識高揚を図るため定められています。

この期間に厚生省・消防庁をはじめとし、関係機関が相互に連携を保ち、行事や活動を地域に応じてくり広げる全国的な運動です。〝正しく理解　正しい利用〟をスローガンに展開されています。

昭和59年館林地区消防組合管内の救急車出動状況は次のとおりです。

◆搬送者傷病程度状況

組合全体



明和分署

◆救急自動車利用状況

	出動件数	搬送人員	利用割合	1日平均の出動件数
明和村	158回	160人	64人に1人が利用	0.4回
板倉町	212	208	78人 〃	0.6
千代田町	185	191	59人 〃	0.5
邑楽町	348	357	67人 〃	0.9
館林市	1,199	1,199	62人 〃	3.3
組合全体	2,102	2,115	64人 〃	6

▲8/9 「ふるさと見学」で郷土を勉強する小学生(公民館事業の一環・夏休みを利用)

公民館図書室は、夏休み期間中、ボランティアの皆さんのご協力により1日中開室（平常は午後から）。 普段の三倍近い人が利用されました。

◀8／11 「ミノリ」野球チーム＝館林市を招待して交流試合。明和東・明和西チームが参加。（スポーツ少年団野球交流大会）

◀8／19・20 合宿でコミュニケーションを図るバレーボールチーム「明和セブンファイターズ」の子供たち。（村スポーツ少年団）

矢島・大輪工業団地内の村道63号線と千代田町に通じる広域農道がこのほど接続。西の玄関口とも言える幹線道路となり、これで全村をほぼ直通で横断(東西)できるようになりました。

▲8/2 "おいしそう〜！"。村内の生活改善グループが自慢料理を展示。近隣の同グループなどを招待。

▶8／17・18 邑楽郡少年野球大会開かれる。優勝「明和東」・準優勝「明和西」を明和村が独占

邑楽郡少年野球大会結果

▲8/5 夏休みを利用して、明中の全生徒と先生が村内一円の公共施設等を一斉清掃(生徒会奉仕活動)

カメラニュース

▲8/25　日曜日を利用して自作した人形で自作劇を楽しむ親子『中央公民館・親子読書(読みきかせの会)』

ファイターズジュニア

▲8/11　県小学生総合体育大会（バレーボール）で3位入賞。おめでとう…

▲8/15　今年手造り新装された、みこしを楽しそうにかつぐ上江黒地区の子供たち(昭和会・子供会主催)

▲8/4　チームワークの良さで「明和クラブ」が優勝(村民ママさんバレーボール大会)

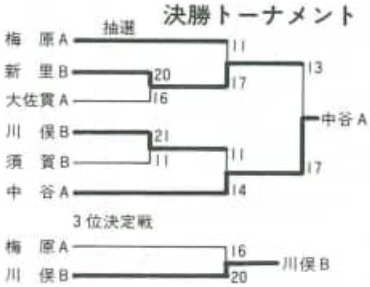
中谷Aチーム

▶8／6　早朝練習の成果実り、優勝（村老人ゲートボール大会）34チームが参加

▲8/18　炎天下、汗びっしょりでドッチボールを楽しむ親子(西小PTAスポーツ大会)

老人クラブゲートボール大会

決勝トーナメント



お知らせ

NHK青年の主張、全国コンクール
群馬県大会原稿募集

NHKは、第32回「NHK青年の主張全国コンクール」群馬大会の原稿を募集しています。

○テーマ＝①思いっきり青春・私の挑戦・私の夢　②青春出会いの時～私を変えたあの人あの事　③世界へ向かって青春。の三つで趣旨にそったものであれば題名は自由。

○資格＝県内居住で昭和35年1月16日から昭和45年4月1日までに生まれた者

○応募＝所定の応募票を添えて10月18日までに左記へ

○応募要項請求・申込み＝〒371 前橋市元総社町189 NHK前橋放送局「青年の主張」係へ（☎0272(51)1711）

予告

今年（10月）も開講
村民文化大学

村民文化大学は、今年も開かれます。十月下旬から十二月上旬にかけて合計四回計画しています。

みなさまに、親しまれ、愛されているこの大学も今年で第7回目を迎えました。今年もみなさまに満足いただけるようバラエティーに富んだ講師をお招きしますのでご期待ください。

なお、聴講券販売等の詳細については追って、屋外放送やチラシ等でご案内いたします。細かくは、中央公民館にお問い合わせください。

前年の文化大学

8・9月は準備期間
共同募金運動が
始まります（10月から）

赤い羽根で親しまれている共同募金運動が、今年も十月一日から三カ月間、全国一斉に実施されます。

七・八・九月は、その募金運動の準備期間です。十月一日からの運動に入りましたら、みなさまからの温かいご協力をお願いします。

県民手帳・農業日誌の予約

昭和六十一年版の「県民手帳」・「農業日誌」はいかがですか。

県民手帳には、県民のだれもが知りたい興味あるデーターがたくさん集録されています。

また、農業日誌には、季節に応じた新しい農業技術など最新情報が数多く掲載されています。

ご希望の方は、近く申込み回覧をお願いしますので申込みください。

なお、価格は県民手帳が三百円、農業日誌が千三百四十円（予約価格）の予定です。

消防設備点検
資格者講習会

☆期日＝第一種…11月6・7・8日　第2種…11月13・14・15日

☆定員＝一種、二種ともそれぞれ一五〇名

☆会場＝群馬建設会館（前橋市）

☆受講料＝二万七千円

☆申込み期間＝9月17日～10月5日

☆申込み先・問い合わせ先＝館林地区消防組合消防本部（☎(72)3171）へ

父と子の集い参加者募集
「紅葉の妙義登山」

☆期　日＝10月19日(土)・20日(日)

☆場　所＝妙義少年自然の家

☆対象者＝県内居住の小中学生とその父親又は、保護者

☆募集人員＝一〇〇人

☆内　容＝登山、キャンプファイヤー、自然観察

☆費　用＝一人一六〇〇円

☆締切り日＝10月12日

☆申込み先＝県立妙義少年自然の家（☎0274473－2101）へ

防雀テープは、しっかり固定
爆音器の使用は配慮を

稲などの鳥害防止用としてテープが使用されていますが強風などで切れ送電線にからむと大変危険です。しっかり固定して使用しましょう。

また、爆音器を使う場合にも住宅周辺や密集地での使用は、配慮して使うようにしましょう。

予防接種・健康診査予定表

	レントゲン二次	レントゲン二次	三混一期	乳幼児健診
対象者	レントゲン一次未実施者	〃	S57.9.1～S58.8.31に生まれた児	乳幼児希望者
期日	9月24日	9月25日	9月25日	9月27日
時間	午前10:00～11:30 明和農協第1	午前10:00～12:00 午後1:00～3:00	午後1:00～2:00	午後1:00～2:00
場所	午後1:00～3:00 東部児童館	保健センター	保健センター	保健センター
持ちもの	レントゲン通知書	〃	母子手帳 問診表	母子手帳
その他			未実施者は4才未満につき接種可	

※問い合わせは、保健課へ

○下水道の普及促進　○排水設備及び水洗便所の普及促進　○下水道未設置都市の解消

社会体育館 中央公民館から伝言

壮年ソフトボール大会 参加チーム募集

○期　日　10月20日
○対象者　40歳以上の者で編成したチーム
○場　所　河川敷運動場
○申込み　10月10日までに社会体育館に申込みください。

壮年体力テスト 参加者募集

☆日　時　10月10日(体育の日) 午前9時集合
☆場　所　河川敷運動場
☆対象者　30～60歳位までの健康な男女
☆服　装　運動できる軽装
☆種目(五種目)　○反復横とび○垂直とび○握力○ジグザグドリブル○急歩

※午後からは、テスト参加者を加えた一般の方を対象に、記録会(60m・100m等)・レクレーションゲームなどを行いますので多数ご参加ください。
※その他、詳細は社会体育館へ

県民体育大会(卓球の部) 邑楽郡予選会出場者募集

☆日　時　9月29日　午前9時
☆会　場　邑楽町民体育館
☆対象者　郡内在住者
☆資　格　▼一般男子▼一般女子▼男子(30歳以上)▼男子(40歳以上)▼女子(30歳以上)
☆競　技＝3ゲームマッチ
☆申込み＝9月15日までに本村社会体育館へ

※その他、詳細は社会体育館(84－4626)におたずねください。

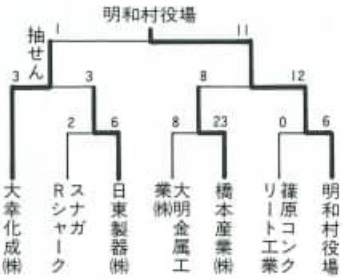
祝成人

9月23日は、第31回明和村成人式です。
該当者は、ぜひ、ご出席ください。
※問い合わせは教育委員会へ(84－4491)

第30回村民体育祭

期日／10月13日(日)
場所／明和中学校校庭

事業所対抗ソフトボール大会結果



4年連続の役場チーム

文芸欄 こほろぎ短歌会

「かほやが沼」支部

ギラギラと紅きカンナは陽に耐ふる進歩なかりしと帰る道端　江森佳世子
満面の笑みも伝い来ミュンヘンに男子生まると息の声高ら　江森　政美
進行係のはぎれ良き声会場流る雨蛙一つしきりなきおり　柿沼　まつ
口重く祈りを説きて女去る欅の繁みに郭公の啼く　瀬下　一江
蘭玉色の切り絵に貼りたき流れ雲追いつつ居れば背の孫重し　奈良原きくの

「明和歌会」支部

鈴虫のおくれ孵化らし初鳴きのお盆あけゆゑ日数指折る　細田　武子
地声とも訛あらはに老いふたり改札口にて道を問ひたり　立岡　正夫
みめ優し地蔵菩薩にまつはれる水子に供へし風車廻る　山形　トメ
大空にはばたく心になり得むか仰げば碧き茜も美しに　本沢　シズ
新芽吹く夫の消毒実をつけて巨峰の小房ややに多くに　多田はつ江
小賢しき生き来し思ふまどに透く雨の浄めし山は芽吹けり　坂上千枝子

村のうごき

〈9月〉
10日　秋の全国交通安全運動推進連絡会議
13日　敬老慰問（村内）
18日　村議会定例会
20日　村民ゲートボール大会
22日　総合福祉スポーツ大会
23日　成人式
24日　農業委員会
25日　明中体育祭
〃　交通安全街頭指導
29日　西小体育祭

〈10月〉
6日　東小体育祭
7日　救急法講習会

おめでた おくやみ

—出生—

氏名	保護者	続柄	地区	生年月日
柏木　潤子	清隆	長女	梅原	7月26日
早川　光幾	永二	男	大輪	7月30日
蓮見恵美子	行雄	長女	斗合田	7月31日
堀口　恵里	幸康	三女	新里	8月3日
吉永　俊彦	明	三男	梅原	8月4日
多田　浩之	武	二男	江口	8月7日
吉永　知生	英	男	長男	梅原	8月11日
須永　泰光	求	長男	新里	8月13日
大塚　美穂	正雄	長女	斗合田	8月21日

(敬称略)

—死亡—

氏名	年令	世帯主 ○は新	地区	死亡月日
山岸喜代松	75	(勝美)	千津井	8月6日
風間　あき	74	伊勢松	梅原	8月7日
栗原　タツ	77	作夫	南大島	8月12日
小久保銀三郎	85	弘治	千津井	8月13日
奈良新一郎	76	(文男)	田島	8月13日
森尻　豊次	59	(トシ)	新里	8月16日
田口秋次郎	90	辰	上江黒	8月18日
大谷　波	69	信太郎	川俣	8月19日
渋沢　とき	88	昭	須賀	8月19日
関口　キン	81	治助	梅原	8月22日
野本浅一郎	82	高男	大輪	8月28日

(敬称略)

☆「全国下水道促進デー」……9月10日から1週間／主な運動目標○下水道に対する認識の高揚

8月の

救急車出動回数

- 交通事故　5件
- 急病　7件
- その他　4件
- 計　16件

日曜当番医

月日 ＼ 地区・科別	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 外科	明和千代田地区
9月15日	榎岸医院 ☎(72)3262	小倉医院 ☎(72)0606	ゆたか医院 ☎(73)7308	寺内医院 ☎(72)3031	館林地区が担当します
9月22日	古屋(恒)医院 ☎(63)6161	大神医院 ☎(62)2200	後藤(愛)医院 ☎(72)0134 上野医院 ☎(72)3330	海宝医院 ☎(72)3155	橋本医院 ☎(82)1150
9月29日	佐々木医院 ☎(62)2623	川田(耳)医院 ☎(72)3314	森下医院 ☎(72)7776 清河堂医院 ☎(72)3070	津久井医院 ☎(72)3316	竹越医院 ☎(84)3137
10月6日	真中医院 ☎(72)1630	原医院 ☎(72)1936	安楽岡医院 ☎(72)0572 大島診療所 ☎(77)1503	岡田医院 ☎(72)3163	井上医院 ☎(82)1131
10月13日	横田医院 ☎(72)0255	川田医院 ☎(72)3724	大石医院 ☎(74)2362 堀越医院 ☎(73)4151	宇沢医院 ☎(72)8761	小西医院 ☎(86)2261

◎祝日は館林厚生病院が担当します。耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです。
※変更になる場合がありますので電話で確認してから受診して下さい。

寄付ありがとう

◆小久保弘治さん（千津井）は亡父の供養にと五万円を

◆田口辰さん（上江黒）は、亡父の供養にと五万円を

◆柿沼登さん（南大島）は、過年（59年8月）の自家火災の際に皆様に大変お世話になったとして十万円を

それぞれ、社会福祉のために使ってくださいと、村社会福祉協議会（奉仕銀行）に寄付されました。

◆群馬梅若会会主、冨塚仁一郎さん（中谷）は、同会五周年記念チャリティー民謡発表会の整理券一〇〇枚（十万円相当）を村に寄贈されました。

（村では、老人会等のみなさんに配布いたしました。）

◆篠原コンクリート（篠原幹男さん＝下江黒）は、村スポーツ少年団交流大会（野球、サッカー、バレーボール、剣道）のトロフィー代として二万円を寄付されました。

◀多忙の市村正男さん（新里）

ソフトボールを語る30行

文・題字とも市村さんです。

芥川龍之介の作品に「河童」という人間社会を諷刺した小説があるが、その中で河童の世界では、子供を産む場合に母親のお腹の中にいる子供に、父親が大きな声で「お前はこの世の中に生まれてくるか、どうか、よく考えて返事をしろ」と尋ねる。もし、子供が生まれてくることを希望しなければ薬で溶解されてしまうという。河童の世界では出生については、胎児の意思によって決められるという。

万物の霊長といわれている人間社会では、生まれてくる子供が出生についての選択など全くできず、ある両親のもとに生まれるわけである。だからこそ親の責任は重大なのである。

私は、我々人間社会の子孫は勿論のこと、利根川や谷田川に住む河童の子供達から「明和村に生まれてきてよかった」「明和村に住んでよかった」といわれるような地域社会づくりに、ソフトボールを通じて皆と協力して少しでも貢献できたらと思いながら努力している今日この頃です。

健康に笑いは欠かせないと 寿学級で落語を楽しむ

笑いは健康的――と寿学級は、八月九日、アマチュアの落語家を招いて笑いを楽しみました。

この方たちは、医師、自営業、サラリーマンなどを本職とする傍ら自分たちでも落語を研究し楽しんでいるユニークなグループ「寝床（ねどこ）の会」のみなさんです。

出し物は全部で七つ。巧みな手ぶり、身ぶりを加えて終始笑いを誘うプロ顔負けの熱演に、みなさんすっかり酔いしれていた様子。

参加者の一人は「間のとり方、話し方など、とてもアマチュアとは思えませんね。終始笑わせていただきとても楽しかったです」と満足そうでした。

また、早くも次回が楽しみですとの声も聞かれていました。

今月の納め

今月の納めは、固定資産税三期、国民年金三期、農業共済（園芸施設）、水道料です。

25日　明和農協第一
26日　東部児童館
27日　役場税務課

相談・検診（毎月実施）

☆人権、行政、心配ごと相談
○日時　9月17日　午前10時～午後3時まで
○場所　役場会議室

☆交通事故相談
○日時　9月19日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市民相談室

☆年金相談（各種）
○日時　10月3日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市役所相談室
○内容　年金一般

☆健康相談
○日時　9月19日　受付は午前9時30分～10時30分。
10月1日　受付は午後1時～2時
○場所　保健センター

☆乳児健診（10月9日）
☆妊婦健診（9月19日）
いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

◎クラブ員募集……バレーボールチーム「ピンク・ポピンズ」　代表：落合美代子／連絡先：社会体育館事務局へ

広報めいわ

'85 10 10日発行

第289号

発行 明和村役場
編集 総務課 広報係
印刷 プレーン

村の人口

10月1日現在

世帯数	2,518	戸
人口総数	10,188	人
男	5,082	人
女	5,106	人

（9月中の動き）

出生9人	死亡6人
転入14人	転出7人

梨

田島、南大島、千津井地区では、秋の味覚を運ぶ特産の梨の出荷で大忙しです。

八月のお盆を皮切りに、幸水、豊水、新水、長十郎、二十世紀、新興、新高―と時期を追って十月いっぱい続きます。今年は天候が良かったため甘さ、水分とも十分。

青木さん宅にも作業所いっぱいに梨が陳列されています。その梨は手際良く箱詰され、市場に向けて出荷されていきます。

（田島・青木昭さん一家）

みどころ

昭和59年度各種決算の認定
●村議会定例会……2～5P
成人式・防災訓練……6～7P
カメラニュース……8～9P
お知らせ・村民文化大学
●村のうごき……10～12P

第3回
村議会定例会

昭和59年度一般会計など各種会計決算認定――

三議員から、一般質問も行われましたが、内容等については〝議会だより〟をご覧ください。

第三回村議会定例会は、九月十八・十九・二十日の三日間の会期で開かれました。上程議案は次のとおりで、いずれも原案どおり可決承認されました。

○五十九事業年度明和村土地開発公社事業及び決算報告
○教育委員会委員の任命
○固定資産評価審査委員会委員の選任
○農業共済事業運営協議会委員の委嘱
○明和村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正
○明和村浄化槽の清掃業に関する条例制定
○利根川総合運動場の設置及び管理に関する条例制定
○六十年度一般会計補正予算
○五十九年度一般会計など各種会計決算の認定

昭和59事業年度 土地開発公社事業・決算

事業については、公共用地の土地取得及び処分の該当事業は無しでした。経理面は、総収入四一万四二五七円で、これは受取利息です。一方、総支出は一般管理費九万五〇〇〇円、準備金三一万九二五七円、合わせて四一万四二五七円でした。

また、保管現金は、合計七七八万二六八七円で、年度中の損益は、純利益三一万九二五七円となりました。

教育委員に早川久美さんを再任

明和村教育委員会委員に早川久美さん（大輪＝60年9月30日任期満了）を再任しました。

※同委員は早川さんのほかに石塚正さん、瀬下芳夫さん、多田則夫さん、三田惣三郎さんの計五人です。

固定資産評価審査委員に福島さん・神谷さんを再任

明和村固定資産評価審査委員会委員に、福島茂さん（江口）・神谷芳男さん（須賀）＝両氏とも60年9月30日任期満了＝を再選任しました。

※同委員は、この両氏のほかに小平勇さんの計三人です。

農業共済事業運営協議会委員に、栗原さん・始沢さんを委嘱

栗原利夫さん（南大島）、始沢三郎さん（梅原）の二人を明和村農業共済事業運営協議会委員に委嘱しました。これは、過日の村議会臨時会で議会常任委員会構成が変更されたのに伴うものです。同協議会の一号委員（議会選出）は、この両氏のほかに石村嘉男さん、小松原一好さんの計四人です。

明和村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

浄化槽法が五十八年に制定、一部施行され、六十年十月一日から全面施行されたのに伴う一部改正です。内容は従来「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の中で市町村長に与えられていた「し尿浄化槽清掃業」の許可権が、今度の全面施行に伴い同法（浄化槽法）に移管されたためにより条文が改正されました。

説明する村長（中央）

「明和村浄化槽の清掃業に関する条例」を制定

浄化槽法が全面施行されるのに伴い、新たに「明和村浄化槽法の清掃業に関する条例」を制定しました。

「利根川総合運動場の設置及び管理に関する条例」を制定

五十六年度より、館林市と共同事業で進めている「利根川総合運動場」は、今年度でおおむね完成します。それに伴い、今後より一層スポーツの普及、振興を図り、適正な管理運営に努めるため「利根川総合運動場の設置及び管理に関する条例」を制定しました。

一般会計補正予算

農水費など
六一五三万円
追加

既定の予算額に歳入歳出それぞ

↙ぞれ六、二五三万円を追加して総額を二二億一、四八二万二千円にしました。

☆補正された主なもの

〔歳　入〕

○村税（村民税一、一〇〇万円など）……一、四〇〇万円
○使用料及び手数料一四万二千円
○国庫支出金　八七万円
○県支出金（農業費補助金一、八〇七万七千円など）……一、八三六万八千円
○寄付金　二〇〇万円
○繰越金（前年度繰越金）……二、七〇九万八千円
○諸収入　五万二千円

〔歳　出〕

○議会費……四万円
○総務費（戸籍関係委託料二四四万二千円など）……二七四万三千円
○民生費（社会福祉基金出資金一〇〇万円など）…一〇八万円
○衛生費　七五万円
○農林水産業費（工事請負費五、二一五万五千円など）……五、六七〇万七千円
○土木費……一〇万円
○教育費（事務費など）……一一一万円

昭和59年度各種会計決算

昭和五十九年度一般会計などの各種会計決算が認定されました。

一般会計の歳入総額は、二一億四、八七〇万円でした。その内、皆さんからの村税は七億五、五三六万円で全体の三五・二割を占めています。

これ（村税）は、村民一世帯当たり三〇万三千円（一人当たり七万五千円）負担したことになります。一方、歳出をみてみますと歳出総額一九億八、九九六万円でした。これは、村民一世帯当たり七九万七千円（一人当たり一九万六千円）サービスされた計算になります。

その他、詳しくは次（3～5P）をご覧ください。

特別会計

国民健康保険会計

一人当たりの医療費6万2千円

昭和五十九年度の国民健康保険会計の決算は、総収入三億六、三一五万七千円で、総支出三億二、一六一万四千円で差引き四、一五四万三千円の黒字決算となりました。

収入の主なものは、被保険者からの保険税一億五、四六七万円で全体の四二・六割、国庫支出金一億五、七二〇万二千円で全体の四三・三割、この二つで八五・九割を占めています。

支出について保険事業の対象者は三、三二四人、世帯一、三四五戸となっています。被保険者が医師にかかった各医院からの請求額は二億七六七万四千円で、一人当たり六万二、四七七円、一世帯当たり一五万四、四〇〇円となっています。

その他、高額療養費補助は、三二八件で一、七八八万二千円の支払い。助産費補助二五件の請求で二五〇万円の支払い。葬祭費補助四七件の請求で九四万円の支出となっています。

老人保健会計

一人当たりの医療費は26万円

昭和五十九年度老人保健特別会計の決算の総収入は、二億六、六九六万三千円で、総支出は、二億五、四六〇万四千円で差引き一、二三五万九千円の黒字となりました。

主な収入は、基金交付金が、全体の五八・八割で一億五、七〇七万五千円です。また、国からの補助が一六・七割で四、四五四万一千円となりました。

主な支出は、七十歳以上の老人と六十五歳以上の寝たきり老人の医療に要した給付費と支給費でした。

水道事業会計

第四浄水場建設（梅原地内）

昭和五十九年度の水道会計の決算は収益的収支において八、三二二万一千円（水道料金など）の収入に対して五、五一一万五千円の支出（電気料、配水管の修理、人件費など）で、差引き二、八一〇万六千円の純利益でした。

一方、資本的収支では、九、六二〇万円（企業債、出資金など）の収入に対して、一億七、五八一万一千円の支出で、差引き不足する額七、九六一万一千円は過年度分損益勘定留保資金及び建設改良積立金で補てんしました。

主な事業としては、梅原地内に第四浄水場を建設したのをはじめ、第一水源地の加圧ポンプ設置、消火栓五基を新設、配水管布設工事などでした。

農業共済会計

病害虫被害などに四一〇〇万円

昭和五十九年度農業共済会計を種目別にみますと……

▼水稲・陸稲・麦の農作物共済加入戸数は、一〇六七戸で掛金総額は一、三一六万円でした。

三割以上の被害農家に支払った共済金は一、九〇七万円でした。

これは五月の降雹、六～七月のか照、更にはヒメトビウンカの大発生、縞葉枯病の広がり等によるものでした。

▼果樹共済の加入戸数は五三戸で掛金総額は九〇万円でした。

三割以上の被害農家に支払った共済金は三〇七万円でした。

これは干害、ひょう害等によるものでした。

▼園芸共済の加入戸数は六八戸で掛金総額は一四七万円でした。

被害農家三一戸に四八〇万円の支払いでした。

▼家畜共済の加入戸数は五五戸で引受け頭数は二九〇頭。掛金総額は三一八万円で、死亡などによる共済金支出は四一一万円でした。

特別会計歳入歳出決算額一覧表

会計別		収入済額	支出済額	差引額
		千円	千円	千円
特別会計	国民健康保険事業	363,157	321,614	41,543
	老人保健事業	266,963	254,604	12,359
	水道事業 収益的収支	83,221	55,115	28,106
	水道事業 資本的収支	96,200	175,811	△79,611
	農業共済事業会計 収益的収支	73,142	72,744	398
合計		882,683	879,888	2,795

昭和59年度 決算のあらまし

昭和五十九年度は、貿易摩擦をはじめとして、行政改革による補助率の引下げ、公共事業の圧縮、内需の停滞など多くの重要課題を抱えた厳しい環境でありました。国は、前年度を下回る超緊縮型予算を編成し、地方自治体に対しても、行財政の改革と併せて一般経常経費等の削減を求めておりました。

本村もその厳しい経済情勢の中で国と同一の基調に立って、財政の健全化を図りつつ、快適、利便、健康、安全の四つを基本指針として生活基盤の充実のため、道路整備、用排水路の改修、交通安全施設の整備充実、更には、教育振興の面で明中校庭の改良整備、利根川総合運動場第四期工事施工、館林商工高校建設に伴う道路、用排水路の改修等と、社会福祉の向上、産業文化の振興に努めました。

各分野で所期の目的を達成し充実した村づくりに向けて更に前進することができましたことは、村民のみなさまのご理解と温かいご指導、ご協力によるものと心から感謝申し上げます。

明和村長　奈良丑松

円の使途（一般会計）

歳入　21億4,870万円

写真で見る主な事業

明和中学校校庭整備

性質別歳出内訳　（単位：千円）

	内訳	金額	構成比(%)
義務的経費	人件費	485,346	24.4
	扶助費	52,198	2.6
	公債費	197,113	9.9
	計	734,657	36.9
その他の経費	物件費	357,320	18.0
	補助費	211,147	10.6
	維持補修費	70,312	3.5
	貸付金	6,818	0.4
	投資及び出資金	52,046	2.6
	積立金	16,269	0.8
	繰出金	23,224	1.2
	計	737,136	37.1
投資的経費	普通建設事業費	518,171	26.0
歳出総額		1989,964	100.0

19億

19億8,996万円

※掲載は主なものです。

村有財産の状況

土地及び建物	公有財産 土地	109,185㎡
	建物	のべ25,395㎡
	内わけ	
	行政財産 土地	107,059㎡
	建物	のべ25,337㎡
	普通財産 土地	2,126㎡
	建物	のべ 58㎡
有価証券	割引電信電話債券	720千円
	電信電話債券	360千円
	計	1,080千円
基金	財政調整基金	383,448千円
	土地開発基金	71,832千円(現金)
		987㎡(土地)
出資金等	群馬県信用保障協会出損金	1,800
	群馬県農業信用基金協会出資金	1,500
	群馬県家畜畜産物衛生指導協会出資金	10
	群馬県青果物生産出荷安定基金協会出資金	30
	群馬県労働者信用基金協会出資金	210
	群馬県農業後継者育成基金出資金	455
	群馬県畜産物価格安定基金出資金	80
	計	4,085

道路改良整備（村道96号線）

梨園防鳥防風（新地域農業生産総合振興対策事業）

六人の成人者に抱負を聞いてみました。

インタビュー

①生年月日
②職　業
③趣　味
④成人になっての感想・抱負
⑤もっと住みよい明和村にするには
⑥今、社会に望むことは…

吉田博之さん（新里）
①昭和40年6月22日生
②学　生
③ドライブ・ツーリング
④自分の行為に対しては、自分で責任を持たなくてはならないことを改めて自覚した
⑤大企業、商店街などの進出による村の活性化を
⑥学歴社会撲滅

小松原桂子さん（南大島）
①昭和41年3月21日生
②会社員
③ドライブ・音楽鑑賞
④私なりの人生にして行きたいと思う
⑤いろいろな立場の人達の意見をとり入れたらいいと思う
⑥理解のある人達が、たくさんいたらいい……

落合民治さん（須賀）
①昭和41年1月28日生
②学　生
③オートバイ
④自分に責任を持ち、積極的に目標にチャレンジしたい
⑤若者の意見をとり入れ、開放的な村に――
⑥一人ひとりが、社会のルールを自覚すること

派手な服装より心を飾る成人式

9月23日

男性は、ワイシャツにネクタイ、女性は、白のブラウスにスカート姿――と、本村は〝派手な服装より、心を飾る成人式〟をモットーに昭和三十三年から、九月二十三日（秋分の日）に成人式を行っています。

今年も中央公民館で若さあふれる男性五十五人、女性四十二人、合わせて九十七人が大人の仲間入りをしました。

式には、村長、村議会議長をはじめ、館林警察署長、県教育長など関係者およそ五十人が出席し、式辞、祝辞を述べ成人を祝いました。一方、成人者を代表して男性代表の吉田博之さんと女性代表の阿部智秋さんが、それぞれ「社会人としての義務と責任をしっかりと持ち、立派な社会人としてがんばります」と力強い答辞を述べ式を終わりました。

なお、成人者全員には、村から記念品としてアルバムが贈られました。

渡辺深雪さん（矢島）
①昭和40年8月28日生
②学　生
③テニス
④自覚と責任をもって生きたいと思う
⑤みんなが参加できる機会（大会など）を多くつくるといいと思う
⑥女性にもっと働く職場を――仕事を――（男女平等に機会を与えてほしい）

多田美智子さん（上江黒）
①昭和41年3月15日生
②学　生
③レコード鑑賞
④社会的責任を問われる年齢になったので自分の行動に責任を持ちたい
⑤今のままで良い。できればもう少し開放的な村であってほしい
⑥特になし

新井保宏さん（江口）
①昭和41年4月1日生
②アルバイト
③音　楽
④二十歳の自覚を深く認識すると同時にプレッシャーにならないようにしたい。
⑤利根川の川辺が好きなので、自然を守ってほしい。（梅原・江口地先ぐらいはそのままにしておいてほしい）
⑥愛と平和

消防団員ら三〇〇人

本番さながらに防災訓練

村民の防災意識を高め、災害に万全を期す目的に明和村防災訓練が九月八日、明和中学校校庭で村消防団、婦人消防隊など五団体、約三百人が参加して行われました。

訓練は「房総沖を震源とする大地震が発生。本村もかつてない震度6の烈震に見舞われ、家屋の倒壊、火災で被害続出。更に大型台風が接近、豪雨により利根川が増水、堤防破損の恐れがある――」との想定。

まず、気象台の情報に基づき屋外放送や広報車で避難準備命令の伝達広報を行った後、順次、団員による水防工法の「五徳縫い・越水止め」、婦人消防隊による油ナベ、ストーブ火災の初期消火訓練、危険物安全協会明和地区による危険物火災消火訓練などが実演され、どの参加者も迅速な対応で本番さながらの真剣な表情で取り組んでいました。

参加団体は次のとおりでした。▽消防団　▽婦人消防隊　▽危険物安全協会明和地区　▽明和分署員　▽館林消防署特別救助隊

◀団員による五徳縫い工法

▶婦人消防隊による救護訓練

やまうの漬物工業㈱

村に200万円寄付、創業40周年

二百万円を手渡す梅沢氏（左）

やまうの漬物工業株式会社（代表取締役、梅沢敏雄さん＝本社　東京都＝資本金九千六百万円）は、このほど役場を訪ずれ創業四〇周年を迎えた記念にと、本村に二百万円を寄付されました。

村では、かってない多額な寄付に感謝するとともに、有効に活用させていただくため検討の結果、一般会計に計上し、村議会の議決を得て教育関係（図書購入費）と社会福祉関係（村社会福祉基金出資金）に百万円ずつ活用することにしました。

同社は、本村の須賀地内に主力工場「群馬工場＝昭和41年4月1日開業」を構え、全国十カ所に工場・営業所をもつ、躍進めざましい業界屈指の企業です。

明中で校内水泳大会

プール狭しと水しぶき

各種目の優勝者・タイムは次のとおり。

種目	学年	男子Aの組	タイム	男子Bの組	タイム	女子Aの組	タイム	女子Bの組	タイム
100m自由形	1年	大沢　秀一	1分13秒65	藤野　佳之	1分31秒40	蓮見　裕子	1分42秒94		
〃	2〃	野口　美波	1．35．91	山形　佳宏	1．29．25	須永真里子	1．40．04		
〃	3〃	江森　靖	1．29．44	長谷川博文	1．27．70	田口　真弓	1．39．40	吉田　京子	1．50．00
100m平泳	1年	木村　貴雄	1．58．08	古橋　智秀	2．00．20	平石　和美	1．53．90		
〃	2〃	落合　隆通	1．53．74	堀口　秀典	2．15．40	関根かほる	2．04．50	吉田　恭子	2．11．61
〃	3〃	斉藤　朝輝	1．34．78	飯塚　弘樹	1．46．30	木村佳代子	1．55．00		
100m背泳	1年	大沢　秀一	1．34．63	田中　弘一	2．02．10	多田　恵子	1．48．10		
〃	2〃	長崎　賢一	2．01．09	田口　均	1．55．60	武田　有世	1．57．27		
〃	3〃	野本　剛大	1．56．45	長谷川博文	1．58．20	田口　真弓	1．48．95		
50m自由形	1年	奈良原昌樹	36．49	島田　聡	39．50	蓮見　裕子	43．07	篠木真由子	47．38
〃	2〃	大沢　光則	38．99	篠木　和之	36．10	小野　和美	47．30	小菅　由香	44．76
〃	3〃	武井　克彦	36．17	野中　英二	38．69	加藤　清美	44．80	秋野　文恵	44．72
50m平泳	1年	田口　博	46．40	石崎　義弘	52．70	磯田小百合	52．40	本沢　元美	1．02．20
〃	2〃	落合　隆道	46．87	野沢　拓也	51．14	野中　恵子	58．40	山田　友世	1．02．00
〃	3〃	櫛部　圭造	43．24	池浦　実	46．85	小島　英美	1．03．11	小松原千明	57．60
50m背泳	1年	青木　政文	57．20	藤野　佳之	49．50	田島　満里	1．03．20	野本真由美	1．05．82
〃	2〃	田口　均	48．68	岡安　秀	56．69	石塚　康子	51．34		
〃	3〃	野本　剛大	46．20	江森　靖	47．13	金子真由美	52．00	須永　明子	1．10．58
4×50mR	1年	大沢・奈良原	2．36．87			蓮見・篠木	3．08．12		
	〃	奈良・黒沢				野本・今成			
〃	2年	田口・大沢	2．39．58			石塚・尾崎	3．06．49		
	〃	山形・堀口				小菅・吉田			
〃	3年	江森・飯塚	2．33．44			田口・田島	3．06．20		
	〃	櫛部・古島				吉田・加藤			

9/20　第4回村民ゲートボール大会の優勝は「須賀八千代B」チームでした。前年に続き二連覇です。33チーム参加。（河川敷運動場）

▶9/15　敬老の日にちなんで梅原カラオケ愛好会（代表　片岡一夫さん）は、地元のお年寄りたち約50人を招待。全員に菓子袋をプレゼントして、自分たちの自慢の声を披露（梅原集落センター）

9/15　毎年手作り料理で地元のお年寄りをもてなしている南大島新和会の皆さん。今年も自慢料理を披露。（新田集会所にて）

▲9/21　本村特産の梨をドライバーに配布して「事故なし」とごろを合わせて交通安全を呼びかける村安全協会の皆さん。（田島地内県道にて）

▶9/15　第30回群馬県青年祭体育の部で、本村の「1万人の会」の人たちが、綱引きで優勝。スウェーデンリレーは邑楽郡で優勝と活躍しました。（前橋陸上競技場）

▲梅原地区の中高年層で組織している「こがね会―会長　吉永雅充さん」は、このほど米づくりの先進地（茨城県竜ケ崎市など）を視察。
この会は自主的に経営改善を図ろうと積極的に活動している団体で、今後の活躍が期待されます。（農業者団体）

▲9/15　共に明るい社会を――と精神薄弱児愛護パレードの一行が来庁。メッセージを持参し理解を求めました。対して村長は「村民こぞって関心を持ち、共に明るい社会が送れるようベストを尽くします」と激励。この後一行は板倉町へ。

カメラニュース

▲ 利根川河川敷で野草の勉強をする東幼稚園児たち。秋空の下で思う存分、初秋の香りを味わいながら名前や、生いたちについて学習。父兄と一緒に楽しそうでした。説明員として島野好次先生(館林市)が同行。

▲ 9/22 老人会、身障者、母子家庭の皆さんによる「村総合福祉スポーツ大会」が行われました。今年で6回目。気は早るが体がついていかず〝ズッコケ〟シーン続出。とても楽しそうでした。（社会体育館）

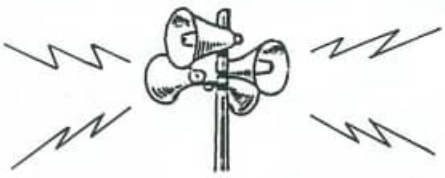
▲ ——日本の子供会から、アフリカの子どもたちへ——。村子供会はアフリカ難民救済のため、一円玉募金を行いました。集った浄財は、しめて23,574円でした。一人ひとりの小さな善意は全国子どもたちの大きな善意の輪となってアフリカへ。

◀ 9/1・8第8回村民ソフトボール大会。23チーム参加。新里ウイングス（監督、飯島正昭さん）が優勝。「根性とチームワークです」と勝因を語る選手の皆さん。（河川敷運動場）

▲ 8/24・25 明和剣友会で合宿。連帯感と精神を養おう——と、有意義な合宿生活を体験。約50人が参加。（東部児童館・上江黒地内）

▲ 9/13 村長ら2班で村内85歳以上の長寿者宅66戸を敬老慰問。県・村及び村社会福祉協議会からの記念品や、村からの敬老年金（75歳以上の方に）を、それぞれ該当者に贈りました。

お知らせ



もう、すぐです チャリティ福祉バザー

毎年たくさんの人でにぎわう〝チャリティー福祉バザー〟が今年も十一月二十三日に行われます。主催者の村ボランティア連絡協議会では、皆様のご家庭で眠っている、日用品、衣料品などの寄付をお願いしています。多くの方々の温かいご協力をお待ちしています。

寄付方法等については、追って〝広報めいわ〟等でご案内いたします。

〝赤い羽根〟募金運動ご協力ください

〝赤い羽根〟共同募金運動が10月1日スタートしました。今年いっぱい展開されます。

運動期間中、区長、民生委員の方が家庭や事業所にお伺いして募金をお願いしますのでご協力ください。

社会を明るくする運動 29万円の浄財募る

七月一日から一カ月間「社会を明るくする運動」が全国一斉に実施され、皆様のご理解とご協力によりまして多大浄財が募りました。

◆募金世帯　二四四八戸
◆募金額　二九万五九二一円

この尊い浄財は、犯罪のない明るい郷土をつくるため、罪を犯してしまった人たちの指導更生と犯罪予防活動資金に使われます。

巡回行政相談

☆期日・場所
▼10月14日(月)　明和農協第一
▼10月16日(水)　東部児童館
☆相談時間　いずれも午前10時から午後3時までです。

年賀はがきは、11月5日から発売になります。

最寄りの郵便局又は、各地区の売りさばき所で、早めにお買求めください。

聴講券販売10月11日から

『村民文化大学』

お待たせしました。前月号でご案内いたしました今年の「村民文化大学」開講日程は次のとおり決まりました。今月二十九日を皮切りに計四回にわたり開講されます。聴講券は早めにお求め下さい。

☆聴講券……500円（四講座セット）
☆販売期間……10月11日～10月26日
☆申込方法……中央公民館の申込書に現金500円を添えて申込み下さい。
☆販売枚数……500枚
☆会　　場……中央公民館

10月29日(火)　PM6:30～8:30

演題『生きる』

作家
藤原　てい 先生

＝プロフィール＝
大正7年、長野県生まれ。諏訪高女卒。著書に「流れる星は生きている」「三つの国境線」などがある。

11月8日(金)　PM6:50～8:30

演題『スポーツと人生』

東京・メキシコオリンピック、レスリング金メダリスト
小幡洋次郎 先生

＝プロフィール＝
昭和18年、邑楽郡邑楽町生まれ。米国オクラホマ州立大学を卒業昭和39～43年各オリンピック、世界大会等で大活躍

11月15日(金)　PM6:50～8:30

演題「アメリカ人から見た日本の家庭教育」

関東短大教授
ケネス・レディントン 先生

＝プロフィール＝
米国オレゴン州生まれ。1955年コロンビア聖書大学卒。山梨・群馬県下などの大学講師を勤め英会話・心理学を担当

11月29日(金)　PM6:50～8:40

演題『日本語の長所・短所』

武蔵野女子大学教授
金田一春彦 先生

＝プロフィール＝
大正2年東京生まれ。東大国文科卒。方言、アクセントを専門とする国語学者。著書に「日本語方言の研究」「明解国語辞典」など多数ある。

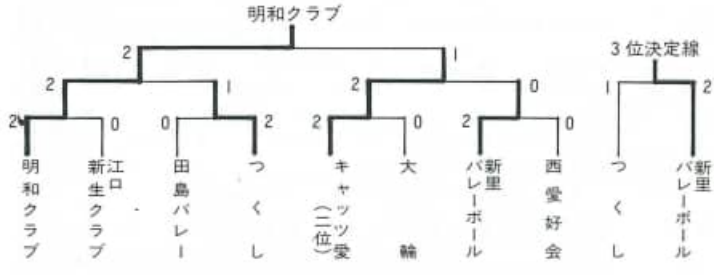
全国防犯運動……10月11日～20日……侵入盗の防止、少年を取り巻く社会環境の浄化

社会体育館 中央公民館から伝言

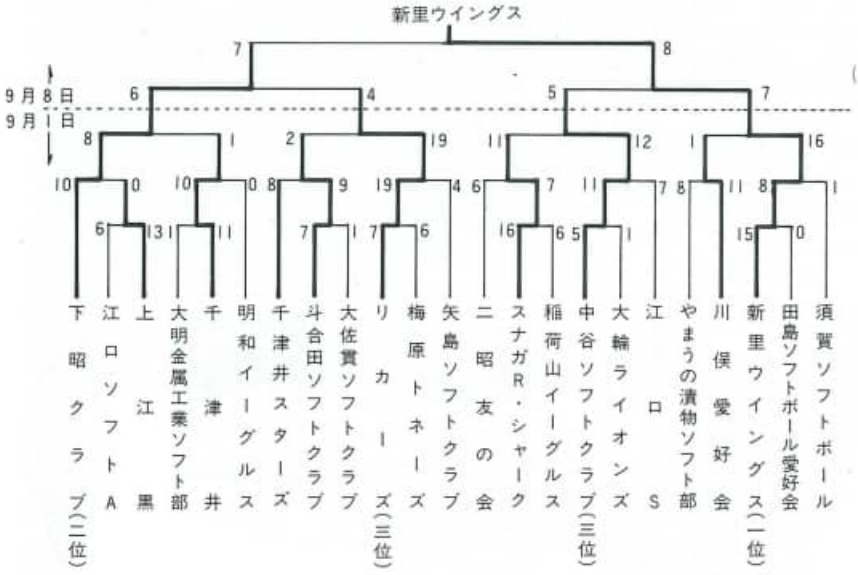
女子、男子 バレーボール大会 参加チーム募集

☆期　日　11月10日(日)
☆対　象　村バレーボール協会登録チーム
☆場　所　社会体育館
☆申込み　10月20日までに社会体育館事務局へ

村民バレーボール大会結果



村民ソフトボール大会結果



村民庭球大会結果

（敬称略）

◆中学生の部（男子）
☆優勝＝柿沼勉(3年)・大室直樹(3年)
☆準優勝＝大津誠(3年)・中島則之(3年)
☆三位＝松本努(3年)・川口勝利(3年)
☆〃＝都築正則(1年)・落合勝敏(1年)
◆中学生の部（女子）
☆優勝＝森尻英映(3年)・石崎友子(3年)
☆準優勝＝近藤千乃・小島英美(3年)
☆三位＝鈴木久美(2年)・牛久保洋子(2年)
☆三位＝金子真由美(3年)・金子佳与子(3年)
◆一般の部（男子）
☆優勝＝茂木光雄・倉持太一
☆準優勝＝岡安正利(南大島)・木村弘(田島)
☆三位＝伊藤一彦(中谷)・川上公康(江口)
◆一般の部（女子）
☆優勝＝石崎幸子(矢島)・佐藤尚美
☆準優勝＝薗田博子(大佐貫)・福島和美(江口)
☆三位＝高木美穂(大輪)・新井真由美

軟式テニス会員募集

テニス愛好者集合！初心者から上級者まで大歓迎です。さあ！今すぐ連絡を―。代表、森尻正已宅（☎(84)3041）へ

文芸欄

こほろぎ短歌会　田芝支部

この土に足ふんばって畦を取る
汗吹く風の幾年同じ
石村　艶子

島山はおぼろに見ゆる雲たれて
小雨の中を船はすすめり
始沢　良子

犬ふぐり路傍に咲ける喜びも一
日花とあれば運命とはかく
篠木　よし

雅すぎる苗をやさしく受け止む
かおおようらかに代田鎮もる
砂賀久美子

手のとどく程に集ひしかもめ群
船尾にぎやかに松島をゆく
立川ツヤ子

哀しみを秘めて閉じしか紅芙蓉
一日の彩を雨に濡らせり
立川　ふさ

秋刀魚焼く煙目にしむ厨辺に中
流意識もてぬ明け昏れ
立川　文子

はるかなる記憶の中の桐の花祖
母顕たしめて夏は来りぬ
橋本　侊子

雷電様の雅児行列に孫も出る靴
はけるさま可愛ゆくも見ゆ
蓮見　タカ

ゆりかごの揺れゐつ様に小鳥等
の遊べる若竹の青き空間
野口　タカ

絢爛たる画面に重なる飢餓の子
等貧しき者の偏見と思わむ
野村　初枝

十五年後に必ず貰ひたいと自分
宛の賀状したたむ晴れわたるつ
くば博
礒川　千秋

村のうごき

10月

10日　壮年体力テスト・記録会
11日～全国防犯運動（20日まで）
10・27日　軽スポーツ教室
13日　第30回村民体育祭
15日　第3回明和村福祉大会
17日　農業委員会
18日　寿学級
20日　スポーツ少年団交流大会
〃　壮年ソフトボール大会
29日　村民文化大学、初日（藤原てい）

11月

1日～文化祭（3日まで）
8日　村民文化大学（小幡洋次郎）

おめでた　おくやみ

―出生―

氏名	保護者	続柄	地区	生年月日
小林　正和	一郎	長男	下江黒	8月24日
町田　健治	晴義	二男	南大島	8月24日
蓮見有希子	喜美	長女	斗合田	8月27日
森戸　佑季	伸一	長女	新里	9月3日
砂賀　一樹	嘉明	長男	斗合田	9月8日
澤浦　究	修一	長男	新里	9月10日
渡辺　好美	信夫	長女	矢島	9月12日
石崎　寛明	惟一	長男	川俣	9月15日
島田　玲子	充雄	二女	南大島	9月22日

―死亡―

氏名	年令	世帯主（○は新）	地区	死亡月日
関口　義敬	60	（達男）	江口	9月2日
細田　周市	75	（増夫）	新里	9月4日
張谷　義實	72	（よし）	川俣	9月12日
奥澤　ゆき	56	茂治	新里	9月19日
藤田　次忠	78	一夫	上江黒	9月23日
栗原　はつ	82	（勝）	南大島	9月29日

訂正

九月号四ページの「村議会委員会条例の一部改正」の文中の四行目「――次の二つの委員会に改正――」とあるのは「次の三つの委員会に改正――」の誤りでした。訂正しておわびいたします。

日曜当番医	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 外科	邑楽 板倉 千代田 明和 地区
10月20日	浜野医院 ☎(88)5678	後藤(康)医院 ☎(72)3975	後藤康生医院 ☎(72)3975	最上医院 ☎(74)3763	石山医院 ☎(82)0103
10月27日	白沢医院 ☎(72)1600	小倉医院 ☎(72)0606	増田医院 ☎(72)1387 阿久津医院 ☎(72)3315	館林医院 ☎(74)2112	竹越医院 ☎(84)3137
11月3日	落合医院 ☎(72)3160	大神医院 ☎(62)2200	田内医院 ☎(72)3855 須田医院 ☎(72)0862	寺内医院 ☎(72)3031	館林地区が担当します
11月10日	古屋(恒)医院 ☎0276(63)6161	原医院 ☎(72)1936	多々良診療所 ☎(72)3060 大塚医院 ☎(72)0176	横川堂医院 ☎(74)0184	井上医院 ☎(82)1131
11月17日	根岸医院 ☎(72)3262	川田耳鼻科医院 ☎(72)3314	後藤(愛)医院 ☎(72)0134 ゆたか医院 ☎(73)7308	永寿堂医院 ☎(72)4469	増田医院 ☎(82)2255

◎祝日は館林厚生病院が担当します。
◎耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです。
※変更になる場合がありますので"電話で確認してから受診して下さい。"

9月の救急車出動回数

- ●交通事故　3件
- ●急　病　2件
- ●その他　1件
- ●計　6件

寄付ありがとう

◆やまうの漬物工業㈱（代表取締役、梅沢敏雄さん）は、創業40周年を記念して、二百万円を明和村に寄付されました。

◆野本高男さん（大輪）は、亡父の供養にと五万円を

◆関口富士子さん（江口）は、亡夫の供養にと十万円を

それぞれ社会福祉に使ってくださいと、村社会福祉協議会（奉仕銀行）に寄付されました。

◆北条富子さん（新里）は、村内九十歳以上の長寿者、15人に、それぞれヤクルト一パック（5本入り）を寄贈されました。（四千円相当）

武井恒徳くんらの作品20点県審査へ

「明るい選挙啓発ポスターコンクール」

県選挙管理委員会などの主催による、小学生・中学生・高校生を対象とした、昭和六十年度明るい選挙啓発ポスターコンクールが行われます。

その村審査（応募総数一五四二点）をパスした二十点（小学生十点、中学生十点）が県審査へ送られました。

このコンクールで本村は、毎年好成績を上げており、昨年は一等入選をはじめ七人の作品が上位入選しています。

村審査にあたった関係者によると今年度も十分期待できるとのこと――。県審査へ送られたのは次のとおりです。

▼武井恒徳（西小1）▼田口貴章（西小3）▼薗田真人（西小4）▼田口　明（西小5）▼風間千種（西小6）▼立岡功之（東小1）▼高野千草（東小2）▼小林成江（東小3）▼折原良和（東小4）▼小林佐和子（東小5）▼都築正則（中1）▼中島　武（中1）▼大津勝正（中1）▼江森浩子（中2）▼山形佳宏（中2）▼野中秀子（中2）▼石崎友章（中3）▼斉藤光次（中3）▼吉田悦子（中3）▼奈良原由香（中3）（敬称略）

利根川総合運動場を語る30行

文・題字とも石村さんです

テニスを楽しむ
石村加津美さん（大佐貫）

随分早いものだと思います。ラケットにボールがなかなか当らず、当るとホームランでテニスとはとても言えなかった頃、分福のコートで、休日の一日を過ごし真黒になっていた頃、この頃から試合の楽しさを知り、上手な人の試合を見ては、ああなりたい、あんなボールが打てるようになりたいと思うようになりました。

テニス教室に来られる若い人達にも、始めたらできる限り続けて欲しいと思います。現在は、二人の子供を連れ、河川敷のコートで、子供の機嫌の良い間に主人に打ってもらったり、なかなか思うようには出来ませんが、体を動かす事で気持も体調も良くなります。

河川敷のコートは、家族で一日楽しく過ごせる身近な場所です。将来、家族四人でゲームが出きたらと夢を持っていますが、今以上に良いコートであって欲しいと思います。運動場は、私たちにとっても、みなさんにとっても憩いの場所ではないでしょうか。

10月28日は「群馬県民の日」

10月28日は「群馬県民の日」です。郷土を愛し、豊かな郷土をつくりましょう。制定を記念して各地で記念事業が行われます。詳細は県広報課☎0272(23)1111内線2152におたずねください。

違反建築防止週間 10月11～17日まで

昭和60年10月11日から17日までの一週間は「違反建築防止週間」です。

違反建築を無くして住みよい街をつくりましょう。

相談・検診（毎月実施）

☆**人権、行政、心配ごと相談**
○日時　10月15日　午前10時～午後3時まで
○場所　役場会議室

☆**交通事故相談**
○日時　11月14日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市民相談室

☆**年金相談（各種）**
○日時　11月7日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市役所相談室
○内容　年金一般

☆**健康相談**
○日時　10月17日・11月5日・受付は午前9時30分～10時30分。
○場所　保健センター

☆**乳児健診**（十月九日(水)）
☆**妊婦健診**（第三木曜日）
いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

今月の納め

今月の納めは、村㈱民税、国民健康保険税、利根加用水組合費、農業共済（果樹・建物）、水道料です。

28日　明和農協第一
29日　東部児童館
30日　役場税務課

道路愛護運動……10月18日～27日……〝道路は私たちの大切な生活の足です〟道路は大切にしましょう

広報めいわ

'85 11 10日発行

第290号

発行　明和村役場
編集　総務課 広報係
印刷　ブレーン

村の人口

11月1日現在

世帯数	2,524 戸	
人口総数	10,210 人	
男	5,096 人	
女	5,114 人	
（10月中の動き）		
出生9人	死亡10人	
転入33人	転出10人	

協会旗争奪ソフトボールリーグ戦（Aリーグ）優勝「須賀ソフトボールクラブ」チーム

5月4日から10月24日までの間の夜間を利用して、村ソフトボール協会旗争奪リーグ戦が行われました。Aリーグ・Bリーグの二ブロックに分かれ、それぞれ十一チームが参加。各チームとも持ち味、実力をかけて熱戦を展開。A・Bリーグとも勝点同数でそれぞれ優勝決定戦が行われ、その結果、実力ナンバー1に輝いたのは、Aリーグでは「須賀ソフトクラブ＝代表、宇治則幸さん」チーム。Bリーグでは「江口ソフトボール愛好会＝代表、荒井俊雄さん」チームでした。おめでとうございました。

なお、Bリーグの成績結果については次号に掲載の予定です。

リーグ戦成績表（Aリーグ）

	須賀ソフト	大輪ライオンズ	やまう漬物	下昭クラブ	新里	千津井	斗合田	田島	中谷	二昭友の会	上江黒A	勝数	敗数	引分	減点	勝点	順位
須賀ソフト		○	●	○	○	△	△	○	○	○	○	7	1	2		16	1
大輪ライオンズ	●		○	○	○	○	●	○	○	○	○	8	2			16	2
やまう漬物	○	●		●	○	○	○	○	○	○	○	8	2			16	3
下昭クラブ	●	●	○		○	○	○	○	●	○	○	7	3			14	4
新里	●	●	●	●		○	○	●	○	○	○	5	5			10	5
千津井	△	●	●	●	●		○	○	○	○	○	5	4	1	2	9	6
斗合田	△	○	●	●	●	●		●	○	○	○	4	5	1		9	7
田島	●	●	●	●	○	●	○		●	○	△	3	6	1		7	8
中谷	●	●	●	○	●	●	●	○		●	○	3	7			6	9
二昭友の会	●	●	●	●	●	●	●	●	○		○	2	8			4	10
上江黒A	●	●	●	●	●	●	●	△	●	●		0	9	1		1	11

○印勝　●印負　△印引分

みどころ

明和村福祉大会……2・3P
第30回村民体育祭……4・5P
秋の火災予防運動・国民年金届出……6・7P
カメラニュース……8・9P
お知らせ・村のうごき
寄付ありがとう?……10・11・12P

社会福祉大会

二人三脚で半世紀

金婚者13組などを表彰・顕彰・感謝

十月十五日、「第三回明和村社会福祉大会」が、中央公民館で開かれました。

この席上で、〝――共に白髪のはえるまで、――〟と苦楽を共に半世紀を二人三脚で歩んだ十三組の金婚者夫婦をはじめ、四世代以上同居家庭、ねたきり老人介護者など、社会福祉向上に貢献された六十一人、六団体（事業所）の人たちの表彰・顕彰・感謝が行われました。

大会には、区長、民生委員、各種福祉団体長などで構成されている村社会福祉協議会の理事・評議員等の関係者二百人近くが出席。更に、来賓として、村議会議長・議員、邑楽郡選出県議会議員代表として荻野勘一氏、邑楽福祉事務所長など多数が同席されました。

まず、主催者である村長・村社会福祉協議会長が、「本格的な高齢化社会を迎えて老人を取り巻く社会環境、生活環境は一段と厳しい状況下にあります。

新しい時代に適応され、今後一層明るく健全な家庭づくりは勿論のこと、互いに利益公正を図り、明るく平和な活力のある明和村建設のため、ご協力、ご指導を賜りたいと存じます。皆様のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます」とあいさつ。

続いて来賓の祝辞が述べられ、最後に受賞者を代表して、新井初太郎さんが「金婚の慶祝をはじめ、数々の表彰・顕彰・感謝、の栄誉に浴し光栄です。これもひとえに皆様の温かいご支援、ご指導の賜ものと深く感謝いたします。今後は、この栄誉を傷つけることなくひたすら家庭の円満と地域福祉発展のため微力でありますが尽くしてまいります。」と謝辞を述べ大会は終了。

このあと、群大教授の星野貞一郎先生による記念講演「住みよい高齢化社会を目ざして」が行われました。

金婚者全員で記念撮影
これからも、仲むつまじく……。

村長表彰

敬称略

老人扶養模範家庭表彰

☆四世代以上同居家庭
富塚仁一郎（中谷）
大野　茂次（矢島）
☆ねたきり老人介護者
川島　銀次（梅原）
清水　民子（矢島）

苦楽を共に50年金婚者顕彰

阿部　栄作・ちか（斗合田）
青山喜市郎・マツ江（下江黒）
丸山伊三郎・ふじ（上江黒）
薗部　照寿・ちい（千津井）
酒井　孝・ちよ子（千津井）
新井初太郎・雪枝（江口）
奈良　丑松・フク（田島）
坂上　清司・伊喜雄（中谷）
黒沢　伊門・フジ子（梅原）
川島　一郎・ゲン（須賀）
松本　春雄・アキ（大輪）
岡戸　種次・静子（矢島）
篠木　常雄・と美（大佐貫）

臨時税務相談

「税を知る週間」中の行事の一つとして、臨時に税務相談が行われます。

税金について、疑問や相談ごとがありましたら、お気軽におたずねください。

☆日時＝11月13日　午前10時から午後3時まで
☆場所＝中央公民館
☆相談員＝館林税務署の税務相談官および税理士

年末調整説明会

昭和60年分源泉徴収の年末調整の仕方・書き方などの説明会が開かれます。

源泉徴収義務者は必ず受けましょう。

☆日時＝11月15日　午後1時30分から午後3時まで
☆会場＝明和村商工会
※詳細は館林税務署(72)4373へ

所得税の予定納税は11月30日までに

11月は所得税の予定納税第2期分の納税の月です。

第2期分の納税額は、既に税務署から通知してありますのでその通知書の額を11月30日までに納めてください。

第3回 明和村

前社会福祉協議会長感謝

亡・大野　幸雄（矢　島）

社会福祉高額寄付者感謝

早川　久美（大　輪）
大野　雄吉（矢　島）
金子　利一（入ヶ谷）
明和村ボランティア連絡協議会
株式会社「興　隆」
館林南ライオンズクラブ
翁流朗吟愛好会

一般高額寄付者感謝

早川　久美（大　輪）
日興リカ株式会社
やまうの漬物工業株式会社

社会福祉協議会会長感謝

高額寄付者

林　つね（大　輪）
関口　完一（新　里）
恩田　義雄（梅　原）
岡安　一洲（南大島）
福田　峯次（梅　原）
篠木　清一（大佐貫）
福田　でん（大　輪）
折原　重郎（中　谷）
和田　静子（梅　原）
瀧口　清一（梅　原）
吉永　公子（梅　原）
神谷　芳男（須　賀）
照内　一弘（上江黒）

日比野　清（田　島）
鯉沼　忠男（大佐貫）
久保庭　徳四郎（新　里）
瀬下　昭一（新　里）
青木　実（田　島）
内山勇三郎（中　谷）
落合新次郎（須　賀）
野本　高男（大　輪）
富塚　勝（矢　島）
田口　辰（上江黒）
小久保弘治（千津井）
柿沼　登（南大島）
関口富士子（江　口）

敬称略

おめでとうございました。

高齢者には生きがいが必要

かつて〝人生五十年〟といわれていた時代には、子育てを終えたり、定年退職した後の人生は比較的短いものでした。しかし現在、日本は世界一の長寿国となり〝人生八十年〟といわれます。子供が結婚して独立したり、自分が退職した後も、いまでは二十年以上の人生があるわけです。

しかし、一般的にお年寄りは年齢とともに社会とのつながりが薄れ、社会や家庭の中での役割が少なくなりがちです。その結果、生きる目的を見失ってしまうお年寄りも少なくありません。

長くなった老後の人生を健康に過ごし、いかに生きがいのあるものにしていくか――これは、お年寄りにとって重要な課題であります。

目的意識をもつて生きる

生き生きとしているお年寄りには共通点があるといわれます。それは、興味心がおう盛で友達が多く、家庭や地域社会の中で役割を担い、人生の基本方針をもっている、といったことです。

しかしこれらは、すぐにそうしようとしても簡単にはできません。やはり、自分の目的意識をはっきりもった生き方をふだんから心がけることが肝心です。

そのためには、自治体が行う各種の学習の機会を利用したり、地域社会の活動に積極的に参加したりして、〝仲間〟や〝役割〟や〝人生の基本方針〟を持つようにすることが大事です。

公給領収証は必ず受け取りましょう

料理飲食等消費税は、店の経営者が県に変って、みなさんから預かるしくみになっています。

「公給領収証」は、みなさんが県へ税金を納めた証しです。必ず受け取りましょう。

詳細は館林財務事務所（☎(72)4461）におたずねください。

放送大学 61年度学生募集

テレビとラジオの放送を活用した新しいシステムで、身近に講義が受けられる放送大学が61年度第一学期の学生を募集します。

☆募集人員＝▼全科履修生五千人▼選科履修生・科目履修生・特修生、合わせて八千人

☆出願受付＝昭和60年12月2日～61年1月31日(先着順を原則)

☆授業は専用の放送局から＝テレビはUHF40チャンネル▼ラジオはFM78・8メガヘルツ

※募集要項の請求方法等については、群馬学習センター(☎0272(32)5381)におたずねください。

第30回村民体育祭

村民の輪大きく……

年中行事の最大のイベント第三〇回村民体育祭が、十月十三日、中学校校庭で行われました。心配された天候も予報に反して快晴――。絶好の運動日和。

秋空の下で村民、一万人の心が一つになって、健脚に――、レクリェーションに汗を流しました。競技は「百足競走」など十四種目の地区対抗得点競技のほか、園児のお遊ぎなど多数。そんな中、ひときわ目立つ活躍したのが梅原地区の皆さんでした。恩田区長を中心としたチームワークで新里地区の四連覇を阻止して、四年ぶりの優勝にわきました。また、川俣地区も体育祭前の猛練習の甲斐あって堂々の三位入賞をはたし、久しぶりの上位入賞に歓声を上げました。

▲「正々堂々競技します」と選手宣誓する江森馨さん(新里)

転ぶ前にゴール1等！

ほく、うまいでしょう！

応援ありがとう

車に注意してね……

いいスタートだったのに……

ヨイショ、ヨイショ！あわてずにね

さあ！みんなで応援しよう

フレッ、フレッ！

かけ声だけじゃあだめよ……。

意気を合わせて……

おちついて……おちついて……。

いざ！出陣、がんばって行こう

ぼく、ぬいぐるみがいいなぁ……。

二人三ケ以上入れて！

‖成績‖

一位	梅原	90・0点
二位	新里	85・5点
三位	川俣	84・0点
四位	南大島	84・0点
五位	江口	77・5点
六位	千津井	60・5点
七位	大輪	60・0点
八位	上江黒	59・5点
九位	大佐賀	59・0点
十位	矢島	58・5点
十一位	中谷	56・0点
十二位	斗合田	55・0点
十三位	須賀	53・0点
十四位	下江黒	44・0点
十五位	田島	34・5点
十六位	入ケ谷	9・0点

※3・4位の得点が同数でしたが、1位入賞回数が多い地区が上位となりました。

国民年金任意加入者

サラリーマンの奥さん届出はお済みですか

(61年1月まで)

現在加入してない奥さんは61年4月から届出を

現行の年金制度では、サラリーマンの奥さんは、国民年金への加入は自由（任意加入）になっていますが、新制度が発足する昭和六十一年四月一日からはサラリーマンの奥さん全員が国民年金に加入していただくことになります。

そして、六十五歳になったときから国民年金の老齢基礎年金を受けるしくみになりました。保険料は、主人が加入している厚生年金保険からまとめて支払われますので、従来のように奥さん自身が保険料を納める必要はなくなります。

しかし、サラリーマンの奥さんが加入するには届出が必要となります。この届出をしないと将来年金を受けられなくなります。つまり、サラリーマンの奥さん（年金用語で「第三号被保険者」といいます。）であるかどうかの届出が必要となるわけです。このため現在国民年金に希望して加入している方には、すでに社会保険庁から届出用紙が郵送されてますので、速やかに役場住民課で手続きをしてください。届出期限は、来年一月三十一日までです。

届出の用紙が送られてこない場合は、役場住民課に用紙がありますので期限内に手続きを済ませてください。

また、現在、国民年金に加入されていない方は、新制度が発足する来年四月一日以降、加入の届出をしていただくことになります。

サラリーマンの奥さんとは…

主人が厚生年金に加入しているだけでは、国民年金でいう「サラリーマンの奥さん＝第三号被保険者」にはなれません。扶養されていることが条件となります。

従って奥さん自身が厚生年金に加入されていたり、一定の収入があるため扶養から除かれている場合は、該当になりません。年金用語でいえば、被扶養配偶者であることが絶対の条件となっています。これは、健康保険の被扶養者となっている方ということが一応の目安となります。

なお、被扶養配偶者であることから夫が妻の被扶養配偶者であれば、夫は第三号被保険者となります。

詳しくは、役場住民課におたずねください。

▼現在加入しているサラリーマンの奥さんが届出していただく用紙

市区町村受付印

国民年金任意加入被保険者現況届書

下記のとおり届出します。

昭和60年11月25日

都道府県知事 市(区)町村長 殿

住所 岳東郡明和村大字○○○
(TEL 0276-84-3111)
氏名 明和花子 印

被保険者の住所
370-02
グンマ 都道府県
オウラ 郡市区 メイワムラニッサトOO
メイワ ハナコ

被保険者の氏名
明和花子

① 国民年金の記号番号
1053012346

② 生年月日
3. 大正 ⑤ 昭和 07年12月19日

③ 現況
① 厚生年金保険又は船員保険の被保険者の収入により主として生計を維持している。
0. 1の状態でなくなった場合等

④ 配偶者の氏名
カリガナ メイワ ジロウ
氏名 明和次郎

⑤ 配偶者の生年月日
3. 大正 ⑤ 昭和 07年10月03日

制度コード 10

⑥ 厚生年金保険の記号番号・船員保険の年金番号
記号(年金) 番号
01 2345786432

○配偶者の勤務先事業主確認○

① 届出記載の被保険者は、厚生年金（船員）保険に加入している配偶者の被扶養者（健康（船員）保険の被扶養者（又は被保険者法上の保険対象配偶者））であること

② 届出記載の厚生年金保険の記号番号（船員保険の年金番号）は、当該配偶者のものに相違ないこと

を確認する。

昭和60年11月20日

事業所 所在地 岳東郡明和村○○大字○○
名称 (株) 明和工業
事業主氏名 代表取締役 毒金太郎 印

(注意事項)

1. この届出は、あなたの夫（妻）が厚生年金（船員）保険の加入者であって、その収入により主として生計を維持しているときに提出していただくものです。

2. この届出の提出先は、あなたの住所地の市区町村の国民年金担当窓口です。
夫（妻）の勤務先で会の確認を受けて提出してください。（郵送でかまいません。）
なお、これによらない場合は、「健康保険証」又は船員保険被保険者証」及び「厚生年金手帳」（又は「厚生年金保険被保険者証」、船員保険年金番号証）
またあなたの国民年金手帳を添えて窓口にお作りください。

3. この届出の提出期限は、昭和61年1月31日です。

4. わからない点がありましたら、あなたの住所地の市区町村の国民年金担当窓口へお尋ねください。

古代文化の栄えた東毛

「東毛歴史資料館」

11月16日 オープン

十一月十六日、尾島町に「東毛歴史資料館」がオープンします。

これは、明和村、太田市、館林市など、東毛地域の九市町村で組織している「東毛広域市町村圏振興整備組合」が、三億五千万円をかけて建設したものです。

雄大な自然の中で、古代より文化の栄えた地、東毛地域――祖先が残した文化財、生活習慣などの貴重な資料が数多く展示されています。ぜひ、一度お出かけください。

★場　所＝新田郡尾島町世良田

★入館料＝一般二〇〇円（一六〇円）▼高校生・大学生一〇〇円（八〇円）▼小学生・中学生五〇円（三十円）

（）内は20名以上の団体

★休館日＝月曜日、祝日の翌日、毎月最後週の木曜日、年末27日から新年5日まで

★交通＝東武伊勢崎線世良田駅下車徒歩約20分

※その他、詳細は東毛歴史資料館（☎(52)2215）へ

◀東毛歴史資料館全景

怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」

秋の全国火災予防運動

11月26日～12月2日

暖かさが恋しい季節です。と同時に火災のシーズンでもあります。火災には、だれもが十分注意しているはず――。しかし、それでも火災は起こってしまう。なぜでしょうか。

原因で一番多いのは"たき火"です。館林消防組合の調査によりますと、今年一月から九月現在までの集計では、発生件数七五件、損害額一億六、二八五万三千円となっています。また、出火原因別では、たき火25件がトップで次いで、火あそび、たばこ、の順。総体的には、件数、損害額ともに前年を上回る数字となっています。

一方、全国では――といいますと五十八年中ですが、総出火件数は五万九、七四〇件で過去十年間の最低。前年に比べ八二八件の減少となっているものの損害額では、一、五〇六億円と一五億円（一％）増加。これは一日当り一六三件、四億円以上のお金が灰になっている計算になります。

出火原因では、失火によるものが依然として圧倒的で四万三、四三一件、全火災の七二・七％を占めています。中でも、"たばこ"が七、三四四件と最も多く、次いで、"火あそび""たき火"の順となっています。また、近年、"放火・放火の疑い"を合わせると七、七七九件と増加傾向にあるのが大きな特長です。

11月26日～12月2日まで「秋の全国火災予防運動」が全国一斉に始まります。"年の瀬"もうすぐです。何かとせわしくなりますので、一人ひとりが注意して火災を起さないようにしましょう。

◆重点目標

☆身体不自由者等を中心とした死傷防止対策の徹底

☆家庭及び地域における防火対策の推進

☆特定防火対象物に係る防火安全の確保

☆防災機器等の普及の推進

管内火災発生状況（60・1～9月）

市町村	火災件数	死者	傷者	焼失面積	損害額
明和村	7件	0人	0人	23㎡	10,839万円
板倉町	16	0	0	53	2,564
千代田町	3	0	0	0	240
邑楽町	15	0	0	552	61,271
館林市	34	0	3	355	87,939
計	75	0	3	983	162,853

管内火災原因別（60・1～9月）

市町村	たばこ	たき火	火遊び	ガスコンロ ガスレンジ	風呂 かまど	その他	計
明和村	1件	2件	件	件	1件	3件	7件
板倉町	1	9	—	—	1	5	16
千代田町	—	1	1	—	—	1	3
邑楽町	3	7	1	1	—	3	15
館林市	2	6	7	2	3	14	34
計	7	25	9	3	5	26	75

消防団は

現代の"町火消"

"火事とケンカは江戸の華"こんな文句が残るほど多かったのが、江戸の火事。ひとたび火事が起こると、いろいろな人々が消火のために駆けつけましたが、そのなかでも大活躍をしたのが"町火消"です。大江度八百八町に点在していたこの町火消は、「火事だ！」の知らせに街へ飛びだし、火事場へと走りました。

町火消から二百六十年あまりたった現代では、"消防団"がその役割を果たしています。

『自分たちで守りたい 地域防災の担い手消防団』

地域に根ざした 消防団の活躍

消防団は、市町村の住民の生命、身体や財産を守る重大な役割を担っています。今年の夏に起こった長野県の地すべり災害や日航機墜落事故では、消防団の活躍が大きな力となりました。

災害が複雑化し、大規模になっている今日、消防団の活躍に、より大きな期待がかかっているといえます。

"原動力"は 郷土愛

消防団員は二つの顔を持っています。ふだんは農業や自営業を行っている方が、非常の場合に消防団員として活躍するのです。郷土愛の精神が、イザ、というときは本業を投げうってまで献身的な活動をする"原動力"となっているのです。

県防犯功労者に 泉田さん（矢島）

泉田公一郎さん

十月十一日　全国防犯運動群馬県大会（前橋市＝群馬会館）が開かれ、この席上で矢島の泉田公一郎さんが、防犯功労者として表彰されました。

泉田さんは、昭和三十六年四月に本村防犯委員となり今日まで二十四年以上もの長きにわたり、更に、その間、五十二年からは西部支部長として、青少年健全育成、地域住民の防犯意識高揚等に貢献されている方です。

これ等の活躍が認められ、今度の表彰となったものです。おめでとうございました。

11月1日から三日間文化祭が中央公民館で開かれ、各種村民講座の成果発表など多数の催し物が行われました。村の花普及事業の一環として菊花展も開かれ、愛好家が丹精込めた見事な菊が会場周辺いっぱいに展示され見物人の目を楽しませていました。また、「県民の日」にちなんだイベントも行われ人気を集めていました。

10/9　中央保育園で茂林寺（館林市）に遠足。川俣駅から電車と徒歩で目的地に到着。一列励行道行く人からおもわず「かわいい……」の声をかけられ、ニコニコ顔の園児たち。とっても楽しそうでした。

10/29　村民文化大学のトップを切って、作家の藤原ていさんの講演が、中央公民館で行われました。「生きる」と題し、館内いっぱいの熱弁にみなさんなんどもうなずき、メモをとる姿も随所にみられ感動ある講演だったようです。

10/6　日ごろの練習が実を結び邑楽郡ゲートボール大会で見事優勝。川俣チーム。おめでとうございました。（いずみ総合公園＝大泉町）

折原良和くんの作品 県で一等入賞

明るい選挙啓発ポスターコンクール

過日「明るい選挙啓発ポスターコンクール」で村審査をパスした二〇点のうち、十一点がこのほど行われた県審査で入賞。

中でも、東小の折原良和くんの作品は一等に輝きました。更に、折原くんの作品は、本県の代表作品として中央（国）審査に送られ期待されています。

このコンクールで本村は毎年好成績を収めており、今回も県下上位の入選率でした。

折原良和くん（上江黒）

なお、応募総数は、小学校の部一万二、八一四点、中学校の部九、九一〇点、高校の部一九点、総計二万二、七四三点となっています。入選者は次のとおりです。（敬称略）

◆小学校の部
- 一等……折原良和（東小4年）
- 佳作……立岡功之（東小1年）
- 入選……武井恒徳（西小1年）
- 〃……高野千草（東小2年）
- 〃……田口貴章（西小3年）
- 〃……小林成江（東小3年）
- 〃……薗田真人（西小4年）
- 〃……田口明（西小5年）
- 〃……風間千種（西小6年）

◆中学生の部
- 入選……奈良原由香（明中3年）
- 〃……石崎友章（明中3年）

折原くんの一等入賞作品

松本カツ子さん
農林水産大臣から感謝状

このほど、大輪の松本カツ子さんに農林水産大臣から感謝状が贈られました。これは松本さんが十五年もの長きにわたり農家経済調査に協力されたとして与えられたものです。

9/29 西幼稚園でさつまいも掘。自分たちで苗を植え成長の観察を兼ねて育て上げたとあって、どの園児もとても楽しそう。手で土を掘り、泥だらけになって――普段味わったことのない、つくる喜びにはしゃいでいました。

ワァー大きいハチの巣。矢島の清水鯛次郎さん宅の軒下にスズメバチがバレーボールほどの巣をつくり近所の話題になっています。「春ごろからせっせと作ったらしく気がついたらこんな大きくなって……びっくりしました」と、おばあちゃんのつねさんの話。

9/8 冬に備えてインフルエンザ予防接種。しかめ顔、泣き顔、こらえる顔……と園児の百面相が展開され注射する者も、される者も悪戦苦闘の予防接種でした。

9/1 西小の全校生徒が同校の運動会で八木節を披露。吉永校長が、村の歴史と伝統をおりまぜて作詞したものを地元の八木節保存会の人たちの歌とおはやしに合わせておどる姿は見事なものでした。

今年は、選挙にとって極めて意義深い年にあたります。といいますのは……

☆明治23年に、国民が初めて国政に参加してから……95年

☆大正14年に、「普通選挙法」ができてから……60年

☆昭和20年に、婦人に参政権が与えられてから……40年

にあたるからです。これを機会に、国民参政の意義と選挙権の重要性を深く認識し、明るく、きれいな選挙を実現させ、住みよい豊かな社会をつくりましょう。

お知らせ

61年度 保育園児募集

募集期間 今月11日～30日まで

村では、次の内容で昭和61年度の保育園児を募集します。

◆入園資格
村内の住民で母親が働いていたり、病気などで幼児の保育に当たれず、他にも保育に当たれる者がなく、家庭での保育に欠けると認められる世帯の幼児等

◆募集期間
昭和60年11月11日～11月30日

◆募集人員
○東保育園…90名
○中央保育園…90名
○西保育園…90名

◆募集対象者
就学前の幼児

◆申請方法
役場住民課にある申請用紙に諸事項を記載のうえ、役場住民課にお申込みください。
※その他、詳しくは役場住民課におたずねください。

不用品有効利用 福祉バザーにご協力を

毎年好評の「福祉バザー」が今年も十一月二十三日に開かれます。村ボランティア連絡協議会の主催によるもので――、当協議会では、展示物を募っています。皆様の家庭で眠っている日用品などがありましたらご協力ください。

バザーの売上金は奉仕銀行への寄付と福祉活動資金として運用させていただきます。

小さな愛を福祉に活用しましょう。ご協力をお待ちしています。

▼寄付をお願いするもの
衣類、手芸品、日用品、野菜、食品、草花、果物……など

▼申込み方法
寄付申込書を回覧(区単位)いたしますので申込み下さい

▼回収方法
11月21日までにボランティアの方が預りにうかがいます。

▼販売日時
11月23日　午前10時開場

▼会　場　村中央公民館

※その他、詳細は社会福祉協議会(☎(84)3111)へ

調停相談会(無料) お気軽にどうぞ

館林調停協会主催による、調停相談会が開かれます。秘密は固く守られますのでお気軽におでかけください。

☆日　時＝12月6日　受付午前10時～午後3時まで

☆会　場＝六郷公民館(館林市新宿☎(74)7771)

☆内　容＝サラ金、土地問題、家庭内、相続関係などの相談を受付ます。

☆相談員＝弁護士・調停委員

※詳細は館林簡易裁判所(☎(72)3011)におたずねください。

社会福祉法人「館邑会」 陽光園職員募集

昭和61年1月に採用する職員を次のとおり募集します。

☆職種・人員＝▼指導員▼事務員▼調理員　それぞれ若干名

☆資格＝館林市、邑楽郡内に居住する高校卒業以上の者▼指導員…社会福祉主事等の資格を有する昭和30年以後に生まれた者▼調理員…調理士資格を有する昭和15年以後に生まれた者▼事務員…昭和25年以後に生まれた者

☆募集期間＝60年11月15日～11月22日まで

※その他、詳しくは陽光園(☎(88)6700)におたずねください。

健康教室・健康診査予定表

	三歳児健診	一歳半健診	ポリオ生ワクチン投与	インフルエンザ予防接種予備	糖尿病予防教室	高血圧教室
対象者	57年3月～57年8月に生まれた児	59年3月～59年5月に生まれた児	59年8月～60年7月に生まれた児	インフルエンザ予防接種が2回済んでいない者	一般希望者	一般希望者
期日	11月20日	11月28日	11月27日	11月29日	12月10日	12月18日
時間	受付 午後1:30－2:00	受付 午後1:00－2:00	受付 午後1:00－2:00	受付 午後1:00－2:00	受付 午前9:15－9:30	受付 午後1:00－1:30
場所	いずれも保健センター					
持ちもの	母子手帳 問診票	母子手帳 問診票	母子手帳 問診票	母子手帳 問診票	エプロン スカーフ	血圧手帳
その他	尿検査も行います。		4歳までに2回受けましょう		希望者は、11月中に保健課まで申込みを	

社会体育館 中央公民館 から伝言

小松原義男・順子さん 郡卓球大会で準優勝

◆一般男子の部＝準優勝
小松原義男（南大島）
◆一般女子の部＝準優勝
小松原順子（南大島）
敬称略

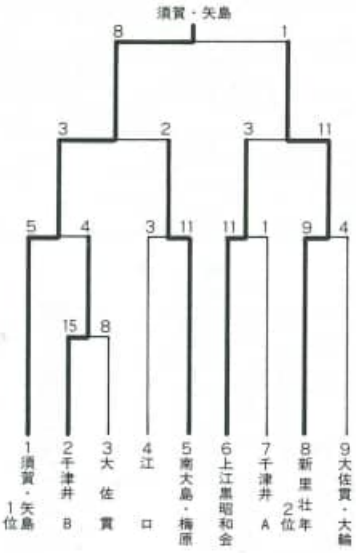
小松原さん夫妻

卓球大会 参加者募集

☆期　日＝12月1日(日)
☆会　場＝社会体育館
☆対象者＝小学生の部▼中学生の部▼一般の部＝いずれも本村在住・在勤者に限る
☆申込み＝11月20日までに社会体育館（☎(84)4626）に申込みください。

須賀・矢島チーム

第5回壮年ソフトボール大会結果



村の有権者は7,263人

「選挙人名簿登録者数」が、このほどまとまりました。村の有権者数は、男3,593人・女3,670人合わせて7,263人です。

投票区名	地区名	60年9月2日現在総登録者数		
		男	女	計
第1	斗合田	149	144	293
	下江黒	132	122	254
	計	281	266	547
第2	上江黒	197	198	395
	千津井	225	219	444
	江　口	227	230	457
	田　島	209	203	412
	計	858	850	1,708
第3	新　里	331	357	688
	中　谷	235	229	464
	梅　原	315	321	636
	計	881	907	1,788
第4	南大島	448	452	900
第5	大　輪	311	332	643
第6	川　俣	150	147	297
	須　賀	170	184	354
	計	320	331	651
第7	入ケ谷	48	49	97
	矢　島	248	260	508
	大佐賀	198	223	421
	計	494	532	1,026
合　計		3,593	3,670	7,263

卓球教室 参加者募集

☆対象者＝一般成人（男女）
☆期　間＝11・12月中の夜
☆費　用＝保険代(四二〇円)
☆場　所＝社会体育館
☆申込み＝11月20日までに社会体育館（☎(84)4626）へ

文芸欄

こほろぎ短歌会
遠富士支部

休耕の水面に映す夕景色波紋ひろげて洗ふ泥の手　野本みね子

みかん葉の青虫捕ふ秋の日の甘き香りにコスモス揺るる　福田初江

主の亡き愁ひふふむか紫の座布団一つ縁に膨るる　原口美津子

建物も埴輪遺跡集英社の館内スクリーン巨大さに倦む　原口文江

タオルなど首に巻きつけ働く日日赤城の峰を登りし日思ふ　小平和子

運動会明日に控へて先生の荒げる声マイクに響く　山岸澄枝

四十年顔会ふ一瞬戸惑へり名簿開くに声の若やぎ　奈良照子

間引きせし今朝の厨にもみ漬けの湯気立つ茶腕に白菜を食む　泉田政子

村のうごき

11月

10日　女子・男子バレーボール大会
11日　例月出納検査
14日　民生・児童委員会議
15日　村民文化大学（ケネス・レデイントン先生）
〃　献血（保健センター）
18日　生活教室（くすりと健康）
20日　体育施設利用団体協議会
22日　農業委員会
23日　ボランティア福祉バザー
29日　村民文化大学(最終日)・金田一春彦先生

12月

6日　母親学級
12日　乳児健診

おめでとう おくやみ

出生

氏名	保護者	続柄	地区	生年月日
本澤　舞	正	二女	南大島	9月20日
小林　祐悟	秀夫	長男	南大島	9月30日
本澤　聡	恒夫	長男	南大島	9月30日
野本　真寛	佐市	長男	千津井	10月2日
石村　尚子	英治	長女	中谷	10月4日
坂上　京子	和哉	長女	中谷	10月13日
小松原　禎	英夫	長男	南大島	10月15日
蜜井　芳恵	英夫	長女	江口	10月27日
蜜井　康人	英夫	長男	江口	10月27日

死亡

氏名	年令（世帯主は新）	地区	死亡月日
宮本　コト	60（菅沼 萬吉）	須賀	9月19日
石井　たか	66（鷹沼 幾雄）	大佐賀	10月4日
奈良　幹也	47（十三日）	田島	10月7日
田村　たま	88	与市	斗合田	10月10日
栗原　武治	57（正美）	南大島	10月11日
坂上　長吉	78（千枝子）	中谷	10月14日
泉田　智恵	55	十一	矢島	10月16日
都築　茂八	78	登	田島	10月20日
金子　雄	83	恵一	川俣	10月27日
大津市太郎	72（清）	矢島	10月30日

10月の救急車出動回数

- 交通事故　5件
- 急病　4件
- その他　2件
- 計　11件

日曜当番医

月日＼地区・科別	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 外科	邑楽 板倉 千代田 明和地区
11月17日	根岸医院 ☎(72)3262	川田耳鼻科医院 ☎(72)3314	後藤(愛)医院 ☎(72)0134 ゆたか医院 ☎(73)7308	永寿堂医院 ☎(72)4469	館林地区が担当します
11月24日	佐々木医院 ☎(62)2623	川田医院 ☎(72)3724	上野医院 ☎(72)3330 森下医院 ☎(73)7776	海宝医院 ☎(72)3155	竹越医院 ☎(84)3137
12月1日	真中医院 ☎(72)1630	後藤(康)医院 ☎(72)3975	後藤康生医院 ☎(72)3975	津久井医院 ☎(72)3316	館林地区が担当します
12月8日	横田医院 ☎(72)0255	小倉医院 ☎(72)0606	清河堂医院 ☎(72)3070 安楽岡医院 ☎(72)0572	宇沢医院 ☎(74)8761	館林地区が担当します
12月15日	浜野医院 ☎(88)5678	大神医院 ☎(62)2200	大島診療所 ☎(77)1503 大石医院 ☎(74)2362	岡田医院 ☎(72)3163	小西医院 ☎(86)2261

◎◎祝日は館林厚生病院が担当します。◎耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです。※変更になる場合がありますので電話で確認してから受診して下さい。

寄付ありがとう

◆坂上行男さん（中谷）は、亡父の供養にと五十万円を

◆両毛ヤクルト販売㈱＝北条富子さん（新里）は六千円を

それぞれ社会福祉のために使ってくださいと村社会福祉協議会（奉仕銀行）に寄付されました。

◆東京電力㈱群馬支店、館林営業所長（須賀重治さん）は、村に防犯灯（取付工事費含む）八基を寄贈されました。設置場所は館林商工高校、通学路（南大島地内）です。

体育祭優勝を語る30行

先頭に立って応援する梅原地区の恩田義雄区長

スポーツの秋。毎年ながらこの季節になると体育祭が気になる。「今年こそは優勝したいなあ」といつも思う。というのはここ三年新里地区に優勝をもっていかれ二位に甘んじているからである。と同時に選手を決める日が刻々と迫ってくる。選考のため集会所に集まってくれた役員、グループ代表の顔は、みな真剣だ。優勝奪回を期し、苦心のメンバー表が出来上る。心配された天候も快晴だ。競技もスムーズに進む。一喜一憂しながら競技を観戦する。幸いみなさんが予想以上に健闘してくれている。このペースでいけば十分期待できると思ったのは中盤以降からだった。そのせいかカクテルリレーでは楽な気分で走ることができた。優勝が決まった瞬間「やったあ」とつい大声を出してしまった。区のみなさんは、手をたたき合い――飛び上り喜んでいる。四年ぶりの歓喜である。本当にうれしかった。選手、役員、そして応援してくださった区のみなさん、本当にお疲れさまでした。

体育の日　体力テストに200人チャレンジ……

十月十日は「体育の日」でした。全国各地区で体力づくりの催し物が行われました。村でも一般成人・スポーツ少年団を対象に体力テストを利根川総合運動場で実施。

約二百人が、ジャンプ、反復横とび、立ち巾とび、握力などの種目に挑戦。一喜一優しながら各種目に汗を流しました。

参加者の一人は「体力は、しらぬ間に衰えてしまうのですね――もっと体を動ごかさなくてはいけませんね――。」と反省の念

成績表を手にして「うう――」と首をかしげる人も少なくなかったようです。でも、関係者によると総体的にはレベルアップしているとのことです。続けることが健康につながります。また、次回にがんばりましょう。

相談・検診（毎月実施）

☆**人権、行政、心配ごと相談**
○日時　11月15日　午前10時～午後3時まで
○場所　役場会議室

☆**交通事故相談**
○日時　11月14日・午前10時～午後3時まで
○場所　館林市民相談室

☆**年金相談（各種）**
○日時　12月5日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市役所相談室
○内容　年金一般

☆**健康相談**
○日時　11月21日　受付は午前9時30分～10時30分
12月3日　受付は午後1時～2時
○場所　保健センター

☆**乳児健診**（第二木曜日）
☆**妊婦健診**（第三木曜日）
いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

今月の納め

今月の納めは、固定資産税四期、個人事業税二期、国民年金四期、水道料です。

26日　明和農協第一
27日　東部児童館
28日　役場税務課

村の人口

12月1日現在

世帯数	2,520 戸
人口総数	10,199 人
男	5,097 人
女	5,102 人

（11月中の動き）

出生11人	死亡11人
転入19人	転出30人

広報めいわ

'85 12 10日発行

第291号

発行　明和村役場
編集　総務課
　　広報係
印刷　プレーン

重いよ　手伝って！

折らないようにね……

〝レンコン掘り〟を楽しむ子供たち――――。

（明和西セブンファイターズ（バレーボールスポーツ少年団）監督・長谷川保さん（川俣）所有のほ場にて）

みどころ

戦没者追悼式・第4回村議会臨時会―2～3P
菊花展入選者・歳末たすけあい運動―4～5P
カメラニュース―6～7P
村のうごき・寄付ありがとう・お知らせ―8～10P

昭和60年度

二百五十人が追悼

戦没者三百余柱の英霊に

先の大戦で祖国のために若き命を捧げられた、三百余名の戦没者を追悼する「昭和六十年度明和村戦没者追悼式」が、十一月六日中央公民館で、しめやかに行われました。

遺族や関係者二百五十人近くが参列し、追悼式会場には「戦没者の霊」と記された墓標をかこむように無数の菊花が整然と飾られ静まりかえっています。

まず、式は助役の開式のことばで始まり、館林地区消防組合音楽隊の演奏をバックに、参列者全員で一分間の黙とう。次いで、村長の式辞、知事、村議会議長、村遺族会々長の追悼のことば―と続くと参列者席からは、ハンカチを手にする姿がみられ、涙をさそっていました。

最後に参列者一人ひとりが、霊前に進み出て大戦の痛手を胸中に菊一輪を供えました。

村長式辞要旨

繁栄は戦没者英霊のご加護

戦没者英霊三百余柱の御前に謹んで追悼の誠を捧げます。先の大戦が終結して早くも四十年の歳月が流れ、過ぎし日を顧りみますとき誠に感慨無量のものがあります。

戦後、日本は敗戦の中から立ち上り、今や国際的にも確固たる地位を築き、飛躍的発展を遂げてまいりました。我が明和村もまた、村民こぞって明るく豊かな活力ある村づくりに邁進しめざましい発展を遂げてまいりました。

これはひとえに、ひたすら祖国の繁栄と同胞の安泰を念じつつ若き命を捧げた戦没者英霊のご加護であり、私達にとって永遠に忘れることのできない痛恨の窮みであります。私達は心を新たに一万余の村民の幸福を願って、その福祉増進に努めて参りたいとここに固くお誓い申し上げます。この上は戦没者各位のみたまが、とこしえに安らかならんことを祈り、今後も我が明和村をお守りくださいますことを念じ、合わせてご遺族の皆様方のご多幸とご繁栄を祈念いたします。

柿沼英雄　遺族会会長　追悼の辞要旨

平和の尊さを若者に戦争体験者の努め

明和村戦没者追悼式が多数のご来賓、ご参列のもとに盛大に行われ誠にありがたく、会員一同にかわりまして厚くお礼申し上げます。時の流れは早く、過ぐる大戦より早くも四十年の歳月が経過いたしました。

私たちの脳裏には当時の状況が生々しく、忘れる事の出来ない思い出であります。あの厳寒肌を刺す北満の広野に、また炎熱燃ゆる南海の端に本村出身三百余名の若き将兵が国のためとはいえ散っていったのであります。誠に哀傷の窮みであり心からご冥福を祈ります。

今後、二十一世紀に生きる若者達に平和のありがたさと、その尊さを再認識し自らの掌中にしっかり握りしめていただくことこそ、私達戦争体験者の努めではないかと信じるものであります。

平和な日本、平和な世界であることを心から念願し、三百余柱の英霊が安らかに鎮まりますようお祈りいたします。

国民年金保険料毎月納付となります

法改正
61年4月から

国民年金法の改正に伴い、来年（61年）四月から、国民年金保険料の納付は、毎月納付していただくことになりました。

現金納付者は、毎月末日（四月分の保険料は、四月末日）までに納めていただくことになります。

口座振替で納付される方は、毎月振替（引落し）となりますので、口座が残高不足にならないようご注意ください。

一方、毎月納付が大変だという方は、従来どおり前納制度がありますのでご利用ください。この、前納制度を利用されますと一年間の保険料が、毎月納付よりも割引きとなります。

なお、支払方法（現金納付↑↓口座振替等）を変更したい方は来年二月末日までに、また、詳細は役場住民課（福祉係）におたずねください。

第4回村議会臨時会

第4回村議会臨時会は、11月2日、開かれました。村道路線の廃止・認定についてが審議され、いずれも原案どおり可決承認されました。

村道二路線廃止
四路線認定

主な内容

村道路線の廃止

次の村道、二路線が廃止されました。

(1) ▼路線名＝16－1号線 ▼起点＝南大島二〇九番地先 ▼終点＝南大島五五七番地先 ▼延長＝四四二・二㍍ ▼巾員＝四・〇～五・五㍍

(2) ▼路線名＝16－3号線 ▼起点＝南大島二七九番一地先 ▼終点＝新里一二八番地先 延長＝五一一・〇㍍ ▼巾員＝六・〇～七・二㍍

※廃止理由＝二路線とも道路台帳の事務合理化を期するため、いったん廃止されました。（次の議案で一路線に統合され改めて村道に認定となりました。）

村道路線の認定

次の四つの道路が村道に認定されました。この内、16号線は前議案で廃止となった二路線が含まれています。

(1) ▼路線名＝8号線 ▼起点＝南大島五五七番一地先 ▼終点＝南大島一三二六番一地先 延長＝一六八四・四㍍ ▼巾員＝六・六～九・〇㍍

(2) ▼路線名＝16号線 ▼起点＝南大島一六八五番一地先 ▼終点＝新里一二三番一地先 ▼延長＝一二五三・一㍍ ▼巾員＝六・二～一〇・〇㍍

(3) ▼路線名＝57号線 ▼起点＝南大島一三四五番一地先 ▼起点＝上江黒一〇七番一地先 ▼延長＝七四九・九㍍ ▼巾員＝七・六～九・九㍍

(4) ▼路線名＝60号線 起点＝矢島二九〇番一地先 ▼終点＝南大島二六六番一地先 ▼延長＝一〇五九・一㍍ ▼巾員＝六・〇～一三・五㍍

歳時記

師走

一昔前なら、すすはらいといって、暮れに一家をあげて大掃除をして、ふだんは手の届かない天井のすす、床下のゴミまで取り払って家の中をすっかり清めたものです。

しかし、いまは、子供も塾通いで多忙だったりするためでしょうか、そういう光景はあまり見られなくなりました。

このすすはらいは、いまも神社などの行事として行われています。たとえば東京の明治神宮では、毎年十二月二十八日に、煤祓（すすはらい）の儀として神職数名がおはらいを受けたのち、葉のついた長い竹で、神殿の桟などをはらい清めるのだそうです。

昔は御神灯はロウソクだったので、受け皿にすすがたまりました。しかし、いまはロウソク型の電気なので、すすはたまりませんが、こうした行事は残っているわけです。

ところで、正月が近づくと、掃除も大切ですが、料理の用意も急がなければなりません。

年末には、多種類、大量の食品が出回りますので、厚生省では、十二月を「食品・添加物等の年末一斉取締り」とし、食品―関係業者を対象に、一斉取り締まりを行います。

この取り締まりは、特に、食肉製品、魚介加工品、生菓子などを重点に、保存温度、添加物表示などをチェックします。

わたしたちも、この時期の食品衛生には特に注意したいものです。

第4回

福祉バザー大盛況
500人がくり出す

市価の半値以下、超格安で好評のチャリティー福祉バザーが十一月二十三日中央公民館で、開かれ五百人近くがくり出しました。開場（十時）一時間前には、二〇〇人ほどの長蛇の列で、整理券を発行して入場制限するなど関係者をあわてさせました。これは、各家庭で眠っている衣料品、手芸品、日用品などの有効利用をと、村ボランティア連絡協議会が主催しているもので、当協議会のメイン活動の一つとなっています。今年で四年目ですが大変好評で、村民から「今年の福祉バザーは、いつですか」と待ちどおしい声を良く耳にしました。

それだけ村民に親しまれているこのバザー、今年も大盛況でした。

今回の盛果は、寄付いただいた世帯（事業所含む）、一、一二一戸、販売点数二、一八九点、売上金額六三万五、三三〇円でした。

なお、この売上金の内三十万円は村社会福祉協議会に寄付され、その外は当ボランティア連絡協議会の活動資金として使われます。

皆様のご協力ありがとうございました。

菊花展

関本宗市さん（南大島）特選（上毛新聞社賞）

十一月一日から九日まで、文化祭（三日まで）と併せて菊花展が、中央公民館で開かれました。愛好家の皆さんが、手塩にかけて作り上げた「兼六香菊」など逸品ばかり三百点近くが、会場狭しと展示され、観賞に訪ずれた人たちを楽しませました。文化協会園芸部の外、村の花普及事業の一環として、老人クラブの部、成人講座の部の三部門で審査が行われ、それぞれ特選、最優等、優等、一・二・三等を決定。特選、最優等、優等に輝いたのは次の方々です。

◆協会園芸部の部

厚物三本立　特選（上毛新聞社賞）　関本宗市

〃　最優等　松本静一

〃　〃　恩田万吉

〃　〃　立川扶美

〃　〃　柴崎久助

〃　島田彦一

〃　〃　門間岩吉

細物三本立　〃　新井己一

福助　〃　田口千代

盆栽　〃　恩田万吉

厚物三本立　優等　恩田万吉

〃　〃　吉永行雄

〃　〃　田口千代

〃　〃　和田実

細物三本立　〃　門間とよ

福助　〃　松本静一

〃　〃　松本静一

盆栽　〃　早川恵与

◆老人クラブの部（大輪の部）

▼特選＝早川恵与　▼最優等＝落合かつ、早川かん　▼優等＝田口千代、鈴木三芳

◆老人クラブの部（ポットマムの部）

▼特選＝石崎シズ　▼最優等＝松本静一、吉野くに　▼優等＝江森那美、新井豊吉

◆成人講座の部（兼六白菊の部）

▼特選＝松本静一　▼最優等＝折原つや子　▼優等＝和田いと

◆成人講座の部（自由花の部）

▼特選＝和田いと　▼最優等＝石崎シズ　▼優等＝折原つや子

（敬称略）

※紙面の都合により、特選、最優等、優等のみ掲載いたしました。

◀特選に輝いた関本さん

貴い浄財一一八万円募る

『赤い羽根共同募金運動』

今年の十月一日から展開された「赤い羽根共同募金運動」は、皆様の温かいご厚意により、一一八万一〇五九円の浄財が集まりました。（11月25日現在）

たくさんのご協力ありがとうございました。募金の内訳は次のとおりです。

戸別募金　七四万一千円

法人募金　四一万三千円

学校募金　二万二四六五円

募金箱　四五九四円

なお、このお金は群馬県共同募金会に送付され社会福祉事業の活動資金として使用されます。

歳末たすけあい運動にご協力を

〝わかちあう幸せ〟をスローガンに全国一斉に歳末たすけあい運動が展開中です。昨年は十二月の一カ月間で約七十五億円の寄付金が集まりました。今年も目標額、約六十八億七千万円を目指し、募金運動が行われます。

集まった寄付金は、ひとり暮らしの老人や寝たきり老人、手足の不自由な人などへの福祉のために活用されます。一人でも多くの方が明るいお正月を迎えられるよう、あなたの〝幸せ〟をわかちあいましょう。

邑楽郡身障者スポーツ大会

「明和村」が団体優勝

「邑楽郡身体障害者スポーツ大会」は、十一月十日、板倉町板倉中学校体育館で開かれました。地元の板倉町からは三〇人、本村をはじめ、他町は一五人ずつ総数百人近くが〝サンドイッチ競走〟〝パン食い競走〟などの種目に汗を流しました。

本村は、玉入れ、ボール手送り、対抗リレー等で一位をとるなど、各種目に活躍。その結果、団体総合で見事優勝に輝きました。おめでとうございました。

国勢調査速報

世帯数2,553戸
前回比(55年)8.4%増

明和村

人口一万人突破

(県下中で45番目)

今年の十月、全国一斉に五年に一度の国勢調査（十月一日現在で実施）が行われました。

このほど、その調査結果の速報が発表され、それによりますと本村は前回（55年）より三四一人増えて一万一五六人（前回＝九、八一五人）となりました。国勢調査で初めて一万人を超えました。一方、世帯数も一九七戸増えて二五五三戸になりました。これは年平均、人口で六八・二人、世帯数で三九・四戸ずつ、毎年増えていることになります。

大字別にみますと、川俣駅、国道122号線等が走っている交通の便の良い新里、中谷、大佐貫といった地区が増加傾向にあります。中には逆に減ったいくつかの地区も見られます。

また、本村は県下市町村中、人口順位で四十五番となっています。

なお、その他詳細の結果については、公表を待ってその都度掲載予定です。

区分	総数	男	女	対55年増減	世帯数	対55年増減
斗合田	406人	207人	199人	12人	86戸	2戸
下江黒	340	177	163	△ 10	80	△ 5
上江黒	535	266	269	11	134	3
千津井	628	316	312	26	142	9
江口	637	307	330	17	142	6
田島	570	291	279	13	140	10
南大島	1,251	615	636	△ 12	302	17
新里	996	489	507	78	287	31
中谷	718	373	345	111	219	52
梅原	861	418	443	26	215	14
川俣	390	204	186	△ 16	106	4
須賀	514	250	264	33	128	14
大輪	881	442	439	△ 7	210	6
入ケ谷	119	59	60	△ 4	31	3
矢島	697	350	347	33	162	5
大佐貫	613	302	311	30	169	26
計	10,156	5,066	5,090	341	2,553	197

「江口ソフト愛好会優勝」

協会旗争奪ソフトボールリーグ戦

五月四日から十月二十四日までの夜間を利用して行われた、村ソフトボール協会旗争奪リーグ戦のBリーグで優勝したのは「江口ソフトボール愛好会＝代表荒井俊雄さん」でした。

勝点同数の「川俣愛好会」と決定戦の末、23対13で勝利をおさめました。おめでとうございました。

優勝した江口ソフトボール愛好会チーム

リーグ戦成績表（Bリーグ）

	江口愛好会	川俣愛好会	千津井スターズ	明和イーグルス	梅原トネーズ	リカーズ	スナガRシャーク	矢島ソフト	大輪タイガー	上江黒B	勝数	敗数	減点	勝点	順位
江口愛好会		○	●	○	○	○	○	○	○	○	8	1		16	1
川俣愛好会	●		○	○	○	○	○	○	○	○	8	1		16	2
千津井スターズ	○	●		●	○	○	○	○	○	○	7	2		14	3
明和イーグルス	●	●	○		○	○	●	○	●	●	4	5		8	4
梅原トネーズ	●	●	●	●		●	○	○	○	○	4	5		8	5
リカーズ	●	●	●	●	●		○	●	○	○	3	6		6	6
スナガRシャーク	●	●	●	○	●	●		○	○	○	4	5	2	6	7
矢島ソフト	●	●	●	●	●	○	●		○	●	2	7		4	8
大輪タイガー	●	●	●	●	●	●	●	●		○	1	8		2	9
上江黒B	●	●	●	○	●	●	●	○	●		2	7	2	2	10

○印　勝　●印　負

村バレーボール大会リーグ戦（女子の部）

「明和クラブ」チーム優勝

実力明和ナンバーワンをかけた、第1回女子バレーボール大会リーグ戦で見事優勝した「明和クラブ」チーム。「やはりバレーボールはチームワークが一番！」を力説。優勝の喜びをかみしめる選手のみなさんです。

リーグ戦成績表

	大輪チーム	明和クラブ	西愛好会	新里チーム	キャッツ愛	江口新生クラブ	つくし	勝数	敗数	順位
大輪チーム		●	●	○	●	●	●	1	5	6
明和クラブ	○		○	○	○	○	●	5	1	1
西愛好会	○	●		○	●	○	●	3	3	4
新里チーム	●	●	●		●	○	●	1	5	7
キャッツ愛	○	●	○	○		●	○	4	2	3
江口新生クラブ	○	●	●	●	○		●	2	4	5
つくし	○	○	○	○	●	○		5	1	2

○印　勝
●印　負

館林商工高校、マラソン大会　村内一周

11/6　館林商工高校で初のマラソン大会が行われました。グランドから全校生徒が一斉にスタート。男子10km・女子6kmの村内一周のコース。村の交通指導員等の協力により生徒たち「安心して走れました」と全員完走に満足そうでした。

東幼稚園で〝お店屋さん〟ごっこ

11/23　東幼稚園で〝お店屋さんごっこ〟。東小1年生の、お兄ちゃん、お姉ちゃん全員を招待。毎日の通園時にお世話になっている感謝もこめて園児たちが作った造花や、ペン立て等を販売。販売といっても勿論、紙幣も手づくりのお金。「いらっしゃいませ」「これください」などのかわいい会話が園庭いっぱいに響きわたり楽しいひとときを過ごしました。

〝無事故で年越し、明るい年始をスローガンに、県民総ぐるみ交通安全運動が、今月十日から来年一月九日まで県下一斉に展開されます。一人ひとりが十分注意して楽しい、明るいお正月を迎えましょう。

県民総ぐるみ交通安全運動

12月10日～61年1月9日

- 飲酒・暴走運転の防止
- 歩行者・自転車の交通事故防止
- シートベルト・ヘルメットの正しい着用徹底
- 夜間の交通事故防止
- 高速道路の交通事故防止
- 積雪・凍結時の交通事故防止
- 広報活動の推進

県民スポーツ祭 壮年ソフトボール大会 「明和」が優勝

第２回県民スポーツ祭第９回県壮年ソフトボール大会（県・県体協など主催）で、明和壮年ソフトボールクラブ（代表、鯉沼秀夫さん）チームが見事優勝。かってない快挙に関係者は「日頃の練習が報われました」と満足そうでした。おめでとうございました。

小久保さんの「洋ラン」が農水大臣賞 県農業まつり

1/7・8　「第23回県農業まつり」の花品評会で千津井の小久保憲一さんの出品した「洋ラン」が農林水産大臣賞を受賞。500点のから選ばれたものです。おめでとうございました。

大輪の村田さん 綿栽培にチャレンジ

綿を整理する、村田せつ子さん

大輪の村田謙一さん宅は、昔盛んに栽培されていた綿を栽培しその収穫におわれています。今年は5aほど作付けし、大人用のふとんが7～8枚分出来る位の綿を収穫しました。来年はもっと作付したいと意欲的です。興味ある方は一度尋ねてみては……。

新型消防自動車導入

1/21　村では、防災活動の充実を期するため新しい消防自動車１台を（85馬力・3,268cc）を購入(655万円)。最新装備のこの消防車は、第２分団第１班（南大島地内）に配備されました。

十二月は、ボーナスのシーズンでもあり、なにかと大金が動き、家計簿の上でも、お金の出し入れがしきりになります。一方では、ひったくりや空き巣が〝横行〟し、給料をハンドバックごと奪われたり、ちょっとした留守に金品を持ち去られたりといった被害が増えるのも十二月です。本村でも、かなりの家で、ドロボウに入られ被害が続出しています。施錠と共に、心の戸締まりも忘れずに、楽しい年末年始を迎えましょう。

ドロボウ防止 チェックのポイント

★ドロボウはどこから入ったか。
○居間などの窓から――35件
カギかけ忘れ―60件
○表出入口から――26件
カギかけ忘れ―31件
○その他の出入口から―25件
カギかけ忘れ―27件

★ドロボウの多い月――59年中は**10～12月**でした。

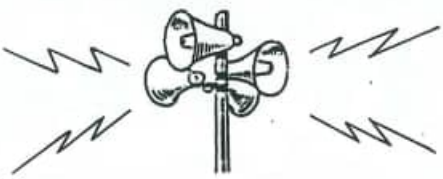
★**外出**するときは――隣り近所に一声かけて。

★見かけない自動車の駐車や、不審な人の立回りがあったらすぐ**一一〇番**しましょう。

★ドロボウを防ぐには――窓・玄関・勝手口の**戸締り**を厳重にしましょう。

カギかけは家族みんなの合言葉

お知らせ



り一層利用しやすくなっています。

▼融資額＝一進学者あたり五十万円以内
▼利　率＝年七・〇パーセント
▼返済期間＝進学する学校の修業年限以内（最長四年）
▼保証人＝一人以上
▼取扱期間＝61年4月末日
※くわしくは、前橋市本町1～6～19　国民金融公庫前橋支店（☎0272～23～7311）へお問い合せください。

「国の進学ローン」の融資を

国民金融公庫では、「国の進学ローン」として次のとおり進学資金の融資を行っています。

なお、今シーズンは、とくに貸出利率が大幅に引き下げとなったほか、保証基金制度（保証人は不要です）の充実など、よ

61年度高等看護学院生募集

▼募集人員＝30人
▼修業年限＝3年
▼試験期日＝61年2月3・4日
▼試験場所＝看護学院講堂
▼試験＝学科、面接、健康診断
▼応募資格＝高等学校卒業または見込みの女子で矯正視力0.8以上
▼願書受付＝61年1月6日～1月18日までに持参または郵送（当日消印有効）
▼出願書類＝入学願書、身上調査書、健康診断書（以上学院所定用紙）・戸籍抄本・最終学校の調査書・写真3枚
※くわしくは、館林高等看護学院（館林市大字成島262～1☎0276～73～7175）へ

61年度訓練生募集

館林職業訓練校では昭和61年度の訓練生を次のとおり募集します。

○機械製図科　30名
○機械科　30名
○板金科　20名
○自動車整備科30名
○受付期間　12月1日～昭和61年1月16日
※くわしくは、館林訓練校（☎72～0229）へお問い合せください。

親子で楽しむ「どんど焼き」に参加しては！

★期日＝61年1月11日～12日
★場所＝県立妙義少年自然の家
★対象者＝県内に在住する親と子（小・中学校児童・生徒）
★費用＝一人1800円
★内容＝竹馬作り・どんど焼等
★申込方法＝返信用封筒に60円切手をはり、〒379―02甘楽郡妙義町諸戸1106「県立妙義少年自然の家」☎0274―73～2101へ
※その他詳細は、自然の家へお問い合せください。

特設人権相談開設（無料・秘密厳守）

次のとおり人権相談が開催されます。①隣近所のあらそい。②家庭のなやみ。③不当な差別④騒音・悪臭などの公害などでおこまりの方は、どうぞお気軽におでかけください。

なお、ご相談には法務局の専門担当官及び、人権擁護委員が応じてくれます。

★日時　12月16日(月)　午前10時～午後3時まで
★場所　役場第三会議室

新年のごあいさつ　年賀状は15日から

郵便局では、年賀状の受付を12月15日から開始いたします。12月20日頃までに出さないと元旦配達に間に合わなくなる場合もありますのでお早めに出してください。

また、毎年あて名が不完全なため配達できない年賀状がたくさんありますので、はっきりと書きましょう。

「私製はがき」を年賀状とする場合は、表面に必ず「年賀」と朱書きしてください。この表示がないと、一般郵便物として処理される場合があるので留意しましょう。

農業所得の雇人料控除を

年が明けますと例年のことですが、いろいろの税金の申告がはじまります。

その事前準備として、昭和60年中に雇人料を支払った方は、12月末日までに役場税務課へ領収書を提出してください。提出しますと、標準外経費として差し引く事ができます。

なお、領収書には作業名、作業日数、単価、支払金額（現物給与も含む）受取人の住所、氏名など記入してください。

不明な点については役場税務課におたずねください。

教室・健診

次の日程で行われます。

◎高血圧教室
★期　日　12月18日(水)
★対象者　一般村民
◎乳幼児健診
★期　日　12月20日(金)
★持ちもの　母子手帳
いずれも保健センターで受付は午後1時～1時30分までです。

売買は正しい計量で

県では、毎年十二月を「年末正量取引強調月間」と定め、市町村の協力のもとに、商店はもちろん、一般家庭の皆さんにも「正しい計量で売買」をしていただくよう運動を進めています。

暖房用燃料として灯油などを販売する場合、計量法では正確に計って売ることを義務づけ、計量器は検定に合格し、その有効期間内でなければ使用できないことになっています。

計量器の合格印や有効期間を確認して購入するよう心がけましょう。

最低賃金は守られていますか

本県の場合は
日　額　3,386円
時　給　424円
問い合わせは群馬労働基準局
☎0272―31―4516へ

社会体育館 中央公民館から伝言

新春マラソン大会 出場者募集

第7回新春マラソン大会が次のとおり行われますのでご参加ください。

★期　日＝61年1月19日
★対象者＝小・中学生、一般
★部門及び距離
○小学生　1・2年　一・〇km
○〃　3・4年　一・二km
○〃　5・6年　一・五km
○中学生（男）　五・〇km
○〃（女）　三・〇km
○一般（高校以上）　五・〇km
○壮年（30歳以上）　三・〇km
○スポーツクラブ対抗戦
1チーム五名による団体戦
一般（男）　三・〇km
○健康マラソン（タイムトライアル）
一般（男女）　三・〇km
※申込みは12月25日までに社会体育館（☎84～4626）へ

年末年始 休館のお知らせ

中央公民館、社会体育館は、12月28日から来年1月4日まで休館にさせていただきます。

スキー教室に参加しては

★期日　1月31日～2月2日
★会場　尾瀬戸倉スキー場
★募集人員　30名
★参加費用　一万六千円
※申込みは1月14日までに社会体育館へ

スキーバス 参加者募集

★期日　1月15日(水)
★場所　尾瀬岩鞍スキー場
★募集人員　55名
★費用　五、〇〇〇円
※申し込みは1月7日までに社会体育館へ

スキークラブ員募集

初心者から上級者まで歓迎します。

現在会員数男女合わせて20名、親切、丁寧に指導にあたります。

さあ！いますぐ申込みを

◆申込み問い合わせは社会体育館へ

年末年始の役場業務

役場の一般業務は、12月29日から来年1月3日まで、年末年始の休みとなります。届出や手続きは、早めに済ませてください。

なお、死亡届、婚姻届、出生届の業務については平常どおりです。

年末のごみの収集は、12月28日が最終となり、年始は1月4日が始まりとなります。

くみとり業務は12月28日が最終

館林衛生施設組合の年末、年始の業務は、12月29日から来年1月5日まで休みとなりますので早めにお申込みください。

村のうごき

12月

10日	糖尿病予防教室
12日	合同寿学級
13日	歳末慰問（村内）
15日	サケの卵配布
16日	人権、行政心配ごと相談（特設）
17日	農業委員会
	母親学級
18日	歳末慰問（施設入居者）
20日	村議会定例会
	乳幼児健診
21日	防犯委員会打合会議
28日	歳末警戒（31日まで）。御用納め

61年1月

4日	御用始め

農業委員会委員の選挙人名簿に登録を

農業委員会委員の選挙人名簿は、毎年一月一日現在で作成されます。選挙権を有する方は、一月十日までに必ず登録してください。

★選挙権を有する方　村内に住所があり、昭和61年3月31日現在、満二十歳以上で10アール以上の農地を耕作している方または、その配偶者や同居の親族で、年間60日以上耕作に従事している方

★登録申請　登録申請書は、各地区の区長さんを通じて配布しますので、必要な事項を記載して提出してください。

水道メーター検針員募集

村では水道メーターの検針員を募集しております。

くわしくは、役場建設課水道係（☎84～3111内線57）へお問い合せください。

おめでた　おくやみ

出生

氏名	保護者	続柄	地区	生年月日
小林沙友里	勉	長女	千津井	10月28日
酒井麻理加	澄男	二女	上江黒	10月30日
折原優子	義範	長女	中谷	10月30日
野本幹弥	勝利	長男	千津井	11月3日
岩本麻美	茂	長女	大輪	11月6日
丸山美奈子	一雄	二女	千津井	11月7日
藤野里美	泰博	二女	川俣	11月13日
柿沼恵理子	十四男	長女	田島	11月18日
西郡勇樹	孝夫	長男	中谷	11月18日
小磯健一	伸二	長男	南大島	11月19日
泉田輝	守	長男	矢島	11月19日

死亡

氏名	年令	世帯主（）は新	地区	死亡月日
渡邊あさ	90	周蔵	矢島	10月31日
須藤しん	78	勇太郎	矢島	11月7日
吉田政子	60	益造	梅原	11月8日
吉田勝雄	79	（修一）	新里	11月9日
金子浅次郎	72	（みよ）	入ケ谷	11月13日
鈴木なつ	82	文子	南大島	11月14日
根岸麒一	77	一磨佐	矢島	11月15日
長谷川澄江	70	徳治	千津井	11月16日
増田喜代子	57	良雄	新里	11月19日
竹井阿き	85	建二	新里	11月21日
須藤重吉	79	（正雄）	江口	11月30日

11月の救急車出動回数

- 交通事故　4件
- 急病　4件
- その他　4件
- 計　12件

日曜当番医	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 外科	邑楽郡板倉町 千代田町 明和地区
12月15日	浜野医院 ☎(88)5678	大神医院 ☎(62)2200	大石医院 ☎(74)2362 大島診療所 ☎(77)1503	岡田医院 ☎(72)3163	小西医院 ☎(86)2261
12月22日	白沢医院 ☎(72)1600	川田耳鼻科医院 ☎(72)3314	増田医院 ☎(72)1387 堀越医院 ☎(73)4151	最上医院 ☎(74)3763	増田医院 ☎(82)2255
12月29日	落合医院 ☎(72)3160	原医院 ☎(72)1936	田内医院 ☎(72)3855 阿久津医院 ☎(72)3315	館林医院 ☎(74)2112	竹越医院 ☎(84)3137
1月5日	根岸医院 ☎(72)3262	川田医院 ☎(72)3724	須田医院 ☎(72)0862 多々良診療所 ☎(72)3060	寺内医院 ☎(72)3031	館林地区が担当します
1月12日	古屋(恒)医院 ☎0276(63)6161	後藤(康)医院 ☎(72)3975	後藤康生医院 ☎(72)3975	桑川堂医院 ☎(74)0184	井上医院 ☎(82)1131

◎祝日は館林厚生病院が担当します。
◎耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです。
※変更になる場合がありますので電話で確認してから受診して下さい。

寄付ありがとう

◆須藤勇太郎さん（矢島）は、亡妻の供養にと二万円を
◆根岸一磨佐さん（矢島）は、亡父の供養にと十万円を
◆金予滋さん（入ヶ谷）は、父の供養にと三万円を
それぞれ社会福祉のために使ってくださいと村社会福祉協議会（奉仕銀行）に寄付されました。
◆今成恵三郎さん（大佐貫）は、カラオケ発表会の際の運営資金の一部で二万円相当の石油ストーブ一台を中央公民館に寄贈されました。

福祉バザーを語る30分

明和村ボランティア連絡協議会では十一月二十三日、中央公民館で第三回福祉バザーを開きました。幸い好天に恵まれ多くの方のご協力により盛大に開くことができました。前日から会員の皆様のご協力により展示品の搬入、価格づけ等一日がかりで汗を流しました。当日は十時開場にもかかわらず九時頃から買物客が列をつくり整理券を配るほどの盛況ぶりでした。

ボランティア活動に熱心な、野本みね子さん＝千津井（福祉バザー会場にて）

一時間足らずで大部分が売切れてしまいました。これも会員のご苦労や村民各位のご厚情のたまものと存じます

私がボランティア活動を始めたのは、主人の仕事の都合で村を二十一年間離れ帰って来た時、浦島太郎ではありませんが周囲の様子が全くわからず、これからどうしようかと不安でした。そんな時ボランティア団体が発足したのです。さっそく入会し交流に努めたのです。お蔭で不安も解消、いつしか楽しさも感じるようになりました。これからも身体のゆるす限り活動を続けていきたいと思います。

世界一のジャンボ梨

新品種「秀峯」収穫

明和村梨組合

明和村梨組合（組合長＝島田定次郎さん）では、世界一大きい梨と評判の新しい品種「秀峯」の栽培に取り組んでいます。

二年前、当組合で栃木県真岡市の農家が、ジャンボ梨の新品種を開発したことを聞いて、さっそく視察して苗木を導入。苗木は一本一万円以上。現在七戸が栽培しています。方法は従来の台木に接木するもので、特別に高度な栽培技術を要するものではないとのこと――。

この日、収穫した梨は周囲が四八・六㌢、重さ一・八kgと普通の梨の約五倍。完熟すると三kg以上にもなり、まさしくジャンボ。小玉のスイカほどです。味覚も糖度一二・五（完熟時には一六度以上）、水分も多く舌ざわりも良く、幸水、豊水、二十世紀に優るとも劣らない品質だと関係者は話しています。

また、ほかの梨とちがって収穫後、ダンボールなどに箱詰めしておけば室内でも保存可能で、お正月は勿論のこと、五月ごろまで食べられるのが大きな特長です。当組合では、贈答用などにと―、「明和梨」の目玉商品にしようと力を入れています。

ジャンボ梨と普通の梨を比べる高瀬條太郎さん（田島梨組合長）

今月の納め

今月の納めは、村(県)民税四期、国民健康保険税四期、国民年金五期、水道料です。

24日　明和農協第一
25日　東部児童館
26日　役場税務課

相談・検診（毎月実施）

☆人権、行政、心配ごと相談
○日時　12月16日　午前10時～午後3時まで
○場所　役場第三会議室
☆交通事故相談
○日時　12月19日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市民相談室
☆年金相談（各種）
○日時　61年1月9日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市役所相談室
○内容　各種の年金一般
☆健康相談
○日時　12月19日　受付は午前9時30分～10時30分まで
○場所　保健センター
☆乳幼児健診（1月8日）
☆妊婦健診（12月19日）
いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

村の人口

1月1日現在

世帯数	2,522 戸
人口総数	10,212 人
男	5,102 人
女	5,110 人

（12月中の動き）

出生9人	死亡11人
転入20人	転出5人

広報 めいわ

'86 1 10日発行

第292号

発行 明和村役場
編集 総務課 広報係
印刷 ブレーン

賀正

年賀状は虚礼だから自粛しようという時に、年賀状の話でもないが、私は版画の手作り賀状を、もう何年となく使用している。毎年拙作で満足な作品はできないが、彫り上って試し刷りする時の気持は何とも言えない。幾人かの版画交換の友人がいるので、つい彫るのだが「今年はどんな版画か見るのが楽しみです」「指導資料に使っている」「賀状の中に力強く生きている姿が見えるようだ」など、賀状を通していろいろな批評をいただくので、今年も彫れてよかったなと思う。版画は健康でないと無理なので、私の賀状は、元気な体調を先様に知っていただくことにもなる。

版画・多田則夫さん（上江黒）の力作

明和村長
奈良丑松

年頭にあたって

二十一世紀を展望した「ゆとりと潤いのある」村づくりを目指して

村民の皆様、明けましておめでとうございます。輝かしい昭和六十一年の新春を迎え謹んで新年のごあいさつを申し上げます昨年中は村政の各分野に一方ならぬご協力を頂き、本村の振興、発展のため微力を尽くすことが出来ましたことは、村民各位のご支援ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

さて、皆様もご承知のとおり昭和四十八年の石油ショックを境に、国の財政も地方財政も年々窮迫の一途をたどり、現在、国の財政は特に深刻な状態であり行政改革、財政再建という緊縮型の財政運営は、正に至上命令であろうと考えております。

従って地方財政も誠に厳しい環境下に於かれていますが、本村は、幸いにして本村議会を始め、村民の皆様の深いご理解とご協力によりまして国、県の補助事業をはじめ、村道の改良、舗装、排水路の改修、その他産業の振興、教育、文化、社会体育、防災事業等予定事業を堅実に執行することが出来ました。

なお、昨年は本村にとりまして、合併以来三〇周年という記念すべき年であり、記念事業として昭和五十五年より進めてまいりました、「明和村誌」が昨年十二月に完成。更に、本村三〇周年の足跡（歩み）を綴った「合併30周年記念村勢要覧」も発刊の運びとなりました。又、村民等しく待望久しかった県立館林商工高等学校が、ハイテク時代に対応する「先端」教育を目指して、昨年の四月開校となり地域の教育面で一段と充実したことは喜びに堪えないところであります。

いよいよ二十一世紀も余すところ僅かでございます。今後は新しい時代にふさわしい、地域経済の活性化と潤いのある村づくりを目指し、二十一世紀に向かって飛躍する基盤づくりが重要な課題であると考えます。

今年は、村の第三次総合計画策定の年であり、従来の実績と経過を踏まえ、村民皆様の英知を結集し、又、一体となって新時代にふさわしい村づくりを進めてまいりたいと考えております。

次に村の行財政改革につきましては、昨年十二月に策定した「明和村行政改革大綱」を基本として忠実に実行してまいる所存であります。公共事業並びに補助金、負担金の削減、財政負担の肩代り等、地方財政も益々厳しい環境下にありますが、二十一世紀を展望した「ゆとりと潤いのある」安全且つ、快適な村づくりのため皆様の英知を結集し、創意と工夫を以って村政の執行に当る決意であります。

なにとぞ、今年も旧に倍しましてのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げますと共に、村民皆様のご健勝とご繁栄をお祈り申し上げまして新年のごあいさつといたします。

給与改定案件など可決

第4回村議会定例会

昭和六十年第四回村議会定例会は十二月二十日（会期一日）開会され、村長提出議案七件が提案され、いずれも原案どおり可決承認されました。このほか陳情一件が審議され採択となりました。また、四議員から一般質問が行われ村の所信をただしました。（なお、一般質問の内容等については議会だよりをご覧ください）。

主な内容

一般職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告にもとづく国家公務員の給与改定にならっての条例改正です。一般職員の給与を昨年の七月にそ及して平均五・七四%アップするもので、この改定により改定後の初任給は、高校卒で九万八千六百円、短大卒で十万五千二百円、大学卒で十一万三千二百円となります。

一般会計補正予算

土木費五千万円追加

既定の予算総額に歳入歳出それぞれ八、三六五万五千円を追加して総額を二二億九、八四七万七千円にしました。

☆補正の主なもの

（歳　入）

○村税（村民税）……
……一、一〇九万六千円
○国庫支出金（土木費国庫補助金）……六六〇万円
○県支出金（農業水産業費補助金など）…五、七五八万四千円
○財産収入（利子及び配当金など）　一三二万四千円
○繰越金（前年度繰越金）
五〇五万一千円
○村債（土木債）…二〇〇万円

（歳　出）

○議会費（給与改定及び人事異動に伴う職員給与等の人件費の減額）　……△一四万円
○総務費（給与改定及び人事異動に伴う人件費など）
……三〇九万五千円

上程された議案

○村職員の給与に関する条例の一部改正
○昭和60年度一般会計補正予算
○昭和60年度国民健康保険特別会計補正予算
○昭和60年度水道事業会計補正予算
○昭和60年度農業共済事業会計補正予算
○工事請負契約の締結
○村職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正

12月定例村議会風景

↙○民生費（給与改定等による人件費など）……二九一万円
○衛生費（給与改定及び人事異動に伴う人件費などで減額）……△二五七万円
○農林水産業費（農道整備等）……二、五九二万八千円
○商工費（人事異動等に伴う人件費などで減額…△三六五万円
○土木費（高校周辺道路補修費など）……五、四四一万一千円
○消防費（館林地区消防組合負担金追加）　六七万七千円
○教育費（給与改定及び人事異動に伴う人件費など）……一六七万円
○諸支出金（土地開発基金へ繰出金追加）……一三二万四千円

村職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正

国民の祝日に関する法律により、勤務を要しないことを制度上明確にするための改正です。

また、併せて十二月二十九日から翌年一月三日までの特別休暇を国民の祝日と同じ扱いとするための条例改正です。

工事請負契約締結
南大島地内水路工事

南大島地内七軒地区水路改良工事（第一工区）は、指名業者六社による指名競争入札の結果、最低入札価格三千百万円で栗原建設㈱に落札決定し請負契約を締結しました。

国民健康保険会計
38万3千円を追加

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ三八万三千円を追加して総額を三億九、四二九万九千円にしました。

※補正の主なもの

（歳　入）

○繰越金（前年度からのもの）　三八万三千円

（歳　出）

○総務費（給与改定及び人事異動による人件費減額）……△一三万四千円
○保険給付費（葬祭費）……三二万円
○老人保健拠出金……一九万七千円

水道事業会計
六四九万余円追加

収益的支出の補正で職員の給与改定に伴う人件費四九万五千円を追加して、総額を七、六四四万円に、また、資本的支出では、新里地内の県道路盤改良に伴う水道管移設工事分、六〇〇万円を追加して総額を二、三五三万七千円にしました。財源には、いずれも黒字予算が組まれている分が充当となります。

農業共済事業会計
果樹被害のため補正

果樹（ぶどう）が、台風・病害等により被害を受けたので果樹共済事業に不足が生じたため一三二万二千円を補正。財源は、国再保険金等を充当。

また、業務勘定で収益的収入及び支出の予定額を二二万九千円追加して総額を二、五一七万九千円に。これは、給与改定によるもので財源には業務引当金を充当しました。

村議会議長
堀口　正

新年のごあいさつ

村民の皆様明けましておめでとうございます。昭和六十一年の輝かしい新年を健やかに御迎えできたことを心から御祝い申しあげます。

昨年もまた多くの重大事件が新聞紙上を賑わしましたが、中でも日航機の墜落は航空機事故史上最悪のものでした。また中核派による同時多発ゲリラは国電の機能をマヒさせ、大衆に多大の迷惑を及ぼす許し難き行為です。これに対し、米の収穫は台風の被害もなく、二年続きの豊作となりました。

こんな世情の中で我が明和村には近代的設備を誇る館林商工高等学校が設立開校になりました。また東小学校の校庭も整備され、教育、文化面の充実が図られました。水道事業においては、第四水源池の完成と同時に第一水源池の加圧機能も改善され、平均した水圧で快適な生活が出来るようになりました。その他、道路、用排水の整備も着々と進み、産業の振興、福祉の向上も進展しております。

これも偏に村民の深い御理解の賜物であり、私達議員一同は、皆様方に心から厚く感謝申し上げる次第でございます。

さて、今年の大きな事業といたしましては、高令化社会に対応すべく老人センターの建設をめざしております。現在、補助金の獲得に努力しており、実現を期したいと思っております。

農政面では明和村農協管内において新農構後期対策事業が始まります。この事業は、農業後継者の将来につながますので協力を御願い致します。

また道路や用排水の整備推進には今まで以上に力を注ぎ明るい住み良い村作りに村当局と一体となり、全力を尽くしてまいりたいと思います。

今後も村民の皆様の絶大なる協力を切に御願い申し上げます。

最後に村民各位の御健勝と御多幸を祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。

'86年 新年あけましておめでとうございます

副議長　斎藤　憲
議員　島田　誠司
議員　栗原　利夫
議員　江森　精治
議員　泉田公一郎
議員　始沢　三郎
議員　小松原一好
議員　泉田　和作
議員　中村　光雄
議員　小平　喜章
議員　石村　嘉男

（氏名は議席順）

※　本紙をもって、新年のごあいさつにかえさせていただきます。

明和村行政改革大綱

（昭和60年12月5日策定）

行政運営の基本原則に沿って、「最少の経費で最大の効果をあげる――」本村が最も追求する行政運営です。これまでにも独自に行政の改善、近代化等に取り組んできた本村ですが更に、充実した行政改革を推進するため行政改革推進本部を設置し、行政改革懇談会（民間有識者による委員十名）の意見を尊重して、「明和村行政改革大綱」を策定しました。

この大綱を基に今年度から六十二年度までの概ね三年間において行政改革が推進されます。

大綱の全文は四～五ページに掲載いたしました。村民の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

基本方針

(1) 行政改革の必要性

本村は、「最少の経費で最大の効果をあげる」という行政運営の基本原則に沿って行政運営にあたってきたが、近年の社会経済情勢の変化を背景に、かつてのような歳入の伸びは期待できなくなる一方、公債費を中心とした義務的経費は増加の傾向にあり、今後の財政運営はますます厳しいものとなることが予測される。

また、これらの財政事情に加え、高齢化社会及び高度情報化社会への移行、急速な技術革新の進展等は村内産業経済や村民生活の態様等に大きな変化をもたらしつつあり、これに伴い村民の村行政に対するニーズもますます複雑多様化する時代を迎えている。

このような状況のなかで活力ある郷土づくりを進め、村民福祉の一層の増進を図るためには、村行財政全般を改めて見直し、今まで以上に効率的な行財政運営に努め新しい時代に即応できる体制づくりを行う必要がある。

各層の意見を聞く行革懇談会

(2) 村行政改革の経緯

本村においては、昭和33年に課設置条例の整備を行い昭和39年には、事務機構の大幅な改善を図るなど早くから行政改革に取組んできた。昭和44年には、村議会議員の法定数22人を18人に、また昭和58年には、さらに6人減員し議員定数を12人に定めるなど県下に類のない改革を図ったほか、昭和34年から行政の広域化のため一部事務組合の結成等についても積極的に努力してきた。また、昭和42年の住民税の電算委託を皮切りに、年々電算委託化を進めるとともに、近代事務機の導入や公共施設管理の民間委託及びパート化などにより職員定数管理の適正化、組織機構の合理化等に努め、行財政運営の効率化、合理化を図ってきたところである。

(3) 行政改革大綱の策定の趣旨

本村は、前述したように、今日まで郷土に密着した真の行政

運営のあり方を追求し独自の行政改革に取り組んできたところであるが、すべての地方公共団体が足並みをそろえて行政改革を推進する必要があるという国、県の行革大綱策定要請を一つの機会として、今後とも引き続き行政改革を推し進める立場から本村における行政改革の指針とするため本大綱を策定することとしたものである。

(4)行政改革の目標

本村の行政改革は、村の行財政を取り巻く厳しい社会経済情勢を踏まえ、将来の村行政のあるべき方向を予測しつつ村民のニーズを敏速、的確に把握し、民間活力の導入にも留意しつつ効率的、効果的に行財政運営を行い、活力に満ちた明和村を創造しうる体制整備を目指すものである。

(5)行政改革の推進

この大綱に盛られた行政改革課題の具体的な実施は、おおむね、3カ年を目途とし、村行政改革推進本部において検討を行い、村行政改革懇談会の意見を尊重しながら、議会と連携しつつ全庁が一体となって取組むとともに、村民をはじめ関係方面の理解と協力のもとに推進するものとする。

ワープロ導入で事務の合理化を推進

当面の措置事項

(1)事務事業の見直し

事務事業の見直しについては、本村設立以来あらゆる角度から検討を加え、整理統廃合を実施し効率的な行財政運営に努めてきたが、今後においても行政の果すべき役割、受益と負担、行政効率等について、引続き見直しを行うものとする。

また、補助金については、補助事業の目的を達したものの廃止類似補助金、少額零細補助金の整理統合及び終期の設定や、各種団体等の運営補助に対しては、自主性、自立性を尊重し、整理合理化に努める。

(2)組織、機構の簡素合理化

昭和39年に行政需要の増大等に伴う事務機構の大幅な改革を実施し、現在の基礎となる課設置条例を整備した。

その後数次にわたる機構の改善を重ねてきたが、今後とも各種審議会や委員会等をも含め組織機構等の見直しを行い、簡素合理化、効率化に努める。

また、農業共済事業の広域的組織化による処理を推進する。

(3)給与の適性化

本村職員の給与は適正な人事管理、給与管理のもとに行われているが、今後においても国、県及び他の地方公共団体等との均衡を考慮しさらに一層適正な給与管理を行うとともに勧奨退職制度や特殊勤務手当等の見直しを行い適正化に努める。

(4)定員管理の適正化

近年の事務事業量及び施設等の増加にもかかわらず、本村の職員定数は昭和52年以降123人のままである。これは年々実施してきた電算委託化や近代事務機の導入の結果であり、また、事務処理改善の成果でもある。

今後は、多種多様化する行政需要により、さらに事務量等の増加が予想されるが、事務処理方式の改善、OA機器の導入、民間委託及び職員研修の積極的な実施により職員資質の向上をはかり、さらに職員数の適正化に努める。

(5)民間委託、OA等事務改革の推進

民間委託については、これまで公共施設の清掃、警備や保守管理等について積極的に導入してきたが、今後とも一層推進に努め行政運営の効率化を図る。

また、OA化等の事務改革については、昭和42年に電子計算機を利用した計算事務を村税に採用したのをはじめ、これまでに逐年、可能な限りの業務を電算に移行し、事務の機械化、効率化に努めてきた。さらに、近代的な事務機を近年積極的に取入れ、特に本年は、3台のワードプロセッサーを導入した。

今後においても、さらにOA機器を導入し事務の合理化とともに高度情報化に備えたい。

(6)会館等公共施設の設置及び管理の合理化

会館等公共施設の新設は、必要最小限度にとどめ、既存施設の多角的有効利用を図る。

カメラニュース

初の歩け歩け運動
30人が参加

1/5 軽スポーツ教室の一環として本村で初めて歩け歩け運動が行われました。この日老若男女30人近くが参加。村社会体育館前をスタートして梅原に出て、利根川堤防沿いを上り(西へ)利根川総合運動場が折返し点、往復8kmのコース。みなさん、ちょっぴり疲れたようすでしたが、快い汗に満足そうでした。

「みんなそろって明るいお正月を——」
村長ら独り暮らし宅を歳末慰問

1/3 みんなそろって明るいお正月を——と、村と社協では毎年この時期にひとり暮らし宅などを訪問して慰問品を贈り激励しています。この日も村長、助役らが二班に分かれ96戸の家庭を慰問。「健康状態はいかがですか。元気で良いお正月を迎えてください」との激励に「おかげ様で元気です。毎年ありがとうございます。これをいただくと年末気分が湧いてきますねー」と会話されるなど歳末談義に声をはずませていました。

親子そろって
〝しめ飾り〟づくりを楽しむ

1/26 村内の子どもと親が一緒になって、お正月には欠かせない〝しめ飾り〟づくりに挑戦。〝しめ飾り〟づくりにかけては経験豊富な寿学級のお年寄りの指導のもと、ワラ練り、編み方などイロハを献身的に手解き。そのかいあって三時間ほどで一人一～二本の本格的な〝しめ飾り〟が完成。参加したみなさん「やれば出来るものですねー」と完成品をながめ自賛していました。

寒風を切って
元気に走る

1/6 中央幼稚園でマラソン大会。寒風を切って、けなげに走る園児たち。ほっぺを真赤にして園舎の周囲を2周約800mを競いました。先生からみんな〝がんばったで賞〟のご褒美をもらいニコニコ顔でした。

受章おめでとうございました

このほど、根岸麒一氏(故人)に叙勲、正六位勲五等瑞宝章が授与されました。根岸さんは、昭和五年旧東京市山伏尋常小学校訓導(教諭)を皮切りに、教べんをとり、終戦を迎えた昭和二十年に郷里に近い館林北小学校に着任されました。その後、新村明和村誕生後の昭和三十二年に梅島小学校の教頭に就任。

また、昭和四十三年から本村教育委員会委員として、三期十二年にわたり教育行政に尽くされるなど教育振興に多大に貢献された方です。

叙勲
正六位勲五等瑞宝章

故・根岸麒一氏

〔矢　島〕

叙勲
従六位勲五等瑞宝章

故・坂上長吉氏

〔中　谷〕

このほど、坂上長吉氏(故人)に叙勲、従六位勲五等瑞宝章が授与されました。

坂上さんは、昭和二十五年に保護司になられてから逝去されるまで三十五年もの長きにわたり、不幸にして罪を犯してしまった人の社会復帰に真剣に取り組み何人もの人を更生させるなど、地域社会の浄化に尽くされました。

更に、村議会議員二期(八年)、村選挙管理委員会委員三期(十二年)など数々の要職を歴任し、各分野で活躍された方です。

川俣子ども会

江口子ども会

お正月気分を満喫

川俣子ども会らで、もちつき大会

1/22 川俣子ども会でもちつき大会。キネとウスを使ってペッタン、ペッタン。50人の子どもが交替で30kgのモチ米をつき上げました。つき上ったもちは、父兄が用意したアンコやきな粉で舌づつみをうちました。普段味わったことのない体験にみな、満足そうでした。(地区公民館)

一方、江口子ども会でも地区公民館でやはりもちつき大会。重そうにキネを振り上げる子どもと父兄の呼吸がピッタリ合って約45kgのモチ米は、またたく間に真白なもちに早変り。みんなでからみもちや雑煮にしてお正月気分を満喫しました。

関口与志男さん表彰

矢島子ども会表彰

〔子ども会育成功労〕〔優良地区子ども会〕

受賞した関口さん

(江　口)

このほど、村子ども会育成連絡協議会会長として活躍されている関口与志男さん(江口子ども会育成会長)が、県知事から表彰されました。

関口さんは、昭和四十三年地区子ども会育成会役員に就任以来、子ども会活動の充実、発展に努め、更に、温厚誠実で信望もあり、現在、村子ども連絡協議会長として子どもたちの良き理解者として積極的な活動を続けています。その献身的な功績が実り今度の受賞となりました。

一方、優良地域子ども会(団体)として、「矢島子ども会」が県知事から表彰されました。昭和三十八年四月発足。会員数九十六名。小・中学生で構成され中学生がリーダーとなり小学生を積極的に指導。球技大会、カルタ大会、キャンプ等の行事の際、会員が自主的に日程や内容を検討協議するなど充実した活動を行っている団体です。

六年がかりで編集

明和村誌完成

このほど、六年がかりで調査編集を続けてきた明和村誌が完成しました。A5判、本文千七百六十一ページ。布製クロース張のもので千九百部発刊(予約制)。一部三千五百円。

村の自然、原始古代、中世、近世、現代までを詳細に収録してあり、郷土の歴史を深索するには最適のものです。

編集にたずさわった関係者は「汗びっしょりになっての石造物調査、ヘビや蚊に追われての神社、仏閣調査など思い出はいっぱいです。体重を減らした時もありました。でも、たくさんの人のご協力で予定どおり完成して本当にうれしいです。ぜひ、多くの人に読んでいただき参考になれば本望です。」と編集を顧みて語っています。

村では、この村誌を有効に活用するため中央公民館に備えて置き一人でも多くの方にみていただくことにしています。ぜひ、一読なさってください。

叙勲

勲七等瑞宝章

佐々木行年さん

〔梅　原〕

秋の生存者叙勲で、佐々木行年さん(61歳=梅原)は、勲七等瑞宝章を受章されました。

佐々木さんは昭和二十五年十月に陸上自衛隊に入隊されて以来、昭和四十九年までの二十四年間もの長きにわたり、国の防衛一筋に尽くされました。その労が報いられ今度の喜びとなったものです。

佐々木さんは、九州の熊本県の出身ですが、縁あって新町駐屯地業務隊を退官と同時に明和村に住んでおります。現在は趣味である盆栽、読書を楽しんでいるとのこと。

法務大臣表彰

自治大臣感謝状

籾山　幸一さん

〔千津井〕

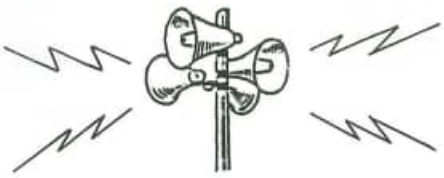
千津井の籾山幸一さん(69歳)は、法務大臣から表彰、また、自治大臣から感謝状をいただきました。

籾山さんは、昭和三十七年十月一日に保護司になられて以来現在まで、実に二十三年以上もの長きにわたり活躍されています。

不幸にして罪を犯してしまった人たちの社会復帰に際し助言指導を施す重要な仕事を深く理解され、愛情と厳しさをもってその任務を遂行されています。その功績は大きいとして今度の表彰となったものです。

更に、村選挙管理委員会委員として多年にわたり選挙の管理執行、啓発事務に精励され、その職責は多大だとして、国民参政九十五周年、普通選挙六十周年、婦人参政四十周年を記念するにあたり自治大臣から感謝状を受けられました。おめでとうございました。

お知らせ

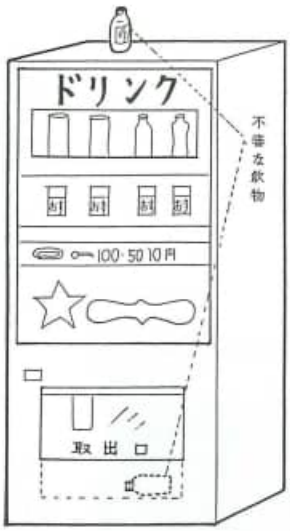


自動販売機
毒入り飲物に注意！

最近、自動販売機の取り出し口（受け皿）の中の毒入り飲物を口にして死亡する事件が全国各地で発生しています。

このように無差別に人を殺そうとする卑劣な行為は、社会的にも、人道上からも絶対ゆるすことは出来ません。そこで次のことをお互いが注意し、絶対被害にあわないように協力し合いましょう。

そして、不審な飲物、不審な人（車）を見かけた時は、すぐ一一〇番で通報しましょう。



◆買って飲むときは、一度（いっき）に飲まず、少し飲んで変な味とか、においがしたら飲むのをやめましょう。

子供のいる家庭の皆さんへ

○子供には、くり返し教えて被害にあわないよう十分いい聞かせましょう。

自動販売機を置いている皆さんへ

○自動販売機の周辺や取り出し口の中に不審な飲物を置かれないようにしましょう。

○自動販売機設置カ所の巡回、点検を励行し、異常・不審な点があったら即一一〇番へ

毒物・劇物を取り扱う皆さんへ

○販売・使用する人は、盗難・粉失等のないようしっかり保管しましょう。

○販売するときは、相手の住所・氏名等身分を確かめましょう。

自動販売機を利用する場合は

○販売機の上に置いてある不審な飲物には、手を触れないようにしましょう。

○買う前に取り出し口（受け皿）の中に不審な飲物がないか確かめましょう。

○取り出した飲物は、一度、センが開けられた跡がないか必ず確かめましょう。

不審な点は一一〇番へ

石崎泰弘くん、村長賞

「税に関する標語」コンクール

関東信越国税局で中学生を対象に「税に関する標語」の募集が行われ、このほど、その入賞者表彰式が館林市役所で開かれました。館林税務署管内からは二七校、五、八八九点、その内、館林邑楽地区から十一校、三一四一点が応募。本村では、石崎泰弘くんら三名が入賞されました。おめでとうございました。

☆明和村長賞
「税金は国と家庭をつくる基礎」
石崎泰弘（明中二年）

☆館林税務署長賞
「税金を納めてできる豊かな日本」
新井貴則（明中三年）

☆館林財務事務所長賞
「完納で明るい社会のお手伝い」
持田厚子（明中三年）

（敬称略）

太田善子さんら入賞

交通安全ポスターコンクール

館林警察署管内、行政区別無事故・無違反コンクールの一環として小学生を対象に実施された「交通安全ポスターコンクール」の本村入賞者は次のとおりです。

◆入賞者は次のとおりです。

☆最優秀
太田　善子（西小六年）

☆優　秀
山岸　真実（東小六年）
篠木　正和（西小六年）

最優秀の太田善子さんと作品（下）

☆優　良
高橋　裕美（西小六年）
飯塚　克則（東小六年）
田村　誠（〃　六年）
江森　望（西小六年）
関口　砂織（〃　六年）
田口　直美（〃　六年）

☆佳　作
近藤　貴之（東小六年）
奈良原　淳（〃　六年）
秋野智英子（西小六年）
秋野美津江（〃　六年）
伊藤　厚（〃　六年）
恩田　吉勝（〃　六年）
黒沢　純子（〃　六年）
鈴木　陽子（〃　六年）
田口　広美（〃　六年）
田口　美幸（〃　六年）

☆入　選
石塚　光明（東小六年）
五月女新吾（西小六年）

「敬称略」

※事業主の皆さんへ……定年延長奨励金、高年齢者雇用確保助成金の申請はお早めに（申請期限＝1月31日）

優良消防団員表彰

「秋季点検」の席上で

「館林地区消防組合消防隊秋季点検」が、昨年十二月八日、板倉中学校校庭（板倉町）で行われました。この席上で消防庁官の永年勤続功労者表彰や県消防協会長からの感謝状贈呈などがあり、本村では次の方が表彰を受けました。（敬称略）

◆群馬県消防協会・永年勤続退団感謝状贈呈
○前明和消防団長　山田　隆夫
◆館林地区消防組合・永年勤続退団者表彰
○前明和消防団長　山田　隆夫
◆同右組合・永年勤続功労表彰
○明和消防団副団長　砂賀　新一
◆同右組合・優良団員表彰
○明和消防団分団長　関口　章夫
○〃　副分団長　砂賀　芳男
○〃　〃　石川　淳一
○〃　班長　木村重太郎
○〃　〃　恩田　正
○〃　〃　鯉沼　紀好
◆消火協力者感謝状贈呈
○明和食品工業㈱社員一同
○小野田孝夫（館林市）
※いずれも昭和60年1月5日、上江黒地内に発生した火災消火に協力されたことによるものです。

明和東少年野球チーム三位入賞

県下少年野球大会郡予選大会

明和東少年野球チームが、昨年十一月に行われた、県野連主催の県下少年野球大会邑楽支部予選大会で、二十チーム中第三位という輝かしい成績を収めました。かってなかっただけに子供たちをはじめ、関係者の喜びは格別のようです。おめでとうございました。

東武バス

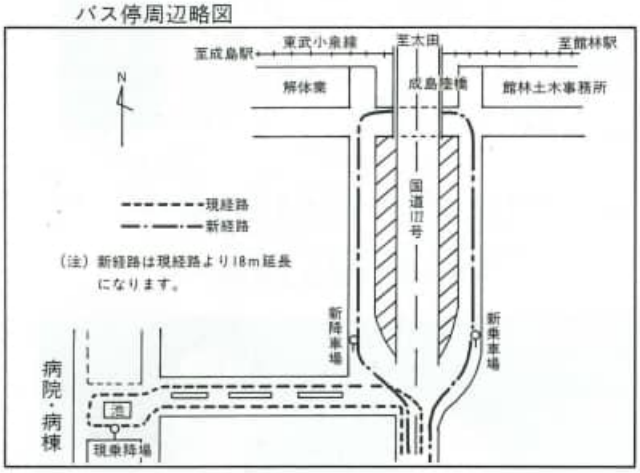
館林厚生病院前

バス停が一時変更

館林厚生病院では、いま、病棟の増改築工事を行っています。そのため一定期間、東武バス路線の当病院前の停留場が次のとおり変りますので留意して下さい。

今年の三月いっぱいまでご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。くわしくは館林厚生病院（72）3140）へ

バス停周辺略図



文芸欄

『短歌』かぼやが沼

累系少きわれには宝のごとく見ゆ甥の連れ来し幼ら四人　奈良原きくの

長病めば愚痴のこぼるる嫁姑の漏れし一片胸にきざめり　瀬下　一江

友の計の受話機の余韻残るままもの憂きひとひ夕暮るるまで　柿沼　まつ

トクホンを張り合ふ先輩を笑ひをり「あなたも今に」と云はれ続けつ　江森佳世子

石塀の温みにふるる家に子に悲喜こもごもの過ぎゆき滲む　江森　政美

『短歌』明和歌会

東の間に宇宙旅行を満喫す未来の化学何処迄すすむ　山形　トメ

さわやかな朝日に輝く千切れ雲　秋闌の稲刈りの音　多田はつ江

隣り木に止りてすばやく実をつつく実のある限りゆれ止まざりき　細田　武子

訪へば静かに笑まふひねもすを山見て過す哀しさ言はず　本沢　シズ

跨線橋に迷ひ散りたる柿一葉深みゆく秋しみじみと見す　立岡　正夫

秋告げる風の素通る駅通りまぎれなく歩みし杏きぬすもり　坂上千枝子

『俳句』

銀杏散る墓に伏せたる義人名（中谷、教学院にて）　吉田　和城

山茶花や鳥きて騒ぐ宮の屋根　坂村　芳明

開拓地泥に埋もれし残り菊　安見あつ子

山茶花や人待ち顔の一少女　深沢　歌子

残菊や絶えて久しき娘のたより　山下　ふで

瞬み合う雲龍猛虎や明の春　田口　春栄

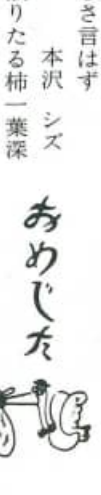
春駒や初場所目指し勢ひ立つ　田口　春政

初春やゲートボールのいと楽し　門間とよ子

村のうごき

1月

10日　農業委員会
11日　例月出納検査
12日　上毛かるた大会（子ども会）
14日　農業者年金相談会
17日　園芸・寿合同学級
19日　第7回新春村民マラソン大会（明和中学校集合）
20日　ボランティア連絡協議会
21日　体育館利用団体協議会
23日　衛生正副部長会議
27日　区長会



出生

氏名	保護者	続柄	地区	生年月日
永野　哲平	正雄	長男	梅原	11月26日
長澤あゆみ	豊	長女	中谷	11月30日
渋澤　未奈	正博	長女	新里	12月1日
薬原　康彰	精一	長男	大佐貫	12月2日
橋本　大亮	貴好	二男	斗合田	12月6日
穀澤　達也	忠二	二男	南大島	12月6日
馬場　弓恵	淳二	二女	新里	12月15日
和田恵里香	喜好	長女	梅原	12月16日
田中　美紀	敏男	長女	矢島	12月19日

死亡

氏名	年令	世帯主（は新）	地区	死亡月日
清水　ふち	83	義雄	矢島	12月1日
山形　勇次	78	富男	梅原	12月6日
蓮見　源次	89	（清）一	南大島	12月8日
園部　照壽	76	真一	千津井	12月10日
石村　トヨ	84	岩勇	大佐貫	12月15日
森尻藤太郎	84	荘市	南大島	12月16日
篠木　卜美	72	治雄	大佐貫	12月16日
関口　儀二	57	（清治）	江口	12月17日
矢島　孝一	60	（友次）	田島	12月21日
松本　陽三	81	幸近	大輪	12月27日
福島　源一	81	（重治）	南大島	12月28日

12月の救急車出動回数

- 交通事故　7件
- 急病　8件
- その他　3件
- 計　18件

日曜当番医

月日 ＼ 地区・科別	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 外科	邑楽 板倉 千代田 明和 地区
1月19日	佐々木医院 ☎(62)2623	小倉医院 ☎(72)0606	ゆたか医院 ☎(73)7308 大塚医院 ☎(72)0176	永寿堂医院 ☎(72)4469	小西医院 ☎(86)2261
1月26日	真中医院 ☎(72)1630	大神医院 ☎(62)2200	上野医院 ☎(72)3330 後藤(愛)医院 ☎(72)0134	海宝医院 ☎(72)3155	石山医院 ☎(82)0103
2月2日	横田医院 ☎(72)0255	川田耳鼻科医院 ☎(72)3314	森下医院 ☎(73)7776 清河堂医院 ☎(72)3070	津久井医院 ☎(72)3316	竹越医院 ☎(84)3137
2月9日	浜野医院 ☎(88)5678	原医院 ☎(72)1936	大島診療所 ☎(77)1503 安楽岡医院 ☎(72)0572	岡田医院 ☎(72)3163	井上医院 ☎(82)1131
2月16日	白沢医院 ☎(72)1600	川田医院 ☎(72)3724	大石医院 ☎(74)2362 堀越医院 ☎(73)4151	宇沢医院 ☎(74)8761	増田医院 ☎(82)2255

◎祝日は館林厚生病院が担当します。
◎耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです。
※変更になる場合がありますので電話で確認してから受診して下さい。

寄付ありがとう

◆明和村ボランティア連絡協議会（代表＝奈良原宜子さん）は、福祉バザー売上金の一部三十万円を

◆蓮見清さん（南大島）は、亡父の供養にと十万円を

◆篠木治雄さん（大佐貫）は、亡母の供養にと五万円を

それぞれ社会福祉のために使ってくださいと村社会福祉協議会（奉仕銀行）に寄付されました。

小久保憲一・悦子さん夫妻
県優良青年農業者で表彰

群馬県・上毛新聞社主催による第21回優良青年農業者表彰がこのほど、上毛新聞社（前橋市）で行われ、千津井の小久保憲一(31)・悦子(29)さん夫妻が優良青年農業者として選ばれ表彰されました。

この表彰は農業に意欲的に取り組み創意工夫をこらして近代化を図り大きな成果を収めている青年農業者が対象となるものです。

小久保さん夫妻は、本村特産の「シクラメン」をはじめ、施設園芸の鉢物を主体とした経営で近代農業を目指しています。最近では「シクラメン」栽培から「コチョウラン」栽培に着目し栽培の転換を進行中です。栽培技術修得のため、先進地の視察、技術書の熟読、行政指導機関との連けい等を図りながら積極的に取り組んでいます。その苦労の甲斐あって、昨年十一月に開催された「県農業まつり、花品評会」で見事、五百点の中から最優秀賞に選ばれ農林水産大臣賞を受賞。着々と努力が実を結んでいます。

二人は、これからもこれ等を機に、力を合わせ消費者に喜んでもらえる立派な鉢物をつくっていきたいと抱負を語ってくれました。

書き初めを語る30行

◀書道にうちこむ　浦野良江さん（新里）

あけましておめでとうございます。書道教室が開講になり満四年になろうとしています。まだまだ書道と云うには程遠く習字と云うべきかも知れません。静かな中にも家族的な和やかなムードの中で授業が生き甲斐だと目を輝かせておっしゃる鈴木海南先生の懇切丁寧な授業が行われます。筆の持ち方から歴史古典も同時に学べ、時には他の地域の方々の作品展や日展も見学しかも先生に作品の解説をして頂けるので教室では学べない勉強も出来ます。今年も清々しい新春の光りの中で正座し丁寧に書きあげた作品を徐ろに床の間に掛けそしてゆっくり眺め一人悦に入る。何んとも云えぬ充実感とちょっぴり気恥かしさを覚え乍ら頂くお屠蘇は尚一層美味しいものです。書道に限らず例え僅かな時間でも真剣に何にかに没頭出来るのは貴重だし、とっても幸せだと思います。人生も書もハーモニーだと思います。

これからも息切れしない程度にいいハーモニーが生まれる様頑張りたいと思います。

相談・検診（毎月実施）

☆人権、行政、心配ごと相談

今月は都合により、休ませていただきます。来月から従来どおり実施します。

☆交通事故相談

○日時　1月16日　午前10時～午後3時まで

○場所　館林市民相談室

☆年金相談（各種）

○日時　2月6日　午前10時～午後3時まで

○場所　館林市役所相談室

○内容　各種の年金一般

☆健康相談

○日時　1月16日　受付午前9時30分～10時30分

2月4日　受付午後1時～2時

○場所　保健センター

☆乳幼児健診（第二木曜日）

☆妊婦健診（第三木曜日）

いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

今月の納め

今月の納めは、水道料、農業共済（麦）です。

28日　明和農協第一

29日　東部児童館

30日　役場税務課

広報 めいわ

'86 2 10日発行

第293号

発行 明和村役場
編集 総務課 広報係
印刷 ㈱イシカワデザイン

村の人口

2月1日現在

世帯数	2,519戸
人口総数	10,211人
男	5,101人
女	5,110人

（1月中の動き）

出生 4人	死亡 5人
転入22人	転出22人

第7回 村民マラソン大会

ゆっくり走ろう明和路▲

▲ああ……疲れた！

▲足ガク、ガクで立てないよ

完走さわやか笑顔▲

▲大丈夫！そんなに疲れた……

みどころ

新しい年金制度・税申告
相談日程決まる――2・3P
村民マラソン大会・無事故
無違反コンクール結果4・5P
今月の話題――6・7P
お知らせ・村のうごき・おめでた、おくやみ――8・9・10P

※関連記事掲載4・5P

4月から新しい年金制度

制度改正、四本の柱

今年の四月から公的年金制度が変わります。今回の改正は、今後、高齢化社会を迎えるなかで、公的年金制度を長期的に安定したものに改革することを目的としています。主な改正点は①基礎年金制度の導入＝従来の国民年金の適用を広げ、すべての国民が加入する　②給付水準と保険料負担の適正化　③婦人の年金権の確立　④障害年金の充実などです。

1 基礎年金制度の導入

〈基礎年金制度のメリット〉

●制度間の格差が是正できる＝各制度共通の仕組みなので、すべての国民にとって給付条件や負担が等しくなります。

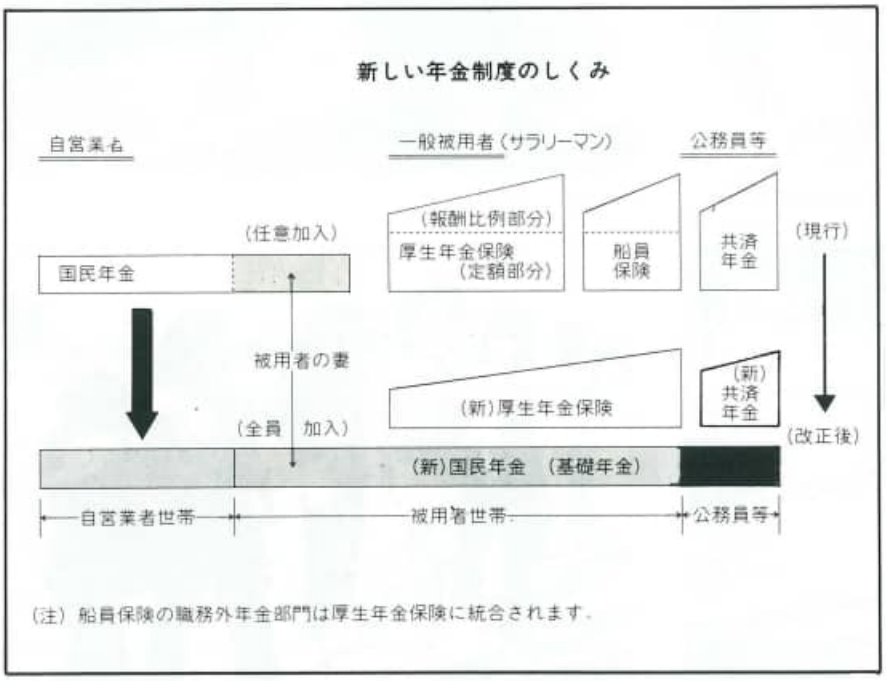
●就業構造の変化による影響を受けにくい＝自営業者もサラリーマンも一緒になって制度を支えているので、ある業種の被保険者が減少しても基礎年金部分へは影響が及びにくくなります。

●一人一個の基礎年金が確立される＝重複給付などを防ぐことができます。

2 給付と負担の適正化

現在、年金受給者の平均加入年数は三十二年ですが、今後は四十年程度が一般的になると考えられます。現状の給付水準をそのまま続けていくと、将来の年金額は、現役勤労者の平均賃金の八割以上にもなります。更に、奥さんが国民年金に四十年間加入していたとすると、夫婦合計の年金額は現役の平均賃金の一〇九%になってしまいます。現役勤労者の平均賃金の八割や十一割というのは、いかにも高給付水準といわざるをえません。

このような高水準の給付を支えるためには、現役世代の保険料負担をピーク時（昭和百年〜



税

申告相談日程決まる

所得税、住民税の申告手続きの準備は、もうお済みでしょうか。今年も所得税・住民税の申告時期がまいりました。次の日程で申告相談が開かれますのでご相談ください。

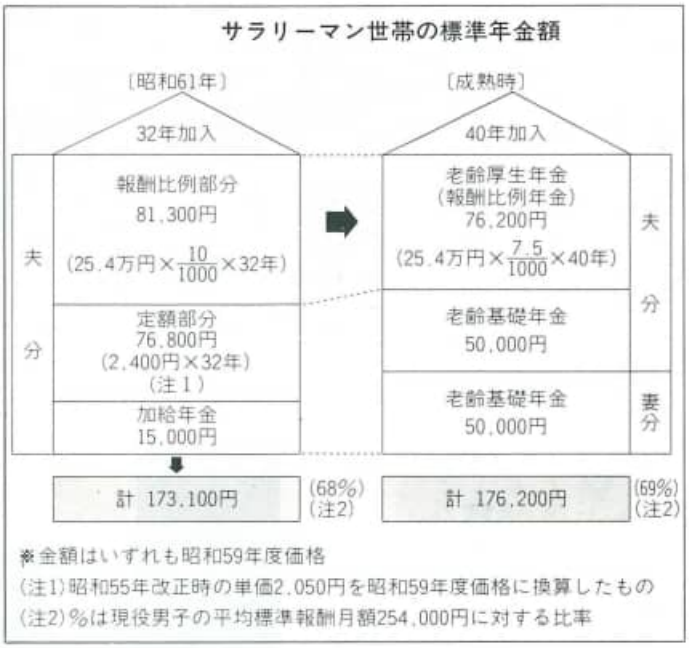
所得税
2月20・21日

住民税
2月27〜3月6日
（実6日間）

◉申告相談日程表

相談日	午前午後	種別	該当区	場所
2月20日	午前	所得税申告	斗合田、下江黒、上江黒、千津井、江口	中央公民館
	午後	〃	田島、南大島、中谷	
2月21日	午前	所得税申告	新里、梅原、川俣、入ヶ谷	
	午後	〃	須賀、大輪、大佐貫、矢島	
2月27日	午前	住民税申告	斗合田、上江黒	東部児童館
	午後	〃	千津井	
2月28日	午前	住民税申告	江口	
	午後	〃	下江黒、田島	
3月3日	午前	住民税申告	川俣、須賀	明和農協第一
	午後	〃	大輪	
3月4日	午前	住民税申告	矢島	
	午後	〃	入ヶ谷、大佐貫	
3月5日	午前	住民税申告	南大島（七軒、八軒以外）	中央公民館
	午後	〃	南大島（七軒、八軒）、中谷	
3月6日	午前	住民税申告	梅原	
	午後	〃	新里	

☆相談時間はいずれも午前9時〜正午、午後1時〜4時までです。



ごろ）には、現在の四倍程度に増やさなければならなくなり、負担面からみても現行制度の構造的水準は高すぎるということができます。

このような状態にならないために、給付や負担の水準を適正化することが必要なのです。

3 婦人の年金権の確立

今回の改正でサラリーマンの奥さんを含む全国民が国民年金に加入することになり、それぞれの名義の基礎年金の支給を受けることができるようになります。これにより、万が一離婚したり、障害者となった場合でも従来のように国民年金に任意加入していないと無年金になるということはなくなり、奥さん名義の老齢基礎年金や障害年金の支給を受けることができるようになります。

4 障害年金の充実

二十歳未満で障害者となった方は、今までは二十歳を過ぎても低額の障害福祉年金しか受けられませんでした。これらの方も改正後は、二十歳以後に障害者となった方と同額の障害基礎年金が支給されることとなります。

村農業委員会会長代理に 坂上喜太郎さん

明和村農業委員会の委員であり会長代理でもあった、尾花時夫さん（選任委員）が一身上の都合により辞職（昭和60年12月19日付）されたのに伴い、村農業委員会は、一月十日、総会を開き会長代理に、坂上喜太郎委員を選出しました。

坂上さんは、昭和三十九年に農業委員に当選以来現在（八期目）まで長年にわたり農地行政をはじめとして農業振興に尽力されています。また、区長会会長としても手腕を発揮し、住民と行政のパイプ役として活躍されている方です。

坂上貞雄さん 村農業委員に

明和村農業協同組合の推薦で村農業委員会委員に選任されていた、尾花時夫さん（前明和村農業協同組合長）が同委員を辞職されたのに伴い村では、その補充として改めて明和村農業協同組合から推薦された、坂上貞雄さん（54歳＝中谷）を村農業委員会委員に選任（一月八日付）しました。

坂上さんは、現在、明和村農業協同組合長、村損害評価会会長など要職に就き活躍されている方です。

相談時の留意点

●申告書は、各自記載してご持参ください。

●記載相談を受ける場合は、トラブルの原因にならないよう、明確に答えられる方がご相談ください。

●住所、氏名、扶養親族の記載は必ず自書が必要です。

●生命保険料の控除を受ける場合は、ひとつの契約についての払込み保険料が九千円を超える場合は証明書が必要となります。国民年金、国民健康保険、農業者年金の保険料等の領収書もご持参ください。

●損害保険料控除は、金額の多少にかかわらず払込み証明書が必要となります。

※詳しくは役場税務課又は館林税務署へ。

◉昭和60年分農業所得の標準額決定

（10アール当り）

水　稲	94,100円
裏　作	48,400円
普通畑（1等）	132,300円
〃　（2等）	80,000円
陸　田	94,100円
ナ　ス（露地）	350,000円
〔施設園芸・果樹〕	
キュウリ（加温）	
収入金×67%－59万円	
キュウリ（無加温）	
収入金×67%－15万3千円	
ニ　ラ	収入金×77%－16万円
ナ　ス	収入金×77%－30万円
トマト（加温）	
収入金×76%－59万円	
トマト（無加温）	
収入金×76%－30万円	
イチゴ（無加温）	
収入金×75%－22万8千円	
その他の野菜	
収入金×71%－15万3千円	
梨（青系）	
収入金×76%－10万3千円	
梨（赤系）	
収入金×76%－7万2千円	
ぶどう	
収入金×78%－6万5千円	
〔養豚＝1頭あたり〕	
一貫飼育	72,900円
肉用豚	1,300円
繁殖豚	66,900円
〔養鶏＝採卵用10羽あたり〕	
1千羽未満	4,600円
5千羽未満	6,200円
〔肥育牛＝1頭あたり〕	
和　牛	203,300円
乳　牛	119,500円

さわやかみんな頑張った

第7回村民マラソン大会

新春恒例の村民マラソン大会は、一月十九日、明和中学校校庭をメーン会場（周辺をスタート地点）に開かれました。

今年で七回目。チビッコから大人まで老若男女の六百人近くが健脚を競いました。部門毎に一kmから五kmのコースで行われ、日曜日とあって会場・コース沿道には、家族連れなど大勢くり出し力走する一人ひとりに盛んに声援を送り新春の行事を楽しみました。

今年から若干し好を変えた「健康マラソン」には五十人ほどが参加。自分のタイム（所要時間を申告して置く）を設定してそのタイムにチャレンジする競技。マラソンは孤独との戦い、自分との戦いといわれますが、こちらは孤独ならずタイムとの戦いに汗を流しました。

みなさん完走し、思い思いの満足感にひたりながら走り終ったマラソン談義に花を咲かせていました。

ゴールインする
奈良原勇三郎さん（千津井）

上位入賞者は次のとおり

◆小学生低学年（男子の部）
☆一・二年　一・〇km
一位　鯉沼　寛之（西小2年）
〈タイム　3分57秒41〉
二位　折原　誠（西小2年）
三位　松本　浩一（東小2年）

◆同（女子の部）
一位　今成奈津子（西小2年）
〈タイム　4分10秒38〉
二位　磯野　貴代（西小2年）
三位　和田　洋枝（東小2年）

◆小学生中学年（男子の部）
☆三・四年　一・二km
一位　篠木　健（西小4年）
〈タイム　4分27秒49〉
二位　清水　昌弘（西小3年）
三位　今成　稜（西小4年）

◆同（女子の部）
一位　島田　徳子（西小4年）
〈タイム　4分54秒92〉
二位　鈴木裕美子（西小3年）
三位　横塚　祐子（東小4年）

◆小学生高学年（男子の部）
☆五・六年　一・五km
一位　後藤　克己（東小6年）
〈タイム　5分12秒65〉
二位　飯塚　克則（東小6年）
三位　江森　望（西小6年）

◆同（女子の部）
一位　岩瀬　理絵（西小6年）
〈タイム　5分56秒38〉
二位　石川　季代（西小5年）
三位　奈良原絵実（東小5年）

◆中学生（男子の部）
☆五・〇km
一位　斉藤　智則（2年）
〈タイム　20分6秒36〉
二位　篠木　淳（1年）
三位　高瀬　磨（1年）

◆同（女子の部）三・〇km
一位　田口　益世（1年）
〈タイム　12分18秒80〉
二位　高瀬由紀子（2年）
三位　大牧　陽子（1年）

◆一般男子　五・〇km
一位　笠井　康史（江口）
〈タイム　18分27秒13〉
二位　田中　弘（やまう）
三位　板垣　雅俊（明中教）

◆健康マラソン（男子）＝タイムトライアル（※自分の所要タイムを申告して置き、そのタイム差を競うもの）三・〇km
一位　高根沢兼二（中谷）
〈タイム差　1分15秒0〉
二位　江森　洋（上江黒）
三位　江森　精治（新里）

◆同（女子）
一位　久保口喜代美（南大島）
〈タイム差　0分13秒0〉

第6回行政区別無事故・無違反コンクール最終結果まとまる

ベスト1位「大佐貫」2位「新里」

ワースト1位「大輪」2位「須賀」

昨年の一月一日から十二月三十一日までの期間で行われた「第六回行政区別無事故・無違反コンクール」の最終結果が、このほどまとまりましたのでお知らせいたします。

今回は、大佐貫地区が事故率三二・一五で第一位となりました。次いで新里、中谷、南大島、下江黒――の順となっています。（下表参照ください）前回、村内はもちろん、三市町村総合で一位になった斗合田地区は第六位にとどまりました。

一方、ワースト順位は、一位が大輪、以下須賀、入ヶ谷、矢島、田島の順となっています。

結果表をみてみますと、前回に比べ全体的に下回り、総合減点数五五三〇点（四四〇点増）事故率五四・四二（三・九三増）と悪い傾向にあります。

また、事故種別では重傷事故は減少したものの、新たに死亡事故（一件）が発生し、物損事故（四五件）と共に増加。

一方、悪質違反件数は前回急増したにもかかわらず今回も十件増えて二十四件と最悪です。「酒気帯、酒酔い」は死亡事故に直結しますので絶対にやめましょう。速度違反（25km）は、十二件減少して二十件でした。

無事故・無違反コンクール成績表

〔S60年1月1日～12月31日の間〕

（件）

行政区名	人口	減点数累計	事故率（%）	交通事故種別 死亡事故	重傷事故	軽傷事故	物損事故	悪質違反行為 酒気帯び酒酔い	速度違反（25km以上）	あて逃げ	無免許	村内順位
斗合田	399	180	45.11		1	2	2		1			6
下江黒	338	150	44.38					1	1			5
上江黒	546	300	54.95			1	6		3			9
千津井	633	340	53.71			2		2	2			8
江口	639	380	59.47		2	1	3	2	1			10
田島	584	360	61.64		2	2	1	2				12
南大島	1,240	510	41.13	1	2	2	4	2				4
新里	992	360	36.29			3	6		3			2
中谷	707	270	38.19				1	2	1			3
梅原	866	450	51.96			1	6	2	2			7
川俣	399	240	60.15				2	2				11
須賀	503	420	83.50			1	2	2	2		1	15
大輪	905	820	90.61		2	3	5	4	2		1	16
入ヶ谷	120	90	75.00				2				1	14
矢島	699	470	67.24		1	2	2	3			1	13
大佐貫	591	190	32.15			1	3		2			1
計	10,161	5,530	54.42	1	10	21	45	24	20		4	

前列右から、後藤克己、岩瀬理絵、篠木健、島田徳子、鯉沼寛之、今成奈津子、中列右から斉藤智則、田口益世、後列右から、高根沢兼二、久保口喜代美、田島重夫、笠井康史、奈良原勇三郎（敬称略）

各部門の優勝者（個人）

スポーツクラブ対抗（団体）「日本キャンパック」チーム優勝

二位　高根沢あき子（中谷）
三位　北條　富子（新里）

◆スポーツ対抗（個人）
☆年齢20代　三・〇km
一位　田島　重夫（日本キャンパック群馬工場㈱）
〈タイム　9分44秒28〉
二位　瀬下　嘉彦（新里）
三位　須藤　征幸（江口）

◆同（壮年）☆年齢30代三・〇km
一位　奈良原勇三郎（千津井）
〈タイム　9分15秒3〉
二位　荒木　博（大佐貫）
三位　飯塚　忠（千津井）

◆スポーツ対抗（団体）三・〇km
一位　日本キャンパックチーム
二位　新里チーム
三位　緑親会チーム

〔敬称略〕

声援を背に一斉にスタート

今月の話題

みなさんからの話題を募集しています。
役場広報係へご連絡ください。
☎（84）3111。

館林地区消防組合 出初め式

▲市内を行進パレードする明和消防団員

館林地区消防組合で新春恒例の「出初め式」。

本村からも団員など七十人が参加。とび職人らによる威勢の良い〝はしご乗り〟などが披露された後、はしご車など五十台を連ねて市内をパレードし〝火の用心〟を訴えました。

（館林第一中校庭）

▲とび職組合による はしご乗り

年越し初げいこ 明和剣友会

明和剣友会で、大みそかから元旦にかけて恒例の年越し初げいこ。ちびっ子ら40人ほどが参加。快汗ですがすがしい新年を村武道館で迎えました。父母が用意したおしるこを口にしてさっそく新春談義に花を咲かせました。

菌部さん、麦検見競技会で最優秀賞

菌部七郎さん

農作物損害評価員をしている菌部七郎さん（千津井）が、県農業共済連合会検見競技会（60年度麦）で、東毛地区最優秀賞（一位）に輝きました。この競技は、自分の経験などから培って得た〝感〟がたより。設定したあるほ場の収穫量を予想し、最も実収穫量に近い数値を競うもので、十三市町村から各三名ずつが参加。この中で菌部さんは、持ちまえのキャリアを生かして好成績を収められました。

飯塚さん宅で懐かしの写真

飯塚正平さん（江口）から「暮れの大掃除の際に懐かしい写真がみつかったのですが―」と一報をいただいたのでさっそく伺ってみました。

写真は飯塚さん（左）と奈良村長（右）が、昭和9年頃（当時二十二才）に高崎15連隊の営庭にて写した一枚の写真でした。

飯塚さんは、エピソードなども交えて当時の世相、状況などを語り、その一枚の写真を真新しいアルバムに収め、再度いつの日かひもとくのを楽しみに大切に保存しますと、思わぬ発見に感激していました。

青年の頃の飯塚さん（左）と奈良村長（右）

お年寄りが棒タイ作りに挑戦

寿学級と園芸教室で学んでいる人たち約40人が、このほど、棒タイなどのアクセサリー作りにチャレンジしました。思い思いの好みの柄を選び台金に貼り付けるなど、約二時間かけて本格的なものを完成。

さっそく身につけて自賛し合って楽しみました。

（中央公民館にて）

少林寺拳法「明和拳士会」で鏡開き

少林寺拳法明和拳士会約60人が鏡開き。

各自もちよった鏡モチや自分たちでついたモチで舌づつみを打ちながら、昇級、昇段など―それぞれの今年の抱負を語り合い決意を新たにしていました。

（1月12日、中央公民館）

生改グループで手作りみそ

自然食を見直そう――と生改グループで味噌作り。数年前、栗原しんさん（南大島）らが初の試みとしてチャレンジしたところ大変好評だったことから同グループでは毎年この時期に大豆とこうじを原料に仕込みをしています。

同グループでは、希望者にはいつでも指導にあたるとのこと。

なお、こうじ発酵機は二台←

44枚の紙片争奪

二五〇人が参加――

子ども上毛かるた大会

小学生男子優勝「矢島チーム」

個人優勝者（右から）大沢光則、砂賀香織
奈良文弘、江森陽子（敬称略）

小学生女子優勝「南大島チーム」

熱気あふれる試合会場

中学生男子優勝「新里チーム」

村内の子どもたちによる「上毛かるた大会」は、一月十二日、社会体育館で開かれ、地区代表の約二百五十人が各部門ごとに四十四枚のかるた争奪戦をくり広げました。小学生、中学生男女それぞれ個人戦、団体戦で熱気あふれんばかりの好試合が展開されました。

主な成績は次のとおりです。

◆小学生の部＝男子個人戦
優勝　奈良　文弘
準優勝　川合　達夫
三位　飯塚　克則

◆同＝女子個人戦
優勝　砂賀　香織
準優勝　石崎　弘子
三位　八田　深雪

◆同＝男子団体戦
優勝　矢島チーム
準優勝　中谷チーム
三位　下江黒チーム

◆同＝女子団体戦
優勝　南大島チーム
準優勝　斗合田チーム
三位　須賀チーム

◆中学生の部＝男子個人戦
優勝　大沢　光則
準優勝　大沢　秀一
三位　五十嵐盛一

◆同＝女子個人戦
優勝　江森　陽子
準優勝　今成美美江
三位　吉永　直美

◆同＝男子団体戦
優勝　新里チーム
準優勝　川俣チーム
三位　江口チーム

◆同＝女子団体戦
優勝　江口チーム
準優勝　梅原チーム
三位　大佐貫チーム

中学生女子優勝「江口チーム」

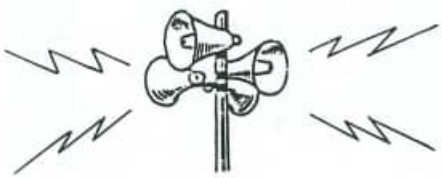
↙村の中央公民館に備えて貸出しいたしますので希望者はご利用ください。

『こほろぎ短歌会』

県内の短歌愛好家一堂に会す

県内の人を中心に同好の士で組織している文化団体である「こほろぎ短歌会」の新年短歌会が明和村で開催。同会は昭和29年に発足し毎月句集などを発刊しています。この日は、前橋市など県内各地から百五十人が参加。本村からは三十人以上が出席し、地元とあって受付接待などに忙しそうでした。参加者全員が一首をつくり、それを全員で投票審査（主宰推薦）をするなどして楽しみました。本村では、瀬下一江さんが入選されました。（1・12中央公民館）

お知らせ



専門担当官が相談にのります

年金相談会

国民年金、厚生年金などの各種年金についての相談会が開かれます。お気軽にご相談ください。

☆日　時＝2月19日　午後1時から3時まで
☆会　場＝村中央公民館
☆対象者＝一般村民
☆内　容＝各種年金の受給手続や制度等全般について
☆相談員＝桐生社会保険事務所の相談官

※くわしくは役場住民課へ

館林厚生病院

正面玄関が変更

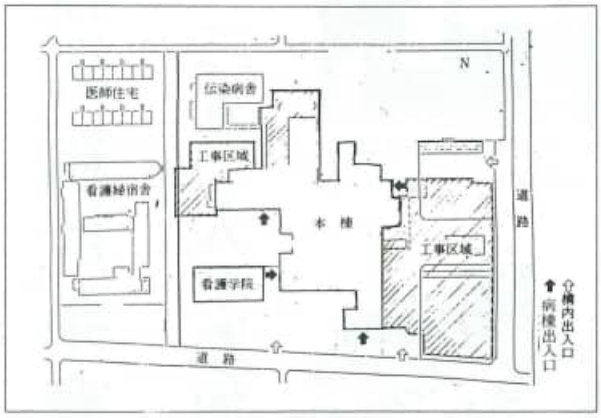
増改築工事9月まで

館林厚生病院では、現在、病棟などの増改築工事が行われております。

そのため、従来の正面玄関は閉鎖されていますので他の玄関（図―①）をご利用ください。

工事期間は今年の九月までの予定です。

病院周辺（図―①）



食肉は適正表示のお店で

県内の食肉販売店で今年の一月から、食肉の種類、部位（ヒレとか、ロースとか）、用途及び百グラム当たりの価格が表示されています。

よく見て上手な買い物をしましょう。

このマークは、食肉の適正表示推進のため組織された「群馬県食肉公正取引協議会」に加入している店舗に掲示されています。

国民年金保険料は忘れずに納めましょう

国民年金に加入している皆さん、保険料の納め忘れはありませんか。

もし、保険料を納め忘れていますと、万一のとき障害年金や母子年金などが受けられないばかりでなく、将来、老齢年金も受けられないことにもなりかねません。

あなた自身のために、保険料は必ず納期限内に納めましょう。

※問合せは役場住民課へ

健康教室・健診予定表

	乳児健診	妊婦健診	健康教室	一歳半健診
対象者	乳児	妊婦	一般	S59.6.1～S59.8.31に生まれた児
期日	2月13日	2月20日	2月25日	2月27日
時間	受付 PM1:00～2:00	受付 PM1:00～2:00	受付 PM1:00～1:30	受付 PM1:00～2:00
場所	いずれも保健センター			
持ちもの	母子手帳	母子手帳		母子手帳 健診票

村の融資資金制度を利用しましょう！

（※くわしい問合せは役場経済課へ）

制度名	融資対象	資金使途	融資限度額	融資期間	利率	申込時期	取扱金融機関	申込先
小口資金	①中小企業者 資本金 1,000万円以下 従業員 300人以下の個人・会社 ②中小企業団体	運転資金 設備資金 にも使える	500万円以内	運転 3年以内 設備 5年以内	年 7.6% 以内	随時	①銀行 ②相互銀行 ③信用金庫 ④信用組合 ⑤商工中金	役場経済課
中小企業設備近代化資金	①村内で同一業種を3年間以上営む者で、資本金 1,000万円以下 従業員 300人以下の個人・会社	①店舗・店内の増改築のための資金。 ②企業の近代化・合理化に必要な機械設備資金。 ③公害防止の設備資金。	500万円以内	5年以内（内据置1年以内）	年 6.4% 以内	随時	①銀行 ②相互銀行 ③信用金庫 ④信用組合 ⑤商工中金	役場経済課
商業設備近代化資金	①卸小売業その他サービス業を営む者で、資本金 1,000万円以下、従業員30人以下の個人・会社	①店舗の増改築、駐車場設置。 ②店内外施設の改造・増設。	2,000万円以内	7年以内（内据置1年以内）	年 6.4% 以内	年間随時枠いっぱいになり次第締切り。	①銀行 ②相互銀行 ③信用金庫 ④信用組合 ⑤商工中金	役場経済課

春の全国火災予防運動

2月28日～3月13日まで

怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」

重点目標

○身体不自由者等を中心とした死傷防止対策の徹底
○家庭及び地域における防火対策の推進
○特定防火対象物に係る防火安全の確保
○防災機器等の普及の推進
○異常乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進

優良ドライバーの表彰申請はお早めに

地区表彰（銅章）＝2月25日締切り
・自動二輪車以上の運転免許を有し、五年以上運転に従事し交通事故・違反のないこと。
・小特・原付の運転免許を有し十年以上運転に従事し交通事故・違反のないこと

県表彰（銀章）＝2月25日締切り
・自動二輪車以上の運転免許を有し、十年以上運転に従事し交通事故・違反のないこと
・地区表彰を授章済であること

県表彰（金章）＝2月25日締切り
・自動二輪車以上の運転免許を有し、十五年以上運転に従事し交通事故・違反のないこと
・警察署長又は、地区交通安全協会長の推せんを得て申請すること
・県表彰（銀章）を授章済であること
◆いずれも交通安全協会の会員であること
◆いずれも過去に同等種類の表彰を受けていないこと
◆申請先＝館林交通安全協会
※なお、その他詳細な条件等については館林交通安全協会（☎72 5030）又は、各地区の支部長におたずねください。

入札指名参加願 3月20日までに提出を

61年度

昭和61年度、村が発注する建設工事や物品等の販売を受けたい業者は、今年三月一日～三月二十日までに「入札指名参加願」を役場総務課まで提出を。
なお、申請様式等は、新建設省統一様式（新全国様式）のもので申請してください。

新入社員研修 参加募集

☆期　日＝3月24日～26日
☆対　象＝新規採用人数が20人以下の管内中小企業の事業所に入社する新入社員
☆会　場＝東毛少年自然の家
☆締切り＝2月20日
☆申込み・問合せ＝役場経済課へ

剣道大会 参加者募集

☆日　時＝3月21日　午前9時
☆会　場＝社会体育館
☆試　合＝小・中学生の二部門
☆申込み＝3月10日までに社会体育館に申込みください。
☆参加費＝無　料
※その他、くわしくは社会体育館（☎84 4626）へ

身体障害者個別相談会

身体障害者手帳交付など、障害者に関することなら、どんなことでも相談に応じます。お気軽においでください。
☆日　時＝2月25日　午後1時から午後3時
☆会　場＝村保健センター
※くわしくは住民課へ

文芸欄 こほろぎ短歌会『田芝支部』

愛憎も知らず遊びしおはじきの土に埋れし水色一つ　石村　艶子

遊ぶ声かすかに聞こゆ電話口主婦ぶり顕ちつ娘の声まろき　始沢　良子

霜なへの冬芽のみどりもりあがるそこより生れし陽光（ひかげ）たまゆう　篠木　よし

ひとやくを果（カ）せし苺の母株かすてがたくまた隅に植ゑをく　砂賀久美子

初詣雑沓の中先だちて孫（こ）はさがし得しガラス細工店　立川ツヤ子

思考の糸切れし思ひす渇きゆく心時雨に人恋ほしかり　立川　ふさ

この冬は帰らじと言ふ息の便り子ば子で離るることに馴れゆく　立川　文子

木枯にハウスのビニール破かれし一人シートを雨の予報に　蓮見　タカ

青きはん照曳きつつ昏る川面（かわづら）をおらぶがあはれ流木の俤（かげ）　野口　タカ

たまさかに訪ひし老父と話したかりデジタル時計文字の忙しさ　野村　初枝

歌へぬ詫も心に積みて宴の盛り好まぬ歌にも手高く打つ　礒川　千秋

村のうごき

2月

15日　明和村誌発刊経過報告会
15日　農業共済事業運営協議会
17日　母子保健推進員研修会
19日　西小一日入学
21日　村議会全員協議会（61年度予算内示）
22日　中学校入学説明会
26日　東小一日入学
〃　献血（保健センター）

3月

8日・9日　公民館まつり

おめでた おくやみ

出生

氏名	保護者	続柄	地区	生年月日
関口　雅江	健一	長女	梅原	12月24日
渋澤　健輔	誠一	長男	矢島	12月31日
奥澤　美穂	一郎	長女	江口	1月19日
柿沼　妃甫	廣次	長女	江口	1月20日

死亡

氏名	年令	世帯主（）は新	地区	死亡月日
川上幸次郎	59	（智恵子）	中谷	1月3日
吉永新十郎	86	今朝夫	梅原	1月4日
青山　猶一	81	尚夫	下江黒	1月8日
簗瀬　高之	46	（カツ子）	梅原	1月20日
塩谷早希子	32	務	須賀	1月21日

おわび

一月号九ページ「おめでた」の欄の田中美紀ちゃんとあったのは田中美妃ちゃんの間違いでした。おわびして訂正します。

日曜当番医

月日 ＼ 地区・科別	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 外科	邑楽郡千代田町 明和地区
2月16日	白沢医院 ☎(72)1600	川田医院 ☎(72)3724	大石医院 ☎(74)2362	宇沢医院 ☎(74)8761	増田医院 ☎(82)2255
2月23日	落合医院 ☎(72)3160	後藤(康)医院 ☎(72)3975	後藤(康)医院 ☎(72)3975	最上医院 ☎(74)3763	小西医院 ☎(86)2261
3月2日	根岸医院 ☎(72)3262	小倉医院 ☎(72)0606	増田医院 ☎(72)1387 阿久津医院 ☎(72)3315	館林医院 ☎(74)2112	橋本医院 ☎(82)1150
3月9日	古屋(恒)医院 ☎(63)6161	大神医院 ☎(62)2200	田内医院 ☎(72)3855 清田医院 ☎(72)0862	碓川堂医院 ☎(74)0184	館林地区が担当します
3月16日	佐々木医院 ☎(62)2623	川田(耳)医院 ☎(72)3314	多々良診療所 ☎(72)3060 大塚医院 ☎(72)0176	寺内医院 ☎(72)3031	井上医院 ☎(82)1131

○祝日は館林厚生病院が担当します
○耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです
※変更になる場合がありますので電話で確認してから受診して下さい

1月の救急車出動回数

- 交通事故　5件
- 急病　5件
- その他　0件
- 計　10件

寄付ありがとう

◆石村藤一さん（大佐貫）は、亡妻の供養にと五万円を
◆矢島友次さん（田島）は、亡父の供養にと三十万円を
◆川上智恵子さん（中谷）は、亡夫の供養にと十万円を
◆梅島地区戦友会（代表、森尻祐三郎さん）は、二万八千六百九十円を
◆館林南ライオンズクラブは、十五万円を

それぞれ社会福祉のために使ってくださいと村社会福祉協議会（奉仕銀行）に寄付されました。

南大島地区どんど焼き

舞い上がる炎に歓声

南大島地区（稲荷山）で一月十五日夜、「どんど焼」が行われました。

地区の青年たちが、自分たちの子どもの頃味わった良さを今の子どもたちにも味あわせてやろう―と六年前から復活させているものです。

祝日とあって近在からも家族連れなどが多数訪ずれ、地元が用意した、おでんや甘酒で舌つづみを打ちながら真赤に夜空を焦がす炎に酔いしれていました。

家族においしい料理を――と
レッスンに励む堀口葉子さん（新里）

料理教室を語る30行

文・題字とも本人です

主婦にとって、子供達を学校に送り出し、掃除、洗濯等の仕事が終り、ホットしたと思うと、もう夕食の献立を考える時間になってしまいます。頭の中に、「あれや、これや」と浮かんでくる事もあれば「今日は残り物で何か」と思うときもあります。

私も母に習ったり、独身時代に料理教室に通ったり、今では月一回の公民館の料理教室に参加したりして腕に自信があったつもりですが、いざ毎日のことになるとこれほどむずかしいとは思いませんでした。

お料理は、昔ながらの材料もあれば、現代に合わせた材料や味付けもあり、更には季節に合わせた工夫も必要かと思います。料理も一つの作品で、できあがったものを自分の気にいった器にもりつけ、食卓に並べたときの気持ちはなんとも言えない、和やかな気分に浸ることができます。

これからも、お料理にかぎらず新しいものに挑戦していくことは、私自身にとっても大切なことと思います。

＊　＊

みんな集合！

サケ稚魚
3万匹放流

カムバックサーモン運動

日時　3月2日(日)　10時

場所　利根川梅原地先（東武線鉄橋付近）

当日、子どもたちが、ロマンを求めてサケ稚魚三万匹を放流します。稚魚のない方にも、関係者が若干用意していますのでふるって参加、ご見学ください。

相談・検診（毎月実施）

☆人権、行政、心配ごと相談
○日時　2月17日　午前10時～午後3時まで
○場所　役場会議室

☆交通事故相談
○日時　2月13日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市民相談室

☆年金相談（各種）
○日時　3月6日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市役所相談室
○内容　年金一般

☆健康相談
○日時　2月20日・3月4日　受付は、いずれも午前9時30分～10時30分
○場所　保健センター

☆乳児健診（第二木曜日）
☆妊婦健診（第三木曜日）
いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

今月の納め

今月の納めは、国民年金六期、水道料です。

25日　明和農協第一
26日　東部児童館
27日　役場税務課

村の人口
3月1日現在
世帯数 2,522 戸
人口総数 10,221 人
男 5,111 人
女 5,110 人
（2月中の動き）
出生11人 死亡 8人
転入23人 転出16人

広報 めいわ

'86 3 10日発行
第294号
発行 明和村役場
編集 総務課 広報係
印刷 ㈱イシカワデザイン

寿学級・婦人学級・園芸教室 合同レクリエーション

さあ！ 輪になって…… ▲

▲ ？年か前を思い出して、お手てをつなぎましょう

▲ てれることないでしょう

フォークダンスしてるんですよ…… ▲

フォークダンスは、初めてなんです
よろしく……

▲ 和気あいあいのレクリエーション

立春式

一七七人が立志
頼もしい成人をめざして

村教育委員会は、昔でいう「元服」。少年少女期から成人への変革期にあたる中学二年生を対象に、成人としての志をもってもらおうと二十一回目の「立春式」を二月四日、中央公民館で行いました。

式には、対象の二年生百七十七人をはじめ、関根校長、担任教諭ら関係者二十人近くが出席。

更に、来賓として村長、村議会議長、館林警察署長など十六人が参列し、立志を祝福。

式は、まず二年生の野口美波君の指揮、野中恵子さんのピアノ演奏による「君が代」を出席者全員で斉唱。次いで三田教育長が、いじめ問題も含めながら「人を敬う心、おもいやりのある心を大事にしてほしい」と心の充実を強調する式辞を述べた後、対象者代表に記念品を贈呈。

また、来賓の方たちからも「二十一世紀を担うのは、ここにいる皆さん方です。その誇りと責任を自覚して、希望に満ちた頼もしい成人に育ってください、とのことばに皆さん、うなずくように聞き入っていました。

この後、三年生を代表して、木村浩之君が〝激励のことば〟、対して二年生を代表して高橋豊君が〝お礼のことば〟を読み上げ式を終わりました。

真剣な表情で式にのぞむ二年生

▲祝辞を述べる村長

高橋くん

成人として第一歩を踏み出すとき

私達の中で既に、十四歳になっている人がいます。この年齢は子供から大人への階段を登り始めた、とても大切な時期です。例えば、十四歳の私達だれかが犯罪を起せば未成年であっても犯罪者として刑罰責任を負わなければなりません。

十四歳というのは、成人としての第一歩を踏み出すと同時に自分の行動に責任をもち、社会に貢献できるよう努めなければなりません。きょうのこの日を契機として決意を新たに、希望に満ちた目標に向かって努力したいと思います。きょうは、私達を祝福してくださった、奈良村長さんをはじめ、来賓の皆様本当にありがとうございました。

対象者代表
お礼のことば——　高橋　豊くん

木村くん

三年生代表
激励のことば——　木村浩之くん

決意を新たに明るい社会を

今日は、奈良村長さんを始めたくさんの方々が出席され、このような立派な式を行ってくださいました。多数の方の祝福のことばを忘れずに一歩一歩まっすぐに進んで社会を背負っていってもらいたいと思います。

いま、皆さんは子供から大人へのステップを開始したところです。あと、何年かすると社会人としての第一歩も踏み出すことになります。その日のために自分の行動に責任を持ち、決意を新たに自分から進んで明るい社会をつくっていけるようがんばってください。

今日は、本当におめでとうございました。

国民年金法改正

強制加入者の範囲が拡大

次の方は4月1日からかならず加入手続が必要

国民年金法が改正され、今年の四月一日から施行となります。強制加入被保険者（国民年金にかならず加入しなければならない者）の範囲が大巾に拡大されました。

次の方で国民年金に加入していない方は、四月一日以降かならず加入手続きが必要です。

◎日本国内に住所を有する者で年齢二十歳から五十九歳までの者で国民年金に加入していなかった次に列記する方

○地方議会議員及び国会議員
○同右の配偶者
○恩給や年金を受けている人の配偶者
○恩給や年金を受ける資格のついた人
○同右の配偶者
○厚生年金等の障害年金の受給権者
○同右の配偶者
○厚生年金等の遺族年金の受給権者
○未帰還者留守家族手当・特別手当の受給者
○厚生年金保険の被保険者等の配偶者（サラリーマンの奥さんなど）
○共済組合の組合員の配偶者（公務員の奥さんなど）
○自営業者等（法改正にかかわらず未加入者であった者）

※厚生年金等とは＝各種共済組合も含みます。

詳細は役場住民課へ

国民年金保険料引上げ

4月から月額7,100円に

国民年金の保険料が、四月から七千百円（現行六千七百四十円）に値上げとなります。

これは物価上昇等により目減りしないよう物価スライド制が導入されているための値上げです。受給者に支払われる年金の給付財源は、加入者の保険料と運用収入及び国庫負担によって賄われていますが給付だけを引上げていきますと年金財政を維持していくことはできません。

そこで国民年金をさらに充実させていくためには、国の負担額及び保険料の引上げが必要となるわけです。

このようなことから、今回の保険料の引上げも、年金を長期にわたって健全に維持し、将来加入者の皆さんに満足できる年金を支払うためのものですのでご理解ください。

詳しくは役場住民課に問合せください。

一括前納をお勧めします

国民年金保険料、割引き

前納制度

「毎月納めるのはめんどうだ」「収入が一定していないので一度に納めたい」―このような場合には一括前納をお勧めいたします。（前納制度）

前納制度は、保険料の納め忘れの防止、毎月納付の手間が省ける、割引き（年五分五厘）などの恩典があります。前納した人が国民年金をやめた場合は、やめた月以降の相当額は返ってきます。現金前納の納付期限は四月三十日です。

なお、振替納付の人で四月から保険料の納付方法を変更したい場合（毎月納付←→前納）などは、三月二十八日までに役場住民課にご連絡ください。

61年4月から62年3月までの保険料前納額

	年間保険料額	割引額	前納額
定額保険料	85,200円	2,060円	83,140円
定額＋付加保険料	90,000円	2,180円	87,820円

受賞おめでとう

このほど、社会福祉事業の発展に貢献された石村よつさんら四人が県知事などから表彰を受けました。四人とも長年、民生・児童委員として、その職責を深く理解し、地域の福祉増進にひたすら尽くされています。その功績が、この度、認められ受賞となったものです。

群馬県知事表彰（功労）

☆昭和40年12月1日～現在―民生児童委員、村社会福祉協議会評議員。
☆昭和58年12月1日～現在―邑楽郡民生児童委員協議会常任委員、同協議会婦人部副会長。

石村よつさん（大佐貫）

群馬県知事表彰（永年勤続）

☆昭和47年7月1日～現在―民生児童委員、村社会福祉協議会評議員。
☆昭和58年12月1日～現在―邑楽郡民生児童委員協議会常任委員、村社会福祉協議会理事。

小林政介さん（下江黒）

群馬県社会福祉協議会長表彰

☆昭和49年12月1日～現在――民生児童委員、村社会福祉協議会評議員。

早川リツさん（大輪）

群馬県社会福祉協議会長表彰

☆昭和49年12月1日～現在――民生児童委員、村社会福祉協議会評議員。

岡安宏子さん（南大島）

生きがい豊富

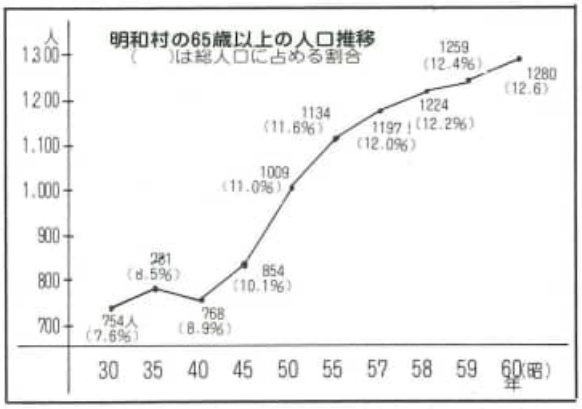
笑いは、健康の秘けつ！

現在、我が国の六十五歳以上のお年寄りは、千二百四十一万人と、総人口の一〇・三%を占め、初めて一〇%を突破しました。うち、女性が六九・四%を占めています。（昭和59年総務庁資料）

この割合は、ますます増えるものと見られ将来（昭和95年頃）は二〇%を超えるだろうと予測されています。

一方、明和村では別表―①のように昭和五十九年十月現在で六十五歳以上のお年寄りは、千二百五十九人で、総人口の一二・四%と全国平均の一〇・三本県平均の一〇・九%をいずれも上回って十人に一・二人がお年寄りという状況にあります。

〝老い〟は、かならずだれにでもやってきます。人生八十年といわれていますが、高齢者問題というのは何もお年寄りだけの問題でなく、若い人たちにもやがて直面しなければならないテーマであり、そして、社会全体の課題でもあるのです。



別表-①

老いを忘れて芸に熱中

余暇を有意義に利用して、日ごろの練習成果の発表を兼ねて二月五日、中央公民館で村内のお年寄りたちによる「第五回老人クラブ芸能大会」が行われ、百九人のお年寄りが、自慢の芸を披露しました。

催し物は千差万別で、踊り、カラオケ、寸劇――と盛たくさん。自分たちで創意工夫したオリジナルとあって、いずれも見ごたえのあるものばかりです。

皆さん、この日ばかりは老いを忘れて芸に熱中し、老人パワーを発揮。会場は終始笑いのうずと共に熱い声援が惜しみなく送られるなど、見る側も、演ずる側も一体となって楽しい一日を過ごしました。

進行や舞台関係には、村ボランティア連絡協議会の皆さんのご協力によりスムーズに進められました。

また、二月二十一日には、村の中央公民館で郡内代表のお年寄りによる芸能大会も行われ、村からも三十人以上が出場し、心いくまで芸を楽しみました。

見事な踊りを披露する野本千代子さん

「第五回老人クラブ芸能大会」に出場した、お年寄りたちの中から四人に大会の抱負や芸についてうかがってみました。

森尻祐三郎さん
（82歳・南大島）

今回は、詩吟、「稗搗の歌」をやらせていただきました。詩吟を始めて十年以上になります。詩吟は、のどを使いますので健康に良く、おかげで風邪ひとつひきません。これからも健康維持のため声がつづく限り続けたいと考えています。

江森ふくさん
（70歳・上江黒）

まず、踊りをやっていると体

楽しい！

第5回老人芸能大会

◀二人のおじいちゃんによる寸劇

▶みなさん、うまいですね……

第5回明和村老人クラブ芸能大会

主催 明和村老人クラブ連絡協議会　後援 明和村・明和村社会福祉協議会

▲さあ！呼吸をあわせてよいしょ！

若さの秘密

わたしの場合

歌手 **藤山一郎**

明治生まれのわたしが、もし若く見えるとすれば、一つには体育のおかげです。

「そんな老いぼれがいったいどんな体育をしてるのかね？」といわれそうですが、わたしの場合は、歌手という職業を通じての発声こそ体育なのです。みなさんは、躍動乱舞して筋肉を鍛えるイメージを体育についておもちかもしれませんが、わたしは発声だってりっぱな体育だと考えるのです。

若く見えるのは〝体育〟のおかげ……

なぜなら発声は、内臓を使い、そして鍛えるからです。声を出した瞬間に、その振動が体全体に共鳴する――これは素晴らしい全身運動なのです。

病気欠勤は一回もありません。実は、これも発声の賜物なのです。それというのも昔の歌謡界は、いまのようにマイクロホンをはじめとする録音技術が高度ではありませんでした。そのためレコーディングのときには、オーバーにいえば叫ぶような声量で歌わなければ、音が記録されないのです。そこで、ふだんからだれにも負けないくらい発声の鍛練をするのが習性になりました。〝マイクのいらない藤山〟といわれるようになりましたが、これがわたしの健康を支えてくれたと思っています。

ですから〝年寄りだから遠慮しなくては〟などという気持ちは捨てて、時には思いっきり大声で、お好きな歌や詩吟のひとつもやってみることです。肉体的にも精神的にも若さを保つ上で効果があると思います。

〝マイクのいらない藤山〟のゆえん

お陰をもちまして、今年で芸能生活五十五年になりますが、

を動かすので健康になることまちがいなしです。これは踊りをやっているすべての人に共通しています。こういう芸能大会は老人ばかりでなく村を上げて実施することも健康につながる一つだと考えます。

須永ことさん
(72歳・田島)

芸能大会は、私たちの生がいです。日ごろ鍛練した成果をかえりみることも出来るし、人との交流も図かれるのでとても楽しみです。来年もぜひ出場したいと思います。踊りは、とっても楽しく生きがい豊富な芸です。皆さんも、ぜひどうぞ――。

篠木直一郎さん
(80歳・大佐貫)

若返りとボケ防止にと、知人の勧めもあってカラオケを始めました。あまり丈夫でなかったのでやれるか心配でしたが、いざ、やってみると結構大丈夫。以前よりかなり健康になりました。芸は、体と心の浄化作用があるので私には欠かせません。

今月の話題

みなさんからの話題を募集しています。
役場広報係へご連絡ください。
☎(84)3111。

成長ぶり披露
保育園で「おゆうぎ会」

もうすぐ卒園。四月からは幼稚園生。保育生活も残りわずかとなった二月上・中旬にかけて東・中・西保育園の三園で「おゆうぎ会」が行われ、一年間の成長ぶりを披露しました。

三園とも、趣向をこらして個性豊かなイベントが盛たくさん。歌、ゆうぎ、体操、ダンス、合奏――などの熱演に父母たちも真剣な表情。わが子が出演すると身をのり出すように見入り感激していました。

みんなガンバッタぞ……！

▶三歳未満児の名演技

思わぬ大雪に はしゃぐ子供たち

二月十八日昼ごろから降り始めた雪は、十九日の朝まで続き県下全域に記録的な〝ドカ雪〟をもたらし、通勤・通学などに大きな影響を及ぼしました。

前橋地方気象台によりますと各地で二十六㌢から三十㌢と近年にない積雪を記録しています。明和村でも三十㌢と多く、久びさの大雪にビックリ。

村教育委員会では、各幼稚園、各小・中学校の始業時刻を一時間遅らせるなど通学に配慮しました。

一方、そんな状況とは、うらはらに喜んだのは、子供たちです。さっそく、校庭に大きな雪ダルマを作ったり、雪合戦ではしゃぎまわり、思わぬ大雪に感激していた様子でした。

▲雪合戦、冷めたいよ！

▲雪ダルマでVサイン

区を上げて〝豆まき〟を楽しむ「梅原地区」

二月三日、節分。梅原地区では、区を上げて豆まきを楽しみました。これは昨年三島神社境内に「神楽殿」が新設されたこと、また、子供たちに昔の伝統行事を楽しんでもらおうと、神官、区などの関係者の心づかいから行われたものです。

区の最高齢者、年男（トラ年）である九十六歳の恩田万吉さんが、年齢を感じさせない大声で神楽殿から豆をまくと、子供たちから歓声が上がるなど豆まきは最高潮。更に、関係者が用意した福引きや甘酒が振るまわれ子供たちは、ニコニコ顔で舌つづみを打ちました。☆

▲地区最高齢者の恩田万吉さん（96）の豆まき＝左2人目

節分とは、冬の節に移ることで立春の前日をいう。昔は、春・夏・秋・冬の季節の変わり目の日をいい、年に四回あったわけだが春の節分だけが残って外は忘れられてしまった。節分を「年越し」「大年」「歳の夜」などと☆いう地方があるのは、立春を年の改まる日と考える風習のある事を示している。追儺（ついな）は、鬼やらいともいい節分の最も大きな行事となっている。これが節分に行われるようになったのは室町時代以後で、それまでは大みそかの行事であったといわれる。豆をまくのは邪気を払う祓（はら）いの行事である。『恩田義雄さん、（梅原）の寄稿によります』

出席した皆さん

編集をかえりみて
村誌発刊経過報告会

五年がかりで村の歴史、変せんを刻んだ、「明和村誌」が昨年十二月完成しました。その発刊経過報告会が二月十五日、中央公民館で行われ、執筆者二十一人と印刷業者など関係者三十人近くが出席。

まず、発行者である村長が発刊にあたって感謝のあいさつを述べた後、労をねぎらい執筆者一人ひとりに感謝状を贈呈。その後、全員で編さんをかえりみながら苦労話に花を咲かせ発刊を祝いました。

大佐貫（一位）地区など表彰
交通無事故・無違反コンクール

「第六回交通無事故・無違反コンクール」の表彰式が、二月十一日、役場会議室で行われました。村内で一位になった大佐貫など入賞地区に表彰状と記念品が、村長から伝達されました。

村内の成績については、前月号の〝広報めいわ〟でご案内いたしましたが、三市町村総合順位もこのほど発表になりましたのでお知らせします。前回、斗合田地区、前々回、入ケ谷地区とここ二～三年明和村で一位を占☆めていましたが、今回は館林市（城町南）に譲ってしまうなど全体的にふるいませんでした。

総合順位は次のとおりでした。

大佐貫＝8位、新里＝11位、中谷＝12位、南大島＝15位、下江黒＝19位、斗合田＝21位、梅原＝31位、千津井＝32位、上江黒＝35位、江口＝42位、川俣＝45位、田島＝49位、矢島＝59位、入ケ谷＝68位、須賀＝78位、大輪＝84位（総参加地区は96地区でした。）

氷山の一角
まだまだ多い
違反・事故

無事故・無違反コンクールの表彰式に同席した館林警察署長さんのお話によりますと、明和村の場合、中でも交通三悪といわれる、無免許、速度違反（25km以上）、酒酔い・酒気帯びの違反件数は、同警察署管外も含めると、なんとおどろき――、無免許24件（管内4件）、速度違反51件（同20件）、酒酔い・酒気帯び62件（同24件）、合わせて137件（同48件）と管内（コンクール）の数字の、三倍近くの違反件数になるとのこと。（どの市町村でもこういう傾向）。このことは大いに注目しなければなりません。

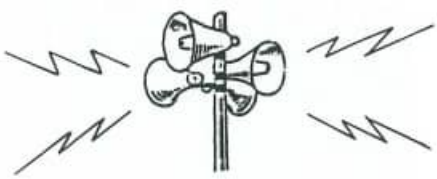
つまり、近辺では注意していても、遠くへ行くとついつい気分でしらぬ間に気がゆるんでしまっていることを、この数字は物語っています。「はっ！自分もそうだった」と反省の念にかられる方も少なくないのではないでしょうか。いわばこのコンクールの数字は、氷山の一角なのです。油断は禁物です。

交通ルールは、社会のルール。いつでも、どこでも、かならず守りましょう。

村内一位の表彰を受ける大佐貫区長

▷春の交通安全運動……4月6日～4月15日。　主な実施事項……◎こども・お年寄り、特に新入学（園）児に

お知らせ



けられています。一年間有効な新ワクチンを使用するため年一回の接種ですみますのでかならず受けてください。

万が一子供などが、かまれたりして事故が起きてからでは大変です。忘れず接種しましょう。

また、登録も同時に受けられます。登録・注射は、次の日程で行いますので、最寄りの場所で受けてください。

愛犬に愛をもって予防注射を

犬の登録と予防注射は、狂犬病予防法により飼い主に義務づ

◎犬の予防注射日程表

実施月日	曜日	時間	場所
4月7日	(月)	午前 9:00～10:00	斗合田集落センター
		〃 10:30～11:30	東部児童館
		午後 1:00～ 2:00	江口集会所
		〃 2:30～ 3:30	田島出荷所
4月8日	(火)	午前 9:00～10:00	明和農協第一事業所
		〃 10:30～11:30	大輪転作促進研修施設
		午後 1:00～ 3:00	矢島転作促進研修施設
4月9日	(水)	午前 9:00～11:30	中谷教学院
		午後 1:00～ 3:00	南大島集会所
4月10日	(木)	午前 9:00～11:30	梅原三島神社
		午後 1:00～ 3:00	役場

☆日時＝予定表どおり
☆対象＝生後三ヵ月以上
☆料金＝四千八百円（登録料二千百円・注射二千三百円・交付手数料四百円）
※その他、詳しくは役場保健衛生係へ

通信制で高校卒業資格

県立桐生女子高校では、通信制の生徒を募集しています。男女共学の普通科で年齢に関係なく入学でき、終了すると高校卒業資格が得られます。

月に二回ほど（隔週の日曜日）登校すればよいので、働きながら学ぼうとする人や主婦などには最適な勉学方法です。

受付期間は、3月10日から4月5日正午までです。入学案内書もさし上げています。

詳しくは、桐生女子高校通信制（☎0277(32)2182）に問合せください。

4月から新年度(61年)です。

この期に口座振替納税に切りかえましょう

一昨年の四月からスタートした振替納税制度をご存じですか。既に九十パーセント近くの家庭で利用されています。

この制度は、預金口座から村税等の税金を自動的に引き落して納めていただく制度で、納め忘れや、盗難防止として金融関係機関では多く利用されています。

また、納税の労力・時間を節約するのに大変便利な制度ですのでご利用ください。

四月一日から新年度(61年度)です。この期に口座振替に切り替えましょう。

口座振替できるのは、村(県)民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・国民年金保険料・農業共済掛け金・水道使用料・利根加用水賦課金です。

☆手続き＝振替依頼書が役場税務課又は、取扱い金融機関にありますので預金通帳と、その印鑑を持参して申し出てください。

☆取扱い金融機関＝明和農協(第一・第二)、千江田農協、群馬銀行（館林・南・板倉の各支店）、足利銀行（館林・南の各支店）、太陽神戸銀行館林支店、大生相互銀行館林支店、館林信用金庫南支店

※その他、詳しくは役場税務課に問い合せください。

ただいま、固定資産課税台帳の縦覧期間中です

いま、固定資産課税台帳の縦覧期間中です。昭和六十一年度の固定資産税の基準となる価格などを登録した課税台帳を三月二十日まで、役場税務課で縦覧しています。

台帳登録価格などに不服がある場合は、三月三十日までに固定資産評価審査委員会（役場税務課）に申し出ることができます。

あなたの美声を放送してみませんか

NHK前橋放送局では、FM放送「夕べのひととき」（午後6時～7時）で、毎週月・水曜日にアマチュアのカラオケテープによる歌を放送しています。

放送出演ご希望の方は、自信作一曲を演奏付きでカセットテープに録音して、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を添えて〒371前橋市元総社町一八九　NHK前橋放送局「夕べのひときカラオケ」係（☎0272(21)1711）までお送りください。

予防接種・健診予定表

※月例実施のものは最後のページをご覧ください。

	乳幼児健診	ツベルクリン反応（BCG）
対象者	乳幼児	昭和60年1月1日～60年12月31日に生まれた児
期日	3月28日(金)	4月2日(水) 判定BCG…4月4日(金)
時間	受付 午後1時～2時	受付 午後1時～2時
場所	保健センター	
持ちもの	母子手帳	母子手帳 問診票

詳しくは、役場保健課へ

社会体育館 ☎84－4626
中央公民館 ☎84－4491 から伝言

4月から新年度です

スポーツ団体は登録しましょう

四月一日から六十一年度になりますので社会体育館・小・中学校の校庭、利根川総合運動場を利用するスポーツ団体（個人）は、登録が必要となります。

これ等の公共施設は、皆さんに円滑にご利用いただくため代表者会議を開き、その席上で登録していただくことになります。

代表者会議は次のとおり行います。

☆日　時＝3月20日　午後7時から

☆場　所＝中央公民館会議室

☆対象者＝10人以上で構成されているスポーツ団体（成人の監督者等が含まれていること）

※詳しくは、社会体育館におたずねください。

テニス場（河川敷）を利用する方も登録（更新）を！

四月一日から六十一年度になります。利根川総合運動場の「テニスコート」を現在登録使用している人で、四月以降も続けたい人は更新手続きを――、新しく使用したい人は登録手続きをしてください。

☆更新期限＝3月中

☆新規登録＝3月から随時

☆費　用＝2000円

☆申込み・問合せ先＝社会体育館へ

もう一度確認を
61年年賀はがきお年玉当せん番号

等級	お年玉の品名	組	番号		
1等	VTR	A組	337340		
		A・B組共通	953103		
			205362		
			281824		
2等	インスタントカメラ	A組	下5けた 94150		
		A・B組共通	下5けた 86618		
3等	万年筆又は洋食器セット	A・B組共通	下5けた 76123	下5けた 96885	
			下5けた 94941	下5けた 32701	
4等	手紙セット（便せん・封筒・グリーティングカードのセット）	A・B組共通	下3けた 126		
5等	お年玉切手シート	A・B組共通	下2けた 39	下2けた 63	下2けた 03

※お年玉引換期間　7月19日まで

（詳細は最寄りの郵便局へ）

"国の進学ローン"
国民金融公庫

国民金融公庫は、次のとおり進学資金の融資を行っていますので活用しましょう。

◆一般貸付

☆利用できる方＝進学する方の父母又は本人（勤労学生に限る）で、年収六百万円以内の方

☆融資額＝50万円以内

☆利　率＝年7・0％

☆返済期間＝修業年限以内（最高で最長4年）

☆申込み期限＝61年4月30日

☆取扱い機関＝銀行などの金融期関

また、「進学積立郵便貯金者貸付」融資もあります。詳しくは、取扱い機関におたずねください。

村のうごき

〈3月〉

11日　村議会定例会（18日まで）
〃　寿学級閉講式
14日　婦人学級閉講式
15日　明中卒業式
19日　母子保健推進員研修会
20日　体育施設利用団体61年度利用説明会
21日　第13回剣道大会
25日　幼稚園卒園式（東・中・西）
〃　衛生正副部長会議
26日　小学校卒業式（東・西）
28日　保育園卒園式（東・中・西）

〈4月〉

7日　保育園入園式（東・中・西）
8日　小・中学校入学式
9日　幼稚園入園式（東・中・西）

文芸欄

こほろぎ短歌会
連富士支部

すすき穂に包まれ流る川水の明日を予報すちぎれ雲映しぬ

冬至柚子時の流れに逆はず茶すすりつつ甘酢の味頬傳ふ　野本みね子

原口　文江

諸もろの歴史を秘めし老木の生ある証赤き梅花芽の（偕楽園）

原口美津子

だるま市の場所変らざり女露商の背の子眠るに焼まんぢゅう売る

福田　初江

草むしり汗みどろなり昼上る冷い水何よりうまし　奈良　照子

補導員の腕章付けて連れだてば店員客等のとまどう眼差し

山岸　澄枝

針穴の糸の通りが気がかりて幾才つも変らぬ人の嘆くを

小平　和子

手直せし化粧くづれの止めどなく、パフをはたきし美容師顕たす

泉田　政子

—出生—

（敬称略）

氏名	保護者	続柄	地区	生年月日
江森　紘恵	靖芳	二女	梅原	1月25日
篠原　陽	史行	三男	須賀	1月30日
福島　由佳	正洋	長女	南大島	2月3日
森田　聖清	二郎	長男	上江黒	2月4日
飯塚　太明	邦雄	長男	江口	2月8日
吉田　秀貴	耕三	二男	大輪	2月9日
清水　綾	和美	長男	南大島	2月14日
金子　真也	真司	長男	田島	2月16日
清水　巨樹	義行	長男	南大島	2月19日
始澤　秀平	稔	長男	梅原	2月20日
張谷　俊行	和彦	二男	川俣	2月24日

—死亡—

（敬称略）

氏名	年令（世帯主は新）	地区	死亡月日
福田　きい	82	峯次 梅原	2月2日
柴崎　米吉	68	清 下江黒	2月11日
林　正	56	（ふみ子）須賀	2月15日
本澤秋太郎	78	（操）南大島	2月17日
原口　きく	87	幸 大輪	2月17日
大津　忠一	57	岩吉 矢島	2月18日
田村　善吉	79	（秋善）斗合田	2月21日
石村　ちよ	52	一雄 大佐貫	2月26日

2月の救急車出動回数

- 交通事故　2件
- 急病　2件
- その他　2件
- 計　6件

日曜当番医

月日 ＼ 地区・科別	館林邑楽地区 産婦人科	館林邑楽地区 耳鼻科	館林地区 内科	館林地区 外科	邑楽・板倉明和地区 千代田
3月16日	佐々木医院 ☎(62)2623	川田(耳)医院 ☎(72)3314	多々良(診)医院 ☎(72)3060 大塚医院 ☎(72)0176	寺内医院 ☎(72)3031	竹越医院 ☎(84)3137
3月23日	横田医院 ☎(72)0255	原医院 ☎(72)1936	後藤(愛)医院 ☎(72)0134 ゆたか医院 ☎(73)7308	永寿堂医院 ☎(72)4469	増田医院 ☎(82)2255
3月30日	真中医院 ☎(72)1630	川田医院 ☎(72)3724	上野医院 ☎(72)3330 森下医院 ☎(73)7776	海宝医院 ☎(74)0811	石山医院 ☎(82)0103
4月6日	浜野医院 ☎(88)5678	後藤(康)医院 ☎(72)3957	後藤(康)医院 ☎(72)3957	津久井医院 ☎(72)3316	橋本医院 ☎(82)1150
4月13日	白沢医院 ☎(72)1600	小倉医院 ☎(72)0606	清河堂医院 ☎(72)3070 安楽岡医院 ☎(72)0572	岡田医院 ☎(72)3163	竹越医院 ☎(84)3137

○祝日は館林厚生病院が担当します。
○耳鼻科に限り診療時間は午後一時までです。
※変更になる場合がありますので電話で確認してから受診して下さい。

寄付ありがとう

◎福田正男さん（梅原）は、亡母の供養にと十万円を
◎張谷よしさん（川俣）は、亡夫の供養にと三万円を
◎南大島地区の婦人グループ「新和会＝代表松崎富士子さん」は、一万円を
それぞれ、社会福祉のために使ってくださいと村社会福祉協議会（奉仕銀行）に寄付されました。

毎月第一土曜日は「少年の日」毎月第一日曜日は「家庭の日」

さし上げます

合併30周年冊子「村勢要覧」にのっている写真…お早めに申出を

記念事業として進めていた明和村合併三十周年記念冊子「村勢要覧」が、昨年の十二月完成しました。既に、区長さんを通じて、皆様のご家庭に届けられていることと思います。

村民各位の皆様には、編集に際しまして写真提供、取材等に心良く応じていただき、誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

つきましては、冊子、「村勢要覧」の中で、ご希望の写真がありましたら差し上げますので役場広報係（☎(84)3111）までご一報ください。

人物、風景、施設――など掲載のものであればどれでも結構ですので遠慮なく申し出ください。

なお、申し出期限は誠に勝手ですが、四月十日までとさせていただきますのでお早めにご連絡ください。

◀パッチワークに打込む島田喜代子さん（須賀）

パッチワークを語る30行

文・題字とも島田さんです。

昨年、横浜の高島屋に展示された、アメリカのシェルバーン美術館の四十枚のキルト……。そのすばらしさ、仕上げた精神力、忍耐力に驚きの声だけ。パッチワーク・キルトとは、ベットカバーの事をいうのだそうです。

廃物利用で三角形は二枚にはいで四角形に、丸形や菱形等と接ぎ、模様を作り、クッションパック、壁かけなどを作ります。

私が、時折り、コタツに入って縫っていると、「そんなに夢中になって、体をこわさないでね」と、娘に心配されます。

とにかく、色の組み合わせに一苦労し、出来上った物は少々まずくとも、何とも云えない愛着を感じ手ばなせません。私は今、手作りのポーチを小脇にかかえて買物にでます。抱えても落ちにくく、汚れたら洗えるのでとても便利。

婦人雑誌で見たポコポコ布団も、いざ作って見ると簡単でした。今の私にとって、多くの人に、パッチワークのよさを知ってほしいと思います。

春の全国交通安全運動

4月6日～4月15日

とび出しは
めいわくいっぱい
事故いっぱい

今月の納め

今月の納めは、農業共済（園芸施設）、水道料です。

26日　明和農協第一
27日　東部児童館
28日　役場税務課

相談・検診（毎月実施）

☆人権、行政、心配ごと相談
○日時　3月17日　午前10時～午後3時まで
○場所　役場会議室

☆交通事故相談
○日時　3月13日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市民相談室

☆年金相談（各種）
○日時　4月3日　午前10時～午後3時まで
○場所　館林市役所相談室
○内容　年金一般

☆健康相談
○日時　3月20日　受付は午前9時30分～10時30分
4月1日　受付は午後1時～2時
○場所　保健センター

☆乳児健診（第二木曜日）
☆妊婦健診（第三木曜日）
いずれも保健センターで行われ、受付は当日の午後1時～2時までです。

◎春の青少年健全育成運動…3月16日～4月15日　目標「青少年に有意義な生活を送るための自覚を高めさせよう」など